まるごと西郷館増改築等
工事設計図

株式会社　斎藤建築設計事務所

図面リスト											
No	図面名	縮尺	No	図面名	縮尺	No	図面名	縮尺	No	図面名	縮尺
A-01	図面リストNo.1		A-36	平面詳細図（２）	1/50	A-71	物販コーナーサインキープラン	1/50	A-106	逆Ｌ型擁壁工構造図	図示
A-02	図面リストNo.2		A-37	平面詳細図（３）	1/50	A-72	家具図－①	1/15	A-107	囲障工構造図（１）	図示
A-03	工事概要書No.1		A-38	矩計図（１－１）	1/30	A-73	家具図－②	1/15	A-108	囲障工構造図（２）	図示
A-04	工事概要書No.2		A-39	矩計図（１－２）	1/30	A-74	センターゾーンサイン１	図示	A-109	囲障工構造図（３）	図示
A-05	建築関係工事特記仕様書		A-40	矩計図（２－１）	1/30	A-75	センターゾーンサイン２	図示	A-110	撤去工平面図	1/200
A-06	建築工事特記仕様書（１）		A-41	矩計図（２－２）	1/30	A-76	センターゾーンサイン３	図示	A-111	撤去工構造図	図示
A-07	建築工事特記仕様書（２）		A-42	矩計図（３－１）	1/30	A-77	物販コーナーサイン	図示	A-112	複合遊具（１）	1/30
A-08	建築工事特記仕様書（３）		A-43	矩計図（３－２）	1/30	A-78	飲食コーナーサイン１	図示	A-113	複合遊具（２）	1/30
A-09	建築工事特記仕様書（４）		A-44	詳細図（１）	図示	A-79	飲食コーナーサイン２	図示	A-114	解体撤去　既存配置図	1/300
A-10	建築工事特記仕様書（５）		A-45	詳細図（２）	図示	A-80	受け渡しコーナーサイン	図示	A-115	解体撤去　既存平面詳細図	1/50
A-11	建築工事特記仕様書（６）		A-46	詳細図（３）	図示	A-81	中央屋根上館名サイン１	図示	A-116	解体撤去　既存天井伏図・屋根伏図	1/100
A-12	建築工事特記仕様書（７）		A-47	詳細図（４）	図示	A-82	中央屋根上館名サイン２	図示	A-117	解体撤去　既存立面図	1/100
A-13	建築工事特記仕様書（８）		A-48	詳細図（５）	図示	A-83	左屋根上館名サイン	図示	A-118	解体撤去　既存矩計図（１）	1/30
A-14	建築工事特記仕様書（９）		A-49	詳細図（６）	図示	A-84	右屋根上館名サイン	図示	A-119	解体撤去　既存矩計図（２）	1/30
A-15	建築改修工事特記仕様書		A-50	詳細図（７）	図示	A-85	外部サイン１	図示	A-120	解体撤去　既存矩計図（３）	1/30
A-16	建築工事特記仕様書（１）		A-51	展開図（１）	1/50	A-86	外部サイン２	図示	A-121	解体撤去　既存建具表（１）	1/50
A-17	建築工事特記仕様書（２）		A-52	展開図（２）	1/50	A-87	屋外整備　計画平面図	1/250	A-122	解体撤去　既存建具図（３）	1/50
A-18	建築工事特記仕様書（３）		A-53	展開図（３）	1/50	A-88	屋外販売スペース	1/50	A-123	解体撤去　既存展開図（１）	1/50
A-19	建築工事特記仕様書（４）		A-54	展開図（４）	1/50	A-89	屋根付き駐車場	1/50	A-124	解体撤去　既存展開図（２）	1/50
A-20	建築工事特記仕様書（５）		A-55	展開図（５）	1/50	A-90	道路計画平面図	1/200	A-125	解体撤去　既存展開図（３）	1/50
A-21	案内図・配置図	1/300	A-56	展開図（６）	1/50	A-91	道路計画断面図（１）	図示	A-126	解体撤去　既存展開図（４）	1/50
A-22	敷地求積図	1/500	A-57	展開図（７）	1/50	A-92	道路計画断面図（２）	図示	A-127	解体撤去　既存展開図（５）	1/50
A-23	面積求積図・求積表	1/100	A-58	展開図（８）	1/50	A-93	横断図（１）	1/100	A-128	解体撤去　既存倉庫平面図・立面図	1/50
A-24	法チェックリスト		A-59	展開図（９）	1/50	A-94	横断図（２）	1/100	A-129	仮設計画図（１期工事）	1/250
A-25	外部仕上表		A-60	展開図（１０）	1/50	A-95	横断図（３）	1/100	A-130	仮設計画図（２期工事）	1/250
A-26	内部仕上表（１）		A-61	展開図（１１）	1/50	A-96	道路工構造図	1/10			
A-27	内部仕上表（２）		A-62	建具キープラン	1/100	A-97	雨水排水計画平面図	1/200			
A-28	平面図	1/100	A-63	建具表（１）	1/50	A-98	勾配調整側溝詳細図	図示			
A-29	屋根伏図	1/100	A-64	建具表（２）	1/50	A-99	雨水排水構造図（１）	図示			
A-30	天井伏図（１）	1/100	A-65	建具表（３）	1/50	A-100	雨水排水構造図（２）	図示			
A-31	天井伏図（２）	1/100	A-66	建具表（４）	1/50	A-101	雨水排水構造図（３）	図示			
A-32	立面図（１）	1/100	A-67	建具表（５）	1/50	A-102	舗装計画平面図	1/200			
A-33	立面図（２）	1/100	A-68	外部サインキープラン	1/250	A-103	囲障計画平面図	1/200			
A-34	断面図	1/100	A-69	飲食コーナーサイン・家具キープラン	1/50	A-104	Ｌ型擁壁工詳細図	図示			
A-35	平面詳細図（１）	1/50	A-70	センターゾーンサインキープラン	1/50	A-105	逆Ｌ型擁壁工詳細図	図示			

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	図面リストNo.1	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺		白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録 第217145号　齋　藤　正　明		M.S	M.K	R08.09	A-01

図面リスト

構造図						電気設備図					
No	図面名	縮尺	No	図面名	縮尺	No	図面名	縮尺	No	図面名	縮尺
S-01	構造特記仕様書	—	S-101	構造特記仕様書	—	E-01	福島県建築関係工事特記仕様書	N.S	E-42	(撤去)弱電設備図	1/50
S-02	木質工事特記仕様書	—	S-102	木質工事特記仕様書	—	E-02	福島県電気設備工事特記仕様書(1)	N.S	E-43	(撤去)自動火災報知設備図	1/50
S-03	木造標準図（１）	—	S-103	木造標準図（１）	—	E-03	福島県電気設備工事特記仕様書(2)	N.S			
S-04	木造標準図（２）	—	S-104	木造標準図（２）	—	E-04	福島県電気設備工事特記仕様書(3)	N.S	機械設備図		
S-05	木造標準図（３）	—	S-105	木造標準図（３）	—	E-05	工事範囲・分担区分表	N.S	M-01	機械設備特記仕様書（１）	N.S
S-06	木造標準図（４）	—	S-106	木造標準図（４）	—	E-06	全体屋外配線図	1/200	M-02	機械設備特記仕様書（２）	N.S
S-07	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）	—	S-107	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）	—	E-07	キュービクル結線図	N.S	M-03	機械設備特記仕様書（３）	N.S
S-08	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）	—	S-108	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）	—	E-08	電灯盤(2L-1)・動力盤(2P-1)結線図	N.S	M-04	機械設備工事試験内容一覧表	N.S
S-09	基礎伏図	1/75	S-109	基礎伏図	1/50	E-09	(既設)電灯盤(1L-1)L-1系統結線図	N.S	M-05	工事概要、各種リスト表	N.S
S-10	基礎詳細断面図	1/15	S-110	基礎伏図（改修工事）	1/50	E-10	(既設)電灯盤(1L-1)L-2系統結線図	N.S	M-06	設備配置図	1/200
S-11	土台伏図	1/75	S-111	基礎詳細断面図（１）	1/15	E-11	(既設)電灯盤(1P-1)P-1系統結線図	N.S	M-07	外構配管平面図	1/100
S-12	小屋伏図（１）	1/75	S-112	基礎詳細断面図（２）	1/15	E-12	(既設)電灯盤(1P-1)P-2系統結線図	N.S	M-08	衛生器具表	1/100
S-13	小屋伏図（２）	1/75	S-113	土台伏図	1/50	E-13	(既設)電灯盤(1P-1)P-3系統結線図	N.S	M-09	厨房配管平面図	1/30
S-14	母屋伏図（１）	1/75	S-114	小屋伏図	1/50	E-14	照明器具姿図	N.S	M-10	便所廻り配管平面図	1/30
S-15	母屋伏図（２）	1/75	S-115	母屋伏図	1/50	E-15	電灯設備図(1)	1/50	M-11	増築部廻り配管平面図	1/30
S-16	母屋伏図（３）	1/75	S-116	垂木伏図（１）	1/50	E-16	電灯設備図(2)	1/50	M-12	汚水ポンプ槽　構造図・配筋図	1/40
S-17	母屋伏図（４）	1/75	S-117	垂木伏図（２）	1/50	E-17	非常・誘導設備図(1)	1/50	M-13	汚水ポンプ槽制御盤図	1/6
S-18	垂木伏図（１）	1/75	S-118	軸組図（１）	1/50	E-18	非常・誘導設備図(2)	1/50	M-14	屋内消火栓設備平面図	1/100
S-19	垂木伏図（２）	1/75	S-119	軸組図（２）	1/50	E-19	コンセント設備図(1)	1/50	M-15	空調機器表	N.S
S-20	垂木伏図（３）	1/75	S-120	軸組図（３）	1/50	E-20	コンセント設備図(2)	1/50	M-16	空調設備　平面図（１）	1/50
S-21	垂木伏図（４）	1/75	S-121	軸組図（４）	1/50	E-21	配線ダクト敷設図(1)	1/50	M-17	空調設備　平面図（２）	1/50
S-22	軸組図（１）	1/75	S-122	軸組図（５）	1/50	E-22	配線ダクト敷設図(2)	1/50	M-18	換気機器表	N.S
S-23	軸組図（２）	1/75	S-123	軸組図（６）	1/50	E-23	弱電機器姿図	N.S	M-19	換気設備　平面図（１）	1/50
S-24	軸組図（３）	1/75	S-124	接合詳細図（１）	1/50	E-24	弱電設備図(1)	1/50	M-20	換気設備　平面図（２）	1/50
S-25	構造詳細図	1/75	S-125	接合詳細図（２）	1/50	E-25	弱電設備図(2)	1/50	M-21	厨房換気設備詳細図	1/30
S-26	ビス止め詳細図	1/75	S-126	接合詳細図（３）	1/50	E-26	厨房・保管庫機器リスト表	N.S	M-22	24H換気　平面図・計算書	1/100
S-27	接合部リスト（１）	1/10	S-127	嵩上げ金物詳細図	1/50	E-27	厨房・保管庫機器レイアウト図	N.S	M-23	設備断面図	1/60
S-28	接合部リスト（２）	1/10	S-128	補強材詳細図	1/50	E-28	厨房機器コンセント設備図	1/50	M-24	設備立面図	1/100
S-29	構造詳細図（１）	1/75				E-29	厨房機器動力電源設備図	1/50	M-25	既設給排水衛生設備　配置図	1/300
S-30	構造詳細図（２）	1/75				E-30	保管庫機器電源設備図	1/50	M-26	既設換気設備　平面詳細図	1/50
S-31	構造詳細図（３）	1/75				E-31	空調電源設備図(1)	1/50	M-27	既設空気調和設備　平面詳細図	1/50
S-32	杭伏図	1/75				E-32	空調電源設備図(2)	1/50	M-28	既設換気設備　平面詳細図	1/50
						E-33	自動火災報知設備凡例・系統図	N.S	M-29	給排水設備　仮設計画図(2期工事)	1/100
						E-34	自動火災報知設備図	1/100	M-30	厨房機器レイアウト図	1/30
						E-35	(撤去)幹線・動力設備図	1/50	M-31	厨房機器リスト（１）	N.S
						E-36	(撤去)照明器具姿図NO.1	N.S	M-32	厨房機器リスト（２）	N.S
						E-37	(撤去)照明器具姿図NO.2	N.S	M-33	保管庫機器レイアウト図	1/30
						E-38	(撤去)電灯設備図NO.1	1/50	M-34	保管庫機器リスト	N.S
						E-39	(撤去)電灯設備図NO.2	1/50	M-35	物販機器レイアウト図	1/30
						E-40	(撤去)電灯設備図NO.3	1/50	M-36	物販機器リスト	N.S
						E-41	(撤去)コンセント設備図	1/50			

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	図面リストNo.2	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺		白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録 第217145号　斎藤　正明		M.S	M.K	R08.09	A-02

工 事 概 要 書

1. 工事名称その他

工事名称	まるごと西郷館増改築等工事	建築主（発注者）	西郷村長　髙橋 廣志	建設地地名地番	西白河郡西郷村大字熊倉字折口原 地内	主要用途	物販店舗	工事種別	（ 新築 ・ (増築) ・ 改築 ・ 模様替 ・ (その他) ）

2. 敷 地 状 況

敷地面積	都市計画区域	用途地域	防火地域	道路種別幅員	都市計画道路	規制地域の指定	その他の許可届出等（根拠法令等・届出・許可番号・年月日）
7,627．52 ㎡	⊙内 ・市街化区域 ・市街化調整区域 ⊙区域区分非設定 ・外	・有 （　　） ⊙無	・防　火 ・準防火 ⊙無	⊙前面 国 道 9.2 m ・右側面　道　m ・背面　道　m ・左側面　道　m	⊙無 ・計画決定 ・事業決定 ・名称幅員 ・処置	・騒音規制 ・振動規制 ・その他	

3. 構造・規模面積

	計画部分	計画以外の部分	合計	棟別名	構造	基盤工法	階数	建築面積	床面積 1階	2階	3階	4階	5階	合計
建築面積	1023．89 ㎡	㎡	1023．89 ㎡	既存棟	木造	直接基礎	1	412．98 ㎡	408．46					408．46 ㎡
延べ床面積	1055．46 ㎡	㎡	1055．46 ㎡	増築棟	木造	直接基礎	1	577．07 ㎡	572．55					572．55 ㎡
増築予定	その他（ピロティ・バルコニー・ドライエリア・屋外階段・ぬれえん・吹抜等）			屋外販売スペース	アルミニウム合金造	独立基礎	1	7．61 ㎡	24．15					24．15 ㎡
				屋根付き駐車場	アルミニウム合金造	独立基礎	1	26．23 ㎡	50．30					50．30 ㎡
・有								㎡						㎡
・無								㎡						㎡
								㎡						㎡
								㎡						㎡

4. 法 規 制 概 要

項目		計画実施概要	規制概要	備考（参照図面等）
一般事項	建ぺい率	６０％		
	容積率	２００％		
	斜線制限 道路		勾配1.5	
	斜線制限 隣地		勾配1.25	
	斜線制限 北側（日影規制）			
	最高の高さ	6.965m	－	
	最高の軒の高さ	6.728m	－	
	床高			
	地域・規模等による構造（耐火・準耐火）			
一般構造及び設備規制	階段 幅員（踊場）			
	階段 蹴上・踏面			
	階段 手摺高			
	屋上広場等の手摺高（バルコニー含）			
	有効採光面積			
	居室の換気		1/20	
	避雷針			
	便所・浄化槽	水洗	公共下水	

項目		計画実施概要	規制概要	備考（参照図面等）
防火規制	屋根			
	延焼のおそれのある部分 外壁（軒裏）			
	延焼のおそれのある部分 開口部			
	防火区画 位置			
	防火区画 構造			
	防火区画 区画部の外壁			
	貫通部の処理			
	開口部に設けられる防火設備（開口部設備）			
	開口部設備感知器とその位置			
	内装制限	その他の建築物≧200㎡	居室：難燃 通路：準不燃	
避難規制	廊下の幅員		両側居室≧1.6m その他≧1.2m	
	階段の数及び種類			
	階段までの歩行距離			
	排煙	自然排煙	1/50	
	非常用照明	居室・廊下		
	非常用の進入口			
	敷地内避難通路	避難階の出口	≧1.5m	
	非常出口の解錠方法及び表示			

項目		計画実施概要	規制概要	備考（参照図面等）
消防規制	消火器	≧150㎡		
	屋内消火栓設備	≧700㎡		
	自動火災報知設備	≧300㎡		
	消防機関へ通報する火災報知設備	物販店舗≧500㎡		
	誘導灯 誘導標識	全部		
その他	屋外への出口等		距離≦60m	
	異種用途区画	要検討		
	小屋裏界壁	準耐火構造	小屋組の桁行間隔 12m以内ごと	

5. 工事範囲

（○印をつけたものが該当する。）

種別		有 含む	有 別途	無	備考
電気	電灯・コンセント	○			
	非常照明・誘導灯	○			
	動力	○			
	受変電	○			
	蓄電池			○	
	発電			○	
	構内情報通信網	○			
	構内交換・電話	○			
	情報表示	○			
	映像・音響	○			
	拡声	○			
	誘導支援	○			
	呼出し	○			
	住宅情報			○	
	テレビ・ＦＭ共同受信			○	
	テレビ電波障害防除			○	
給排水衛生	衛生器具	○			
	給水	○			
	排水・通気	○			
	給湯	○			
	厨房機器	○			
	消火設備	○			
	消火器	○			
	浄化槽			○	
	ガス	○			
空気調和	空気調和	○			
	暖房	○			
	冷房	○			
	換気	○			
	自動制御			○	
昇降機	エレベーター			○	
	小荷物専用昇降機			○	
	エスカレーター			○	
備品等	非常用救助袋			○	
	造付家具	○			
	移動家具	○			
	カーテン類	○			
	カーペット類			○	
	マット類			○	
	郵便受			○	
	サイン	○			
	表示板文字	○			
	掲示板	○			
	装飾物	○			
	可動間仕切			○	
	その他の備品	○			
外構	造園・植栽	○			
	門			○	
	塀	○			
	外灯	○			
	屋外排水	○			
	駐車場	○			
	敷地整地	○			
	擁壁	○			
	その他の構内施設	○			
その他	道路補償			○	
	解体工事	○			
	移転工事			○	

6. 建築・電気機械各工事の分担区分表

（※適用欄○印が該当する。）

工事項目	適用	工事内容＼工事区分	建築	空調	衛生	電気	昇降機		備考
各工事共通事項	・	機械搬入口の設置（ＥＬＶ用含む）	○						開口部補強及び搬入後閉鎖含む
	・	機械搬入用吊り下げビーム又はフック	○						位置、ｔ数
	・	ボイラー用、発電機用煙突工事（接続フランジ、耐火被覆の穴あけを含む）	○						煙突までの煙導及び接続は各設備工事
	・	梁の貫通スリーブの補強	○						スリーブ及び周辺モルタル充填は設備工事
	⊙	床・壁の貫通穴及び貫通スリーブ		○	○	○			周辺補強は建築工事
	⊙	各壁面ガラリ、フード並びに遮風板	○						機械換気用については設備工事
	⊙	パイプシャフト、ダクトスペース及びシャフト内デッキ	○						パイプユニット取付用金物は設備工事
	⊙	天井・壁・床の改め口（点検操作用）	○						
	⊙	天井・壁・床・貫通パイプ箇所の穴埋め		○	○	○			
	・	屋内外トレンチ及び便所ピットの築造	○						
	⊙	外装関連貫通パイプ等周辺のコーキング	○						
	・	鉄骨貫通鋼管スリーブ	○						
	・	開口部の型枠・補強	○						
	⊙	貫通スリーブ・開口部の墨出し	○	○	○	○	○		
	⊙	貫通スリーブ・開口部の穴埋め	○	○	○	○	○		
	・	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○	○		
	⊙	ボード類の切り込み	○						
	⊙	下地材の切込み・補強	○						
	⊙	切込み・補強	○						
	⊙	各種ボックス類	○	○	○	○			
	・	感知器連動防火戸のレリーズ用切込み	○						
電気設備	・	電力ケーブル引込みマンホール				○			特殊なものは建築工事
	・	電話ケーブル引込みマンホール				○			〃
	・	電気等の床ピット及びセパレータ、蓋工事	○						
	⊙	変圧器等床ピット基礎工事	○						
	・	発電機の床補強・機器基礎工事	○						
	・	〃 の床ピット及び蓋工事	○						
	・	〃 の天井ビーム・フック工事	○						
	・	〃 の地下オイルタンク、オイル配管工事		○					自家発室内は電気工事
	・	〃 の排水管工事			○				〃
	⊙	埋込照明器具及びスピーカの取付用下地及び補強	○						切込み並びに補強共（墨出しは電気）
	⊙	軽鉄間仕切壁に取付ける熱パイプ貫通の補強	○						〃
	・	電動シャッターの配管配線（一次側接続迄）				○			本体は建築
	⊙	オートドアーの電源供給配管・配線（一次側接続迄）				○			〃
	・	防火戸の煙連動制御盤及び配管・配線（一次側接続迄）				○			〃
	・	可動間仕切内配管工事（一次側接続迄）				○			〃
	・	アンテナ・マスト等基礎工事	○						
	・								
空調設備	・	蓄熱槽の築造工事	○						耐熱工事、連通管、マンホール、タラップ、清掃を含む
	・	オイルタンク基礎及び外廻のコンクリート工事	○						
	・	冷凍機・冷却塔の床補強、機器基礎工事	○						機器アンカー並びに仕上工事は空調
	・	ポンプ、空調機、ファン等の機器基礎工事	○						〃
	⊙	天井、吹出し等の取付用下地枠	○						切込み補強共（墨出しは空調）
	・	照明器具併設吹出しロ				○			
	⊙	吸気用ガラリ	○						
	・	窓下ファンコイルユニットの化粧囲い	○						吹出口、点検口を含む
	・	ファンコイル用配管配線（3Ｐコンセント迄）				○			100Ｖ電源
	・	〃 手元調整器		○					
	・	自動制御関係計器類		○					
	・	自動盤（現場）以降の配管配線		○					
	⊙	天井換気扇（100Ｖ単独運転の電源は電気工事）		○					全熱交換形のコントロールスイッチは空調
	⊙	壁換気扇		○					
	・	空調用の制御配管配線		○					

工事項目	適用	工事内容＼工事区分	建築	空調	衛生	電気	昇降機		備考
空調設備	・	地震感知器の配管配線				○			感知器は空調
	・	ぱい煙濃度計の指示計までの配管配線				○			
	・	ぱい煙濃度計の指示計以降の配管配線		○					
	・	天井吊形ファンコイルユニットと操作スイッチ間の渡り配管配線				○			
	・	防煙ダンパと連動制御部までの配管配線及び連動制御器から煙感知器までの配管				○			
	・	換気扇、全熱交換機及びガス器具排気連動装置の配管配線				○			
	・	自動制御設備、制御用の配管配線		○					
	・								
衛生設備	・	地下各種水槽及びピットの躯体	○						マンホール・タラップ清掃を含む
	・	地上受水槽基礎、フェンス築造	○						
	・	高架水槽、貯湯槽ポンプ等の床補強及び機器基礎	○						機器アンカー及び仕上工事は衛生
	⊙	機械室厨房等の排水溝および蓋工事	○						ガソリントラップ・　グリストラップを含む
	⊙	天井・床・壁の点検口	○						点検用梯子・保守台を含む
	⊙	造り付流し、ガス台（配管の特殊な穴あけを含む）	○						台内配管の周辺ふさぎは衛生
	⊙	便器取付開口部	○						切込み・補強共（墨出し・枠は衛生）
	⊙	雨樋	○						縦樋受以降の横引配管は衛生
	・	フロートスイッチ、フロートレススイッチ取付				○			
	・	同上用配管配線				○			
	・	浄化槽用動力工事				○			
	⊙	鏡及び化粧棚（洗面器上部）	○		○				意匠図に図示した特殊なものは建築
	・	屋外防火用水槽	○						
	⊙	屋外浄化槽躯体及周囲フェンス築造	○						
	⊙	軽鉄間仕切に取り付ける消火栓湯沸器等の補強（パイプ貫通を含む）	○						切込み並びに補強（墨出しは衛生）
	⊙	流し台配管の接続			○				流し台（トラップ含む）は建築
	⊙	厨房機器配管等の接続			○				
	・								
昇降機設備	・	機械室・シャフト・ピット躯体	○						機械室軽量コンクリート打設含む
	・	出入口・インジケーター押釦の穴あけ	○						補強は建築
	・	機械室床機械据付用穴あけ	○						（墨出しは昇降機）
	・	機械室内配線ダクト穴あけ	○						（　〃　は電気）
	・	機械室内仕上げ及び天井機械吊り上げ用フック	○						
	・	出入口等取付後の床・壁・天井仕上	○						
	・	換気設備及び付属電気設備				○			
	・	電源引込				○			
	・	接地工事				○			
	・	昇降路外の監視盤・操作用線及びインターホン用配線引込み					○		配管は電気
	・	ＢＧＭ用配線引込工事				○			
	・	機械室ピット内コンセント工事				○			
	・	エレベーター監視盤製作及び据付					○		
	・	昇降路がＳ造の中間ビームブラケット受けピース	○						
	・	昇降路がＳ造の中間ビーム本体及びブラケット受け					○		
	・	シャフト頂部搬入用フック・トロリービーム	○						
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								

福島県建築関係工事特記仕様書　【R8年4月版】

Ⅰ　工事概要

1　工事名称　**まるごと西郷館増改築等工事**

2　工事場所　**西白河郡西郷村大字熊倉字折口原**　　地　内

3　建物概要

	建　物　名　称	構　造	階　数	延面積　(㎡)	消防法施行令 別表第１区分	備　考
1	**既存棟**	**木造**	**平屋建**	**408.46　㎡**	**(四)**	
2	**増築棟**	**木造**	**平屋建**	**572.55　㎡**	**(四)**	
3	**屋外販売スペース**	**ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金造**	**平屋建**	**24.15　㎡**	**(四)**	
4	**屋根付き駐車場**	**ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金造**	**平屋建**	**50.30　㎡**	**(四)**	

※詳細は工事概要書による。

4　電気設備工事概要

（ 本工事における工事種目ごとの概要を示すもので仕様を規定するものではない　　○印を付けたものが該当項目となる ）

受電設備	配電盤　⊙屋内用　・屋外用　⊙キュービクル式配電盤　・高圧スイッチギヤ 設備容量　・変圧器総容量（　　）ｋVA　・
電力貯蔵設備	・直流電源装置（・非常用照明電源、受変電設備制御電源共用　・受変電設備制御電源専用　・非常用照明電源専用） ・交流無停電電源装置　用途（　　）　容量（　　）ｋＷ (UPS)
発電設備	原　動　機（　　） 発　電　機（　　）相（　　）線式　　電圧（　　）Ｖ　５０ＨＺ 定格出力　（　　）kVA ・太陽光発電装置　　太陽電池アレイ公称出力（　　）kVA ・（　　）発電装置　（　　）kVA
中央監視制御設備	管理点数　（　　）点 管理対象　・電力設備　・発電設備　・防災設備　・給排水衛生設備　・空気調和設備 ・昇降機設備　・（　　）・（　　）・（　　）・（　　）

5　機械設備工事概要

（ 本工事における工事種目ごとの概要を示すもので仕様を規定するものではない　　○印を付けたものが該当項目となる ）

空気調和方式	・ダクト方式（・中央　・各階ユニット）・ＦＣＵ方式　・ ・ＦＣＵ＋ダクト併用方式　⊙パッケージ方式　・
主要熱源機器	・吸収冷温水機　・吸収冷温水機ユニット　⊙マルチパッケージ型空気調和機 ・空気熱源ヒートポンプユニット　・パッケージ型空気調和機　・ガスエンジンヒートポンプ式空調調和機 ・　・　・ ・　・　・
換　気　設　備	機械換気　（⊙有　・無　）
排　煙　設　備	機械排煙　（・有　⊙無　）
自動制御設備	・電気式　・電子式　・デジタル式
給　水　設　備	⊙水道直結方式　・高置タンク方式（・上水　・井水　・中水） ・ポンプ直送方式　（・上水　・井水　・中水）　・増圧ポンプ方式
排　水　設　備	建物内の汚水と雑排水　（・分流　・合流） ポンプ排水　（⊙有　（・湧水・雨水　雑排水 ⊙汚水）・無　） 汚水放流先　（⊙公共下水道　・し尿浄化槽　） 雑排水放流先（・公共下水道　・し尿浄化槽　・側溝　）
消　火　設　備	・屋内消火栓　（・１号　・２号）　・屋外消火栓　⊙パッケージ型　・ ・連結送水　・連結散水　・泡消火　・スプリンクラー　・ハロゲン化物消火　・ ・二酸化炭素消火　・新ガス系消火　・フード等用簡易自動消火　⊙消火器
ガ　ス　設　備	・都市ガス　（　①供給業者名　　②種別　　③発熱量　　MJ/Nm3　） ⊙液化石油ガス　・　・

Ⅱ　工事仕様

1　図面及び本特記仕様書に記載無き事項は、次による。

※「福島県建築関係工事共通仕様書」（福島県土木部）
※「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和７年版）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
※「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和７年版）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
※「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和７年版）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）

※「建築工事標準詳細図」（令和４年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修）
※「公共建築設備工事標準図」（電気設備工事編）（令和７年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修）
※「公共建築設備工事標準図」（機械設備工事編）（令和７年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修）

・「公共建築改修工事標準仕様書」（建築工事編）（令和７年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
・「公共建築改修工事標準仕様書」（電気設備工事編）（令和７年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
・「公共建築改修工事標準仕様書」（機械設備工事編）（令和７年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）

○「公共建築木造工事標準仕様書」（令和７年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
・「建築物解体工事共通仕様書」（令和４年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）

・（　　）

なお、公共住宅建設にあっては、次を併せて適用する。
※「公共住宅建設工事共通仕様書（令和４年度版）」（公共住宅事業者等連絡協議会編集）

2　項目は、番号の前に○印 、または番号に○印の付いたものを適用する。適用しない項目等は斜線、・印、または無印とする。

3　特記事項は、○印 の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、両方を適用する。
※印を適用しない場合は、・ に変えること。

4　形状寸法の単位は、特記した場合を除き ミリメートルとする。

5　各章の特記事項欄にある〔県：　〕と表示されているものは、「建築関係工事共通仕様書」を示し、（　）書きは「公共建築工事標準仕様書」、〔　〕書きは「公共建築改修工事標準仕様書」の章・節・項番号である。

6　本特記仕様書に選択項目がない場合は、空欄等に仕様を記載する。

	項　目	特　記　事　項
① 一般共通事項	○ 1　適用基準等	・共通仕様書（土木工事編）　（福島県土木部） ※建築工事、電気設備工事、機械設備工事、建築改修工事監理指針　（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修） ※ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針 ・建築工事標準仕様書・同解説（日本建築学会）　（適用工種　・全工程　・一部工種（JASS　）） ※建築関係工事における週休２日促進工事試行要領 ※建築・設備工事における入札時積算数量書活用方式試行要領 ※工事書類チェックリスト（福島県土木部）　※建築関係工事における情報共有システムの運用 ※建設キャリアアップシステム活用工事実施要領　※建築関係工事における熱中症対策に関する試行要領 ※土木部発注工事における快適トイレの設置に関する運用
	○ 2　施工条件	・下記以外は図示等による。 (1)工事車両の駐車場　（※構内　・（　　）） (2)資材置き場　（※構内　・（　　）） (3)建設発生土（埋戻し、盛り土用）の仮置場所（※構内・（　　））
	○ 3　工事実績データの作成、登録	工事請負代金が500万円以上の場合は適用する。
	○ 4　電気保安技術者	・配置する　・配置しない
	○ 5　技能士	※適用する　・適用しない 適用工事種別 ／ 作業の種別 ／ 等級区分 鉄筋工事（鉄筋施工、鉄筋組立て作業） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 コンクリート工事（型枠施工） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 鉄骨工事（とび） ／ ・全て　・（　） ／ ・１級　・１又は２級 ブロック、ALCパネル工事、PCカーテンウォール工事（ﾌﾞﾛｯｸ建築、ALCﾊﾟﾈﾙ施工、ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ施工、ｻｯｼ施工、ｶﾞﾗｽ施工） ／ ・全て　・（　） ／ ・１級　・１又は２級 防水工事（ｱｽﾌｧﾙﾄ防水工事作業、合成ｼｰﾄ防水工事作業、塗膜防水工事作業、シーリング防水工事作業） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 石工事（石材施工（石張り施工）） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 タイル工事（タイル張り） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 木工事（建築大工） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 木造工事（建築大工） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 屋根及びとい工事（建築板金（内外装板金作業）） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 金属工事（内装仕上げ施工（鋼製下地工事作業）） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 左官工事（左官） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 建具工事（サッシ施工、ガラス施工、自動ドア） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 塗装工事（塗装（建築塗装作業）） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 内装工事（プラスチック床仕上げ工事作業、ボード仕上げ工事作業、表装（壁装作業）、畳工） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 植栽工事（造園） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 配管工事（配管） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 保温工事（熱絶縁施工） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 冷凍空気調和機器施工（冷凍、冷却及び空気調和機器の据付及び整備） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 ダクト製作及び取付（建築板金施工） ／ ⊙全て　・（　） ／ ⊙１級　・１又は２級 ※作業数量が少量の場合には、適用の有無について監督員と協議することができる。
	○ 6　イメージアップ	・適用する　※適用しない　・仮囲いの美化　・フラワーボックスの設置　・夜間照明設備
	○ 7　発生材の処理	・有価物　（　　） ・引き渡しを要するもの　（保管場所は、監督員の指示による） ・ポリ塩化ビフェニル含有物（ＰＣＢ）　・金属類　・（　　） ・現地において再利用化を図るもの 建設副産物 ／ 処理方法等 ／ 備考 ・建設副産物の処理方法 建設副産物 ／ 処理方法 ／ 積算上の施設名称（※１） ・再資源化・中間・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物） ・再資源化・中間・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物） ・再資源化・中間・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物） ・再資源化・中間・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物） ・再資源化・中間・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物） ・再資源化・中間・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物） CCA処理木材の処理　・あり　・なし 石綿含有せっこうボードの処理　・あり（改修標仕　9.1.5による）　・なし ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理　・製造業者に処分を委託する　・管理型最終処分場で埋立処分する ＰＣＢ含有シーリング材の処理　・あり　・なし ・蛍光ランプ、水銀ランプの処理方法 建設副産物 ／ 処理方法 ／ 積算上の施設名称（※１） 蛍光ランプ ／ ・中間　・ ／ 水銀ランプ ／ ・中間　・ ／ 注：積算上の施設（※１）は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。処理施設については、監督員の承諾を得ること。また、処理施設が積算上の施設と異なる場合でも設計変更の対象とはしない。
	○ 8　監督員事務所	・設ける　（規模：　　㎡程度　）　※設けない　備品については、監督員の指示による ・別途建築工事による
	○ 9　工事用表示板	※適用する　・　適用しない　〔県：第1編 図1.3.1〕
	○ 10　施工歴標	※適用する　（・設置は建築工事とする）　・適用しない　〔県：第1編 図1.3.3〕 （　　）
	○ 11　色彩計画	※色彩計画あり　・図示　・監督員との協議による）　・色彩計画無し
	○ 12　使用材料等	使用材料の製造所、製品及び施工業者等は特記されたもの又は同等以上とする。 ただし、同等以上とする場合は、監督員の承諾を受ける。 また、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」により評価された海外製造の建築材料・設備機材等についても同様扱いとする。
	○ 13　特別な材料の工法	共通仕様書等に記載されていない特別な材料の工法は、監督員の承諾を受けて、当該製品の指定工法による。
	○ 14　風荷重等	※建築基準法に基づき定められた風速　（Ｖ0）（　　m/sec　） ※建築基準法に基づき定められた積雪荷重　（　　） ※地表面粗度区分　・Ⅰ　・Ⅱ　・Ⅲ　・Ⅳ
	○ 15　記録報告 1）報告時期	工事履行報告書は、下記により提出する。 ※毎月１回　・監督員の指示 内　容 ／ 工事履行報告書、工事別工程進度表、主要材料搬入状況、当月の出来高状況、工事状況写真 添付書類 ／ 月間工程表、各工程の区分毎の社内検査報告書（写真含む）
	○ 16　電子納品	電子成果品は、福島県電子納品ガイドライン（営繕工事編）により納品を行う。 対象書類　（※工事写真　・施工計画書　※完成図　⊙その他（竣工写真　　）） ※検査用機器（パソコン、モニター等）は、受注者が準備する。 原則モニターのサイズは、２１～２４インチ程度とし、解像度はアスペクト比16:9の場合1920×1080以上、アスペクト比16:10の場合1920×1200以上とする。 ※工事写真のサムネイル一覧を提出する。
	○ 17　完成時の提出書類	(1)完成図書　（※提出する　・提出しない）・黒表紙(金文字入) A4版（１部）※ハードファイルA4版（１部） (2)建築物の保全に関する書類　（※提出する　・提出しない）　ハードファイルA4版（１部） (3)完成図　（※提出する　・提出しない）　Ａ２版、Ａ３版２つ折り製本（各１部） (4)CADデータ、PDFデータ（１式）　（※提出する　・提出しない） （※CADデータ提出の場合には、オリジナルCADデータも提出のこと。） （※PDFデータとは、CADデータをPDF形式で保存したもの。）
	○ 18　完成図（施工図及び施工計画書を除く）	第1編〔総則〕1.8.4〔完成図その他〕によるほか、下記による (1)種類及び記入内容 種類 ／ 記入内容
	○ 19　設計ＣＡＤデータ貸与	※有　・無

① 一般共通事項	○ 20　工事検査	提出写真 工事検査に際し、下記により写真を監督員に提出する。 着工前 ／ 工事中 ／ 竣工 ／ 部数 既済検査 ／ ○ ／ ○ ／ 1部 竣工検査（既済後） ／ ○ ／ ○（○） ／ ○（○） ／ 1部（1部） ※上記以外の必要写真は、監督員の指示による。 ※撮影は福島県土木部制定「建築設備工事写真管理基準」による。
	○ 21　建設工事使用機械等	※建設工事による排出ガス対策型建設機械を使用すること。 ※建設工事に伴う騒音振動対策技術指針に基づき、低騒音型建設機械を使用すること。 ※建設機械等のアイドリングストップを実施し、その点検を行うこと。
	○ 22　設計ＧＬ	※図示による。　ＢＭ±（　　）
	○ 23　既存部分等への処置	工事施工に際し、既存部分を汚染又は損傷した場合は監督員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修すること。
	○ 24　他工事との取合い	工事区分 別表－１　による。 施工図　設備機器の設置、取合いなどが検討できる施工図を提出し、監督員の承諾を受けること。
	○ 25　建築材料 設備機器等	ホルムアルデヒド放散量　※Ｆ☆☆☆☆ 本工事に使用する建築材料、設備機器等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとすること。また、再生資源利用できるものを積極的に使用すること。
	○ 26　電気工事士	電気工事士法の適用除外となっている最大電力５００ｋｗ以上の需要設備の工事においても、第１種電気工事士により施工を行う。
	○ 27　火災保険等	(1)火災保険　※適用する　（　※保険期間：工期＋14日　・適用しない） ※加入時期　（　・躯体及び建方完了時　・着手日（現場施工に着手する日）） (2)法定外の労災保険の付保 ※本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
	○ 28　官公庁への諸手続き等	関係官庁、電力会社等への手続きは、すべて受注者がこれを代行し、これに要する費用は受注者の負担とする。 ただし、特記ある事項は別途とする。
	○ 29　概成工期	⊙総合試運転調整を行う期間を設けること。 調整期間は、（契約工期の　　日間　・（　　）） ⊙設備への電源供給開始時期は下記のとおりとする。なお、本受電後の電力基本料金は、　　ヶ月分とする。 ①供給開始時期（・契約工期の　　日前　・（　　）） ②供給対象設備（・熱源機器類　・空気調和設備機器類　・ポンプ類　・自動制御設備類　・（　　） ・（　　） ・（　　） ・工事等受注者間での調整による　）
	・ 30　ＢＥＬＳ申請書作成及び申請手続き	・実施工程表に、次の該当する項目を明記すること。（・概成工期　・受電日　・総合試運転調整に要する工程） (1)建築物省エネルギー性能表示制度（ＢＥＬＳ）の申請書作成及び申請手続き　・行う　・行わない (2)※分離発注の場合は、※建築　・（　　）工事受注者が、申請書作成及び手続き業務を行う。 (3)分離発注の場合は、申請書作成者へ申請に必要な書類を提出すること。 (4)建築物にＢＥＬＳ表示を行う。 ※ＢＥＬＳ表示は、申請書作成及び手続きを行う受注者が行う。 表示は、（材質：　　）（サイズ：　　）とする。
	○ 31　週休２日促進工事	※本工事の発注方式は、発注者指定型である。 ・週休２日促進工事　（月単位） ・週休２日交替制促進工事　（月単位） ・完全週休２日促進工事
	○ 32　入札時積算数量書活用方式	※本工事は「入札時積算数量書活用方式」の対象工事である。 本方式では、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加する場合において、工事請負契約の締結後に生じた当該積算数量の疑義について、発注者及び受注者は、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関する協議を行うことができる。
	○ 33　情報共有システム	※建築関係工事共通仕様書〔県：第1編 1.1.25〕による。
	○ 34　遠隔臨場	※建築関係工事共通仕様書〔県：第1編 1.1.26〕による。
	○ 35　建設キャリアアップシステム（CCUS）	(1)本工事は、『福島県土木部発注工事等における建設キャリアアップシステム活用工事実施要領』の対象工事である。 (2)受注者は実施要領に定める事項について遵守しなければならない。
	○ 36　その他	本工事の施工にあたって資機材及び労働者の調達に時間を要することが判明し、受注者から協議があった場合は、工事の一時中止及び工期の変更について検討し、決定するものとする。
② 仮設工事	○ 1　仮囲い	・波形鉄板　※万能板塀　・単管＋シート張り ⊙キャスターゲート　・シートゲート　・（　　）
	○ 2　危険防止	※シート張り　・金アミ　・（　　）
	○ 3　足場	⊙本工事（　※内部足場　※外部足場　・基礎足場　・コンクリート打設足場　） なお、本工事で設置した足場、桟橋、作業構台の類は、無償で別契約の関係受注者等に使用させること。 ・別途　（別契約の関係受注者が設置した足場、桟橋、作業構台の類は、無償で使用できる。　）
		足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について（厚生労働省 基発第０４２４００１号平成２１年４月２４日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。 「手すり先行工法」の足場とは、全層に二段手すりとつま先板（幅木）のある足場をいう。 受注者は、工事着手前に足場の種類及び設置方法等について、監督員と協議すること。
	○ 4　工事用水	構内既存の施設　・利用できる　（　※有償　・無償　）　※利用できない
	○ 5　工事用電力	構内既存の施設　・利用できる　（　※有償　・無償　）　※利用できない
	○ 6　工事用進入路	・仮設道路造成　・（　　）
	○ 7　ベンチマーク	設置方法　※コンクリート杭　・固定物　・（　　）
	○ 8　交通誘導警備員	※置く（計　　人）　・置かない　・置く期間　（　　） 指定路線　※該当無　・該当有　〔県：第1編 1.2.13〕
	・ 9　仮設備関係	仮設備の設置条件 使用期間及び借地条件　※図面による　・その他（　　）・別途協議 転用回数　（　　）回 兼用　・有り（図面による）　※無し 仮設物の構造及び施工方法の指定 構造及び設計条件　※図面による　・その他（　　）・別途協議 施工方法　（　　） その他　（　　）
3 土工事	○ 1　埋戻し及び盛土	種別　・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　(3.2.3)（表3.2.1）
	○ 2　建設発生土の処理	※構外指示の場所　(3.2.5) 搬出先の名称　（　　） 搬出先の所在地　（　　市・郡　　町・村 大字　　字　　地内） 搬出先での処置　（・敷きならし　※たい積　） 運搬距離　（　　）km なお、受注後、搬出や搬出費用に変更の必要が生じた場合は、協議により変更すること。 協議時には、変更する搬出先が都市計画法（開発許可）、森林法（林地開発）、砂防法、急傾斜地崩壊防止法および盛土規制法（改正宅地造成等規制法）などの諸法令違反ではないことのわかる資料を監督員に提出すること。 搬出後は、最終形状、数量計算書、写真及び運搬距離等の資料を監督員に提出すること。 ・構内指示の場所　（・敷きならし　・たい積　） ※受注者は、建設発生土処理にあたり 第1編〔建築工事〕1.4.2〔施工計画書〕の記載内容に加えて、以下の事項を施工計画書に記載しなければならない。 (1)処理方法（場所・形状等）　(2)排水計画　(3)場内維持等 ※受注者は、建設発生土受入地ごとの特定条件に応じて施工しなければならない。 ※受注者は、雨水の排水処理等を含めて、搬入土砂の周囲への流出防止対策を講じなければならない。

工事名　まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称　建築関係工事特記仕様書	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
		縮　尺	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		Y.W	M.K	R08.09	A-05

① 地業工事

○ 1 支持地盤

・杭基礎 (4.3.4～5) (4.5.4～5)
支持地盤の種類及び位置(基礎ぐいの先端の位置含む)
・図示による ・( )

⊙直接基礎
支持地盤の種類及び位置(基礎底部の位置含む)
⊙図示による ・( )
長期設計支持力度
⊙( )kN/㎡ ・( )

⊙地盤の載荷試験
⊙行う (4.2.4)
試験の位置、方法等は図示による

2 既製コンクリート杭地業

種類
・遠心力高強度プレストレストコンクリート杭(PHC杭) (4.3.3)
・外殻鋼管付きコンクリート杭(SC杭)
ＳＣ杭の鋼管材料 ・ＳＫＫ４００ ・ＳＫＫ４９０
・プレストレスト鉄筋コンクリート杭(PRC杭)
・( )

試験掘
・あり 孔径はオーガー径とする 位置等は図示による
試験掘の施工は試験杭の施工に先立ち行う
・なし

寸法、継手、性能等（種別：種類、性能及び曲げ強度区分） (4.2.2) (4.3.3)

		種類	杭径(mm)	杭長(mm)	継手数	長期設計支持力(kN/本)	備考
試験杭	上杭 中杭 下杭						
本杭	上杭 中杭 下杭						

試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う ・( ) (4.2.2)
試験杭の位置、本数 ※最初の一本 ・図示による

杭先端部形状 (4.3.3)
・開放形 ・半開放形 ・閉そく形 ・( )

施工方法 (4.3.3～5)
・セメントミルク工法 (4.3.4)
アースオーガーの支持地盤への掘削深さ
・１.５m程度 ・( )
杭の支持地盤への根入れ深さ
・１.０m以上 ・( )
杭の精度
水平方向の位置ずれ ・杭径の１／４かつ１００mm以下
杭の傾斜 ・１／１００以内 ・( ) ・( )
・特定埋込杭工法 (4.3.5)
・プレボーリング拡大根固め工法
・中掘り拡大根固め工法
・( )

工法
・Ｈ１３国土交通省告示第１１１３号第６による地盤の許容支持力式で
α＝２５０を採用できる工法 図示による
・上記以外の特定埋込杭工法 図示による
杭周固定液
・使用する ・使用しない

杭の精度
水平方向の位置ずれ ・杭径の１／４かつ１００mm以下 ・( )
杭の傾斜 ・１／１００以内 ・( )
杭継手工法
・溶接継手
標仕 4.3.6による
溶接材料
・標仕 7.2.5(1)(2)による ・標仕 7.2.5(1)(2)以外( )

・機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの)
工法 ※審査(評定又は大臣認定)を受けた工法
・( )
検査 ※審査(評定又は大臣認定)により定められた項目
・( )
施工 ※審査(評定又は大臣認定)された施工管理基準による
・( )
杭頭処理
※〔県：第2編 4.3.8〕による ・( )
杭頭補強用コンクリート型枠
※鋼製型枠 ・( )
杭頭補強
※〔県：第2編 図4.3.1～4.3.2〕による ・図示による

3．鋼杭地業

寸法、継手、性能等 (4.2.2) (4.4.3)

		種類	杭径(mm)	杭長(mm)	継手数	長期設計支持力(kN/本)	備考
試験杭	上杭 中杭 下杭						
本杭	上杭 中杭 下杭						

① 地業工事

試験杭 (4.2.2)
試験杭の位置、本数及び寸法
・図示による

杭の材料 (4.4.3)
・図示による

溶接材料
・標準仕様書7.2.5による

施工方法
・標準仕様書4.3.5による

杭の精度 (4.4.4)
・水平方向の位置ずれ
・杭径の1/4以内かつ100mm以下
・杭の傾斜
・1/100以内 ・評定条件又は設定条件による

杭の現場継手 (4.4.5)
・溶接継手 (4.4.3)(7.2.5)
形状
・JIS A 5525による
溶接材料
・標仕 7.2.5(1)(2)による ・図示による
溶接部の確認方法
・標仕 7.6.10による
抜き取り率
・全数
・機械式継手（継手部に接続金具を用いた方式のもの）
工法
※審査（評定又は大臣認定）を受けた工法
検査
※審査（評定又は大臣認定）により定められた項目
施工
※審査（評定又は大臣認定）された施工管理基準による

杭頭の処理（切断方法） (4.4.6)
・処理しない（切断しない）
・処理する
処理方法（切断及び補強方法）
・図示による

杭頭の中詰め材料
・基礎のコンクリートと同調合のもの

4 場所打ち
コンクリート杭地業

杭径、長さ、仕様等
・図示による ・( )

材料その他
帯筋 ・図示による
鉄筋の最小かぶり厚さ ・図示による
セメントの種類 ・( )
※高炉セメントB種 (4.5.4) (6.3.1)
コンクリートの種別 (4.5.4) (表4.5.1)
・A種 ・B種
・審査(評定又は大臣認定)された内容による
コンクリートの設計基準強度 ( ) N/mm2 (4.5.4～6)
スランプ
※２１cm ・( ) cm
構造体強度補正値(S) (4.5.4)
・3N/mm2
・審査(評定又は大臣認定)された内容による
・( )

掘削工法 (4.5.1) (4.5.5～6)
・アースドリル工法
安定液 ・使用する ・使用しない
・リバース工法
・オールケーシング工法
孔内の水張り ・行う ・行わない

併用する工法
・場所打ち鋼管コンクリート杭工法 図示による
鋼管巻き材料 ・ＳＫＫ４００ ・ＳＫＫ４９０ ・ ・( )
・拡底杭工法 図示による
安定液 ・使用する ・使用しない
・( )

試験杭 (4.2.2) (4.5.5～6)
試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う ・( )
試験杭の位置、本数 ※最初の一本 ・図示による

孔壁測定 (4.5.5～6)
・行う
測定方法、測定箇所は図示による
・行わない

杭の精度
水平方向の位置ずれ ・１００mm以下 ・( )
杭の傾斜 ・１／２００以内 ・( )

○ 5 地盤改良
（セメント系固化材を用いた工法による改良）

工法
⊙深層混合処理工法 (4.7.1～4)
機械撹拌方式とする
適用範囲、仕様及び計測、試験は図示による
長期設計支持力 ・( ) kN/m2 ・( )

・浅層混合処理工法 (4.8.1～4)
原位置混合方式とする
適用範囲、仕様及び計測、試験は図示による
長期設計支持力 ・( ) kN/m2 ・( )

6 置換コンクリート地業
（ラップルコンクリート地業）

形状、支持地盤、仕様
・図示による

長期設計支持力
・( ) kN/m2 ・( )

セメントの種類 (6.3.1)
・高炉セメントB種 ・( )
コンクリートの設計基準強度 ( ) N/mm2
構造体強度補正値(S) ( ) N/mm2

① 地業工事

7 液状化対策
工法 ・( )
仕様、範囲、計測、試験等 ・図示による

○ 8 砂利地業
材料 (4.6.2)
※再生クラッシャラン ・切込砂利及び切込砕石

厚さ、幅及び使用範囲 (4.6.3)

地業	幅（mm）	厚さ（mm）
割り石	フーチング各外面より＋150	・150 ・( )
砂利（砕石）	フーチング各外面より＋150	・60 ⊙150

○ 9 捨てコンクリート
コンクリートの仕様 (4.6.4) (6.14.1～3)
※無筋コンクリートによる ・( ) (6.14.1～3)

セメントの種類
・高炉セメントB種 ・( ) (6.3.2)

厚さ、幅及び使用範囲 (4.6.4)

部位	幅（mm）	厚さ（mm）
基礎	フーチング各外面より＋100	※50 ・( )
地中ばり	フーチング各外面より＋100	※50 ・( )

○ 10 床下防湿層
施工範囲 (4.6.5)
⊙建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ピット下を除く)
・( )

材料
⊙ポリエチレンフィルム厚さ０．１５mm以上
・( )

防湿層の位置
⊙図示による ( )

2 鉄筋工事

○ 1 鉄筋の種類
鉄筋の種類 (5.2.1) (表5.2.1)

種類の記号	呼び名(mm)	備考
⊙SD295	⊙Ｄ１０ ⊙Ｄ１３ ⊙Ｄ１６ ・( )	
・SD345	・Ｄ１０ ・Ｄ１３ ・Ｄ１６ ・( )	
・		
・		

2 溶接金網
形状等 (5.2.2)

種類	種類の記号	網目の形状、寸法、鉄線の経(mm)	使用部位
・溶接金網			
・鉄筋格子			

○ 3 鉄筋の継手
継手方法等 (5.3.4) (5.5.2)

部位	継手方法	呼び名(mm)
柱、梁の主筋	※ガス圧接 ・機械式継手	
耐力壁の鉄筋	※重ね継手 ・	
その他の鉄筋( )	※重ね継手 ・	

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ (5.3.4)
※図示による

継手位置図
※図示による

鉄筋の定着方法 (5.3.4)
※図示による

○ 4 鉄筋の定着の方法及び長さ
鉄筋の定着長さ (5.3.4)
※図示による ・( )

○ 5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔
（溶接金網含む）
最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う) (5.3.5)
※図示による ・( )

柱及び梁の主筋にＤ２９以上の使用の有無
・有り 適用箇所 ( )
最小かぶり厚さ
・鉄筋径の１．５倍以上
・( )
・無し

軽量コンクリートで土に接する部分
・無し
・有り 適用箇所 ( )
・図示による
・( )

耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等)
・無し
・有り 適用箇所 ( )
・図示による
・( )

鉄筋相互のあき(特殊な鉄筋を除く) (5.3.5) (図5.3.6)
・図示による
・( )

6 特殊な鉄筋継手

・機械式継手
使用箇所 (5.5.2)
※図示による ・( )
性能(Ｈ１２建告第１４６３号に適合するもの) (5.5.2)
・Ａ級 ・( )
機械式継手の種類 ( ) (5.5.2)
鉄筋相互のあき (5.3.5)
・図示による ・( )
品質の確認方法 (5.5.5)
・図示による ・( )
不良となった継手の修正方法等 (5.5.6)
・図示による ・( )

・溶接継手
使用箇所
※図示による ・( ) (5.6.3)
性能(Ｈ１２建告第１４６３号に適合するもの)
・Ａ級 ・( )
溶接継手の工法 ( ) (5.6.3)
鉄筋相互のあき (5.3.5)
※図示による ・( )
品質の確認方法 (5.6.5)
※図示による ・( )
不良となった継手の修正方法等 (5.6.6)
※図示による ・( )

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤 正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	Y.W	M.K	R08.09	A-06

② 鉄筋工事

7 各部配筋 (5.3.7)
各部配筋
※図示による ・（ ）

○ 8 圧接完了後の試験 (5.4.10)
外観試験
※行う（全数）
抜取試験
※超音波探傷試験 ・引張試験

9 帯筋
組立の形の種別 ※図示による

10 最上階柱頭補強
補強方法 ※図示による

11 片持ちスラブの出隅部の補強配筋（出隅受け部分の補強筋を含む）
配筋方法 ※図示による
出隅部分及び出隅受け部の補強筋 ※図示による

12 壁開口部の補強
一般壁 ※図示による
耐震壁 ※図示による

○ 13 梁貫通孔の補強
補強形式 ※図示による
配筋種別 ※図示による
梁貫通孔径（部材記号含む）及び配筋種別リスト ※図示による

14 基礎梁主筋の継手
※図示による

15 機械吊上げ用フック
種別 ※図示による

③ コンクリート工事

○ 1 レディーミクストコンクリートの類別 (6.2.1) (表6.2.1)
※Ⅰ類 ・Ⅱ類

○ 2 コンクリートの種類強度及び材料 (6.2.1～6.3.1) (表6.2.2、表6.2.3、表6.3.1)

部位	コンクリート種別	強度 Fc	スランプ	セメント種類
・杭	・普通 ・軽量	・18 ・21 ・24 ・その他（ ）	・15 ・18	・普通ポルトランド ・高炉B種 ・その他（ ）
⊙基礎、地中梁	・普通 ・軽量	・18 ・21 ・24 ・その他（ ）	・15 ・18	⊙普通ポルトランド ・高炉B種 ・その他（ ）
・基礎スラブ	・普通 ・軽量	・18 ・21 ・24 ・その他（ ）	・15 ・18	・普通ポルトランド ・高炉B種 ・その他（ ）
・柱、梁	・普通 ・軽量	・18 ・21 ・24 ・その他（ ）	・15 ・18	・普通ポルトランド ・高炉B種 ・その他（ ）
・床スラブ、壁	・普通 ・軽量	・18 ・21 ・24 ・その他（ ）	・15 ・18	・普通ポルトランド ・高炉B種 ・その他（ ）
⊙土間、捨てコン	・普通 ・軽量	・18 ・21 ・24 ・その他（ ）	・15 ・18	⊙普通ポルトランド ・高炉B種 ・その他（ ）
・その他（ ）	・普通 ・軽量	・18 ・21 ・24 ・その他（ ）	・15 ・18	・普通ポルトランド ・高炉B種 ・その他（ ）

普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする。
セメント種類の「その他」は標仕 6.3.1(1)による。

○ 4 骨材
アルカリシリカ反応性による区分 (6.3.1)
※A ・B

5 軽量コンクリート
種類 (6.10.1) (表6.10.1)
・1種 ・2種

6 無筋コンクリート
適用箇所 (6.14.1)
・標仕 6.14.1(4)による箇所
・標仕 6.14.1(4)以外の箇所
・図示による ・（ ）
設計基準強度 (6.14.1)
※18N/mm2 ・（ ）
スランプ
※15cm又は18cm ・（ ）

7 ひび割れ誘発目地打設目地
目地寸法 (6.6.4) (6.8.1) (9.7.3)
・標仕 9.7.3による ・図示による
間隔、位置、形状
・図示による ・（ ）

○ 8 コンクリート仕上り
部材の位置及び断面寸法の許容差の標準値 (6.2.5) (表6.2.3)
・標仕 表6.2.3による ・（ ）
合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ (6.2.5) (6.9.3) (表6.2.4)
※コンクリートの打放し仕上げ種別と適用箇所は図示による

9 打増し厚さ（打放し仕上げ部）
・打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(外部に面する部分に限る) (6.8.1)
・20mm ・（ ）
・打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(内部に面する部分に限る)
・（ ）
・外壁タイル張りで、MCR工法又は目荒らし(高圧水洗)工法を行う場合は外部側に20mmの打増しを行う

○ 10 型枠
せき板の材料 (6.8.2)
⊙合板（国産材）
・（ ）
せき板の厚さ
⊙12mm ・（ ）
断熱材の兼用
・行う 適用箇所（ ） ⊙行わない
スリーブの材種
※標仕 6.8.2(9)(イ)及び表6.8.1による ・（ ）

11 単位水量の測定
・有り ・無し

12 混和材料
・混和剤
・AE剤 ・AE減水剤 ・高性能AE減水剤 ・防錆剤 ・（ ）
・混和材
・フライアッシュ （・Ⅰ種 ・Ⅱ種 ・Ⅲ種）
・高炉スラグ微粉末 ・シリカヒューム ・膨張材 ・（ ）

○ 13 圧縮強度試験
公的機関でコンクリートの材齢28日圧縮強度試験を行う建築物・その部位等

建築物名	部位
	※躯体 ・（ ）

4 鉄骨工事

1 鉄骨製作工場 (7.1.3)
鉄骨製作工場の加工能力
※建築基準法第77条の56に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認定を受けた(株)日本鉄骨評価センター及び(株)全国鉄骨評価機構(旧(社)全国鉄構工業協会)の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める下記のグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場
・S ・H ・M ・R ・J グレード以上
・監督員の承諾する工場（標仕 7.1.1 以外の適用範囲に限る。）

2 施工管理技術者 (7.1.3～4)
※適用する
・適用しない

3 鋼材 (7.2.1) (表7.2.1)
材質等

種類の記号	適用箇所	規格
	※図示による（ ）	※JISによる ・大臣認定による ・
	※図示による（ ）	※JISによる ・大臣認定による ・

有効細長比(圧縮材に限る) ※図示による ・（ ）

4 高力ボルト (7.2.2) (7.3.2) (7.4.1～9)
ボルトの区分
※トルシア形高力ボルト
セットの種類 ・2種（S10T） ・（ ）
・JIS形高力ボルト
セットの種類 ・2種（F10T） ・（ ）
高力ボルトの径
・図示による ・（ ）
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
・図示による ・（ ）
すべり係数試験 (7.4.2)
※行わない
・行う 試験方法等 ・図示による ・（ ）

5 普通ボルト (7.2.3)
ボルト及びナットの材料
・標仕 表7.2.3による ・（ ）
座金
・標仕 7.2.3(4)による・（ ）
ボルトの径
・図示による ・（ ）
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 (7.2.3) (7.3.2)
・図示による ・（ ）

6 溶融亜鉛めっき高力ボルト (7.2.2) (7.12.3～4)
セットの種類
・1種(F8T相当) ・（ ）
溶融亜鉛めっき高力ボルトの径
・図示による ・（ ）
溶融亜鉛めっき高力ボルトのめっき前の孔径 (7.3.8)
※審査（評定又は大臣認定）を受けた内容による
・（ ）
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
・図示による
・（ ）
摩擦面の処理
・ブラスト処理(表面粗度50μmRz以上)又はりん酸塩処理
・（ ）

7 アンカーボルト (7.2.4) (表7.2.3) (7.10.3)
適用
・構造用アンカーボルト
セットの種類 ・JIS B 1220 ABR400
・JIS B 1220 ABR490
・（ ）
形状、寸法 ・図示による ・（ ）
・建方用アンカーボルト
材質 ・SS400 ・（ ）
アンカーボルト及びナットのねじの種類の規格、ねじの等級の規格及び仕上げの程度
・標仕 表7.2.3による
・（ ）
形状、寸法 ・図示による ・（ ）

8 溶接材料 (7.2.5)
溶接材料
※標仕 7.2.5(1) (2)による。
・標仕 7.2.5(1) (2)以外の溶接材料
材料及び使用箇所 ・図示による ・（ ）

9 ターンバックル (7.2.6)
種類
建築用ターンバックル胴 ・割枠式 ・（ ）
建築用ターンバックルボルト ・羽子板ボルト ・（ ）
ねじの呼び ・図示による ・（ ）

10 デッキプレート (7.2.7)
材質、形状及び寸法

	適用箇所	材質・形状・寸法	備考
・構造床			
・合成スラブ			
・床型枠用			
・			

開口部補強要領（補強筋の定着長さ等を含む。）
・図示による ・（ ）
デッキプレートを鉄骨部材に溶接する場合の工法(合成スラブ除く) (7.7.8)
・アークスポット溶接又は隅肉溶接・（ ）
デッキプレート鉄骨部材に溶接する場合の工法(合成スラブ)
・焼抜き栓溶接 ・スタッド ・（ ）
耐火認定
・有り 耐火時間 ・図示による・（ ）
・無し

11 レール及びその付属品
形状及び寸法等
・図示による ・（ ）

12 スタッド (7.2.8)
材質、形状及び寸法
※頭付きスタッド JIS B 1198 ・（ ）
呼び名等

呼び名	呼び長さ(mm)	適用箇所
・16		
・19		
・22		

13 下地均しモルタル (7.2.9)
モルタルの種類
※無収縮モルタル ・（ ）
無収縮モルタルの材料、調合等
材料、調合等 ※標仕 7.2.9(2)による ・（ ）
品質及び試験方法 ※標仕 表7.2.5による ・（ ）

14 工作図 (7.3.2)
監督員による現寸検査 ・行わない
・行う
増築工事等を含め、既存建築物との取り合う箇所がある場合は現場実測の上作成を行う。

4 鉄骨工事

15 鉄骨の製作精度 (7.3.3)
※標仕 7.3.3による
溶接ずれ及び食い違い
・溶接部はH12建告示1464号第二号イ（1）（2）に規定する仕様を満足すること
・溶接ずれ及び食い違いはH12建告示1464号第二号イ（1）（2）に規定する
ただし書きの計算確認有り。 ・図示による ・（ ）

16 鉄骨の仮組 (7.3.10)
仮組を行う範囲 ※図示による ・（ ）
確認方法、確認項目 ※図示による ・（ ）

17 溶接技能者の技量付加試験 (7.6.3)
試験の要領及び試験を要する溶接箇所
※ ※図示による ・（ ）

18 溶接接合
開先の形状 ※図示による ・（ ） (7.6.4)
スカラップの形状 ※図示による ・（ ） (7.6.7)
鋼製エンドタブの切除する部分 (7.6.7)
・全て
・見え掛り部となる部分
・切除する部分なし
・（ ）
溶接部の余盛り高さ ・（ ） (7.6.7)

19 現場溶接の有無
・無し
・有り 適用箇所 ・図示による ・（ ）

20 入熱、パス間温度 溶接条件
鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件
・図示による ・（ ）
適用箇所 ・図示による ・（ ）
・柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶け込み溶接部

21 溶接部の試験 (7.6.12) (表7.6.2～4)
完全溶込み部の超音波探傷試験
・行わない
※行う
・工場溶接の場合
・全数検査
※抜取検査
AOQL（%）※レベルⅡ ・レベルⅠ

節	全て	・	・
検査水準	第6水準	・	・

・工事現場溶接の場合
・全数検査
※計数連続生産型抜取検査
AOQL（%）※レベルⅡ ・レベルⅠ

22 錆止め塗装 (7.8.4) (18.3.2)
塗料の種別
・鉄鋼面の錆止め塗料 標仕 18.3.2 表18.3.2 （※Az・Bz・Cz）種
屋外
・標仕 18.3.2 表18.3.1（※As・Bs）種
・（ ）
屋内
・標仕 18.3.2 表18.3.1（※As・Bs）種
・（ ）
・（ ）
亜鉛めっき鉄面の錆止め塗料
・標仕 18.3.2 表18.3.2（※Az・Bz・Cz）種
・（ ）
鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面(鉄骨に溶接されたものに限る)
・標仕 18.3.2 表18.3.1（※As・Bs）種
・（ ）
耐火被覆材の接着する面への塗装
・行わない
・行う
適用箇所 ・図示による ・（ ）
塗料の種別 ・標仕 18.3.2 表18.3.1（※As・Bs）種
・標仕 18.3.2 表18.3.2（※Az・Bz・Cz）種

23 耐火被覆 (7.9.2～7)
種別

種 別	材料・工法	適用箇所（部位・部分）
・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール	
	・半乾式吹付けロックウール	
	・湿式ロックウール	
	・	
	・	
・耐火板張り	・繊維混入けい酸カルシウム板	
	・	
・耐火材巻付け	・高断熱ロックウール	
	・	
・ラス張りモルタル塗り		
・耐火塗料		

材料及び工法は、建築基準法に基づき指定又は認定を受けたものとする。

性能

性能	適用箇所（部位・部分）
・30分耐火	
・1時間耐火	
・2時間耐火	
・3時間耐火	

24 アンカーボルトの保持及び埋込み工法 (7.2.4) (7.10.3) (表7.10.1)
建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法
種別 ・A種
構造用アンカーボルトの保持及び埋込み工法
※適切な鋼製アンカーフレーム等を設置して固定する方法
・図示による ・（ ）
柱底均しモルタルの厚さ及び工法の種別 (7.10.3) (表7.10.2)
※標仕 表7.10.2 （※A種［モルタル厚さ50］・B種［モルタル厚さ30］）による

25 軽量形鋼構造 (7.11.2)
接合部(ボルト接合の場合)
・普通ボルト接合 ・（ ）

26 溶融亜鉛めっき（耐力上必要な部分） (7.12.4) (表14.2.2)
種別等

亜鉛めっきの種別	材料	備考
A種	最小板厚6．0mm以上の形鋼、鋼板	
B種	最小板厚3．2mm以上、6．0mm未満の形鋼、鋼板	
C種	普通ボルト・ナット類、アンカーボルト類	
	最小板厚1．6mm以上、3．2mm未満の形鋼、鋼板	

素地ごしらえは、JIS H 8641による
適用箇所 ※図示による ・（ ）

27 梁貫通孔の補強
補強方法 ・補強トラス法
・（ ）
適用箇所 ※図示による ・（ ）

工事名	まるごと西郷館増改築等 工事設計図	図面名称	建築工事特記仕様書（2）	縮尺	

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	Y.W	M.K	R08.09	A-07

5 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

1 補強コンクリートブロック造

ブロックの種類 (8.2.2～5)

断面形状及び圧縮強さ による区分	正味厚さ	ﾓﾃﾞｭｰﾙ呼び寸法 長さ	ﾓﾃﾞｭｰﾙ呼び寸法 高さ	化粧の有無	適用箇所	備考
※空洞ブロック-１６	・１２０ ※１５０	※４００ ・	※２００ ・	※無		
・型枠状ブロック-２０				※無		
・				※無		

各部の配筋　※図示による　・（　　）
化粧目地の有無　・無　・有

ブロックの種類 (8.3.2～3)

断面形状及び圧縮強さ による区分	正味厚さ	ﾓﾃﾞｭｰﾙ呼び寸法 長さ	ﾓﾃﾞｭｰﾙ呼び寸法 高さ	化粧の有無	(表8.3.1) 以外の適用箇所	備考
・空洞ブロック-０８	・１２０ ※１５０	※４００ ・	※２００ ・	※無　・有		
・空洞ブロック-１６	・１２０ ※１５０	※４００ ・	※２００ ・	※無　・有		
・						

各部の配筋　※図示による　・（　　）
化粧目地の有無　・無　・有

3 ＡＬＣパネル

(8.4.2～5)

パネルの種類	単位荷重 (N/㎡)	厚さ	幅	耐火性能	表面加工	構法の種別
・外壁パネル		・１００ ・		・３０分 ・１時間 ・２時間	・平 ・意匠	・Ａ種　・Ｂ種
・間仕切壁パネル		・１００ ・		・３０分 ・１時間 ・２時間	・平 ・意匠	・Ｃ種　・Ｄ種 ・Ｅ種
・屋根パネル		・１００ ・		・３０分 ・１時間 ・２時間	・平	Ｆ種
・床パネル		・ ・		・３０分 ・１時間 ・２時間		

耐風圧性能　（　　）
耐震性能　（　　）
パネル幅の最小限度　※３００㎜　・３００㎜未満とする場合　（　　）
パネル短辺小口相互の接合部の伸縮目地幅　※１０～２０㎜　・（　　）
外壁パネルの出隅及び入隅のパネル接合部、並びにパネルと他部材との取り合い部の目地幅（㎜）　※２０～２０　・（　　）
伸縮目地への耐火目地材の充填　・適用する　・適用しない

4 押出成形セメント板（ＥＣＰ）

(8.5.2～5)

パネルの種類	表面形状	厚さ	幅	工法の種別	耐火性能
・外壁パネル	・Ｆ　・Ｆ-Ｒ ・Ｄ　・Ｄ-Ｒ ・Ｔ　・Ｔ-Ｒ	・５０ ・６０ ・１００	・４５０ ・６００ ・	・Ａ種 ・Ｂ種	・３０分 ・１時間 ・２時間
・間仕切壁パネル	・　・	・５０ ・６０ ・１００	・４５０ ・６００ ・	・Ｂ種 ・Ｃ種	・３０分 ・１時間 ・２時間

耐風圧性能　（　　）
耐震性能　（　　）
大臣認定以外の目地及び隙間の処理　※パネル製造所の仕様　・（　　）
パネル幅の最小限度　※３００㎜　・３００㎜未満とする場合　（　　）
パネルの相互の目地幅（㎜）　※９００㎜以下の場合　長辺１０以上　短辺１５以上
・９００㎜を超える場合　長辺１５以上　短辺１５以上
・（　　）
出隅及び入隅のパネル接合目地の目地幅（㎜）　※１５　・（　　）
やむを得ず欠き込み等を行う場合は、下表の寸法を限度とする。ただし、欠損部分を考慮した強度を確認のうえ、施工計画書を提出する。

		開口の大きさ		切断後のパネルの残り部分の幅	
パネルに開口を設ける場合	短辺	・	・図示	・	・図示
	長辺	・	・図示	・	・図示
パネルを切り欠く場合	短辺	・	・図示	・	・図示
	長辺	・	・図示	・	・図示

⑥ 防水工事

1 アスファルト防水

屋根保護防水 (9.2.2～5) (表9.2.3～9)
防水層の種別

種別	工程※	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護
・Ａ－１	－			※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上 ・（　　）	・乾式保護材
・Ａ－２	－				
・Ａ－３	－				
・Ｂ－１	①				・コンクリート押え
	②				
・Ｂ－２	①				・セメントれんが
	②				
・ＡＩ－１	－		(材質) ※JIS A 9511によるＡ種押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材の保温板３種ｂ（ｽｷﾝあり） ・（　　） (厚さ) ※２５㎜・５０㎜・（　　）	※フラットヤーンクロス７０g/㎡程度 ・（　　）	
・ＡＩ－２	－				
・ＡＩ－３	－				
・ＢＩ－１	①				
	②				
・ＢＩ－２	①				
	②				

工程※：①　部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートを用いる場合
②　砂付あなあきルーフィングを用いる場合

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標仕　表9.2.3～表9.2.8による　・（　　）
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標仕　表9.2.5～表9.2.8による　・（　　）

平場の保護コンクリートの厚さ
こて仕上げ　※水下　８０㎜以上　・（　　）
床タイル張り　※水下　６０㎜以上　・（　　）

・乾式保護材
窯業系パネル　：　無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレーブ養生したもの

屋根露出防水防水層の種別

種別	工程※	施工箇所	断熱材	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	備考
・Ｄ－１	①			・ ・製造所の指定による	・ ・製造所の指定による	
	②					
・Ｄ－２	①					
	②					
・ＤＩ－１			(材質) ※JIS A 9511によるＡ種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの (厚さ) ※25㎜　・			
・ＤＩ－２						

屋根露出防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置　※図示による　・（　　）

防水層の種別

種別	施工箇所	種別	施工箇所
・Ｅ－１		・Ｅ－２	

保護層　・設ける（※図示による　・　　）　・設けない

防水層の下地、立上りコンクリート打放し仕上げ
※標仕　表6.2.4[打放し仕上げ種別]のB種　・（　　）　・使用量（　　）
押え金物の材質及び形状
※アルミニウム製　Ｌ－３０×１５×2.0㎜程度　・（　　）
防水層の下地のモルタル塗り　・適用する　（施工範囲　・図示による　・（　　）
・適用しない
屋根排水溝　※図示による　・（　　）

2 改質アスファルトシート防水

防水層の種別 (9.3.2～4) (表9.3.1～3)

種別	施工箇所	断熱材	防湿層	備考
・ＡＳ-Ｔ１				
・ＡＳ-Ｔ２				
・ＡＳ-Ｔ３				
・ＡＳ-Ｔ４				
・ＡＳ-Ｊ１				
・ＡＳＩ-Ｔ１		(材質) ※JIS A 9521によるＡ種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの ・ (厚さ) ※２５㎜　・	・設ける （改質アスファルト製造所の仕様による） ・設けない	
・ＡＳＩ-Ｊ１				

仕上塗料　※カラー　・シルバー
改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標仕　表9.3.1～表9.3.3による　・（　　）
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標仕　表9.3.1～表9.3.3による　・（　　）
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標仕　表9.3.1～表9.3.3による　・（　　）
押え金物
※改質アスファルト製造所の仕様による　・（　　）

3 合成高分子系ルーフィングシート防水

(9.4.2～4) (表9.4.1～2)

種別	施工箇所	可塑剤移行防止用シートの材質	断熱材	仕上塗料	備考
・Ｓ-Ｆ１				※ｶﾗｰ　・ｼﾙﾊﾞｰ	
・Ｓ-Ｆ２					
・Ｓ-Ｍ１				※ｶﾗｰ　・ｼﾙﾊﾞｰ	
・Ｓ-Ｍ２					
・Ｓ-ＩＦ１			(材質) ※A種ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材の密度及び熱伝導率の規格に適合するもの ・	※ｶﾗｰ　・ｼﾙﾊﾞｰ	
・Ｓ-ＩＦ２			(厚さ)　※２５㎜		
・Ｓ-ＩＭ１			(材質) ※Ａ種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温材の保温板２種１号又は２号で透湿係数を除く規定に適合するもの又はＡ種押出し法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材の保温板	※ｶﾗｰ　・ｼﾙﾊﾞｰ	
・Ｓ-ＩＭ２		※発砲ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝシート	・ (厚さ)　※２５㎜ ・		
・Ｓ-Ｃ１					

歩行　・軽歩行　・非歩行
ルーフィングシートの種類及び厚さ
※標仕　表9.4.1～表9.4.2による　・（　　）
固定金具の材質及び寸法形状
・標仕　9.4.2（3）（イ）による　・（　　）
仕上塗料の種類及び使用量
・図示による
防水下地かＰＣコンクリート部材下地の場合の処理
目地処理　※図示による　・（　　）
入隅部の増張り（Ｓ－Ｆ１、Ｓ－Ｆ１の場合）※図示による　・（　　）

4 塗膜防水

防水層の種別 (9.5.2～4) (表9.5.1～2)

種別	施工個所	仕上塗料	保護層	備考
・Ｘ-１		※ｶﾗｰ　・ｼﾙﾊﾞｰ		
・Ｘ-２		※ｶﾗｰ　・ｼﾙﾊﾞｰ		
・Ｙ-１	※地下外壁防水　・			
・Ｙ-２	※屋内防水　・		・保護ｺﾝｸﾘｰﾄ ・保護ﾓﾙﾀﾙ ※適用しない	

・超速硬化ウレタン防水
・FRP系塗膜防水
仕上塗料の種類及び使用量　・図示による

5 ケイ酸質系塗膜防水

防水層の種別 (9.6.2～4) (表9.6.1～2)

種別	施工箇所	種別	施工箇所
※Ｃ－ＳＵＩ		・Ｃ－ＳＵＰ	

6 脱気装置

(9.2.3) (9.3.3) (9.5.3)

種別	種類	設置数量
D-1　D-2 DI-1　DI-2　AS-T3　AS-T4 AS-J1　ASI-T1　ASI-J1	※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類製造所の仕様による ・	※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類製造所の仕様による ・
X-1	※防水層の主材料の製造所の仕様による ・	※防水層の主材料の製造所の仕様による ・

○ 7 シーリング

下表以外は、標仕　表 9.7.1による (9.7.2～5) (表9.7.1)
ただし、外壁タイル接着剤張りの場合のシーリングは11章に、カーテンウォールの場合のシーリングは１７章による

施工箇所	シーリング材の種類（記号）

仕上げ　・あり　・なし
シーリング材の目地寸法　※標仕　9.7.3（1）（ｱ）～（ｳ）による　・（　　）

○ 8 保証書の提出

保証書のある場合は提出すること。

9 屋根コンクリート防水

クラック防止溶接用金網　〔県：第2編 9.8.2〕
※3.2×100×100　・（　　）
屋根スラブの配筋　〔県：第2編 9.8.3〕
・（　　）

10 施工歴標

※監督員と表示内容を協議し、指示の位置に取り付ける　〔県：第1編 1.3.7〕

⑦ 石工事

○ 1 施工

石材の割付け　※標仕　10.1.3(1)(ｱ)～(ｲ)による　・図示による (10.1.3～5)
粗面仕上げの場合ののみ込み部分の仕上げ　・図示による　・（　　）
屋内の床を本磨きとする場合のワックスがけ　・行う（適用場所　・すべて　・　　）
・行わない

○ 2 石材等

天然石 (10.2.1～3) (表10.2.1～2)

施工箇所	品質	石材の種類	形状	寸法	厚さ	表面仕上げ	備考
外壁	・1等品 ・2等品	白河石	※矩形0.8㎡/枚 ・	・図示	35	・粗磨き ・本磨き	
	・1等品 ・2等品		※矩形0.8㎡/枚 ・	・図示			

テラゾブロック

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(㎜)	形状	仕上げ面	寸法	表面仕上げ	備考
	※大理石 ・花こう岩	※1.5～12 ・	・平もの ・役もの	・片面 ・両面	・図示		
	※大理石 ・花こう岩	※1.5～12 ・	・平もの ・役もの	・片面 ・両面	・図示		

テラゾタイル

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(㎜)	寸法による区分	表面仕上げ	備考
	※大理石 ・花こう岩	※1.5～12 ・	・300型 ・400型		
	※大理石 ・花こう岩	※1.5～12 ・	・300型 ・400型		

取り付用モルタル、既調合の目地モルタル、浸透性吸水防止材、石裏面処理材、裏打ち処理材
※専門工事業者の指定する製品　・（　　）
※流し工法　・あと施工アンカー工法　・あと施工アンカー・横筋横流し工法

3 外壁湿式工法

石裏面処理　・適用する　・適用しない (10.2.2～3) (10.3.2～3)
裏打ち処理　・適用する　・適用しない
下地ごしらえ※あと施工アンカー　・横筋横流し工法　・流し筋工法　・あと施工アンカー工法
受金物
材質　・（　　）
形状及び寸法　・（　　）
ドレインパイプの材質　・樹脂ネット製パイプ　クロスメッシュ巻き　25～35φ
（　　）
アンカーの材質及び径　※SS400　M12　・（　　）
あと施工アンカーの材質及び寸法　・（　　）
目地
一般目地　目地幅(㎜)　※6～10　・（　　）
シーリング材　・適用する　・適用しない
伸縮調整目地
位置　※（11.1.3）による　・図示による
シーリング材の目地寸法　※（9.7.3［目地寸法］(1)(ｱ)）による・図示による

4 内壁空積工法

受金物 (10.2.2) (10.4.2～3)
材質　・（　　）
形状及び寸法　・（　　）
石裏面処理　・適用する　・適用しない
裏打ち処理　・適用する　・適用しない
下地ごしらえ　※あと施工アンカー・横筋流し工法　・あと施工アンカー工法
アンカーの材質及び径　※SS400　M12　・（　　）
あと施工アンカーの材質及び寸法　・（　　）
目地
一般目地　目地幅(㎜)　※6～10　・（　　）
シーリング材　・適用する　・適用しない
伸縮調整目地　※６ｍごと　・図示による
位置
シーリング材の目地寸法　※（9.7.3［目地寸法］(1)(ｱ)）による・図示による
外壁乾式工法の方式による金物の種類、形状、寸法等
・（　　）

5 外壁乾式工法

取付け方式　・スライド方式　・ロッキング方式　(10.2.2)　(10.5.2～3)　(表10.2.4)
裏打ち処理　・適用する　・適用しない
だぼ用の穴の位置　※標仕　10.5.2（2）（ｱ）による　・図示による
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
※適用する（建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法）
・適用しない
アンカーの材質及び形状　※ステンレス（SUS304）　M10　・（　　）
あと施工アンカーの材質及び寸法・（　　）
目地　目地幅（㎜）　※8以上　・（　　）
シーリング材　・適用する（※標仕　9章8節［シーリング］による　・図示）　・適用しない

6 床及び階段の石張り

床の浸透性吸水防止剤　・適用する　・適用しない (10.6.2～3)
床の石裏面処理　・適用する　・適用しない
床の裏打ち処理　・適用する　・適用しない
階段の石裏面処理　・適用する　・適用しない
目地　（　　）
一般目地　目地幅(㎜)　・屋外：4㎜以上　屋内：3～6㎜　・（　　）
シーリング材　・適用する　・適用しない
伸縮調整目地　位置　※床面積30㎡程度ごと、細長い通路の場合6m程度ごと及び他の部材と取り合う箇所
・図示による

7 笠木、甲板等の石張り

取付け工法　・湿式工法　・乾式工法 (10.2.2)　(10.7.3)
取付け金物　※標仕　10.2.2（3）による　・（　　）
引金物、だぼ、かすがい及び受金物　※標仕　10.2.2（1）による　・（　　）
石裏面処理　・適用する　・適用しない
乾式工法の場合の取付け代　※標仕　10.5.3（2）による　・（　　）
石裏の補強用モルタル　・適用する　・適用しない
アンカーの材質及び径　・ステンレス（ＳＵＳ３０４）Ｍ１０　・（　　）
あと施工アンカーの材質及び寸法　（　　）

○ 8 製造所及び施工業者

監督員の承諾による。

⑧ タイル工事

1 伸縮調整目地及び ひび割れ誘発目地

位置　※標仕　表11.1.1による　・図示による　(11.1.3)　(表11.1.1)

2 セメントモルタルによる タイル張り

タイルの形状、寸法等　(11.2.2～7)

施工箇所	主な用途による区分(JIS)	形状/寸法	吸水率による区分 I類	II類	III類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	再生材の適用	耐凍害性 有	無	滑り抵抗性		備考

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
試験張り　・行う　※行わない
見本焼き　・行う　※行わない
モルタル塗りのコンクリート素地面の処理・MCR工法　・目荒し工法（高圧洗浄）　・（　　）
壁タイル張りの工法
内外装タイル　・密着張り　・改良圧着張り
ユニットタイル（内装タイル以外）・マスク張り　・モザイクタイル張り
既製調合モルタル
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。
（品質・性能・試験方法）建築材料等品質性能表による

○ 3 有機系接着剤による タイル張り

タイルの形状、寸法等　(11.3.2～6)

施工箇所	主な用途による区分(JIS)	形状/寸法	吸水率による区分 I類	II類	III類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	再生材の適用	耐凍害性 有	無	滑り抵抗性		備考
WC壁		75×5					○		○	○							
ｾﾝﾀｰｿﾞｰﾝ壁		25×202				○			○	○							
厨食ｺｰﾅｰ壁		200×60					○		○	○							

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
試験張り　・行う　※行わない
見本焼き　・行う　※行わない
接着剤のホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　・（　　）
外装タイル接着剤張りにおける目地のシーリング材
打継ぎ目地　※ポリウレタン系シーリング材　・（　　）
ひび割れ誘発目地　※ポリウレタン系シーリング材　・（　　）
伸縮調整目地　※変成シリコーン系シーリング材　・（　　）
その他の目地　※変成シリコーン系シーリング材　・（　　）
モルタル塗りのコンクリート素地面の処理・MCR工法　・目荒し工法（高圧洗浄）　・（　　）

4 階段滑り止め　※磁器製（　　）　・（　　）

⑨ 木工事

○ 1 製材

JAS1083（製材）に基づく製材　(12.2.1（2）)　(12.5.1)　(12.6.1)　(12.7.1)

・下地用製材

施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	保存処理	材面の品質	備考
			※2級・		※A種 ・B種・			

・造作用製材

施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	保存処理	材面の品質	備考
			※2級・		※A種 ・B種・			

・広葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	保存処理	材面の品質	備考
			※1等・		※10%以下			

・JAS1083以外の製材

施工箇所	樹種	寸法	造作材の材面の品質	防虫処理	難燃処理	含水率	備考
			（　　）造作材の場合（※A種 ・B種）	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種・	・

・代用樹種を使用できない箇所　（　　）

○ 2 造作用集成材

JAS1152（集成材）に基づく造作用集成材等　(12.2.1（3）)

・造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法	見付け材面数	見付け材面の品質	備考
				※1等 ・2等	・

・化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質	備考
						※1等 ・2等	・

JAS1152（集成材）以外の造作用集成材等

・造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法	見付け材面の品質	含水率	備考
				※15%以下 ・	・

・化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法	化粧薄板 の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	備考
						※15%以下	・

3 造作用単板積層材

JAS0701（単板積層材）に規定する造作用単板積層材　(12.2.1（4）)

施工箇所	寸法	表面の化粧加工	防虫処理	備考
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（等級： ）	・適用する ・適用しない	・

「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

施工箇所	寸法	表面の化粧加工	防虫処理	含水率
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（等級： ）	・適用する ・適用しない	※14%以下

4 直交集成板

直交集成板　(12.2.1（5）)

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能（使用環境）	樹種	寸法	備考

○ 5 合板等

下地用合板
・普通合板　(12.2.1（6）)

施工箇所	厚さ	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防炎処理	備考
	※ 5.5・	・ﾗﾜﾝ ・しな ・	※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上・1等針葉樹 ※C-D以上・	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	

・構造用合板

施工箇所	厚さ	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	等級	防虫処理	強度等級	備考
	※12・		※1類 ・2類	※C-D以上・	※2級以上 ・1級	・適用する ・適用しない	・適用する （　） ・適用しない	

化粧ばり構造用合板

施工箇所	厚さ	単板の樹種名	接着の強度	防虫処理	備考
			※1類 ・特類	・適用する ・適用しない	

天然木化粧合板

施工箇所	厚さ	化粧板に使用する単板の樹種名	接着の強度	防虫処理	備考
			※1類 ・2類	・適用する ・適用しない	

特殊加工化粧合板

施工箇所	厚さ	単板の樹種名	接着の強度	化粧加工の方法	防虫処理	備考
			※1類 ・2類		・適用する ・適用しない	

パーティクルボード

施工箇所	厚さ	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分
	※15・		※13タイプ・	・耐水性１（Mタイプ） ・耐水性２（Pタイプ）	

構造用パネル

施工箇所	厚さ	寸法	等級			
			・1級	・2級	・3級	・4級

6 接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。　(12.2.2（3）～3)
ホルムアルデヒドの放散量　※F☆☆☆☆　・（　　）

○ 7 防腐・防蟻・防虫

・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材　(12.3.1～2)
適用部位　（　　）
・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部位	保存処理性能区分
	・K２ ⊙K３ ・K４

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部位	処理の方法
	※薬剤の製造所の仕様による ・

・ボード原料接着材への薬剤混入による防腐、防蟻処理
適用部位　（　　）
・防虫処理
適用部位　（　　）

8 不燃処理木材等

・不燃材料　（　　）
・準不燃材料　（　　）
・難燃材料　（　　）

⑩ 木造工事

○ 1 軸組構法工事

○1）木材

樹種名、構造材の種類、等級、寸法等
※〔県：第2編 表12-2.3.6〕の規定による
・（　　）
代用樹種を使用しない箇所
・（　　）

○2）工法

用材の工法
※〔県：第2編 表12-2.3.7〕の規定による
・（　　）
・（　　）

軸組の工法
※〔県：第2編 表12-2.3.8〕の規定による
・（　　）

構造用面材
※〔県：第2編 表12-2.3.11～表12-2.3.14〕の規定による
・（　　）
・（　　）
・（　　）

○ 2 大断面集成材工事

製作工場
※監督員の承諾する工場

○1）大断面集成材の製作工法　・（　　）

○2）施工管理技術者　施工管理技術者の設置　・適用する　・適用しない

○3）工作図　床書き原寸図　・作成する　・作成しない

○ 4）大断面集成材

大断面集成材の品質等
強度等級は、次による
構成するひき板の品質等による区分

	ＪＡＳによる強度等級等		
・対象異等級集成材	・E135-F375	・E120-F330	・E105-F300
	⊙E95-F270	・E85-F255	・E75-F240
	・E65-F225	・（　　）	
・非対称異等級集成材	・E125-F360	・E110-F315	・E100-F285
	・E90-F255	・E30-F240	・E70-F225
	・E60-F210	・（　　）	
・国土交通大臣が認定したもの	・（　　）		

断面の品質　※２種 ・３種
接着性能　・使用環境１・使用環境２
樹種　・べいまつ ⊙からまつ ・すぎ ・（　　） ・（　　）

○ 5）接合金物等の材質

鋼材の材質
※SS400 ・SN400A ・（　　） ・（　　）

○ 6）製作精度

※精度基準は次による

部位等	精度基準
短辺	製作図寸法の±1.5mm以内
長辺	製作図寸法の±1.5mm以内、かつ、±5mm以内
材長	工作図寸法の±5mm以内
断面直角精度	直角とのひずみ±1/100mm

○ 7）表面仕上げ　仕上げの程度　・A種 ※B種

○ 8）アンカーボルト

材質　※SS400 ・（　　）
寸法　※図示 ・（　　）
アンカーボルトの保持及び埋込み工法　・A種 ※B種 ・C種

○ 9）柱底均し仕上げ

柱底均しモルタルの厚さ　※30mm程度 ・（　　）
柱底均しモルタルの工法　・A種 ※B種

○10）普通ボルト

普通ボルトの材料等　※〔県：第2編 表12-2.4.5〕による。・（　　）
ボルトに用いる座金の寸法及び厚さ
※図示及び〔県：第2編 表12-2.4.6〕による。
ボルトが受ける応力の種類
※図示による。

○11）ボルト孔

ボルト孔の径
※〔県：第2編 表12-2.4.7〕及び〔県：第2編 表12-2.4.8〕による。
・集成材の場合　（　　）
・集成金物の場合　（　　）

○12）ラグスクリュー　ラグスクリューの形状、寸法※図示 ・（　　）

○13）ドリフトピン　ドリフトピンの形状、寸法等※図示 ・（　　）

14）ジベル

ジベルの種類及び材質　種類 （　　）　材質 （　　）
ジベルの形状、寸法等　※図示 ・（　　）

○15）錆止め塗装

錆止め塗装による防錆処理を行う構造金物及び接合具等
※見え掛かりとなるすべての構造金物及び接合具等 ・（　　）
錆止め塗装の種類　・A種 ※B種

○16）亜鉛めっき

亜鉛めっきによる防錆処理を行う材料等
※すべての構造金物及び接合具等
・（　　）
亜鉛めっきの種類　※ＨＤＺＴ７７ ・ＨＤＺＴ６３ ・ＨＤＺＴ４９

17）防火被覆材

防火被覆材　・厚さ25mm以上の木材 ・厚さ15mm以上の強化せっこうボード
・厚さ12mm以上のけい酸カルシウム板 ・（　　）

18）防火被覆処理　ボルト、ドリフトピン等の防火被覆処理 ・行う ・行わない

⑪ 屋根及びとい工事

○ 1 長尺金属板葺

(13.2.2～3)

施工箇所	板及びｺｲﾙの種類	塗膜の耐久性の種類	めっき付着量	厚さ	屋根葺形式	備考
	※JIS G 3322の屋根用コイル(CGLCCR-20-AZ150)・				・心木なし瓦棒葺 ⊙立平葺 ・蟻掛葺 ・横葺・	

下葺材料　⊙アスファルトルーフィング 940
・改質アスファルトルーフィング下葺材
（・一般ﾀｲﾌﾟ ・粘着層付ﾀｲﾌﾟ）
雪止め　※設置する（図示） ・設置しない

2 折板葺

(13.2.2)　(13.3.2～3)　(表13.2.1)

施工箇所	形式	山高、山ﾋﾟｯﾁによる区分 山高	山ﾋﾟｯﾁ	耐力による区分	材料による区分	厚さ	軒先面戸板	耐火性能
			（　）種	・鋼板製 ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金板製	・鋼板製		・有り ・無し	・30分 ・無し

材料　※JIS G 3322の屋根用コイル（CGLCCR-20-AZ150）
・（　　）
断熱材　・有り（種別：　厚さ(mm)：　防火性能：　時間）
・無し

○ 3 とい

といの材種　(13.5.2～3)　(表13.5.1)

種別	材種	径	施工箇所	備考
たてどい	・硬質ポリ塩化ビニル管 ・配管用鋼管 ・ステンレス鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管（カラー） ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発砲三層管 □G			SUS304、厚2
軒どい	⊙芯材入り硬質塩ビ被膜			

ロックウール保温筒及びフェノールフォーム保温筒のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・（　　）
鋼管製といの防露巻き　・適用する（工法：※標仕 表13.5.4による ・　　）
・適用しない
とい受金物　※ステンレス製 ・鋼製（亜鉛めっき）　(13.5.2)　(表13.5.2)

ルーフドレン

種別	施工箇所
・ろく屋根用（・縦型 ・横型）	
・バルコニー用	
・バルコニー中継用	

工事名　まるごと西郷館増改築等　工事設計図

図面名称　建築工事特記仕様書（４）

縮尺

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤 正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	Y.W	M.K	R08.09	A-09

⑫ 金属工事

1 あと施工アンカーの確認試験　（14.1.3（1）（エ））による確認試験を行う。　(14.1.3)

2 鉄鋼の亜鉛めっき　(14.2.2)　(表14.2.2)

表面処理方法	種別	施工箇所（手すり、タラップ以外）
溶融亜鉛めっき	・A種	
	・B種	
	・C種	
電気亜鉛めっき	・D種	
	・E種	
	・F種	

○ 3 軽量鉄骨天井下地
野縁等の種類　(14.4.2～4)
屋外（※２５形　・１９形）　屋内　（※１９形　・２５形）
・屋外の軒天井、ピロティ天井等
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法
※適用する
（建築基準法に基づき定まる風圧力の（　・１　・１．１５　・１．３　）倍の風圧力に対応した工法）
・適用しない
野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔
※９００程度　・（　　）
周辺部の端からの間隔
※図示による　・（　　）
野縁の間隔
※３００程度　・（　　）
・補強　※図示による　・（　　）
・吊りボルトの間隔が９００ｍｍを超える場合
補強方法　※図示による　・（　　）
・天井のふところが１．５ｍ以上３．０ｍ以下の場合
補強方法　※標仕　14.4.4(8)(ｱ)(ｲ)による）　・図示による
・天井のふところが３．０ｍを超える場合
補強方法　※図示による　・（　　）
・天井下地材における耐震性を考慮した補強
補強箇所　※図示による　・（　　）
補強方法　※図示による　・（　　）

○ 4 軽量鉄骨壁下地　スタッド、ランナーの種類　(14.5.3)　(表14.5.1)
（表14.5.1）によるスタッドの高さによる区分に応じた種類　※図示による
スタッドの高さが５．０ｍを超える場合※図示による　・（　　）

5 金属成形板張り

材種	・アルミニウム　・（　　）
製法	※押出し　・プレス　・ロール
寸法	板幅　※１００　・（　　）　板厚　※１．０　・（　　）
形状	・スパンドレル形　・パネル形
表面処	・Ｂ－１種　・Ｃ－１種　・（　　）
理等	・Ｂ－２種　・Ｃ－２種

伸縮調整継手　・設ける　・設けない

6 アルミニウム製笠木　部材の種類　・２５０形　・３００形　・３５０形　・
・板折り曲げ形　（本体幅　　ｍｍ）
板厚（ｍｍ）　・（　　）

表面処理　(14.7.2～3)　(表14.2.1)
表面処理の種類　※標仕　表14.2.1による　・（　　）
被膜等の種類　※標仕　表14.2.1による　・（　　）
着色（　　）

⑬ 左官工事

○ 1 仕上塗材仕上げ　・薄付け仕上塗材　(15.6.2)　(表15.6.1)

呼び名	仕上げの形状	工法
・外装薄塗材Ｓｉ	・砂壁状	・吹付け
・可とう形外装薄塗材Ｓｉ	・ゆず肌状	・吹付け　・ローラー塗り
・外装薄塗材Ｅ	・さざ波状	・ローラー塗り
・可とう形外装薄塗材Ｅ	・平たん状	・こて塗り
・防水形外装薄塗材Ｅ	・凹凸状	・吹付け　・こて塗り
・外装薄塗材Ｓ	・着色骨材砂壁状	・吹付け　・こて塗り
・内装薄塗材Ｃ	・砂壁状じゅらく	・吹付け
・内装薄塗材Ｌ	・京壁状じゅらく	・吹付け
・内装薄塗材Ｓｉ		
・内装薄塗材Ｅ		
・内装薄塗材Ｗ		

吸放湿性　・適用する　・適用しない

・厚付け仕上塗材

呼び名	仕上げの形状	工法
・外装厚塗材Ｃ	・吹放し	・吹付け
・外装厚塗材Ｓｉ	・凸部処理	・吹付け
・外装厚塗材Ｅ	・平たん状	・こて塗り　・ローラー塗り
・内装厚塗材Ｃ	・凹凸状	・こて塗り　・ローラー塗り
・内装厚塗材Ｌ	・ひき起こし	・こて塗り　・ローラー塗り
・内装厚塗材Ｇ	・かき落とし	・こて塗り
・内装厚塗材Ｓｉ		
・内装厚塗材Ｅ		

⊙複層仕上塗材

呼び名	仕上げの形状等
・複層塗材ＣＥ	・ゆず肌状　・凸部処理　・凹凸模様
・複層塗材ＲＥ	
・複層塗材Ｓｉ	上塗り材
・複層塗材Ｅ	耐候性　※耐候形3種　・（　　）
・可とう形複層塗材ＣＥ	溶媒　※水系　・溶剤系　・弱溶剤系
・防水形複層塗材ＣＥ	樹脂　※アクリル系　・（　　）
・防水形複層塗材ＲＥ	外観　※つやあり　・つやなし　・メタリック
⊙防水形複層塗材Ｅ	増量材　・適用する　・適用しない

・軽量骨材仕上塗材

呼び名	防火材料	仕上げの形状等
・吹付用軽量塗材	・	
・こて塗用軽量塗材	・	

2 ＡＬＣパネルの場合の下地処理　内壁目地部の形状　※Ｖ形目地付き　・（　　）　(15.6.4)

3 マスチック塗料塗り　種別　・Ａ種　・Ｂ種（仕上材塗り：ＥＰ－Ｇ　※Ｂ種　・Ａ種）　(15.7.2)　(表15.7.1)

4 ロックウール吹付け　(15.12.2～4)

種　類	色　彩	吹付け厚さ
・一般用　・（　　）	・着色　・原色	・１０　・１５　・２０　・２５

⑭ 建具工事

○ 1 アルミニウム製建具　(16.2.2～5)　(表16.2.1)
性能等級
外部に面する建具　・Ａ種　⊙Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　・Ｅ種
・防音ドア、防音サッシとする場合遮音性の等級　（　　）　・図示による
・断熱ドア、断熱サッシとする場合断熱性の等級　（　　）　・図示による

枠の見込み寸法　⊙建具表による
表面処理
外部に面する建具　・BA-1種　⊙BA-2種　・BB-1種　・BB-2種　・（　　）
皮膜等の種類　（※標仕表１４．２．１による・　　）
着色　⊙標準色　・特注色
屋内の建具　・BC-1種　・BC-2種　・（　　）
皮膜等の種類　（※標仕表１４．２．１による・　　）
着色　・標準色　・特注色
ステンレス鋼板の種類
※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1　・（　　）
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL　・（　　）
結露水の処理方法
※図示による　・（　　）
水切り板、ぜん板
※図示による　・（　　）
木下地の内付け建具
・適用する（建具の製造所の仕様）　・適用しない

○ 2 網戸等　(16.2.3（5）)

種類	材種	線径	網目
⊙防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス（ＳＵＳ３１６）製	※０．２５ｍｍ以上 ・（　　）	※１６～１８メッシュ ・（　　）
・防鳥網	ステンレス（ＳＵＳ３０４）線材	１．５ｍｍ	網目寸法１５ｍｍ

3 樹脂製建具　(16.3.2)　(表16.3.1～3)
性能等級
外部に面する建具　・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　・Ｅ種
・防音ドア、防音サッシとする場合　遮音性の等級　（・T-1　・T-2）・図示による
・断熱ドア、断熱サッシとする場合　断熱性の等級　（・H-4　・H-5　・H-6　・H-7　・H-8）
・図示による
外部に面する建具の日射熱取得性の等級　（・N-1　・N-2　・N-3）
枠の見込み寸法　・建具表による
ガラス　※複層ガラス　・（　　）
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL　・（　　）
表面色　・標準色　・特注色
水切り板、ぜん板
※図示による　・（　　）
木下地の内付け建具
・適用する（建具の製造所の仕様）　・適用しない

○ 4 鋼製建具　(16.2.2)　(16.4.2～4)　(表16.4.2)
性能等級
簡易気密型ドアセット　⊙適用する　・適用しない　(表16.4.1)
外部に面する建具の耐風圧性　⊙Ｓ－４　・Ｓ－５　・Ｓ－６　(表16.4.2)
・防音ドア、防音サッシとする場合遮音性の等級　（　　）　・図示による
・断熱ドア、断熱サッシとする場合断熱性の等級　（　　）　・図示による
・耐震ドアとする場合　面内変形追随性の等級　（　　）　・図示による
ステンレス鋼板の種類
※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1　・（　　）
点検口の類のくつずりの材料　・（　　）
鋼板類の厚さ（mm）
・表16.4.2による　・（　　）
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL　・（　　）
標準型鋼製建具の有効内法寸法
・建具表による　・（　　）

○ 5 鋼製軽量建具　(16.2.2)　(16.5.2～4)
性能等級
簡易気密型ドアセット　⊙適用する　・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性　⊙Ｓ－４　・Ｓ－５　・Ｓ－６
・防音ドア、防音サッシとする場合遮音性の等級　（　　）　・図示による
・断熱ドア、断熱サッシとする場合断熱性の等級　（　　）　・図示による
・耐震ドアとする場合　面内変形追随性の等級　（　　）　・図示による
鋼板
材料　・鋼板　・ビニル被膜鋼板　・カラー鋼板　・ステンレス鋼板
厚さ　・表16.5.1による
召合せ、縦小口包み板等の材質　※鋼板　・ステンレス鋼板　・アルミニウム合金
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL　・（　　）

6 ステンレス製建具　(16.2.2)　(16.4.2)　(16.6.2～4)
性能等級
簡易気密型　・適用する　・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性　・Ｓ－４　・Ｓ－５　・Ｓ－６
・防音ドア、防音サッシとする場合遮音性の等級　（　　）　・図示による
・断熱ドア、断熱サッシとする場合断熱性の等級　（　　）　・図示による
・耐震ドアとする場合　面内変形追随性の等級　（　　）　・図示による
ステンレス鋼板　※SUS304、SUS430J1L 又は SUS443J1　・（　　）
表面仕上げ　※HL　・鏡面仕上げ
ステンレス鋼板の曲げ加工　※普通曲げ　・角出し曲げ（補強あり）　(16.6.5)
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL　・（　　）

○ 7 木製建具　(16.7.2～4)　(表16.7.1)
建具材の加工、組立時の含水率　※A種　・B種

・フラッシュ戸
表面材の合板の種類

合板の種類	規格等	備考
※普通合板	表面の樹種 生地、透明塗料塗り　（※ラワン程度　・　　） 不透明塗料塗り　（※しな程度　・　　） 板面の品質 接着の程度　（・１類　・２類　）	
・天然木化粧合板	樹種名　（　　） 接着の程度　（・１類　・２類　）	
・特殊加工化粧合板	化粧加工の方法　（・オーバーレイ　・プリント　・塗装　） 表面性能　（　　）タイプ 接着の程度　（・１類　・２類　）	
・MDF（ミディアムデンシティファイバーボード）	表裏面の状態による区分　・（　　） 曲げ強さによる区分　・（　　） 耐水性による区分　・（　　） 難燃性による区分　・（　　）	

ホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　・（　　）
表面板の厚さ　※表16.7.6による　・（　　）

⑭ 建具工事

○ 8 建具用金物
標準型建具　(16.4.6)　(16.8.4)
・マスターキー　※製作する　（※新規　・既存にあわせる）　・製作しない
※シリンダー箱錠
※レバーハンドル
※ドアクローザー

標準型建具以外の建具　(16.8.2)　(表16.8.1)
・マスターキー　※製作する　（※新規　・既存にあわせる）　・製作しない
※シリンダー箱錠
※レバーハンドル
・握り玉
・本締り錠
・空錠
※レバーハンドル
・握り玉
・グレモン錠
・点検口錠　（平面ハンドル錠）
・非常錠
・・（　　）
・ピボットヒンジ
・フロアヒンジ
・ヒンジクローザー　（丁番形）
・ヒンジクローザー　（ピボット形）
・ドアクローザー
・閉鎖順位調整器
・押棒、押板
・アームストッパー
・クレセント
・排煙オペレーター
・レール

○ 9 鍵箱　形式　(16.8.4)
⊙３０本　（　１　個）　・１２０本　（　　個）
・６０本　（　　個）　・（　　）本（　　個）
鋼製既製品とし、監督員の承諾による。

○ 10 自動ドア開閉機構　(16.9.2～3)

自動ドア	性能	防錆	センサーの種類	凍結防止
・SSLD-１ ・SSLD-２ ・DSLD-１ ・DSLD-２	※ 表16.9.1による ・（　　）	・適用する ・適用しない	・マットスイッチ ※光線（反射）スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能トイレスイッチ	・行う （適用箇所は建具表による） ・行わない
・図示による	・（　　）			

駆動力　※電気式または油圧式　・（　　）
補助ｾﾝｻｰ　※光電スイッチ１組　・（　　）
工事範囲一次側配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次側配線は本工事に含む。

11 自閉式上吊り引戸装置　性能　※標仕　表16.10.1による　(16.10.2～3)　(表16.10.1)

12 重量シャッター　(16.11.2～4)　(表16.11.1)

種類	シャッターケース	耐風圧強度（Pa）	開閉形式	備考
・一般重量シャッター	・設ける ・設けない	・１６００ ・（　　）	※電動式 （手動併用）	
・外壁用防火シャッター ・屋内用防火シャッター ・屋内用防煙シャッター	※設ける		・手動式	※危害防止機構 ※障害物感知装置（自動閉鎖型） ・シャッターの二段降下方式

電動シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置の設置箇所
・図示　・（　　）
電動シャッターの障害物感知装置の設置箇所
・図示　・（　　）
屋内防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構の設置箇所
・図示　・（　　）

スラット及びシャッターケース用鋼板
鋼板の種類　・ＪＩＳ Ｇ ３３０２（溶融亜鉛めっき鋼板）
・ＪＩＳ Ｇ ３３１２（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）
めっきの付着量　※Ｚ１２又はＦ１２　・（　　）

電動式の場合の電源　※三相２００Ｖ０．７５ｋｗ以下（過電流保護装置付）
・（　　）
工事範囲
一次側配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次配線は本工事に含む。

13 軽量シャッター　(16.12.2～4)

開閉形式	シャッターケース	耐風圧強度　（Pa）
※手動式 ・電動式 （手動併用）	※設ける ・設けない	・１６００ ・（　　）

スラットの材質	めっき量
・ＪＩＳ Ｇ ３３１２（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）	※Ｚ０６又はＦ０６
・ＪＩＳ Ｇ ３３２２（塗装溶融５５％アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板）	※ＡＺ９０

スラットの形状	ガイドレール・座金の材質
※インターロッキング形 ・オーバーラッピング形	※ステンレス（ＳＵＳ３０４） ・溶融亜鉛めっき鋼板

電動式の場合の安全装置
急降下停止装置
・設置する　（・図示による　・（　　））　・設置しない
※障害物感知装置（自動閉鎖型）
電源　※単相　１００Ｖ　（過電流保護装置付）
・（　　）
工事範囲
一次側配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次側配線は本工事に含む。

工事名　まるごと西郷館増改築等　工事設計図
図面名称　建築工事特記仕様書（５）
縮尺

株式会社 斎藤建築設計事務所　一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724　管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	Y.W	M.K	R08.09	A-10

⑭ 建具工事

14 オーバーヘッドドア

(16.13.2～3)

セクション材料による区分	耐風圧(Pa)	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材質
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・１２５０ ・１０００ ・７５０ ・５００	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板（ＳＵＳ３０４）

電動式の場合の障害物感知装置の設置場所
※図示による

○ 15 ガラス

・フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類
・図示（※建具表　・　）による・

・型板ガラスの厚さによる種類
・図示（※建具表　・　）による・

・網入りガラス及び線入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類
・図示（※建具表　・　）による・

・合わせガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ
・図示（※建具表　・　）による・
形状による種類
・平面合わせガラス　・曲面合わせガラス
落球衝撃はく離特性並びにショットバック衝撃特性による種類
・Ⅰ類　・Ⅱ－１類　・Ⅱ－２類　・Ⅲ類

⊙強化ガラス
形状による種類、材料板ガラスの種類による名称　⊙図示（※建具表　・　）による・
破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類・Ⅰ類　・Ⅲ類

・熱線吸収板ガラス
板ガラスによる種類、厚さによる種類　・図示（※建具表　・　）による・
性能による種類　・１類　・２類

⊙複層ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ　・図示（※建具表　・　）による
断熱性による区分　・Ｔ１　・Ｔ２　・Ｔ３　・Ｔ４　・Ｔ５　・Ｔ６
日射取得性、日射遮蔽性による区分　・Ｇ　・Ｓ
乾燥気体の種類　・空気　・アルゴン

・熱線反射ガラス　（１６．１４．２）（１６．１４．４）
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類・図示（※建具表　・　）による・
日射熱遮蔽性による区分　・１種　・２種　・３種
耐久性による区分（日射熱遮蔽性による区分が２種の場合）・Ａ類　・Ｂ類

・倍強度ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類・図示（※建具表　・　）による・

ガラスの留め材及び溝の大きさ　(16.14.2～4)（図16.14.1）

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製	※グレイジングチャンネル ・シーリング材 ・（　）	※建具の製造所の仕様による ・図示による
樹脂製	※押縁及びグレージングガスケット ・	
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材　・（　）	
ステンレス製	※シーリング材　・（　）	

ガラス端部で枠にのみ込まない部分の小口加工
・建具表による　・（　）

ガラスブロック積み
ＪＩＳ　Ａ　５２１２によるもの又は評価名簿によるもの　(16.14.5)

表面形状	呼び寸法(mm)	厚さ(mm)	色調 クリア	色調 乳白	目地幅 平積み	目地幅 曲面積み	伸縮目地調整位置	防火認定
・正方形	・160×160 ・200×200	95 95	・ ・	・ ・	※8～15 ・	外側 ※15以下 内側 ※6以上	※6m以下ごとに幅10～25mm ・図示による	・なし ・防火設備 ・防火設備
・長方形	・ ・		・ ・	・ ・				

○ 16 ガラス用フィルム

名称	種類	張り面	性能値
※ガラス飛散防止フィルム	第２種	※内張り　・外張り	飛散防止率　９５％以上
⊙（　遮熱フィルム　）		内張り	

品質　JIS A 5759による。

15 カーテンウォール工事

1 取付方法、性能等

性能　(17.1.3)

耐風圧性	耐震性 水平方向(kH)	耐震性 垂直方向(kV)	水密性	気密性	耐火性	耐温度差性(℃)	遮音性	断熱性
	・１．０ ・	・０．５ ・			・３０分 ・１時間	・８０ ・７０ ・６０		

2 メタルカーテンウォール

カーテンウォールの材料　(17.2.2)

材料	規格		映像調整
※アルミニウム製 ・ステンレス	※標仕　16.2.3による ・（　）	・Ａ－１種 ・Ａ－２種 皮膜の種類 （※標仕　表14.2.1による） 着色（　）	・行う ・行わない

製品及び取付位置の寸法許容差　※標仕　表17.2.1～3による
ガラス溝の寸法、形状　※製造所の仕様による
シーリング材の種類　・（　）
ガラスの取付方法　・（　）

3 ＰＣカーテンウォール

カーテンウォールの材料　(17.3.2～5)
コンクリート　※標仕　17.3.2（1）（ｱ）～（ｶ）による
鉄筋　※SD295　（・Ｄ１３　・Ｄ１０）
補強鉄線　径(mm)　※３．２　・４．０　・５．０　・６．０
網目寸法　・
配筋　※図示による
先付けの材料　・サッシ枠・　ゴンドラ用ガイドレール
表面仕上げ剤　・セラミックタイル
・石材（・花こう岩　・大理石　・　）
ガスケットを用いる場合のアンカー溝の寸法及び寸法許容差(mm)
・ｈ＝１～+2、Ｗ１及びＷ２＝±１
製品及び取付位置の寸法許容差　※標仕　表17.2.2、表17.3.2による
・（　）

⑯ 塗装工事

○ 1 材料

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆
・防火材料
※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・次の箇所を除き防火材料とする。　（箇所：　）

○ 2 素地ごしらえ

種別　(18.2.2～7)（表18.2.1～7）

下地面等		種別
木部	不透明塗料塗りの場合	※Ａ種　・Ｂ種
	透明塗りの場合	※Ｂ種　・Ａ種
鉄鋼面	耐候性塗り（DP）の場合	※Ｂ種　・Ａ種　・Ｃ種
	耐候性塗り（DP）以外の場合	※Ｃ種　・Ａ種　・Ｂ種
亜鉛めっき鋼面　注）		・Ａ種　・Ｂ種
モルタル面及びせっこうプラスター面		※Ｂ種　・Ａ種
コンクリート面、ALCパネル面及び押出成形セメント板面	耐候性塗り（DP）の場合	・Ｂ種　・Ａ種
	耐候性塗り（DP）以外の場合	※Ｂ種　・Ａ種
せっこうボード面及びその他ボード面	目地：継目処理工法	※Ａ種　・Ｂ種
	目地：継目処理工法以外	※Ｂ種　・Ａ種

注）亜鉛めっき鋼面の素地ごしらえの種別

種別	施工部位及び塗料種別
Ａ　種	鋼製の建具の場合又は２溶形ポリウレタンエナメル塗若しくは常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗の場合
Ｂ　種	Ａ種、Ｃ種以外

○ 3 錆止め塗料塗り

錆止め塗料の種別　(18.3.2)（表18.3.1）

下地面等		塗料の種別	備　考
鉄鋼面	SOP	※As種	
	DP	※1回目　Cs種、２・3回目　Ds種	
	EP-G	※Bz種　・Az種	
亜鉛めっき構面	SOP　鉄鋼建具等	※Az種　・Bz種	
	SOP　その他	※Bz種　・Az種	
	DP	※Bz種	
	EP-G	※Cz種	

工程の種別　(18.3.3)（表18.3.3～6）

下地面等			工程の種別	備　考
鉄鋼面	SOP	見え掛り部分	※A種　・B種	
	EP-G	見え隠れ部分	※B種　・A種	
	DP		※表18.3.4による	
亜鉛めっき構面	SOP	鉄鋼建具等	※A種　・B種	
	EP-G	その他	※B種　・A種	
	DP		※表18.3.6による	

○ 4 塗装

(18.4.1～18.12.2)

塗装		種別	塗料の種類
・合成樹脂調合ペイント塗り（ＳＯＰ）	木部屋外	※Ａ種　・Ｂ種	※１種　・２種
	木部屋内	※Ｂ種　・Ａ種	※１種　・２種
	鉄鋼面	※Ｂ種　・Ａ種	※１種　・２種
	亜鉛めっき鋼面	—	※１種　・２種
⊙クリヤラッカー塗り（ＣＬ）		※Ｂ種　・Ａ種	—
・アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り（NAD）		※Ｂ種　・Ａ種	—
・耐候性塗料塗り（ＤＰ）	鉄鋼面	—	上塗り等級（　）級
	亜鉛めっき鋼面	—	上塗り等級（　）級
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・Ａ種　・Ｂ種 ・Ｃ種	—
・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（ＥＰ－Ｇ）	コンクリート面等	※Ｂ種　・Ａ種	—
	屋内の鉄鋼面	※Ｂ種　・Ａ種	—
・合成樹脂エマルションペイント塗り（ＥＰ）		※Ｂ種　・Ａ種	—
・合成樹脂エマルション模様塗料塗り（EP-T）		※Ｂ種　・Ａ種	—
・ウレタン樹脂ワニス塗り（ＵＣ）		※Ｂ種　・Ａ種	—
・ラッカーエナメル塗り（ＬＥ）		※Ｂ種　・Ａ種	—
・ピグメントステイン塗り		—	—
⊙木材保護塗料塗り（ＷＰ）		※Ｂ種　・Ａ種	—

⑰ 内装工事

○ 1 接着剤

ホルムアルデヒド放散量　※Ｆ☆☆☆☆　(19.2.2)
接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。

○ 2 ビニル床シート

(19.2.2～3)

種類	ＪＩＳ記号	色柄	特殊機能	厚さ	工法
・発泡層のないもの	※　ＦＳ（複層ビニル床シート）	・ ・	・帯電防止 ・耐動過重性 ・防滑性 ・耐薬品性	※２．０	※熱溶接 ・突付け
・発泡層のあるもの		・ ・			

3 ビニル床タイル

(19.2.2～3)

ＪＩＳ記号	色柄	寸法	特殊機能	厚さ
※ＫＴ（コンポジションビニル床タイル） ・（　）	・無地 ・	・３００角 ・４５０角 ・５００角	・帯電防止 ・防滑性	※２．０ ・２．５ ・３．０

4 視覚障害者用床タイル

(11.2.2)
(19.2.3)

	種類	寸法（mm）	厚さ（mm）
屋内	・図示による　・（　）	・３００角	・（　）
屋外	・図示による　・（　）	・３００角	・（　）

ブロックパターンはJIS T 9521による

○ 5 ビニル幅木

(19.2.2)

材種	厚さ	高さ
※軟質　・硬質　・溶接	※2.0　・	※６０　・７５　・１００

6 ゴム床タイル

(19.2.2)

色柄	厚さ	寸法(mm)
・（　）	・３．０　・４．５　・６．０　・９．０	・（　）

7 カーペット敷き

・タイルカーペット　(19.3.2～3)

パイルの形状	種　別	寸　法	総厚さ(mm)	色　柄	帯電性
※ループパイル ・カットパイル ・カット、ループ併用	※第一種 ・第二種	・５００角 ・（　）	・６．５ ・（　）	※無地 ・柄物	※３ｋＶ以下 ・その他

タイルカーペットの敷き方　平　場　※市松敷き　・模様流し
階段部分　※模様流し　・市松敷き
見切り、押え金物　・適用する　（材質、形状等　※図示　・　）
・適用しない

8 合成樹脂塗床

(19.4.2～3)（表19.4.1～8）

種別	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 ・弾性ウレタン樹脂系塗床		※平滑仕上げ ・防滑仕上げ　・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床	・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂モルタル工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・薄膜型塗床材		※平滑仕上げ
・（　）		

⑰ 内装工事

9 フローリング張り

フローリング張り　(19.5.2)

種類	工法	厚さ、幅、長さ	樹種	仕上塗装
・フローリングボード１等	・釘留め工法（根太張り）	１５×７５×４００	・ひのき ・なら	・塗装品 ・無塗装品
	・釘留め工法（直張り）	１２×７５×４００		
	・接着工法	０８×７５×４００		
・フローリングブロック１等	・接着工法	・（　）	・ひのき ・なら	
・複合フローリング（天然木化粧）	・釘留め工法（根太張り）	・A種	・ひのき ・なら	
	・釘留め工法（直張り）	・B種		
	・接着工法	・C種		

ホルムアルデヒド放出量　※F☆☆☆☆　・（　）
接着剤工法の場合の緩衝材　※合成樹脂発泡シート

9 畳敷き

(19.6.2)（表19.6.1）

種別
・Ａ種　（畳表：・ＪＳＪ１）
・Ｂ種
・Ｃ種　（畳床：・ＰＳ-Ｃ２０　・ＰＳ-Ｃ２５　・ＰＳ-Ｃ３０
・Ｄ種　（畳床：・ＫＴ-Ⅰ　・ＫＴ-Ⅱ　・ＫＴ-Ⅲ　・ＫＴ-Ｋ　・ＫＴ-Ｎ）
下地の種類　・標仕　表12.6.1による床組
・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロン）
・
畳表及び畳床にはホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

・衝撃緩和型畳
畳表（ＪＩＳ　Ａ　５９０２）　・Ｃ１　・Ｃ２

○ 10 せっこうボード その他ボード張り

(19.7.2～3)（表19.7.1）

規格名称	種類	厚さ等
・木質系セメント板		
・繊維強化セメント板		
・火山性ガラス質複層板		
・繊維板		
・パーティクルボード		
⊙吸音材料		
⊙せっこうボード製品		

普通合板
表板の樹種名　・（　）
板面の品質　・（　）
厚さ　・（　）
防虫処理　・行う　・行わない

天然木化粧合板
化粧板の樹種名　・（　）
厚さ　・（　）
防虫処理　・行う　・行わない

特殊加工化粧合板
化粧加工の方法　・オーバーレイ　・プリント　・塗装　・（　）
表面性能　・（　）
厚さ　・（　）
防虫処理　・行う　・行わない

天井のボードの重ね張り　・行う　・行わない
合板類の張付け　・Ａ種　・Ｂ種
せっこうボードの目地工法　・仕上表による

○ 11 壁紙張り

ホルムアルデヒド放散量　(19.8.2)
壁紙
※Ｆ☆☆☆☆
接着剤
※Ｆ☆☆☆☆

(19.8.2)

施工箇所	壁紙の種類	防火種別	商品名（程度）
		・不燃　・準不燃 ・不燃　・準不燃 ・不燃　・準不燃 ・不燃　・準不燃	

商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。

素地ごしらえの種別　(19.8.3)

モルタル面及びせっこうプラスター面	・Ａ種	※Ｂ種
コンクリート面	・Ａ種	※Ｂ種
せっこうボード面	・Ａ種	※Ｂ種
けい酸カルシウム板面	・Ａ種	※Ｂ種

○ 12 断熱材

・断熱材打込み工法　(19.9.3)

種類		厚さ(mm)
・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材		
※押出法ポリスチレンフォーム保温材（スキン層なし）	・２種ｂ ※３種ｂ	※２５
・Ａ種硬質ウレタンフォーム保温材		
・フェノール保温材（３種２号を除く）		

・断熱材現場発泡工法　(19.9.3)

種類	厚さ(mm)	施工箇所
・Ａ種１	・２５	※図示による
・Ａ種１Ｈ	・３０	

工事名　まるごと西郷館増改築等　工事設計図	図面名称　建築工事特記仕様書（６）	株式会社 斎藤建築設計事務所　一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	縮尺	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724　管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明		Y.W	M.K	R08.09	A-11

1 フリーアクセスフロア

フリーアクセスフロア及び表面仕上げ材 (20.2.2)

構法	・パネル構法　・溝構法
寸法(mm)	・４５０角以上６００角以下
高さ(mm)	・１００　・１１０（　床版から仕上材天端までの寸法　）
耐震性能	・１.０Ｇ　・０.６Ｇ
所定荷重(N)	・３０００　・５０００
帯電防止性能	・０.６以上　・１.２以上
漏えい抵抗	・（　　）
表面仕上げ材	・タイルカーペット・帯電防止床ﾀｲﾙ
床パネルの材質	・アルミ合金ダイカスト製、スチール製又は複合材等
構造材の材質	・アルミニウム製　・鋼製　（　仕上げ：　　）
配線用取り出しパネル	フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合・２０～３０％
配線取り出し開口	・パネル１枚につき、４０mm×８０mm程度の開口１箇所以上 ・図示による
空調用吹き出し(吸い込み)パネル	・なし　・あり　（　形式、施工箇所：図示による　）
ローリングロード性能	・適用しない　・適用する　（　適用室：　　）

2 可動間仕切

(20.2.3)

構造形式	構成基材の種類 スタッド	構成基材の種類 パネル	総厚さ(mm)	遮音性(db)
・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出)	・アルミ ・スチール	・木質系 ・スチール系 ・ガラス系 ・アルミニウム合金系	※３０以上 ・（　　）	・０ ・１２
・パネル式 ・スタッドパネル式			※６０以上 ・（　　）	・２０ ・２８ ・３６

3 移動間仕切

表面仕上げ材 (20.2.4)

材質	厚さ(mm)	パネル表面仕上げ
・鋼板 ・（　　）	・０.６ ・０.８	・メラミン樹脂焼付 又はアクリル樹脂焼付 ・壁紙張り

パネル内に取り付ける建具　・あり（※図示による）　・なし

(20.2.4)

操作方法	圧縮装置操作方法	総厚さ(mm)	表面仕上げ材 材質	表面仕上げ材 パネル表面仕上	遮音性(dB/５００Hz)
・手動式 ・電動式 ・部分電動式	・プッシュ式 ・ハンドル式	・６０程度 ・１００程度	・鋼板	※焼付塗装 ・壁紙張り	・３６未満 ・３６以上

○ 4 トイレブース

(20.2.5)

表面材の種類	脚部形状	ドアエッジ 形状	ドアエッジ 材質
※メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板	※幅木ﾀｲﾌﾟ	・標準 ・R	・アルミニウム製 ・ステンレス製 ・表面材と同等

○ 5 手すり

(20.2.6)

材種	表面仕上げ	直径(mm)	備考
・タモ	・クリアラッカー	・３５	・１段手すり
・ステンレスパイプ	・ＨＬ	・４５	・２段手すり
・鋼製パイプ	・ＥＰ-Ｇ　・ＳＯＰ	・（　）	
・ビニル製ハンドレール	・		(指づめ防止材共)

6 階段滑り止め

(20.2.7)

材種	幅(mm)	取付工法
・ステンレス製(ＳＵＳ３０４) ビニルタイヤ入り	※３５ ・（　　）	※接着工法 ・（　　）

○ 7 床目地棒

床仕上げの異なる箇所には目地棒を入れる。 (20.2.8)
※ステンレス製　□型　（幅４０程度　ｱ１.５）
・ステンレス製　６×１２　・黄銅製　６×１２

○ 8 視覚障害者用床タイル

	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)
屋内	・塩化ビニル製 ・磁器質タイル　・せっ器質タイル ・レンジコンクリート製　・コンクリート製	・３００角	・７.０
屋外	・磁器質タイル　・せっ器質タイル ・レンジコンクリート製　・コンクリート製		

ブロックパターンはＪＩＳ　Ｔ　９２５１による

9 黒板及びホワイトボード

(20.2.9)

種類	取付方法	形状	備考
・鋼製黒板 ・ほうろう黒板 ・ほうろう白板	直付け	※平面 ・曲面	アルミ製枠、チョーク溝、チョーク入れ、チョーク粉入れ付き マーキングペン受け付き

10 タラップ

(20.2.12)

種類	仕上げ	備考
※ステンレス製（SUS304） ・（　　）	※研磨なし ・	

11 煙突ライニング

材料 (20.2.13)
煙突用成形ライニング材　適用安全使用温度　・４００℃・６５０℃　・（　　）
工法
・（　　）

○ 12 ブラインド

(20.2.14)

形式	※横型ブラインド　・縦型ブラインド
開閉方式	※ギヤ式　・コード式　・操作棒式　※２本操作コード方式
スラットの幅	※２５　・３５　・８０　・１００

13 ロールスクリーン

(20.2.15)

材種	操作方式	備考
※ポリエステル ・綿 ・ガラス繊維	※チェーン式 ・プルコード式 ・電動式	

14 カーテン

(20.2.16)（表20.2.1）

形式		開閉操作	ひだの種類	生地の種別 品質、特殊加工
・シングル ・ダブル	・片引き ・引分け	・手引き ・ひも引き ・電動	・つまみひだ ・箱ひだ、片ひだ ・プレーンひだ	・（　　）

15 カーテンレール

レール及びブラケットの強さによる区分 ※１０－９０　・（　　） (20.2.16)
レールの材料による区分 ※アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材
・（　　）
仕上げ　※アルマイト　・（　　）
形状　※角型　・（　　）
フック　※鋼製　・樹脂製

○ 16 カーテンボックス

材質　・アルミニウム製既製品　（・シルバー　・着色　）
・鋼製
・木製

○ 16 コーナービード（壁ボード出隅保護金物）

材質　※アルミニウム押出形材差込型
※シルバー　・焼付　・（　　）
・コーナー保護金物付きジョイントテープ

○ 17 天井見切縁

材質　・アルミニウム押出形材
※塩化ビニル製
施工箇所　※仕上表による　・（　　）

○ 18 点検口

形式	材種	寸法	形式	備考
天井	⊙アルミニウム製 ・	⊙４５０角 ・６００角	・一般形 ⊙目地タイプ	・鍵付き
床	・アルミニウム製目地 ・ステンレス鋼製目地	・４５０角 ・６００角		

19 収納・収納家具

合板類
ホルムアルデヒド放出量　※Ｆ☆☆☆☆　・（　　）
ミディアムデンシティファイバーボード（ＭＤＦ）及びパーティクルボード

20 消火器ボックス

※既製品（埋込みタイプ）

材質	仕上	寸法	扉	表示
※鋼製	※焼付塗装 ・	※Ｗ３００×Ｈ９００程度	※有り	※絵・文字表示 ・

21 ステンレス流し台

※既製品　・優良住宅部品（セクショナルキッチン）
上板及びシンク底部はステンレス製、単槽シンク、トラップ付

22 コンロ台

※既製品　・優良住宅部品（セクショナルキッチン）
テーブルトップはステンレス製、バックガード　（※有り・無し）

23 吊戸棚

※既製品　・優良住宅部品（セクショナルキッチン）

24 水切棚

※既製品ステンレス製一般型　・（　　）

25 くつふきマット

材種　・ステンレス製ノンスリップ型　（縁金物　：　ステンレス製）
・硬質アルミニウム製　（縁金物　：　硬質アルミニウム製）
・塩化ビニル製またはゴム製　（縁金物　：　ステンレス製）

26 旗竿

材種	形状	操作方法	固定方法	備考
※アルミニウム合金製 ・	・テーパー式 ・同一断面式	・ロープ式 ・ハンドル式	・埋込式 ・ベース式 ・バンド式	

27 旗竿受金物

材種　※ステンレス製（ＳＵＳ３０４）

○ 28 フェンス

フェンスの種類　・ビニル被覆エキスパンドフェンス
⊙樹脂塗装メッシュフェンス
・鋼管フェンス
・アルミフェンス

29 敷地境界標

・花こう岩（文字記号入り）
・コンクリートブロック製の市販品程度
・金属製（真ちゅう製５０角　アンカー共）

30 止水板

形状　・差込式　・据置式　・壁張り式

1 排水管

材種　・遠心力鉄筋コンクリート管 (21.2.1)（表21.2.1）
・硬質ポリ塩化ビニル管　（※ＶＰ　・ＶＵ　・ＲＳ-ＶＵ）
・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管

2 鋳鉄製ふた

鋳鉄製マンホールふた (21.2.1)

種類	適用荷重	鍵
・水封形 ・簡易密閉形（パッキン形） ・密閉形（テーパ・パッキン形） ・中ふた付き密閉形（テーパ・パッキン形） ・ＲＳ-ＶＵ	・Ｔ-２用 ・Ｔ-６用 ・Ｔ-２０用 ・	・有り ・無し

上記以外の品質等は（公社）空気調和衛生工学会ＳＨＡＳＥ－Ｓ２０９による。
※ 表面には用途別の標準文字付きとする。

○ 3 グレーチング

(21.2.1)

材質	形式	用途	適用荷重	メインバーピッチ	亜鉛めっき(付着量)	上面形状
・鋼製 ホールふた ・ステンレス製	・受枠付き、ボルト固定	・溝ふた（横断用）	・歩行用	・細め ・（　　）	・（　　）	・凹凸形 ・（　　）
		・溝ふた（側溝用） ・枡ふた ・Ｕ字溝用	・Ｔ－２用 ・Ｔ－６用 ・Ｔ－１４用 ・Ｔ－２０用	・普通目 ・細め		・平形

4 埋戻し土

※Ｂ種　・（　　）

1 路床

路床の材料 (22.2.2～3)

種別	材料
・盛土	・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　・建設汚泥から再生した処理土
・遮断層	・川砂、海砂又は良質な山砂　（７５μmふるい通過量１０％以下）
・凍上抑制層	・再生クラッシャラン　・クラッシャラン ・川砂、海砂又は良質な山砂（７５μmふるい通過量１０％以下）
・フィルター層	・川砂、海砂又は良質な山砂（７５μmふるい通過量１０％以下）
・路床安定処理用添加材料	・普通ポルトランドセメント　・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種　・生石灰（特号）　・生石灰（１号） ・消石灰（特号）　・消石灰（１号）

試験　砂の粒度試験　・行う　・行わない (22.2.5)
路床度の支持力比（ＣＢＲ）試験　・行う　・行わない
路床締固め度の試験　・行う　・行わない

○ 2 路盤

路盤の材料 (22.3.3)
・砕石　Ｃ-４０
※再生クラッシャラン　ＲＣ-４０
・クラッシャラン鉄鋼スラグ　ＣＳ-４０
試験 (22.3.5)
路床締固め度の試験　・行う　・行わない

○ 3 アスファルト舗装

加熱アスファルト混合物の種類 (22.4.4)

・一般地域	・密粒度アスファルト混合物　（１３） ・細粒度アスファルト混合物　（１３）
・寒冷地	・密粒度アスファルト混合物　（１３F） ・細粒度ｷﾞｬｯﾌﾟｱｽﾌｧﾙﾄ混合物　（１３F）

シールコートの施工　・行う　・行わない (22.4.5)

試験 (22.4.6)
アスファルト混合物等の抽出試験　・行う　・行わない

○ 4 コンクリート舗装

早強セメント　※使用しない　・使用する (22.5.3)
溶接金網　※使用しない　・使用する
試験 (22.5.6)
コンクリート版の厚さの試験　・行う　・行わない

5 ブロック系舗装

・コンクリート平板舗装
・インターロッキングブロック舗装 (22.8.2～3)

○ 6 車止め

車止め用既製コンクリート　Ｗ２００×Ｌ６００×Ｈ１２０　小型反射板付き
全面接着アンカー併用固定（掘り込み３０mm埋め込み６５mm以上）

○ 7 区画線等

トラフィックペイント　ＪＩＳ規格品
※溶融型　（ｱ１.５）　・加熱型　（ｱ１.０程度）
区画線幅　※１５０　・（　　）
・身障者専用駐車スペース表示　（１３００角）
・駐車スペースナンバー表示　（３５０角）

○ 1 植栽地の確認等

土壌の水素イオン濃度(pH)試験　・行う　・行わない (23.1.3)
水溶性塩類（EC）の試験　・行う　・行わない

2 植栽基盤の整備

土壌改良材　・適用する　・適用しない (23.2.2)

3 植込み用土

※建設発生土の良質土　・客土 (23.2.3)

4 土壌改良材

・適用する　（施工範囲　※図示による） (23.2.3)

○ 5 芝

種類　※コウライ芝　・ノシバ (23.4.2)

6 樹木札

図示による

7 枯損樹木などの植替え

※引渡し日から１年
・（　　）

8 その他

工事名	まるごと西郷館増改築等　工事設計図	図面名称	建築工事特記仕様書（７）	縮尺			

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤 正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	Y.W	M.K	R08.09	A-12

22 その他

1 揮発性有機化合物の室内濃度の測定

1)対象揮発性有機化合物(VOC)

下記の室の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告する。

・ホルムアルデヒド　・アセトアルデヒド
・トルエン　・キシレン　・パラジクロロベンゼン　・スチレン　・エチルベンゼン
・（　　）

2）測定室

・（　　）
・（　　）

3)測定方法

※簡易測定法による。

VOCの種別	測　定　方　法
※ホルムアルデヒド	・検知紙法・検知管法・定電位電解法・吸光光度法・パッシブ型採取
※トルエン※キシレン※スチレン※エチルベンゼン	・パッシブ型採取

・厚生労働省の標準的測定方法による。

VOCの種別	採　取　方　法	測　定　方　法
・ホルムアルデヒド	・DNPH誘導体化固相吸着／溶媒抽出	・高速液体クロマトグラフ法
・アセトアルデヒド	・固相吸着／溶媒抽出法	
・トルエン	・固相吸着／溶媒抽出法	・（　　）
・キシレン	・固相吸着／加熱脱着法	
・パラジクロロベンゼン	・容器採取法	
・スチレン		
・エチルベンゼン		

○ 2 県産材・地域材の活用

県産材を使用部位及び樹種については下記による。（代用樹種は使用できない）
使用部位（　　）　樹種（　　）
地域材を使用する部位及び樹種については下記による。
使用部位（　　）　樹種（　　）

○1)木工事

○2)木造工事

県産材を使用部位及び樹種については下記による。（代用樹種は使用できない）
使用部位（　　）　樹種（　　）
地域材を使用する部位及び樹種については下記による。
使用部位（　　）　樹種（　　）

3)石工事

県産材を使用部位及び石材については下記による。（代用石材は使用できない）
使用部位（　　）　石材（　　）
地域材を使用する部位及び石材については下記による。
使用部位（　　）　石材（　　）

4)その他（　　）工事

県産材を使用部位及び材については下記による。（代用材は使用できない）
使用部位（　　）　材（　　）
地域材を使用する部位及び材については下記による。
使用部位（　　）　材（　　）

23 東日本大震災の復旧・復興事業における積算方法等

1 資材調達

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合は、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類(実際の取引伝票等)を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。

資材名	規格	調達地域等

2 労働者確保

(1)本工事は元請業者が必要とする共通費における、「共通仮設費のうち仮設物費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象間接費」という。）について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、建築関係工事積算基準（福島県土木部）に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、事前に監督員と協議を行い、協議の結果により実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。

営繕費（共通仮設費における仮設建物費）：労働者送迎費・宿泊費・借上費
労務管理費：募集及び解散に要する費用・賃金以外の食事・通勤費等に要する費用・福利厚生等に要する費用・純工事費に含まれない作業用具及び作業被服等の費用・安全、衛生に要する費用及び研修訓練等に要する費用・労災保険法による給付以外に災害時に事業主が負担する費用

(2)本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額（建築関係工事積算基準に基づき算出した額）における実績変更対象間接費について、その金額または率に占める割合は次のとおりである。
1）共通仮設費に占める、実績変更対象間接費（営繕費）：設計書に積上げ計上された金額
2）現場管理費に占める、実績変更対象間接費（労務管理費）の割合：　　%

(3)受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書（様式１）」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類（領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。）を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

(4)受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。

(5)発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象工事費について実際に支払った額のうち、証明書類において確認された費用から、建築関係工事標準積算基準に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。
なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。

(6)受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。

(7)受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

24 施工条件

○ 1 工程関係

※調整無し
・別途工事との工程調整が必要有り
調整項目　・資材等の流用　・仮設及び工事用道路等の調整　・建設機械等の調整
・施工順序の調整　・図示による　・その他（　　）

○ 2 施工時期
施工時間
施工方法

※制限無し
・制限有り
・制限する工種名　（　　）
・施工時期　（・土日祝日のみ　・図示による　・その他（　　））
・施工時間　（・　　・　時～　時まで　・　　）
・施工方法　（　　）

工事を施工しない日
・有　（・　年　月　日　・別紙のとおり　）
・無
工事を施工しない時間帯
・有　（・　：　～　：　・別紙のとおり　）
・無

○ 3 他機関との協議

協議が必要な機関名（　　）
協議完了見込み時期（　　）

○ 4 工事用地

・下記以外は図示等による。
(1) 工事車両の駐車場　（※構内　・（　　））
(2) 資材置き場　（※構内　・（　　））
(3) 建設発生土（埋戻し、盛り土用）の仮置場所　（※構内　・（　　））

・仮設ヤード　※無し　・有り（※図示による　・（　　））

○ 5 公害対策

※施工方法の制限無し
・施工方法の制限有り
・騒音　・振動　・水質　・粉じん　・排出ガス　・その他（　　）
・施工方法等
・指定工法名（　　）　・別途協議による　・図示による

・事業損失防止に関する調査
・騒音測定　・振動測定　・水質調査　・近隣家屋の事前　・事後調査　・地盤沈下測定
・その他（　　）
・調査箇所
・図示による　・別途協議
・調査時期
・図示による　・（　　）

○ 6 安全対策

・近接公共施設等に対する制限
・近接公共施設名等　（・鉄道　・電気　・ガス　・水道　・電話　・その他（　　））
・制限を受ける工種（　　）

○ 7 その他

※敷地内は禁煙とし、喫煙場所は別途協議による。
※当該工事現場を使用した技術研修会の開催に関する依頼を受けた場合はこれに協力するものとする。

24 施工条件

別表－１の記入上の注意：「※を基本とし、他の発注工種が適用する場合には・を○に変え、※を・に変えること。
また、空欄を適用する場合には○を記入し、※を・に変えること。」

別表－１　設備工事との工事区分表

工事内容			建築工事	電気設備工事	機械設備工事	その他
機器の基礎	電気関係	配電盤・制御盤の基礎　屋内	※	・		
		配電盤・制御盤の基礎　屋外	※	・		
		配電盤・制御盤の基礎　屋上	※	・		
		自家発電機の基礎（アンカーボルトを除く）	※	・		
		テレビアンテナ基礎（　〃　）	※	・		
		避雷針の基礎（　〃　）	※	・		
	機械関係	屋内設備（架台、アンカーボルトを除く）	※		・	
		屋上設備（　〃　）	※		・	
		屋外設備（　〃　）	※		・	
	架台、アンカーボルト		・	※	※	
	特記した基礎		※	・	・	
開口部	梁、床、壁 貫通スリーブ	補強を要するもの	・	※	※	
		補強を要しないもの	・	※	※	
	梁、床、壁 貫通部型枠	補強を要するもの	※			
		補強を要しないもの	※			
	軽量鉄骨下地、壁、天井ボード類の切込	補強を要するもの	※			
		補強を要しないもの（ｱｸﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽは除く）	※			
	埋込形分電盤、端子盤等の型枠	補強を要するもの	・	※	・	
		補強を要しないもの	・	※	・	
	上記開口部の補強		※			
	上記開口部の墨出し		※	※	※	
	スリーブの穴埋め（型枠の穴埋めを含む）		・	※	※	
	フリーアクセスフロア用配線器具		※			
点検口	床、壁、天井		※			
外部取付ガラリ	ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む		※			
湯沸室のフード			※	・	・	
換気扇の取付枠				・	・	
流し台	排水トラップ共		※		・	
防油堤	オイルサービスタンクの防油堤	自家発用	※	・		
	タンク基礎	空調用	※		・	
床下水槽のマンホールふた			※			
屋外排水管	雨水		※		・	
	汚水、雑排水				※	
雨水立管（たてどい）			※			
トイレ手すり			※		・	
化粧鏡（衛生器具まわり）			・		※	
はめ込形洗面器用カウンター（前板共）			※		・	
ガスボンベ転倒防止用の鎖					※	
電気配管配線	自動ドア及び電動シャッタなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ		※			
	防火扉レリーズ			※		
	電極棒			・	※	
	配線ピット及びふた		※	・		
	機器などへの接続（１次側）			※	・	
	機器付属の制御盤以降の２次側の配線配管（接地共）				※	
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線			※		
	自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線			※		
	自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線			※		
	天井吊り形ＦＣＵ、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチの埋込ボックスと、その渡り配管（接地共）			※	・	
	天井吊り形ＦＣＵ、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチと、その渡り配線			・	※	
	個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線（接地共）			・	※	
	煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線			※		
	小便器用節水装置の制御盤以降の２次側の配管配線			・	※	
ガス漏れ検知器				・	※	
電気錠	電気錠及び通電金具		※	・		
	ＴＥＮキー及び制御盤		※	・		
エレベーター出入口三方枠（金属製）			※		・	
エレベーター出入口三方枠（石製）			※		・	
シャワーユニット			※		・	
バスユニット			※		・	
洗濯機パン			・		※	
システム天井	ボード・Ｔバー		※			
	照明ライン設備プレート			※		
	空調ライン設備プレート				※	
消火器ボックス			※			
自動制御設備関連のインバーター装置及び盤				・	・	
自動制御設備関連のインバーター装置（別途、盤に組込む）					・	

工事名	まるごと西郷館増改築等　工事設計図	図面名称	建築工事特記仕様書（８）	縮尺	

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	Y.W	M.K	R08.09	A-13

25 現場環境改善（快適トイレの設置）

○ 1 内容

① 受注者は、現場環境改善の一環として、工事場所毎に設置するトイレのうち男女別に１基ずつ仕様を満たす快適トイレを設置することを標準とする。（詳細は技術管理課ホームページ『快適トイレの設置について』」「土木部発注工事における快適トイレの設置に関する運用」を参照のこと）
現場に快適トイレを設置しない場合は、発注者と協議すること。
現場環境（工事期間、周辺環境、労働者配置状況等）を踏まえ、上記標準設置基数以上の快適トイレを設置する場合は、あらかじめ受発注者協議を行い、決定すること。
また、実際に現場へ快適トイレを設置した期間が確認できる資料を監督員に提示すること。

26 熱中症対策

○(1) 工期・工程等

猛暑による作業不能日数

本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。

ⅰ） 作業不能日数：●日間

ⅱ）上記ⅰ）は、環境省が公表する東北地方●●※１（福島）地点における WBGT 値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去５年分（令和●年～●年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和 63年法律第 91 号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（３日）を除く。）において、８時から１７時の間にWBGT 値が３１以上となった時間を算定し、日数に換算したもの５年分を平均したもの。

ⅲ）気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方●●（福島）地点における WBGT値が３１以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下 第一位を四捨五入する。））がⅰ）の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。

※1 下表の観測地点を記入
（参考）

建設事務所管内	観測地点
県北	茂庭,梁川,福島,鷲倉,二本松
県中	船引,郡山,湯本,小野新町,石川
県南	白河,東白川
会津若松	金山,若松
喜多方	桧原,喜多方,西会津,猪苗代
南会津	只見,南郷,田島,桧枝岐
相双	相馬,飯館,浪江,川内,広野
いわき	山田,小名浜

27 準備期間確保工事・フレックス工事

○ 1 準備期間確保工事

準備期間確保工事における事務処理要領
この工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間（○○日間）内に着工日を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、着工日（工事の始期）を通知すること。また、契約締結後に、受注者の準備が整った場合は、協議のうえ、工期に係る契約を変更することにより、工事に着手することができるものとする。

○ 2 フレックス工事

フレックス工事試行要領
この工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、工事の始期及び終期を通知すること。

○ 3 着工届の提出

着工届は、着工後速やかに提出すること。

4 コリンズの登録

受注時の「コリンズ登録」は、着工後に監督員の確認を受け、着工後、速やかに登録機関に登録申請しなければならない。

5 福島県元請・下請関係適正化指導要綱関係

施工体制台帳については、福島県元請・下請関係適正化指導要綱第 10 に基づき、提出すること。

○ 6 その他

・準備期間内は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、準備期間内に行う準備は受注者の責任により行うものとする。（準備期間確保工事）

・工事の始期までの着工猶予期間は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、着工猶予期間中に行う準備は受注者の責任により行うものとする。（フレックス工事）

28 再生資源利用（促進）計画

○ 1 再生資源利用計画書

受注者は、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。
また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

○ 2 再生資源利用促進計画書

受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。
また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

29 総合評価方式における技術提案書の確認

1 内容

※総合評価方式（標準型・簡易型）における技術提案書に記載された事項の実施状況の確認について

合評価方式において、受注者が技術提案書に記載した事項の具体的な実施方法等を、施工計画書に「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」として記載し、提出しなければならない。
なお、施工計画書に記載された「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」については、実施状況について発注者の確認を受けなければならない。
確認の方法については、「土木工事共通仕様書 Ⅲ編 2．様式 第８号様式（確認書）」を用いることとし、監督員へ提出の上確認を受けることを原則とする。
また、技術提案事項の履行が確認できない場合は、工事成績評定において減点とする場合があるとともに、入札参加資格制限措置の対象となる場合がある。

福島県建築関係工事特記仕様書　【R8年4月版】

Ⅰ　工事概要

1　工事名称　　**まるごと西郷館増改築等工事**

2　工事場所　　**西白河郡西郷村大字熊倉字折口原**　　地　内

3　建物概要

	建　物　名　称	構　造	階　数	延面積　(㎡)	消防法施行令別表第１区分	備　考
1	**既存棟**	**木造**	**平屋建**	**408.46　㎡**	(四)	
2	**増築棟**	**木造**	**平屋建**	**572.55　㎡**	(四)	
3	**屋外販売スペース**	**ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金造**	**平屋建**	**24.15　㎡**	(四)	
4	**屋根付き駐車場**	**ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金造**	**平屋建**	**50.30　㎡**	(四)	

※詳細は工事概要書による。

4　電気設備工事概要

（本工事における工事種目ごとの概要を示すものでは仕様を規定するものではない　○印を付けたものが該当項目となる）

受電設備	配電盤　⊙屋内用　・屋外用　⊙キュービクル式配電盤　・高圧スイッチギヤ 設備容量　・変圧器総容量　(　　) kVA　・
電力貯蔵設備	・直流電源装置　(・非常用照明電源、受変電設備制御電源共用　・受変電設備制御電源専用　・非常用照明電源専用) ・交流無停電電源装置　用途　(　　)　容量　(　　) kW (UPS)
発電設備	原　動　機　(　　) 発　電　機　(　　) 相　(　　) 線式　電圧　(　　) V　５０ＨＺ 定格出力　(　　) kVA ・太陽光発電装置　太陽電池アレイ公称出力　(　　) kVA ・(　　) 発電装置　(　　) kVA
中央監視制御設備	管理点数　(　　) 点 管理対象　・電力設備　・発電設備　・防災設備　・給排水衛生設備　・空気調和設備 ・昇降機設備　・(　　)　・(　　)　・(　　)　・(　　)

5　機械設備工事概要

（本工事における工事種目ごとの概要を示すものでは仕様を規定するものではない　○印を付けたものが該当項目となる）

空気調和方式	・ダクト方式　(・中央　・各階ユニット)　・ＦＣＵ方式　・ ・ＦＣＵ＋ダクト併用方式　⊙パッケージ方式　・
主要熱源機器	・吸収冷温水機　・吸収冷温水機ユニット　⊙マルチパッケージ型空気調和機 ・空気熱源ヒートポンプユニット　・パッケージ型空気調和機　・ガスエンジンヒートポンプ式空調調和機 ・　・　・
換気設備	機械換気　(⊙有　・無)
排煙設備	機械排煙　(・有　⊙無)
自動制御設備	・電気式　・電子式　・デジタル式
給水設備	⊙水道直結方式　・高置タンク方式　(・上水　・井水　・中水) ・ポンプ直送方式　(・上水　・井水　・中水)　・増圧ポンプ方式
排水設備	建物内の汚水と雑排水　(・分流　・合流) ポンプ排水　(⊙有　(・湧水　・雨水　・雑排水　⊙汚水)　・無) 汚水放流先　(⊙公共下水道　・し尿浄化槽) 雑排水放流先　(・公共下水道　・し尿浄化槽　・側溝)
消火設備	・屋内消火栓　(・１号　・２号)　・屋外消火栓　⊙パッケージ型　・ ・連結送水　・連結散水　・泡消火　・スプリンクラー　・ハロゲン化物消火　・ ・二酸化炭素消火　・新ガス系消火　・フード等用簡易自動消火　⊙消火器
ガス設備	・都市ガス　(　①供給業者名　②種別　③発熱量　MJ/Nm3　) ⊙液化石油ガス　・　・

Ⅱ　工事仕様

1　図面及び本特記仕様書に記載無き事項は、次による。

※「福島県建築関係工事共通仕様書」（福島県土木部）
※「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和７年版）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
※「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和７年版）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
※「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和７年版）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）

※「建築工事標準詳細図」（令和４年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修）
※「公共建築設備工事標準図」（電気設備工事編）（令和７年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修）
※「公共建築設備工事標準図」（機械設備工事編）（令和７年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修）

○「公共建築改修工事標準仕様書」（建築工事編）（令和７年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
○「公共建築改修工事標準仕様書」（電気設備工事編）（令和７年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
○「公共建築改修工事標準仕様書」（機械設備工事編）（令和７年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）

○「公共建築木造工事標準仕様書」（令和７年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
・「建築物解体工事共通仕様書」（令和４年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）

・(　　)

なお、公共住宅建設にあっては、次を併せて適用する。
※「公共住宅建設工事共通仕様書（令和４年度版）」（公共住宅事業者等連絡協議会編集）

2　項目は、番号の前に○印 、または番号に○印の付いたものを適用する。適用しない項目等は斜線、・印、または無印とする。

3　特記事項は、○印 の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、両方を適用する。
※印を適用しない場合は、・ に変えること。

4　形状寸法の単位は、特記した場合を除き ミリメートルとする。

5　各章の特記事項欄にある〔県：　〕と表示されているものは、「建築関係工事共通仕様書」を示し、（　）書きは「公共建築工事標準仕様書」、〔　〕書きは「公共建築改修工事標準仕様書」の章・節・項番号である。

6　本特記仕様書に選択項目がない場合は、空欄等に仕様を記載する。

	項　目	特記事項
1	○ 1　適用基準等	・共通仕様書（土木工事編）　（福島県土木部） ※建築工事、電気設備工事、機械設備工事、建築改修工事監理指針　（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修） ※ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針 ・建築工事標準仕様書・同解説（日本建築学会）　（適用工種　・全工程　・一部工種（JASS　）） ※建築関係工事における週休２日促進工事試行要領 ※建築・設備工事における入札時積算数量書活用方式試行要領 ※工事書類チェックリスト（福島県土木部）　※建築関係工事における情報共有システムの運用 ※建設キャリアアップシステム活用工事実施要領　※建築関係工事における熱中症対策に関する試行要領 ※土木部発注工事における快適トイレの設置に関する運用

	項　目	特　記　事　項
1 一般共通事項	○ 2　施工条件	・下記以外は図示等による。 (1) 工事車両の駐車場　(※構内　・(　　)) (2) 資材置き場　(※構内　・(　　)) (3) 建設発生土（埋戻し、盛り土用）の仮置場所（※構内　・(　　)）
	○ 3　工事実績データの作成、登録	工事請負代金が500万円以上の場合は適用する。
	○ 4　電気保安技術者	・配置する　・配置しない
	○ 5　技能士	※適用する　・適用しない

適用工事種別	作業の種別	等級区分
鉄筋工事（鉄筋施工、鉄筋組立て作業）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
コンクリート工事（型枠施工）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
鉄骨工事（とび）	・全て・(　)	・1級・1又は2級
ブロック、ALCパネル工事、PCカーテンウォール工事（ﾌﾞﾛｯｸ建築、ALCﾊﾟﾈﾙ施工、ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ施工、ﾀｲﾙ施工、ｶﾞﾗｽ施工）	・全て・(　)	・1級・1又は2級
防水工事（ｱｽﾌｧﾙﾄ防水工事作業、合成ｺﾞﾑ系シート防水工事作業、塗膜防水工事作業、シーリング防水工事作業）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
石工事（石材施工（石張り施工））	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
タイル工事（タイル張り）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
木工事（建築大工）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
木造工事（建築大工）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
屋根及びとい工事（建築板金（内外装板金作業））	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
金属工事（内装仕上げ施工（鋼製下地工事作業））	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
左官工事（左官）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
建具工事（ｻｯｼ施工、ガラス施工、自動ドア）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
塗装工事（塗装（建築塗装作業））	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
内装工事（プラスチック床仕上げ工事作業、ボード仕上げ工事作業、表装（壁装作業）、畳工）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
植栽工事（造園）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
配管工事（配管）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
保温工事（熱絶縁施工）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
冷凍空気調和機器施工（冷凍、冷却及び空気調和機器の据付及び整備）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級
ダクト製作及び取付（建築板金施工）	⊙全て・(　)	⊙1級・1又は2級

※作業数量が少量の場合には、適用の有無について監督員と協議することができる。

○ 6　イメージアップ	・適用する　※適用しない　・仮囲いの美化　・フラワーボックスの設置　・夜間照明設備	
○ 7　発生材の処理	・有価物（　　） ・引き渡しを要するもの　(保管場所は、監督員の指示による) ・ポリ塩化ビフェニル含有物（ＰＣＢ）・金属類　・(　　) ・現地において再利用化を図るもの	

建設副産物	処理方法等	備考

・建設副産物の処理方法

建設副産物	処理方法	積算上の施設名称（※１）
	・再資源化　・中間　・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物）	
	・再資源化　・中間　・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物）	
	・再資源化　・中間　・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物）	
	・再資源化　・中間　・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物）	
	・再資源化　・中間　・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物）	
	・再資源化　・中間　・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物）	

CCA処理木材の処理　・あり　・なし
石綿含有せっこうボードの処理　・あり（改修標仕　9.1.5による）・なし
ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理　・製造業者に処分を委託する　・管理型最終処分場で埋立処分する
ＰＣＢ含有シーリング材の処理　・あり　・なし

・蛍光ランプ、水銀ランプの処理方法

建設副産物	処理方法	積算上の施設名称（※１）
蛍光ランプ	・中間　・	
水銀ランプ	・中間　・	

注：積算上の施設（※１）は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。処理施設については、監督員の承諾を得ること。また、処理施設が積算上の施設と異なる場合でも設計変更の対象とはしない。

	8　石綿含有建材の事前調査	工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。 調査範囲　・(　　)　・図示による 貸与資料　・(　　) 分析による石綿含有の調査　・行う（下表による）　・行わない

材料名	定量分析方法	定性分析方法
	(　　)箇所	(　　)箇所

	9　施工数量調査	調査範囲　・(　　)　・図示による 調査方法　・(　　)
	○ 10　監督員事務所	・設ける（規模：　m2程度）　※設けない　備品については、監督員の指示による ・別途建築工事による
	○ 11　工事用表示板	※適用する　・適用しない　〔県：第1編 図1.3.1〕
	○ 12　施工歴標	※適用する　(・設置は建築工事とする)　・適用しない　〔県：第1編 図1.3.3〕
	○ 13　色彩計画	※色彩計画あり　(・図示　・監督員との協議による)　・色彩計画無し
	○ 14　使用材料等	使用材料の製造所、製品及び施工業者等は特記されたもの又は同等以上とする。 ただし、同等以上とする場合は、監督員の承諾を受ける。 また、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」により評価された海外製造の建築材料・設備機材等についても同様扱いとする。
	○ 15　特別な材料の工法	共通仕様書等に記載されていない特別な材料の工法は、監督員の承諾を受けて、当該製品の指定工法による。
	○ 16　風荷重等	※建築基準法に基づき定められた風速　(Ｖ0)　(　　m/sec) ※建築基準法に基づき定められた積雪荷重　(　　) ※地表面粗度区分　・Ⅰ　・Ⅱ　・Ⅲ　・Ⅳ
	○ 17　記録報告 1）報告時期	工事履行報告書は、下記により提出する。 ※毎月１回　・監督員の指示

内　容	工事履行報告書、工事別工程進度表、主要材料搬入状況、当月の出来高状況、工事状況写真
添付書類	月間工程表、各工程の区分毎の社内検査報告書（写真含む）

	○ 18　電子納品	電子成果品は、福島県電子納品運用ガイドライン（営繕工事編）により納品を行う。 対象書類　(※工事写真　・施工計画書　※完成図　⊙その他（竣工写真　）) ※検査用機器（パソコン、モニター等）は、受注者が準備する。 原則モニターのサイズは、２１～２４インチ程度とし、解像度はアスペクト比16:9の場合1920×1080以上、アスペクト比16:10の場合1920×1200以上とする。 ※工事写真のサムネイル一覧を提出する。
	○ 19　完成時の提出書類	(1) 完成図書　(※提出する　・提出しない)・黒表紙(金文字入)Ａ4版（１部）　※ハードファイルA4版（１部） (2) 建築物の保全に関する書類　(※提出する　・提出しない)　ハードファイルA4版（１部） (3) 完成図　(※提出する　・提出しない)　Ａ２版、Ａ３版２つ折り製本（各１部） (4) ＣＡＤデータ、PDFデータ（１式）　(※提出する　・提出しない) (※ＣＡＤデータ提出の場合には、オリジナルCADデータも提出のこと。) (※PDFデータとは、ＣＡＤデータをPDF形式で保存したもの。)
	○ 20　完成図〔施工図及び施工計画書を除く〕	第1編〔総則〕1.8.4〔完成図その他〕によるほか、下記による (1) 種類及び記入内容

種類	記入内容

	○ 21　設計ＣＡＤデータ貸与	※有　・無

1 一般共通事項	○ 22　工事検査	提出写真 工事検査に際し、下記により写真を監督員に提出する。

	着工前	工事中	竣工	部数
既済検査	○	○		１部
竣工検査（既済後）	○	○（○）	○（○）	１部（１部）

※上記以外の必要写真は、監督員の指示による。
※撮影は福島県土木部制定「建築設備工事写真管理基準」による。

	○ 23　建設工事使用機械等	※建設工事による排出ガス対策型建設機械を使用すること。 ※建設工事に伴う騒音振動対策技術指針に基づき、低騒音型建設機械を使用すること。 ※建設機械等のアイドリングストップを実施し、その点検を行うこと。
	○ 24　設計ＧＬ	※図示による。　ＢＭ±（　　）
	○ 25　既存部分等への処置	工事施工に際し、既存部分を汚染又は損傷した場合は監督員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修すること。
	○ 26　他工事との取合い	工事区分　別表－１　による。 施工図　設備機器の設置、取合いなどが検討できる施工図を提出し、監督員の承諾を受けること。
	○ 27　建築材料 設備機器等	ホルムアルデヒド放散量　※Ｆ☆☆☆☆又は規制対象外 本工事に使用する建築材料、設備機器等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとすること。また、再生資源利用できるものを積極的に使用すること。
	○ 28　電気工事士	電気工事士法の適用除外となっている最大電力５００ｋｗ以上の需要設備の工事においても、第１種電気工事士により施工を行う。
	○ 29　火災保険等	(1) 火災保険　※適用する　(　※保険期間：工期＋14日　・適用しない) ※加入時期　(　・躯体及び建方完了時　・着手日（現場施工に着手する日）) (2) 法定外の労災保険の付保 ※本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
	○ 30　官公庁への諸手続き等	関係官庁、電力会社等への手続きは、すべて受注者がこれを代行し、これに要する費用は受注者の負担とする。 ただし、特記ある事項は別途とする。
	○ 31　概成工期	⊙総合試運転調整を行う期間を設けること。 調整期間は、(・契約工期末の　　日間　・(　　)) ⊙設備への電源供給開始時期は下記のとおりとする。なお、本受電後の電力基本料金は、　ヶ月分とする。 ①供給開始時期　(・契約工期末の　　日前　・(　　)) ②供給対象設備　(・熱源機器類　・空気調和設備機器類　・ポンプ類　・自動制御設備類　) (・(　　)　・(　　) (・(　　)　・工事等受注者間での調整による　)
	・ 32　ＢＥＬＳ申請書作成及び申請手続き	・実施工程表に、次の該当する項目を明記すること。　(・概成工期　・受電日　・総合試運転調整に要する工程) (1) 建築物省エネルギー性能表示制度（ＢＥＬＳ）の申請書作成及び申請手続き　・行う　・行わない (2) ※分離発注の場合は、※建築　・(　　)　工事受注者が、申請書作成及び手続き業務を行う。 (3) 分離発注の場合は、申請書作成者へ申請に必要な書類を提出すること。 (4) 建築物にＢＥＬＳ表示を行う。 ※ＢＥＬＳ表示は、申請書作成及び手続きを行う受注者が行う。 表示は、(　材質：　　)　(サイズ：　　)　とする。
	○ 33　週休２日促進工事	※本工事の発注方式は、発注者指定型である。 ・週休２日促進工事　(月単位　) ・週休２日交替制促進工事　(月単位　) ・完全週休２日促進工事
	○ 34　入札時積算数量書活用方式	※本工事は「入札時積算数量書活用方式」の対象工事である。 本方式では、入札時において発注者が入札時積算数量を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加する場合において、工事請負契約の締結後に生じた当該積算数量の疑義について、発注者及び受注者は、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関する協議を行うことができる。
	○ 35　情報共有システム	※建築関係工事共通仕様書〔県：第1編 1.1.25〕による。
	○ 36　遠隔臨場	※建築関係工事共通仕様書〔県：第1編 1.1.26〕による。
	○ 37　建設キャリアアップシステム（CCUS）	(１)本工事は、『福島県土木部発注工事等における建設キャリアアップシステム活用工事実施要領』の対象工事である。 (２)受注者は実施要領に定める事項について遵守しなければならない。
	○ 38　その他	本工事の施工にあたって資機材及び労働者の調達に時間を要することが判明し、受注者から協議があった場合は、工事の一時中止及び工期の変更について検討し、決定するものとする。
② 仮設工事	○ 1　仮囲い	・波形鉄板　※万能板塀　・単管＋シート張り ⊙キャスターゲート　・シートゲート　・(　　)
	○ 2　危険防止	※シート張り　・金アミ　・(　　)
	○ 3　足場	⊙本工事　(　※内部足場　※外部足場　・基礎足場　・コンクリート打設足場　) なお、本工事で設置した足場、桟橋、作業構台の類は、無償で別契約の関係受注者等に使用させること。 ・別途　(別契約の関係受注者が設置した足場、桟橋、作業構台の類は、無償で使用できる。　) 足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について（厚生労働省 基発第０４２４００１号平成２１年４月２４日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「墜落やすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。 「手すり先行工法」の足場とは、全幅に二段手すりとつま先板（幅木）のある足場をいう。 受注者は、工事着手前に足場の種類及び設置方法等について、監督員と協議すること。
	○ 4　工事用水	構内既存の施設　・利用できる　(※有償　・無償)　※利用できない
	○ 5　工事用電力	構内既存の施設　・利用できる　(※有償　・無償)　※利用できない
	○ 6　工事用進入路	・仮設道路造成　・(　　)
	○ 7　ベンチマーク	設置方法　※コンクリート杭　・固定物　・(　　)
	○ 8　交通誘導警備員	※置く（計　人）　・置かない　・置く期間　(　　) 指定路線　※該当無　・該当有　〔県：第1編 1.2.13〕
	・ 9　仮設備関係	仮設備の設置条件 使用期間及び借地条件　※図面による　・その他（　　）・別途協議 転用回数　(　　)回 兼用　・有り（図面による）　※無し 仮設物の構造及び施工方法の指定 構造及び設計条件　※図面による　・その他（　　）・別途協議 施工方法　(　　) その他　(　　)
3 土工事	○ 1　埋戻し及び盛土	種別　・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　(3.2.3)　(表3.2.1)
	○ 2　建設発生土の処理	※構外指示の場所　(3.2.5) 搬出先の名称　(　　) 搬出先の所在地　(　　市・郡　　町・村　大字　　字　　地内) 搬出先での処置　(・敷きならし　※たい積　) 運搬距離　(　　)km なお、受注後、搬出や搬出費用に変更の必要が生じた場合は、協議により変更すること。 協議時には、変更する搬出先が都市計画法（開発許可）、森林法（林地開発）、砂防法、急傾斜地崩壊防止法および盛土規制法（改正宅地造成等規制法）などの諸法令違反ではないことのわかる資料を監督員に提出すること。 搬出後は、裁断形状、数量計算書、写真及び運搬距離等の資料を監督員に提出すること。 ・構内指示の場所　(・敷きならし　・たい積) ※受注者は、建設発生土処理にあたり　第1編〔建築工事〕1.4.2〔施工計画書〕の記載内容に加えて、以下の事項を施工計画書に記載しなければならない。 (1) 処理方法（場所・形状等）　(2) 排水計画　(3) 場内維持等 ※受注者は、建設発生土受入地ごとの特定条件に応じて施工しなければならない。 ※受注者は、雨水の排水処理等を含めて、搬入土砂の周囲への流出防止対策を講じなければならない。

工事名	工事設計図	図面名称	縮尺	株式会社 斎藤建築設計事務所	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
まるごと西郷館増改築等		建築改修工事特記仕様書		白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724　一級建築士事務所登録 第13（601）0002号　管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		Y.W	M.K	R08.09	A-15

① 防水改修工事

1 降雨等に対する養生方法（とい共） [3.1.3]
※改修標仕 3.1.3 (5) (ｱ) ～ (ｳ) による ・（ ）

2 既存防水の処理 [3.2.3～4] [3.2.6]
既存保護層の撤去 ・行う （範囲 ・図示による ・ ） ・行わない
既存防水層の撤去 ・行う （範囲 ・図示による ・ ） ・行わない
露出防水層表面の仕上げ塗装除去 ・行う （ ・M4AS ・M4AS I ・M4C ・M4DI ・L4X ） ・行わない

3 既存防水層の下地補修 [3.2.6]
補修箇所の形状、長さ、数量等 ※図示による ・（ ）

4 アスファルト防水 [表3.1.1] [3.3.3] [表3.3.3～表3.3.10]

施工箇所	防水改修工法の種類	新規防水層の種別

・屋根保護防水断熱工法の断熱材 [3.3.2]
材質 ※押出法ポリスチレンフォーム断熱材３種ｂＡ（スキン層付き）
厚さ ・（ ）
・屋根露出防水断熱工法の断熱材
材質 ・（ ）
厚さ ・（ ）

防水立上り部の保護の方法 [3.3.2～3] [3.3.5] [表3.3.3～表3.3.10]
・乾式保護材
・コンクリート押え
・モルタル押え（屋内等）
・れんが押え

5 改質アスファルトシート防水 [表3.1.1] [3.4.2～3] [表3.4.1～3]

施工箇所	工法	新規防水層の種別	仕上塗料
		ＡＳ －	※カラー ・シルバー
		ＡＳ －	※カラー ・シルバー

6 合成高分子系ルーフィングシート防水 [表3.1.1] [3.5.2～3] [表3.5.1～2]

施工箇所	工法	新規防水層の種別	仕上塗料
		Ｓ －	※カラー ・シルバー
		Ｓ －	※カラー ・シルバー

7 塗膜防水 [表3.1.1] [3.6.3] [表3.6.1～2]

施工箇所	工法	新規防水層の種別	仕上塗料
	・PUX工法	・X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H	・カラー ・シルバー
	・L4X工法	・X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H	・カラー ・シルバー
	・P1Y工法	・Y-2	・カラー ・シルバー
	・P2Y工法	・Y-2	・カラー ・シルバー

既存塗膜防水表面の仕上げ塗装（Ｌ４Ｘ工法） [3.2.6]
・除去する （・デッキブラシで水洗い ※高圧水洗浄）

8 脱気装置 種類及び設置数量 [3.3.3] [3.4.3] [3.5.3] [3.6.3]
※主材料製造所の指定する製品 ・（ ）

9 ルーフドレン ＪＣＷ ３０１（日本鋳鉄ふた・排水器具工業会規格）による [3.8.2] [表3.8.1]
材種 ※表3.8.1 による ・図示による

10 改修用ドレン POAS, POASI, POD, PODI, POS, POSI, POX工法の場合 [3.2.5]
・設ける
取付方法等は、主防水材の製造所の仕様による

○ 11 シーリング シーリング改修工法の種類 [3.1.4] [表3.1.2]
・目地の寸法 （ ） [3.7.3]
・シーリング充填工法 [3.7.4]
・シーリング再充填工法 [3.7.5]
・拡幅シーリング再充填工法 [3.7.6]
・ブリッジ工法 [3.7.7]
・ボンドブレーカー張り
・エッジング材張り

施工箇所	シーリング材の種類（記号）

接着性試験 ※簡易接着性試験 [3.7.8]
・引張接着性試験 （部位 ）
・２面接着とする範囲
※「金属と金属」 及び 「金属とガラス」 ・（ ）

○ 12 とい [3.8.2] [表3.8.1]

種別	材種	径	施工箇所	備考
たてどい	・配管用鋼管			
	・硬質ポリ塩化ビニル管（ ）			
	・ステンレス鋼板			SUS304 厚２
軒どい	⊙芯材入り硬質塩ビ被膜			

とい受金物及び足金物 [3.8.2] [表3.8.2]
※表3.8.2 による（溶融亜鉛メッキを行ったもの）
・（ ）
防 露 [3.8.2]
※表3.8.3 による

13 アルミニウム製笠木 部材の種類 [3.9.2] [表3.9.1]
・押出し２５０形 ・押出し３００形 ・押出し３５０形
・板折り曲げ形（本体幅（mm）（ ），板厚（mm） ※2 ・（ ））

表面処理 [3.9.2] [表5.2.2]
・AB-1 ・AB-2 ・AC-1 ・AC-2 ・BA-1 ・BA-2
・BB-1 ・BB-2 ・BC-1 ・BC-2 ・C

笠木の下地補修
・行う ・行わない [3.9.3]
行う場合の工法 ※図示による ・（ ）

14 防水施工歴標 ※適用する ・適用しない
※表示内容は監督員と協議による

② 外壁改修工事

1 ひび割れ部改修工法
・コンクリート打放し仕上げ
・モルタル塗り仕上げ
・タイル張り仕上げ

・樹脂注入工法 [4.1.4] [4.2.5] [4.3.6] [4.4.6]

注入工法の種類	注入間隔（mm）	注入量（cc/m）
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	※２００～３００ ・（ ）	
・		

注入材料
※建築補修用注入エポキシ樹脂 （JIS Ａ６０２４の低粘度形又は中粘度形）
ひび割れ部の注入状況の確認方法
・コア抜取り
抜取り個数 ※長さ500mごと及びその端数につき１個 ・（ ）
抜取り部分の補修方法は図示による
・（ ）

・Ｕカットシール材充填工法 [4.1.4] [4.2.6] [4.3.7]

充填材料	種別	備考
・シーリング材	※１成分形又は２成分形 ポリウレタン系シーリング材 ・（ ）	ポリマーセメントモルタル（性能は建築材料等品質性能表による）の充填 ※行う ・行わない
・可とう性エポキシ樹脂	性能は建築材料等品質性能表による	

・シール工法 性能は建築材料等品質性能表による [4.1.4] [4.2.7] [4.3.8]

2 欠損部改修工法
・コンクリート打放し仕上げ
・モルタル塗り仕上げ
・タイル張り仕上げ

・充填工法 [4.1.4] [4.2.8] [4.3.9]

材料	備考
・エポキシ樹脂モルタル	性能は建築材料等品質性能表による
・ポリマーセメントモルタル	性能は建築材料等品質性能表による

3 浮き部改修工法
・モルタル塗り仕上げ
・タイル張り仕上げ

・アンカーピンニング注入工法 [4.1.4] [4.3.11～16] [4.4.9～14]

工法	アンカーピン本数（本/㎡） 一般部	アンカーピン本数（本/㎡） 指定部	注入口の箇所数（箇所/㎡） 一般部	注入口の箇所数（箇所/㎡） 指定部	注入量（ml/箇所）
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※１６ ・	※２５ ・			※２５ ・
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※１３ ・	※２０ ・	※１２ ・	※２０ ・	※２５ ・
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※１３ ・	※２０ ・	※１２ ・	※２０ ・	※５０ ・
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※０９ ・	※１６ ・			※２５ ・
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※０９ ・	※１６ ・	※０９ ・	※１６ ・	※２５ ・
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※０９ ・	※１６ ・	※０９ ・	※１６ ・	※５０ ・

アンカーピン [4.3.5] [4.4.5]
材質 ※ステンレスSUS３０４、呼び径４mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの
・（ ）
注入口付アンカーピン [4.3.5] [4.4.5]
材質 ※ステンレスSUS３０４、呼び径外径６mm
・（ ）
ポリマーセメントスラリー （性能は建築材料等品質性能表による） [4.3.5] [4.4.5]

4 モルタル塗替え工法 [4.3.10]
モルタル ・現場調合材料 （改修標仕4.3.5 (5) (ア) (ａ) による）
・既調合材料 （ ）
吸水調整材 （性能は建築材料等品質性能表による ）
既製目地材 ・使用する （形状 ） ・使用しない

5 タイル張り替え工法
タイルの種類

施工箇所	形状・寸法	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施釉	無釉	役物 有	色 標準	特注	再資源化 タイル	備考

試験張り ・行う ※行わない 見本焼き ・行う ※行わない

・タイル部分張替え工法 ・タイル張替え工法 [4.4.7～8]

張付け材料の種類	品質・規格等
※ポリマーセメントモルタル	性能は建築材料等品質性能による タイル張りの工法 外装タイル ・密着張り ・改良圧着張り ・改良積上げ張り 外装ユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り
・有機系接着剤	JIS Ａ 5557 「外装タイル張り用有機系接着剤」による 裏あし高さ、裏面反り （ ， ）、使用量（ kg/㎡）

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地
位置 ※改修標仕 表4.4.2による ・図示による
目地寸法 ※改修標仕 3.7.3 による ・図示による
タイル張り下地等の均しモルタルの接着力試験 ・行う ・行わない
モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理
・目荒し工法 （改修標仕4.3.10（３）（ウ）による）
・（ ）

○ 6 下地処理 既存塗膜劣化部の除去、下地処理の工法 [4.5.4～7]

材料	処理範囲	下地のひび割れ部等の補修
・サンダー工法	※既存仕上面全体 ・（ ）	・行う ・行わない
・高圧水洗工法	※既存仕上面全体 ・（ ）	・行う ・行わない
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 ・（ ）	・行う ・行わない
・水洗い工法	※上記処理範囲以外の既存仕上面全体 ・（ ）	・行う ・行わない

下地調整 ※下地調整塗材を使用 [4.5.4～7]
・ポリマーセメントモルタルを使用
・防水形仕上げ塗材主材を使用

○ 7 仕上塗材仕上げ ・仕上塗材における防火材料の指定 [4.5.2]

・薄付け仕上塗材 [4.1.5] [4.5.2] [表4.5.1]

呼び名	仕上げの形状	工法	備考
・外装薄塗材E	・	・	
・外装薄塗材S	・砂壁状	・吹付け	
・	・	・	

・厚付け仕上塗材 [4.1.5] [4.5.2] [表4.5.1]

呼び名	仕上げの形状	工法	備考
・	・	・	

⊙複層仕上塗材 [4.1.5] [4.5.2] [表4.5.1～2]

呼び名	仕上げの形状	工法	備考
・複層塗材CE ・可とう形複層塗材CE	・ゆず肌状	・ローラー	上塗材
・複層塗材E ・複層塗材RE ・（ ）	・凸部処理 ・凹凸模様	・吹付け	※水系アクリルつやあり ・（ ）
・防水型複層塗材CE	・ゆず肌状	・ローラー	上塗材
⊙防水型複層塗材E ・防水型複層塗材RE ・防水型複層塗材RS	・凸部処理 ・凹凸模様	・吹付け	※溶剤系ポリウレタンつやあり ・（ ）

③ 建具改修工事

1 改修工法 ・かぶせ工法 ⊙撤去工法 ・図示による [5.1.3]
新規に建具を設ける場合の、壁部分の開口の開け方及び周囲の補修工法並びにその範囲は、図示による

2 防火戸 ・適用する （ 図示による ） ・適用しない [5.1.4]

○ 3 アルミニウム製建具 [5.2.2～4] [表5.2.1～2]

種別	外部に面する建具	内部建具
⊙普通サッシ	・A種 ⊙B種 ・C種	
・防音サッシ	遮音性の等級 （ ）	
・断熱サッシ	断熱性の等級 （ ）	
・（ ）	・（ ）	

表面処理 外部に面する建具 ・BA-1種 ⊙BA-2種 ・BB-1種 ・BB-2種 ・（ ）
内部建具 ・BC-1種 ・BC-2種 ・（ ）
結露水の処理方法 ※図示による ・（ ）

4 樹脂製建具 [5.3.2～4] [表5.3.1～2]

種別	外部に面する建具	内部建具
・普通サッシ	・A種 ・B種 ・C種	
・防音サッシ	遮音性の等級 （ ）	
・断熱サッシ	断熱性の等級 （ ）	
・（ ）	・（ ）	

ガラス ・単層ガラス ※複層ガラス ・三重ガラス ・（ ）
表面色 ※標準色 ・特注色

○ 5 網戸等 [5.2.3]

種別	材質	線径	網目
⊙防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス（SUS316）製	※０．２５mm以上 ・（ ）	※１６～１８メッシュ ・（ ）
・防鳥網	※ステンレス（SUS304）製	※１．５mm	※寸法は、15mm

※ 外面納まりの可動式 ・（ ）

○ 6 鋼製建具 [5.4.2～4] [表5.4.1～2]

種別	簡易気密型ドアセットの性能	外部に面する建具の耐風圧性	鋼板類の厚さ	鋼板の種類及びめっきの付着量
・標準型建具	・表５．４．１を適用 ・（ ）	・S-4 ・S-5		・JIS G 3302 ※Z12又はF12
⊙標準型建具以外の建具	・表５．４．１を適用 ・（ ）	・S-4 ・S-5	・表5.4.2を適用 ・図示による	・JIS G 3317 ※Y08

○ 7 鋼製軽量建具 [5.5.2～4] [表5.5.1]

種別	簡易気密型ドアセットの気密性の等級	戸の鋼板	鋼板類の厚さ
・標準型建具	・A-3 ・（ ）	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板	
⊙標準型建具以外の建具	・A-3 ・（ ）	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板	・表5.5.1を適用 ・図示による

召合せ．縦小口包み板等の材質は、建具製作所の仕様による

8 ステンレス建具 鋼板 （屋外） ※SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1 [5.6.3]
（屋内） ・SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1 ・SUS430
表面の仕上げ ※HL仕上げ ・鏡面仕上げ [5.6.4]
曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ（補強あり） [5.6.5]

9 木製建具 建具材の含水率 ※Ａ種 ・Ｂ種 [5.7.2] [表5.7.1]
・フラッシュ戸 [5.7.2～4] [表5.7.5～7]

表面材の合板の種類	規格等	備考
※普通合板	表面の材種 生地、透明塗料塗り （※ラワン程度 ・ ） 不透明塗料塗り （※しな程度 ・ ） 板面の品質 接着の程度 （・１類 ・２類）	
・天然木化粧合板	樹種名 （ ） 接着の程度 （・１類 ・２類）	
・特殊加工化粧合板	化粧加工の方法 （ ・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ） 表面性能 （ ）タイプ 接着の程度 （・１類 ・２類）	

表面板の厚さ ※標仕 表5.7.6 による ・（ ）

○ 10 建具用金物 ・マスターキー [5.8.2～4] [表5.8.1～3]
・製作する （・新規 ・既存に合わせる ） ・製作しない
⊙鍵箱
鋼製既製品とし、監督員の承諾による
※その他の金物 ※図示による

○ 11自動ドア開閉装置 ・引き戸用駆動装置 [5.9.2～3] [表5.9.1～4]
性能値 ※表５．９．１による
・種類、開閉方式 （ ）
・耐電圧 （ ）
・温度上昇 （ ）
・耐久性（リサイクル） （ ）
・防錆 （ ）
・電源 （ ）
・多機能トイレ出入口引き戸用駆動装置
性能値 ※表５．９．２による
・耐電圧 （ ）
・温度上昇 （ ）
・耐久性（リサイクル） （ ）
・防錆 （ ）
・電源 （ ）
・引き戸用検出装置
性能値 ※表５．９．３による
・放射無線周波数電磁界耐性 （ ）
・耐電圧 （ ）
・防錆 （ ）
・防滴 （ ）
・電源 （ ）
種類 ※表５．９．４
・光線（反射）センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光電センサー
・電波センサー ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・多機能トイレスイッチ
凍結防止措置 ・行う ・行わない
工事範囲 一次側配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次側配線は本工事に含む

12 自閉式上吊り引戸装置 性能 ※表５．１０．１ による ・図示による [5.10.2～3] [表5.10.1]

工事名 まるごと西郷館増改築等 工事設計図
図面名称 建築改修工事特記仕様書 （1）
縮尺

株式会社 斎藤建築設計事務所 一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724 管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤 正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	Y.W	M.K	R08.09	A-16

③ 建具改修工事

11 重量シャッター [5.11.2～4]

種　類	シャッターケース	耐風圧強度（外壁開口部）（Ｐａ）	開閉形式	備　考
・管理用シャッター	・設ける ・設けない	・１６００ ・（　　）	※電動式 （手動併用）	※危害防止機構 ※障害物感知装置
・防火シャッター（外部用） ・防火シャッター（内部用） ・防煙シャッター	※設ける		・電動式	（自動閉鎖型） ・シャッターの二段降下方式

電動シャッターにおける二重チェーン、急降下制動（停止）装置等の設置箇所 ※図示による
電動式シャッターにおける障害物感知装置の設置箇所 ※図示による
屋内用防火シャッターもしくは防煙シャッターにおける危害防止機構
適用　※改修標仕5.11.2（４）（ウ）(a) かつ (c)
・改修標仕5.11.2（４）（ウ）(b) かつ (c)
設置箇所　※図示による

スラット及びシャッターケース用鋼板の種類
・JIS G 3302　・JIS G 3312　ただし、めっきの付着量はZ12又はF12とする

電動式の場合の電源
※三相　２００Ｖ　０．７５Kw以下（過電流保護装置付）・（　　）
工事範囲　一次側配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次側配線は本工事に含む

12 軽量シャッター [5.12.2～4]

開閉形式	シャッターケース	耐風圧強度（Ｐａ）	スラット 形状	スラット 材質（めっきの量）	ガイドレール・座板の材質
※手動式 ・電動式 （手動併用）	※設ける ・設けない	・１６００ ・（　　）	※インターロッキング形 ・オーバーラッピング形	・JIS G 3312（Z06又はF06） ・JIS G 3322（AZ90）	※ｽﾃﾝﾚｽ鋼板（SUS304） ・溶融亜鉛めっき鋼板

電動シャッターにおける二重チェーン、急降下制動（停止）装置等の設置箇所 ※図示による
電動式の場合は、危害防止機構及び障害物感知装置（自動閉鎖型）を設けるものとする
電動式の場合の電源
※単相　１００Ｖ　（過電流保護装置付）・（　　）
工事範囲　一次側配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次側配線は本工事に含む

13 オーバーヘッドドア [5.13.2～4]

セクション材料	耐風圧強度（Ｐａ）	開閉方式	収納形式	ガイドレールの材質
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・１２５０ ・１０００ ・７５０ ・５００	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	・ｽﾃﾝﾚｽ鋼板（SUS304） ※溶融亜鉛めっき鋼板

電動式の場合の障害物感知装置の設置場所
※図示による

○ 16 ガラス

・フロート板ガラス　品種及び厚さの呼びによる種類は、図示による [5.14.2]
・型板ガラス　厚さによる種類は、図示による
・網入板ガラス（線入板ガラス）　網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類は、図示による
・合わせガラス　材料、厚さの組合せ、合計厚さ及び特性による種類は、図示による
⊙強化ガラス　材料による名称、呼び厚及び特性による種類は、図示による
・倍強度ガラス　材料板ガラスの種類及び厚さによる種類は、図示による

・熱線吸収板ガラス [5.14.2]

種　類	厚さ（ｍｍ）	性　能	色　調
※熱線吸収フロート板ガラス ・（　　）	・（　　）	・１種 ・２種	・ブルー　・グレー　・ブロンズ ・グリーン　・（　　）

⊙複層ガラス [5.14.2]

材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ	断熱性による 区分	日射取得性 日射遮蔽性による区分	乾燥気体の 種類
・図示による	・Ｔ１　・Ｔ５ ・Ｔ２　・Ｔ６ ・Ｔ３ ・Ｔ４	・G ・S	・空気 ・アルゴン ・クリプトン ・ネオン

・熱線反射ガラス [5.14.2]

種　類	厚さ（ｍｍ）	日射熱遮へい性・耐久性	反射 皮膜面	色　調
・フロート板ガラス ※熱線吸収フロート板ガラス ・平面強化ガラス ・（　　）	・６ ・８ ・１０ ・１２	・１種、Ａ類 ・２種、Ａ類 ・２種、Ｂ類 ・３種、Ｂ類	※内面 ・外面	・ブルー　・ブロンズ ・グレー　・シルバー ・（　　）

映像調整　・行う　・行わない
ガラス溝の寸法等　・図示による　・改修標仕　図5.13.1 による [5.14.3]

17 ガラス留め材 [5.14.2]

建具の種類	材　種
アルミニウム製	※シーリング材（SR-1）　・ガスケット（グレイジングチャンネル形）
鋼製、ステンレス製	※シーリング材（SR-1）

18 ガラスブロック積み JIS A 5212 による [5.14.5]

表面形状	寸　法	厚　さ	色　調	防火認定	備　考
			・クリア　・乳白 ・カラー（　　） ・熱線反射	・なし ・防火設備	表中に記載のない事項は、図示による

④ 内装改修工事

○ 1 改修範囲

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 [6.1.3]
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う　・図示による
天井内の既存壁の撤去に伴う当該当壁の取合う天井の改修範囲 [6.1.3]
※壁面より両側６００mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う・図示による
天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 [6.1.3]
※既存のまま　・図示による

○ 2 既存床の撤去及び下地補修

ビニル床シート等の除去 [6.2.2]
※仕上材のみ（接着剤とも）・下地モルタルとも　（・図示による・除去範囲全て）
合成樹脂塗床材の除去工法 [6.2.2]
・機械的除去工法　・目荒し工法
改修後の床の清掃範囲　・図示による　・（　　） [6.2.2]

○ 3 既存壁の撤去及び下地補修

間仕切り壁撤去に伴う他の構造体の補修 [6.3.2]
・改修標仕　4.4.9 によるモルタル塗り　・（　　）

○ 4 接着剤

ホルムアルデヒド放散量　※Ｆ☆☆☆　・（　　）
（帯電防止ビニル床タイル（置敷タイプ）の接着剤は、粘着はく離形とし、製造所の指定する製品とする）

○ 5 木下地等

表面仕上げの程度 [6.5.1]
・（　　）
防蟻処理・行う　（適用範囲　　）　・行わない [6.5.5]

④ 内装改修工事

○ 6 木材

合法木材証明書を監督員に提出すること（ただし、仮設用木材を除く。）。
製材及び造作用集成材の含水率　※A種　・B種 [6.5.2]　[表6.5.1]
ホルムアルデヒド放散量 [6.5.2]

材　料	ホルムアルデヒド放散量
	※改修標仕6.5.2（1）（ウ）による・（　　）
	※改修標仕6.5.2（1）（ウ）による・（　　）
	※改修標仕6.5.2（1）（ウ）による・（　　）

・ＪＡＳ１０８３－５による下地用針葉樹製材 [6.5.2]

施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	保存処理	材の品質
			※２級 ・	・耳付材 ・押角			

・ＪＡＳ１０８３－２による造作用針葉樹製材 [6.5.2]

施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	保存処理	材の品質
			・上小節 ・	・板類 ・角類			

・ＪＡＳ１０８３－６による広葉樹製材 [6.5.2]

施工箇所	樹種	寸法	等級	含水率	保存処理	材の品質
			※１級 ・	※１０％以下 ・		

・ＪＡＳ１０８３以外の製材 [6.5.2]

施工箇所	樹種	寸法	材面の品質	防虫処理	含水率
				・適用する ・適用しない	

目視による材の欠点がないことを全数確認すること
造作材の材面の品質の基準　※A種　・B種

・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 [6.5.2]

施工箇所	樹種	寸法	見付け材面数	見付け材面の品質
				※１等 ・（　　）

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材 [6.5.2]

施工箇所	樹種	寸法	化粧薄板の厚さ	見付け材面数	見付け材面の品質
	・化粧薄板 ・芯材				※１等 ・

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 [6.5.2]

施工箇所	樹種	寸法	見付け材面の品質	含水率
				※１５％以下　・

目視による材の欠点がないことを全数確認すること

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材 [6.5.2]

施工箇所	樹種	寸法	化粧薄板の厚さ	見付け材面の品質	含水率
	・化粧薄板 ・芯材				※１５％以下 ・

目視による材の欠点がないことを全数確認すること

・ＪＡＳ０７０１による造作用単板積層材 [6.5.2]

施工箇所	寸法	表面の化粧加工	防虫処理
		・有　（・天然木化粧加工　・塗装加工　）	・適用する
		・無　（等級：・１等　・２等　・３等　）	・適用しない

・ＪＡＳ０７０１以外の造作用単板積層材 [6.5.2]

施工箇所	寸法	表面の化粧加工	防虫処理
		・有　（・天然木化粧加工　・塗装加工　）	・適用する
		・無　（　　）	・適用しない

含水率　※１４％以下　・（　　）
目視による材の欠点がないことを全数確認すること

・ＪＡＳ３０７９による直交集成材 [6.5.2]

施工箇所	樹種	寸法	強度等級	種別	接着性能

・「合板の日本農林規格」による普通合板 [6.5.2]

施工箇所	厚さ	単板の樹種	接着の程度	板面の品質	防虫処理
	※５．５ ・		※１類 ・	広葉樹　※２等以上・ 針葉樹　※C-D以上・	・適用する ・適用しない

・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル [6.5.2]

施工箇所	厚さ	等級	備考
		・１級　・２級　・３級　・４級	

・「合板の日本農林規格」による構造用合板 [6.5.2]

施工箇所	厚さ	単板の樹種	接着の程度	板面の品質	等級	保存処理
	※12 ・		・特類 ・１類	※C-D以上 ・	・１級 ・２級	

防虫処理（　　）　強度等級（　　）

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 [6.5.2]

施工箇所	厚さ	単板の樹種	接着の程度	防虫処理	備考
			・特類 ・１類	・適用する ・適用しない	

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 [6.5.2]

施工箇所	厚さ	接着の程度	化粧板に使用する単板の樹種	防虫処理

内部の造作に使用する

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧板 [6.5.2]

施工箇所	厚さ	接着の程度	単板の樹種	化粧加工の方法	防虫処理

・JIS A 5908によるパーティクルボード [6.5.2]

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ	備考

・JIS A 5905によるミディアムデンシティーファイバーボード（MDF） [6.5.2]

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ	備考

○ 7 接続具等

造作材化粧面の釘打ち [6.5.3]
※隠し釘打ち　・釘頭埋め木　・つぶし頭釘打ち　・釘頭現し
諸金物の形状、寸法及び材質 [6.5.3] [表6.5.3～5]
※改修標仕6.5.3（2）（ア）による
・以下による

種　類	形　状	寸　法	材　質

④ 内装改修工事

○ 8 木材保存剤

木材保護剤（木材の防腐・防蟻処理）は、非有機リン系とする [6.5.5]
・種類（　　）
・品質（　　）

不燃処理木材等 [6.5.5]
不燃材料　・使用する
準不燃材料又は難燃材料　・使用する

○ 9 軽量鉄骨天井下地

野縁等の種類 [6.6.2] [表6.6.1]
屋内（※１９形　・２５形）　屋外（・１９形　※２５形）

野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔（屋外） [6.6.3]
・図示による　・（間隔：　　周辺部の端からの間隔：　　）
野縁の間隔（屋外）・図示による　・（　　） [6.6.3]

既存の埋込みインサート　・使用する　・使用しない [6.6.4]
あと施工アンカーの引抜き試験 [6.6.4]
・行う　試験箇所数（・　　※屋内の場合、改修標仕 6.6.4 (1)（ウ）による
確認強度　（・　　※屋内の場合、改修標仕 6.6.4 (1)（ウ）による
・行わない
吊りボルトの間隔が９００mmを超える場合の補強方法は、図示による [6.6.4]
吊りボルトの水平補強、斜め補強 [6.6.4]
天井のふところが1.5m以上3.0m以下の場合　※改修標仕 6.6.4 による・図示による
天井のふところが3.0mを超えるの場合　※図示による
耐震性を考慮した補強　・行う（図示による）・行わない [6.6.4]
屋外の軒天井、ピロティー天井等における耐風圧性を考慮した補強 [6.6.4]
・行う（図示による）・行わない

○ 10 軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナーの種類 [6.7.2～3]
・改修標仕表６．７．１のスタッドの高さによる区分に応じた種類　）
出入口及びこれに準じる開口部の補強 [6.7.4]
※改修標仕 6.7.4（5）による・（　　）

○ 11 ビニル床シート [6.8.2～3]

施工箇所	区分	種類	色柄	厚さ	特殊機能
	・発泡層のないもの	・ＴＳ（単層ビニル床シート）	・無地 ・模様	・2.0 ・2.5	・帯電防止 ・耐動過重性
	・発泡層のあるもの	・ＨＳ（発泡複層ビニル床シート） ・ＫＳ（クッションフロア）	・無地 ・模様		・防滑性 ・耐薬品性

目地処理する場合の工法　※熱溶接工法　・（　　）

12 ビニル床タイル [6.8.2～3]

施工箇所	区分	種類	寸法	色柄	厚さ	特殊機能
	・接着形	・ＴＴ（単層ビニル床タイル） ・ＦＴ（複層ビニル床タイル） ・ＫＴ（コンポジションビニル床タイル）	※300角 ・450角	・無地 ・模様	※2.0 ・2.5 ・3.0	・帯電防止 ・防滑性
	・置敷形	・ＦＯＡ（置敷きビニル床タイル） ・ＦＯＢ（縁形置敷きビニル床タイル）	※500角 ・	・無地 ・模様	・4以上 ・	・帯電防止 ・防滑性

13 ビニル幅木 [6.8.2]

材質の種類	厚さ	高さ
※軟質　・硬質	※1.5以上　・（　　）	※60　・75　・100

14 カーペット敷き

・タイルカーペット [6.9.2～3] [表6.9.2]

種別	パイルの形状	寸法	総厚さ	色柄	備考
※第一種 ・第二種	・カットパイル ※ループパイル ・カット／ループパイル	※500角 ・	※6.5 ・	※無地 ・柄物	帯電防止及び防汚加工品

敷き方
平場　※市松敷き　・模様流し　・（　　）
階段部分　・市松敷き　※模様流し　・（　　）
取付け用付属品は、監督員との協議による

15 合成樹脂塗床 [6.10.2～3] [表6.10.1～2] [表6.10.4～7]

施工箇所	種別	工法	仕上げの種類
	・弾性ウレタン樹脂系塗床		・平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
	・エポキシ樹脂系塗床	・薄膜流し延べ ・厚膜流し延べ ・樹脂モルタル	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ

16 フローリング張り 単層フローリング [6.11.2～6] [表6.11.1] [表6.11.3] [6.11.6]

種類	工法	樹種	厚さ	大きさ	仕上塗装
・フローリングボード	・釘留め工法（根太張り）	※桧 ・なら	・１５ ・	板幅７５ 板長さ５００以上	・塗装品 ・無塗装品
	・釘留め工法（直張り）	・	・１２以上 ・	板幅７５ 板長さ３００以上	
	・接着工法		・１２以上 ・	板幅７５ 板長さ３００以上	
・フローリングブロック	・モルタル埋込み工法	・なら ・	・１５ ・	※３０３角 ・（　　）	・塗装品 ・無塗装品
・モザイクパーケット	接着工法	・	・	・（　　）	・塗装品 ・無塗装品

接着工法の場合の緩衝材　・　合成樹脂発泡シート　・（　　）

17 畳敷き

種別 [6.12.2] [表6.12.1]
・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種
・Ｄ種（・ＫＴ-Ⅰ　・ＫＴ-Ⅱ　・ＫＴ-Ⅲ　・ＫＴ-Ｋ　・ＫＴ-Ｎ）

○ 18 せっこうボードその他ボード及び合板張り

[6.13.2～3] [表6.13.1～5]

規格名称	種　類	厚さ等
・木質系セメント板		
・繊維強化セメント板		
・火山性ガラス質複層板		
・繊維板		
・パーティクルボード		
・吸音材料		
⊙せっこうボード製品		

・普通合板
品名（　　）
厚さ（5.5mm　　）
板面の品質（広葉樹の場合：2等以上　針葉樹の場合：C-D以上
単板の樹種名（　　）
・天然木化粧板
厚さ（　　）
単板の樹種名（　　）
・特殊加工化粧合板
品目（　　）
厚さ（　　）
接着の程度（　　）
単板の樹種名（　　）
化粧加工の方法（・オーバーレイ・プリント・塗装　・　　）

④ 内装改修工事

○ 19 壁紙張り [6.14.2]

施工箇所	種類	程度	防火性能
			・不燃 ・準不燃
			・不燃 ・準不燃

程度に記載の商品名は、品質の程度を示すためのもので、参考とする

下地調整 [6.14.3] [表6.14.1～3]
モルタル、プラスター面 ・A種 ※B種
コンクリート面、ALCパネル面 ・A種 ※B種
せっこうボード面 ・A種 ※B種

20 モルタル塗り
材料 ・現場調合材料 ・既調合材料 ( ) [6.15.3]
既製目地材 ・使用する ・使用しない [6.15.3]
床の目地 [6.15.6]
・設置する 種類 (※押し目地 ・) ・設置しない
目地割り (※2m程度 ・)
最大目地間隔 (※3m程度 ・)

○ 21 タイル張り
伸縮調整目地の位置 床タイル (※縦、横とも4m以内ごと・図示) [6.16.2]
床タイル以外 (・図示 ・)
伸縮調整目地の寸法 ※改修標仕 3.7.3による ・図示による
試験張り ・行う ・行わない [6.16.2]
見本焼き ・行う ・行わない
タイルの種類 [6.16.3]

施工箇所	形状寸法	吸水率による区分 I類	II類	III類	うわぐすり 施釉	無釉	役物 有	色 標準	特注	再資源化タイル	備考

・既調合モルタル ( ) [6.16.3]
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理
・( ) [6.16.3]
・目荒らし工法による下地処理 (改修標仕 6.15.5(3)による)
壁タイル張りの工法 (改修標仕 表6.16.4による) [6.16.3] [表6.16.4]
・密着張り ・改良圧着張り ・マスク張り ・モザイクタイル張り
内装壁タイル接着剤張り [6.16.4] [表6.16.5]
・有機質接着剤 (タイプⅠ) 施工箇所 (浴室)
・有機質接着剤 (タイプⅡ) 施工箇所 (便所、湯沸室)

22 セルフレベリング材塗り
種類 ・せっこう系 ・セメント系 [6.17.2] [表6.17.1]
塗厚 ( ) [6.17.3]

○ 23 仕上塗材仕上げ
・薄付け仕上げ塗材 (標仕15.6.2) (標仕表15.6.1)

呼び名	仕上げの形状	工法	備考
・内装薄塗材E	・砂壁状じゅらく	吹付け	
・内装薄塗材W	・京壁状じゅらく		

・軽量骨材仕上げ塗材 (標仕15.6.2) (標仕表15.6.1)

呼び名	仕上げの形状	工法	備考
・吹付用軽量塗材E	・砂壁状	吹付け	
・こて塗用軽量塗材	・平たん状	こて塗り	

24 フリーアクセスフロア (標仕20.2.2)

構法	・パネル構法 ・溝構法
寸法(mm)	※450角以上600角以下
高さ(mm)	※100 ・110 (床版から仕上材天端までの寸法)
耐震性能	・1.0G ・0.6G
所定荷重(N)	※3000 ・5000
表面仕上げ材	※タイルカーペット・帯電防止床タイル
床パネルの材質	※アルミ合金ダイカスト製、スチール製又は複合材等
構造材の材質	・アルミニウム製 ・鋼製 (仕上げ:)
配線用取り出しパネル	フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 ・20～30% ・( )
配線取り出し開口	・パネル1枚につき、40mm×80mm程度の開口1箇所以上 ・図示による
空調用吹き出し(吸い込み)パネル	・なし ・あり (形式及び施工箇所等は、図示による)
ﾛｰﾘﾝｸﾞﾛｰﾄﾞ性能	※適用しない ・適用する (適用室:)

25 可動間仕切 (標仕20.2.3)

構造形式	構成基材の種類 スタッド	パネル	総厚さ(mm)	遮音性(dB)
・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出)	・アルミ ・スチール	・木質系 ・スチール系	※30以上 ・( )	・0 ・12
・パネル式 ・スタッドパネル式		・ガラス系 ・アルミニウム合金系	※60以上 ・( )	・20 ・28 ・36

26 移動間仕切 (標仕20.2.4)

操作方法	圧縮装置操作方法	総厚さ(mm)	表面仕上げ材 材質	パネル表面仕上げ	遮音性(dB/500Hz)
・手動式 ・電動式 ・部分電動式	・ブッシュ式 ・ハンドル式	※60程度 ・100程度	・鋼板	※焼付塗装 ・壁紙張り	・36未満 ・36以上

表面仕上げ材の厚さ 0.6 0.8 ・( )
パネル内に取り付ける建具 ・あり (図示による)・なし

○ 27 トイレブース (標仕20.2.5)

表面材の種類	脚部の形状	ドアエッジ 形状	材質
※メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板	※幅木タイプ ・	・標準 ・R	・アルミニウム製 ※ステンレス製 ・表面材と同等

○ 28 視覚障がい者用床タイル

	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)
屋内	・塩化ビニル製 ・磁器質タイル ・せっ器質タイル ・レンジコンクリート製 ・コンクリート製	・300角 ・	・7.0 ・
屋外	・磁器質タイル ・せっ器質タイル ・レンジコンクリート製 ・コンクリート製		

ブロックパターンはJIS T 9251による

29 階段滑り止め (標仕20.2.6)

材種	幅(mm)	取付工法
・ステンレス製(SUS304ゴムタイヤ入り ・	※35 ・	※接着工法 ・( )

④ 内装改修工事

○30 床目地棒 (標仕20.2.7)
床仕上げの異なる箇所には目地棒を入れる。
※ステンレス製 □型 (幅40程度 ア1.5)
・ステンレス製5×12 ・黄銅製 6×12

31 階段手すり

材種	表面仕上げ	直径(mm)	備考
・タモ	・クリアラッカー	・35	・1段手すり
・ステンレスパイプ	・HL	・45	・2段手すり
・鋼製パイプ	・EP-G ・SOP	・( )	
・ビニル製ハンドレール	・		指づめ防止材共

○32 ブラインド [2.3.1] [5.1.6]
・再使用する
・新設する (標仕20.2.12)

形式	※横型ブラインド	・縦型ブラインド
開閉方式	※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式	※2本操作コード方式
スラットの幅	※25 ・35 ・( )	・80 ・100

33 カーテン [2.3.1] [5.1.6]
・再使用する
・新設する (20.2.14) (表20.2.1)

形式		開閉操作	ひだの種類	きれ地の種別 品質、特殊加工
・シングル ・ダブル	・片引き ・引分け	※手引き ・ひも引き ・電動	・フランスひだ ・箱ひだ、つまひだ ・プレーンひだ、片ひだ	

34 カーテンレール [5.1.6]
・再使用する
・新設する (20.2.14)
材種 ※アルミニウム製及びアルミニウム合金の押出し成形板 (アルマイト仕上げ)
・ステンレス製
形状 ・角形 ・( )

○35 カーテンボックス [5.1.6]
・再使用する
・新設する
材質 ・アルミニウム製既製品 (・シルバー ・着色)
・鋼製
・木製

○36 コーナービード(壁ボード出隅保護金物)
材質 ※アルミニウム押出形材差込型 ・( )
※シルバー ・焼付 ・( )
・コーナー保護金物付きジョイントテープ

○37 天井見切縁
材質 ・アルミニウム押出形材 ※塩化ビニル製
施工箇所 ※図示による ・( )

○38 点検口

形式	材種	寸法	形式	備考
天井	⊙アルミニウム製 ・	⊙450角 ・600角	・一般形	・鍵付き
床	・アルミニウム製目地 ・ステンレス鋼製目地	・450角 ・600角		

5 塗装改修工事

○ 1 材料
ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・( ) [7.1.3]
防火材料
※屋内の壁、天井の塗装仕上げ材は防火材料とし、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする
・次の箇所を除き防火材料とする (箇所:)

○ 2 下地調整 図示による
○ 3 錆止め塗料塗り 図示による
○ 4 塗装 図示による

6 耐震改修工事 共通事項

1 (一般事項) 適用範囲 [8.1.1]
工事内容
・現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事
・鉄骨ブレースの設置工事
・柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法)
・柱補強工事 (鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法)
・柱補強工事 (連続繊維補強工法)
・耐震スリット新設工法
・免震改修 ・制震改修工事

工事種別 [8.1.1] [8.1.2]
・施工調査 (施工計画調査、施工数量調査、調査のための破壊部分の補修)
・撤去工事 (設備機器配管及び仕上げの取り壊し、撤去 (下地の一部又は全てを含む)、構造体のはつり)
・鉄筋工事
・あと施工アンカー工事
・コンクリート工事
・鉄骨工事
・グラウト工事
・連続繊維補強工事
・スリット新設工事
・免震改修 ・制震改修工事

3 施工数量調査 (1.2.2) (1.2.4) (1.3.1)
施工数量調査 [1.2.2] [1.2.4] [1.3.1] [1.5.2]

項目	内容	記録事項等
・図示による		

4 各工事 各工事については、別紙による。

5 圧縮強度試験 公的機関でコンクリートの材齢28日圧縮強度試験を行う建築物・その部位等

建築物名	部位
	※躯体 ・( )

6 コンクリート貫通・はつり・穿孔
(1) 貫通、はつり又は穿孔する箇所は、事前に金属探知機による鉄筋・埋設物(電線類・配管類)の調査を行うこと。
(2) 金属探知機による調査で判断できなかった場合は、X線内部探査(撮影)等による調査について監督員と協議すること。
(3) 金属探知機及びX線内部探査(撮影)等による調査が困難な場合は、休日等に関係設備を停止し不測の事態を想定した上での施工など、対応方法について監督員と協議の上、施設管理者に報告すること。

⑦ 環境配慮(グリーン)改修工事

※福島県吹き付けアスベスト改修工事共通仕様書による。

1 石綿含有吹付け材の処理
とりこわし工事に先立ち、石綿含有吹付け材の除去工事を行う。 [9.1.1]

処理工法	施工場所
※除去処理 ・封じ込め処理	

建築物などの保全技術 ・ 技術審査証明事業により証明された業者及び工法とする。
分析による石綿含有調査 ※行う ・行わない
※測定点 (図示による) ・監督員との協議による
※プラスチック2重袋による密封処理 [9.1.3(2)(イ)]
・( )
石綿含有建材の取り扱いについては、石綿障害予防規則(平成17年2月24日厚生労働省令21号)を遵守すること。

2 石綿含有成形板の処理等
石綿含有成形板の種類等 [9.1.5]

種類	厚さ(mm)	備考
・化粧せっこうボード	・9.5 ・	
・ビニル床タイル	・2.0 ・	

3 特別管理産業廃棄物管理責任者
石綿含有建材の除去工事にあたっては、元請けとして特別管理産業廃棄物管理責任者を配置するとともに石綿予防規則関係法令に従い、適切に施工すること。ただし、石綿含有成形板の処理工事を除く。
特別管理産業廃棄物責任者
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第8項に基づく配置技術者
なお、主任技術者・監理技術者であることを要しない。

○ 4 断熱・防露改修工事
外断熱及び断熱材打込み工法 [9.3.2] [9.5.2]

種類	種別	厚さ(mm)	施工箇所
・押出法ポリスチレンフォーム	・保温板 (2種b)	・25 ・	
	・保温板 (3種b)	・25 ・	
	・		・接地部分
・硬質ウレタンフォーム	・		

既存外壁の処置 [9.3.3]
下地面の清掃 ・行う
下地面欠損部の改修工法 ( )
通気層 ・有 (厚さ)
・無
・断熱材現場発泡工法 [9.5.3]

難燃性	厚さ(mm)	施工箇所
・A種1	・25	※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所
・A種2	・25	
・A種3		・
・B種1		
・B種2		

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町25番地 TEL 0248(23)2724
一級建築士事務所登録 第13(601)0002号
管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	Y.W	M.K	R08.09	A-18

⑧ その他

1 揮発性有機化合物の室内濃度の測定

下記の室の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告する。

1) 対象揮発性有機化合物（VOC）

・ホルムアルデヒド　・アセトアルデヒド
・トルエン　・キシレン　・パラジクロロベンゼン　・スチレン　・エチルベンゼン
・（　　）

2) 測定室

・（　　）
・（　　）

3) 測定方法

※簡易測定法による。

VOCの種別	測定方法
※ホルムアルデヒド	・検知紙法　・検知管法　・定電位電解法　・吸光光度法 ・ﾊﾟｯｼﾌﾞ型採取
※トルエン ※キシレン ※スチレン ※エチルベンゼン	・ﾊﾟｯｼﾌﾞ型採取

・厚生労働省の標準的測定方法による。

VOCの種別	採取方法	測定方法
・ホルムアルデヒド	・DNPH誘導体化固相吸着／溶媒抽出	・高速液体ｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ法
・アセトアルデヒド	・固相吸着／溶媒抽出法	
・トルエン	・固相吸着／溶媒抽出法	・（　　）
・キシレン	・固相吸着／加熱脱着法	
・パラジクロロベンゼン	・容器採取法	
・スチレン		
・エチルベンゼン		

○ 2 県産材・地域材の活用

○ 1) 木工事

県産材を使用部位及び樹種については下記による。（代用樹種は使用できない）
使用部位（　　）　樹種（　　）
地域材を使用する部位及び樹種については下記による。
使用部位（　　）　樹種（　　）

2) 木造工事

県産材を使用部位及び樹種については下記による。（代用樹種は使用できない）
使用部位（　　）　樹種（　　）
地域材を使用する部位及び樹種については下記による。
使用部位（　　）　樹種（　　）

3) 石工事

県産材を使用部位及び石材については下記による。（代用石材は使用できない）
使用部位（　　）　石材（　　）
地域材を使用する部位及び石材については下記による。
使用部位（　　）　石材（　　）

4) その他（　）工事

県産材を使用部位及び材については下記による。（代用材は使用できない）
使用部位（　　）　材（　　）
地域材を使用する部位及び材については下記による。
使用部位（　　）　材（　　）

9 東日本大震災の復旧・復興事業における積算方法等

1 資材調達

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合は、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票等）を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。

資材名	規格	調達地域等

2 労働者確保

（１）本工事は元請業者が必要とする共通費における、「共通仮設費のうち仮設建物費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象間接費」という。）について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、建築関係工事積算基準（福島県土木部）に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、事前に監督員と協議を行い、協議の結果により実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。

営繕費（共通仮設費における仮設建物費）：労働者送迎費・宿泊費・借上費
労務管理費：募集及び解散に要する費用・賃金以外の食事・通勤費等に要する費用・福利厚生等に要する費用・純工事費に含まれない作業用具及び作業被服等の費用・安全、衛生に要する費用及び研修訓練等に要する費用・労災保険法による給付以外に災害時に事業主が負担する費用

（２）本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額（建築関係工事積算基準に基づき算出した額）における実績変更対象間接費について、その金額または率に占める割合は次のとおりである。
１）共通仮設費に占める、実績変更対象間接費（営繕費）：設計書に積上げ計上された金額
２）現場管理費に占める、実績変更対象間接費（労務管理費）の割合：　　％

（３）受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書（様式１）」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類（領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。）を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

（４）受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。

（５）発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象工事費について実際に支払った額のうち、証明書類において確認された費用から、建築関係工事標準積算基準に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。

（６）受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。

（７）受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

⑩ 施工条件

○ 1 工程関係

※調整無し
・別途工事との工程調整が必要有り
調整項目　・資材等の流用　・仮設及び工事用道路等の調整　・建設機械等の調整
・施工順序の調整　・図示による　・その他（　　）

○ 2 施工時期
施工時間
施工方法

※制限無し
・制限有り
・制限する工種名（　　）
・施工時期　（・土日祝日のみ　・図示による　・その他（　　））
・施工時間　（・夜間のみ　・　時～　時まで　・図示による）
・施工方法（　　）

工事を施工しない日

・有（・　年　月　日　・別紙のとおり　）
・無

工事を施工しない時間帯

・有（・　：　～　：　・別紙のとおり　）
・無

○ 3 施工順序

※施工順序の指定無し
・施工順序の指定有り
※図示による
・（　　）→（　　）→（　　）→（　　）

○ 4 利用並行改修

※利用並行改修による制限無し
・利用並行改修による制限有り
※対象エリア等は図示による

○ 5 他機関との協議

協議が必要な機関名（　　）
協議完了見込み時期（　　）

○ 6 工事用地

・下記以外は図示等による。
(1) 工事車両の駐車場　（※構内　・（　　））
(2) 資材置き場　（※構内　・（　　））
(3) 建設発生土（埋戻し、盛り土用）の仮置場所（※構内　・（　　））

・仮設ヤード　※無し　・有り（※図示による・（　　））

○ 7 公害対策

※施工方法の制限無し
・施工方法の制限有り
・騒音　・振動　・水質　・粉じん　・排出ガス　・その他（　　）
・施工方法等
・指定工法名（　　）　・別途協議による　・図示による

・事業損失防止に関する調査
・騒音測定　・振動測定　・水質調査　・近隣家屋の事前・事後調査・地盤沈下測定
・その他（　　）
・調査箇所
・図示による　・別途協議
・調査時期
・図示による　・別途協議

○ 8 安全対策

・近接公共施設等に対する制限
・近接公共施設名等　（・鉄道　・電気　・ガス　・水道　・電話　・その他（　　））
・制限を受ける工種（　　）

○ 9 その他

※敷地内は禁煙とし、喫煙場所は別途協議による。
※当該工事現場を使用した技術研修会等の開催に関する依頼を受けた場合はこれに協力するものとする。

⑩ 施工条件

別表－１の記入上の注意：「※を基本とし、他の発注工種が適用する場合には　・　を○に変え、※を　・　に変えること。また、空欄を適用する場合には○を記入し、※を　・　に変えること。」

別表－１　設備工事との工事区分表

工事内容				建築工事	電気設備工事	機械設備工事	その他
機器の基礎	電気関係	配電盤・制御盤の基礎	屋内	※			
			屋外	※			
			屋上	※			
		自家発電機の基礎（アンカーボルトを除く）		※	・		
		テレビアンテナ基礎（　〃　）		※			
		避雷針の基礎（　〃　）		※			
	機械関係	屋内設備（架台、アンカーボルトを除く）		・		※	
		屋上設備（　〃　）		※			
		屋外設備（　〃　）		・		※	
	架台、アンカーボルト			・	※	※	
	特記した基礎			※	・	・	
開口部	梁、床、壁 貫通スリーブ	補強を要するもの		※			
		補強を要しないもの		※			
	梁、床、壁 貫通部型枠	補強を要するもの		※			
		補強を要しないもの		※			
	軽量鉄骨下地、壁、天井ボード類の切込	補強を要するもの		※			
		補強を要しないもの（ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽは除く）		※			
	埋込形分電盤、端子盤等の埋枠	補強を要するもの		※			
		補強を要しないもの		※			
	上記開口部の補強			※			
	上記開口部の墨出し			※			
	スリーブの穴埋め（型枠の穴埋めを含む）				※	※	
	フリーアクセスフロア用配線器具				※		
点検口	床、壁、天井			※			
外部取付ガラリ	ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む			※			
湯沸室のフード				※			
換気扇の取付枠				・	・	※	
流し台	排水トラップ共			※		・	
防油堤	オイルサービスタンクの防油堤		自家発用	・	※		
	タンク基礎		空調用	・		※	
床下水槽のマンホールふた				※			
屋外排水管	雨水			※		・	
	汚水、雑排水					※	
雨水立管（たてどい）				※		・	
トイレ手すり				※		・	
化粧鏡（衛生器具まわり）				・		※	
はめ込形洗面器用カウンター（前板共）				※			
ガスボンベ転倒防止用の鎖						※	
電気配管配線	自動ドア及び電動シャッタなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ			※			
	防火扉レリーズ				※		
	電極棒				※	・	
	配線ピット及びびふた			※	・		
	機器などへの接続（１次側）				※		
	機器付属の制御盤以降の２次側の配線配管（接地共）					※	
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線				※		
	自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線				※		
	自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線				※		
	天井吊り形ＦＣＵ、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチの埋込ボックスと、その渡り配管（接地共）				※		
	天井吊り形ＦＣＵ、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチと、その渡り配線					※	
	個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線（接地共）					※	
	煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線				※		
	小便器用節水装置の制御盤以降の２次側の配管配線					※	
ガス漏れ検知器					・	※	
電気錠	電気錠及び通電金具			※	・		
	ＴＥＮキー及び制御盤			・	※		
エレベーター出入口三方枠（金属製）				※		・	
エレベーター出入口三方枠（石製）				※		・	
シャワーユニット、バスユニット、洗濯機パン				※		・	
システム天井	ボード・Ｔバー			※			
	照明ライン設備プレート				※		
	空調ライン設備プレート					※	
消火器ボックス				※			
自動制御設備関連のインバーター装置及び盤					・	・	
自動制御設備関連のインバーター装置（別途、盤に組込む）						・	

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	Y.W	M.K	R08.09	A-19

⑪ 現場環境改善（快適トイレの設置）

○ 1 内容

① 受注者は、現場環境改善の一環として、工事場所毎に設置するトイレのうち男女別に１基ずつ仕様を満たす快適トイレを設置することを標準とする。（詳細は技術管理課ホームページ『快適トイレの設置について』「土木部発注工事における快適トイレの設置に関する運用」を参照のこと）
現場に快適トイレを設置しない場合は、発注者と協議すること。
現場環境（工事期間、周辺環境、労働者配置状況等）を踏まえ、上記標準設置基数以上の快適トイレを設置する場合は、あらかじめ受発注者協議を行い、決定すること。
また、実際に現場へ快適トイレを設置した期間が確認できる資料を監督員に提示すること。

⑫ 熱中症対策

○(1) 工期・工程等

・ 猛暑による作業不能日数

本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。

ⅰ） 作業不能日数：●日間

ⅱ）上記ⅰ）は、環境省が公表する東北地方●●※１（福島）地点における WBGT 値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去５年分（令和●年～●年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和 63年法律第 91 号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（３日）を除く。）において、８時から１７時の間にWBGT 値が３１以上となった時間を算定し、日数に換算したもの５年分を平均したもの。

ⅲ）気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方●●（福島）地点における WBGT値が３１以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下 第一位を四捨五入する。））がⅰ）の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。

※1 下表の観測地点を記入
（参考）

建設事務所管内	観測地点
県北	茂庭，梁川，福島，鷲倉，二本松
県中	船引，郡山，湯本，小野新町，石川
県南	白河，東白川
会津若松	金山，若松
喜多方	桧原，喜多方，西会津，猪苗代
南会津	只見，南郷，田島，桧枝岐
相双	相馬，飯館，浪江，川内，広野
いわき	山田，小名浜

⑬ 準備期間確保工事・フレックス工事

⊙ 1 準備期間確保工事

準備期間確保工事における事務処理要領
この工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間（○○日間）内に着工日を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、着工日（工事の始期）を通知すること。
また、契約締結後に、受注者の準備が整った場合は、協議のうえ、工期に係る契約を変更することにより、工事に着手することができるものとする。

⊙ 2 フレックス工事

フレックス工事試行要領
この工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、工事の始期及び終期を通知すること。

⊙ 3 着工届の提出

着工届は、着工後速やかに提出すること。

・ 4 コリンズの登録

受注時の「コリンズ登録」は、着工後に監督員の確認を受け、着工後、速やかに登録機関に登録申請しなければならない。

・ 5 福島県元請・下請関係適正化指導要綱関係

施工体制台帳については、福島県元請・下請関係適正化指導要綱第 10 に基 づき、提出すること。

⊙ 6 その他

・準備期間内は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、準備期間内に行う準備は受注者の責任により行うものとする。（準備期間確保工事）

・工事の始期までの着工猶予期間は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、着工猶予期間中に行う準備は受注者の責任により行うものとする。（フレックス工事）

⑭ 再生資源利用（促進）計画

⊙ 1 再生資源利用計画書

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。
また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

⊙ 2 再生資源利用促進計画書

受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。
また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

15 総合評価方式における技術提案書の確認

1 内容

※総合評価方式（標準型・簡易型）における技術提案書に記載された事項の実施状況の確認について

総合評価方式において、受注者が技術提案書に記載した事項の具体的な実施方法等を、施工計画書に「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」として記載し、提出しなければならない。
なお、施工計画書に記載された「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」については、実施状況について発注者の確認を受けなければならない。
確認の方法については、「土木工事共通仕様書 Ⅲ編 ２．様式 第８号様式（確認書）」を用いることとし、監督員へ提出の上確認を受けることを原則とする。
また、技術提案事項の履行が確認できない場合は、工事成績評定において減点とする場合があるとともに、入札参加資格制限措置の対象となる場合がある。

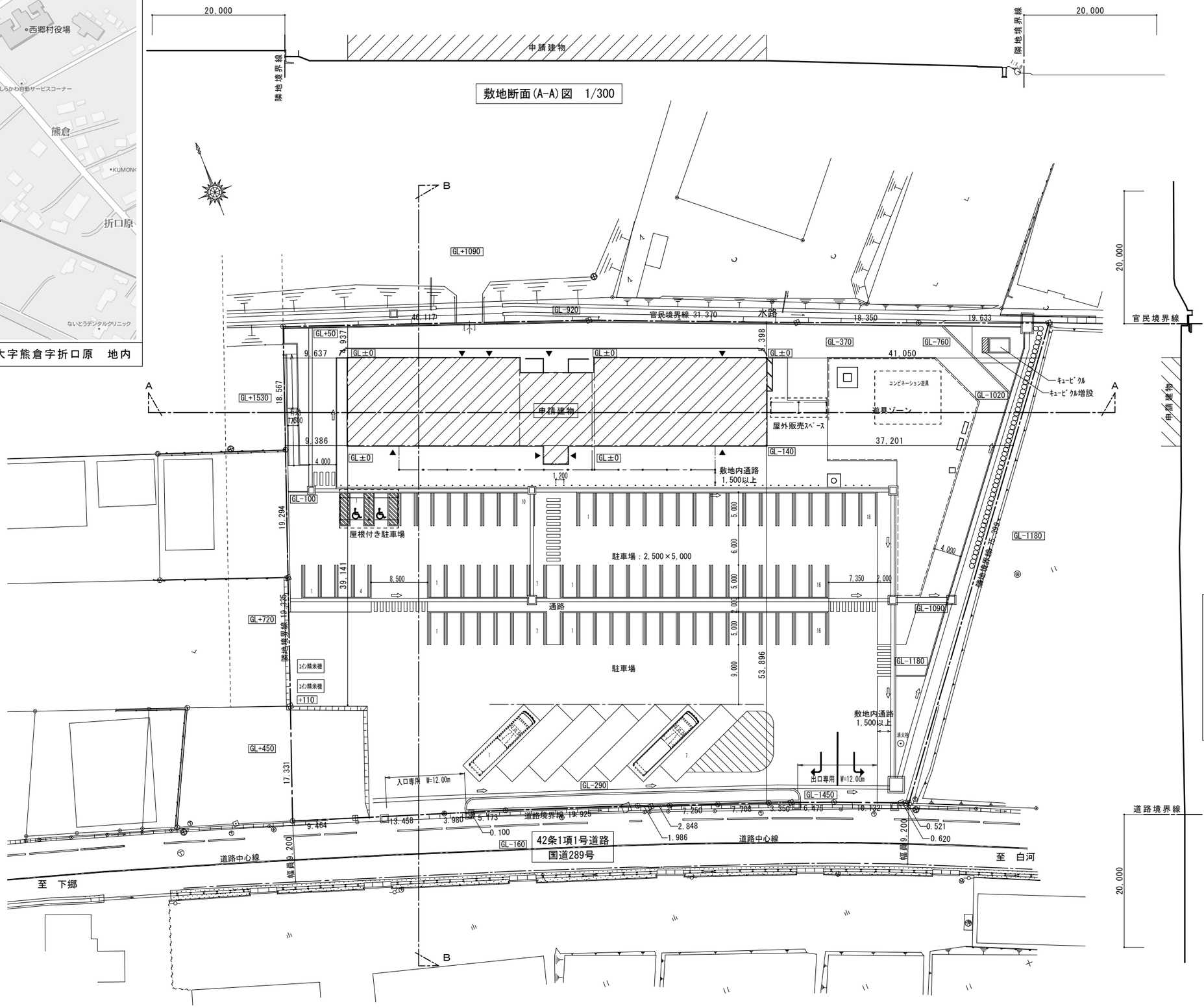
株式会社 斎藤建築設計事務所 一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724 管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	Y.W	M.K	R08.09	A-20



案内図 S= N・S　　建設場所　福島県西白河郡西郷村大字熊倉字折口原　地内

敷地断面(A-A)図　1/300

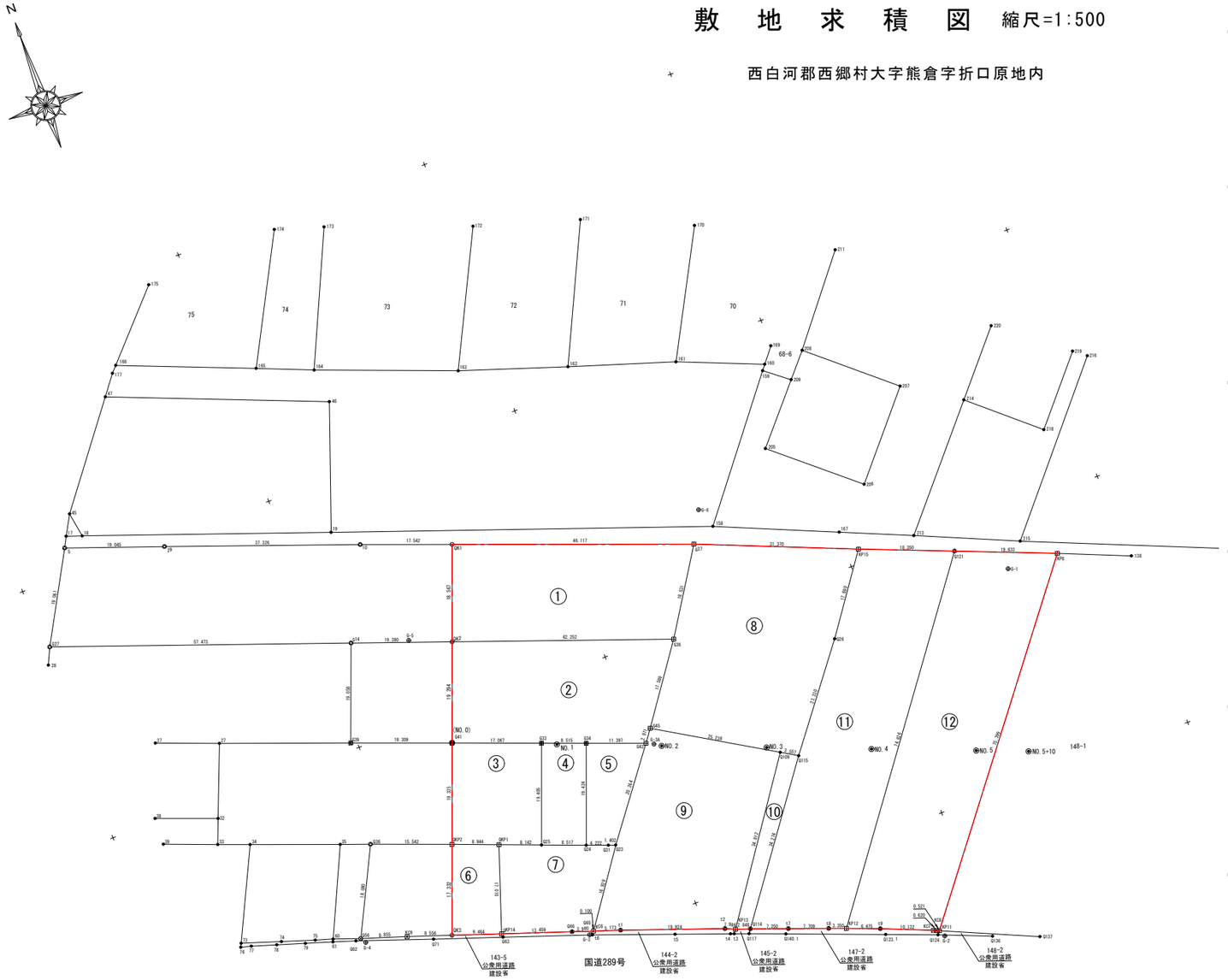


配置図　1/300

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	案内図・配置図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:300 A3=1:600	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		M.S	M.K	R08.09	A-21

敷　地　求　積　図　縮尺=1:500

西白河郡西郷村大字熊倉字折口原地内



座標求積表

①

字　名	地　番
字折口原	139−1

点　名	X	Y	(Xn−1−Xn+1) Yn
QK1	126580.209	28480.002	45482.563194
G37	126564.379	28523.317	−898627.102085
G36	126548.704	28513.433	−45535.952501
QK2	126562.782	28473.595	897060.610475
倍面積			−1619.880917 m2
面　積			809.940458 m2
地　積			809.94 m2

②

字　名	地　番
字折口原	140−3

点　名	X	Y	(Xn−1−Xn+1) Yn
QK2	126562.782	28473.595	114777.061445
G36	126548.704	28513.433	−812775.407665
G45	126534.277	28503.371	−479825.747414
G43	126531.870	28501.629	43122.964677
G34	126535.790	28490.927	195989.086833
G33	126538.749	28482.943	253013.982669
G41	126544.673	28466.937	684145.896921
倍面積			−1552.162534 m2
面　積			776.081267 m2
地　積			776.08 m2

③

字　名	地　番
字折口原	141−10

点　名	X	Y	(Xn−1−Xn+1) Yn
G41	126544.673	28466.937	−347951.370951
QKP2	126526.526	28460.265	−605634.439200
QKP1	126523.393	28468.642	−170697.977432
Q25	126520.530	28476.264	437281.509984
G33	126538.749	28482.943	687663.692849
倍面積			661.415250 m2
面　積			330.707625 m2
地　積			330.70 m2

④

字　名	地　番
字折口原	141−9

点　名	X	Y	(Xn−1−Xn+1) Yn
G33	126538.749	28482.943	−434649.710180
Q25	126520.530	28476.264	−603611.368008
Q24	126517.552	28484.243	434669.548180
G34	126535.790	28490.927	603922.179619
倍面積			330.649611 m2
面　積			165.324805 m2
地　積			165.32 m2

⑤

字　名	地　番
字折口原	141−8

点　名	X	Y	(Xn−1−Xn+1) Yn
G34	126535.790	28490.927	−407933.092786
Q24	126517.552	28484.243	−561111.102857
Q31	126516.091	28488.204	−55067.698332
Q23	126515.619	28489.524	449536.199196
G43	126531.870	28501.629	574906.358559
倍面積			330.663780 m2
面　積			165.331890 m2
地　積			165.33 m2

⑥

字　名	地　番
字折口原	143−1

点　名	X	Y	(Xn−1−Xn+1) Yn
QKP2	126526.526	28460.265	373797.120510
QKP1	126523.393	28468.642	−548562.262698
QKP14	126507.257	28463.259	−373836.443706
QK3	126510.259	28454.284	548285.598396
倍面積			−315.987498 m2
面　積			157.993749 m2
地　積			157.99 m2

⑦

字　名	地　番
字折口原	143−8

点　名	X	Y	(Xn−1−Xn+1) Yn
Q65	126501.729	28479.798	−37308.535380
KC6	126501.697	28479.893	395585.713770
Q23	126515.619	28489.524	410078.208456
Q31	126516.091	28488.204	55067.698332
Q24	126517.552	28484.243	126441.554677
Q25	126520.530	28476.264	166329.858024
QKP1	126523.393	28468.642	−377864.285266
QKP14	126507.257	28463.259	−580251.997974
Q66	126503.007	28476.029	−157415.488312
倍面積			662.726327 m2
面　積			331.363163 m2
地　積			331.36 m2

座標求積表

⑧

字　名	地　番
字折口原	146

点　名	X	Y	(Xn−1−Xn+1) Yn
G45	126534.277	28503.371	−777685.974364
Q109	126521.420	28525.089	−418434.530541
Q115	126519.608	28528.150	478074.737700
Q26	126538.178	28542.273	943636.087653
KP15	126552.669	28552.419	748101.930219
G37	126564.379	28523.317	−113094.951905
G36	126548.704	28513.433	−858311.360166
倍面積			2285.938596 m2
面　積			1142.969298 m2
地　積			1142.96 m2

⑨

字　名	地　番
字折口原	144−1

点　名	X	Y	(Xn−1−Xn+1) Yn
KC6	126501.697	28479.893	−442349.698076
t1	126500.087	28484.809	−233575.433800
t2	126493.497	28503.612	−210784.210740
KP13	126492.692	28505.428	795957.066044
Q109	126521.420	28525.089	1186215.826065
G45	126534.277	28503.371	297860.226950
G43	126531.870	28501.629	−531783.393882
Q23	126515.619	28489.524	−859614.407652
倍面積			1925.974909 m2
面　積			962.987454 m2
地　積			962.98 m2

⑩

字　名	地　番
字折口原	145−1

点　名	X	Y	(Xn−1−Xn+1) Yn
KP13	126492.692	28505.428	−844644.337068
Q114	126491.789	28508.129	767324.800164
Q115	126519.608	28528.150	845317.612650
Q109	126521.420	28525.089	−767781.295524
倍面積			216.780222 m2
面　積			108.390111 m2
地　積			108.39 m2

⑪

字　名	地　番
字折口原	147−3

点　名	X	Y	(Xn−1−Xn+1) Yn
Q115	126519.608	28528.150	−1323392.350350
Q114	126491.789	28508.129	−863226.146120
t7	126489.328	28514.948	−144827.420892
t8	126486.710	28522.199	−107100.857245
KP12	126485.573	28525.350	1690726.019850
Q121	126545.981	28569.507	1916899.641672
KP15	126552.669	28552.419	−222794.525457
Q26	126538.178	28542.273	−943636.087653
倍面積			2648.273805 m2
面　積			1324.136902 m2
地　積			1324.13 m2

⑫

字　名	地　番
字折口原	147−1

点　名	X	Y	(Xn−1−Xn+1) Yn
KP12	126485.573	28525.350	−1788539.445000
t9	126483.281	28531.406	−172957.383172
KC2	126479.511	28540.810	−115276.331590
KC8	126479.242	28541.369	−13442.984799
KP11	126479.040	28541.849	1700637.530816
KP8	126538.826	28587.790	1913695.250390
Q121	126545.981	28569.507	−1521411.956271
倍面積			2704.680374 m2
面　積			1352.340187 m2
地　積			1352.34 m2

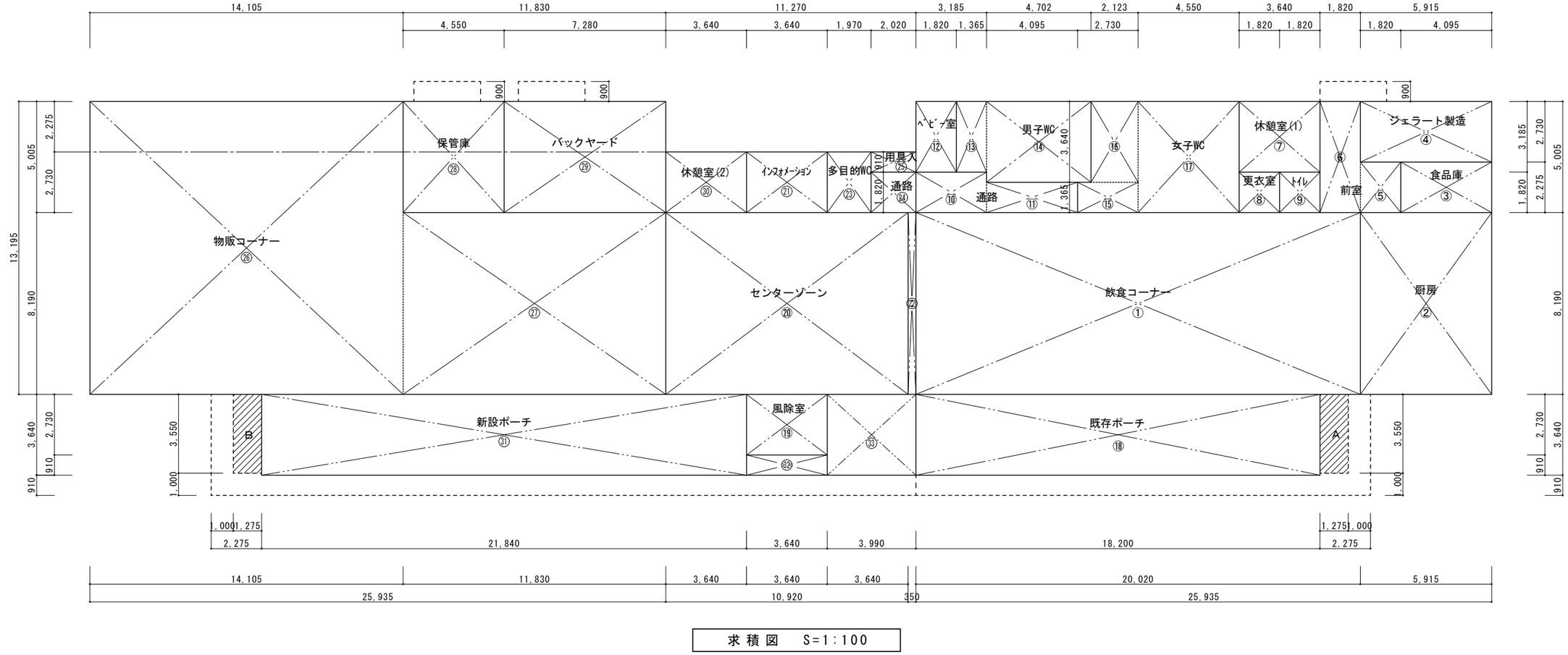
合計面積　7627.52 m2

プロットマーク詳細図

	1〜3級基準点
	中心点
	多角点(4級・補助基準点)
	既設コンクリート杭(境界)
	新設コンクリート杭(境界)
	既設プラスチック杭(境界)
	新設プラスチック杭(境界)
	既設鋲(境界)
	新設鋲(境界)
	既設プレート(境界)
	新設プレート(境界)
	刻み・マーキング
	木杭・仮杭
	復元していない境界

：計画敷地

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	敷地求積図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13(601)0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:500 A3=1:1000	白河市愛宕町25番地 TEL 0248(23)2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明		M.S	M.K	R08.09	A-22



求積図　S=1:100

店舗　各室床面積求積表

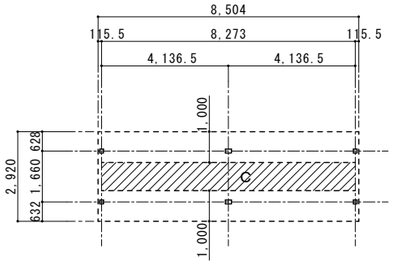
既存					増築				
居室	部屋名		計算式	面積(㎡)	居室	部屋名		計算式	面積(㎡)
	飲食コーナー	①	20.020 × 8.190	163.9638 ㎡		風除室	⑲	3.640 × 2.730	9.9372 ㎡
	厨房	②	5.915 × 8.190	48.4438 ㎡		センターゾーン	⑳	10.920 × 8.190	89.4348 ㎡
	食品庫	③	4.095 × 2.275	9.3161 ㎡		インフォメーション	㉑	3.640 × 2.730	9.9372 ㎡
	ジェラート製造	④	5.915 × 2.730	16.1479 ㎡		飲食コーナー	㉒	0.350 × 8.190	2.8665 ㎡
	前室	⑤	1.820 × 2.275			多目的WC	㉓	1.970 × 2.730	5.3781 ㎡
		⑥	1.820 × 5.005	13.2496 ㎡		通路	㉔	2.020 × 1.820	3.6764 ㎡
	休憩室(1)	⑦	3.640 × 3.185	11.5934 ㎡		用具入	㉕	2.020 × 0.910	1.8382 ㎡
	更衣室	⑧	1.820 × 1.820	3.3124 ㎡		物販コーナー	㉖	14.105 × 13.195	
	トイレ	⑨	1.820 × 1.820	3.3124 ㎡			㉗	11.830 × 8.190	283.0031 ㎡
	通路	⑩	3.185 × 1.820			保管庫	㉘	4.550 × 5.005	22.7727 ㎡
		⑪	4.095 × 1.365	11.3863 ㎡		バックヤード	㉙	7.280 × 5.005	36.4364 ㎡
	ベビー室	⑫	1.820 × 3.185	5.7967 ㎡		休憩室(2)	㉚	3.640 × 2.730	9.9372 ㎡
	男子WC	⑬	1.365 × 3.185			新設ポーチ	㉛	21.840 × 3.640	
		⑭	4.702 × 3.640	21.4628 ㎡			㉜	3.640 × 0.910	
	女子WC	⑮	2.730 × 1.365				㉝	3.990 × 3.640	97.3336 ㎡
		⑯	2.123 × 3.640						
		⑰	4.550 × 5.005	34.2269 ㎡					
	既存ポーチ	⑱	18.200 × 3.640	66.2480 ㎡					
	既存部分　床面積合計			408.46 ㎡		増築部分　床面積合計			572.55 ㎡

屋外販売スペース　床面積求積表

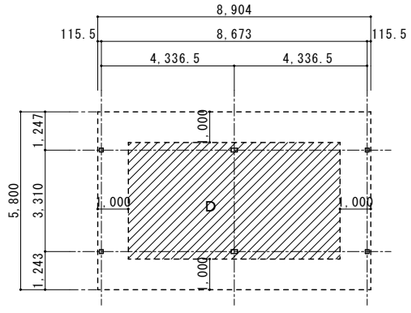
居室	部屋名	計算式	面積(㎡)
	屋外販売スペース	8.273 × 2.920	24.1571 ㎡
	床面積合計		24.15 ㎡

屋根付き駐車場　床面積求積表

居室	部屋名	計算式	面積(㎡)
	屋根付き駐車場	8.673 × 5.800	50.3034 ㎡
	床面積合計		50.30 ㎡



屋外販売スペース　求積図　S=1:100



屋根付き駐車場　求積図　S=1:100

延床面積求積表

店舗				
	既存　床面積	408.46 ㎡		
	増築　床面積	572.55 ㎡		981.01 ㎡
屋外販売スペース				24.15 ㎡
屋根付き駐車場				50.30 ㎡
延　床　面　積				1055.46 ㎡

建築面積求積表

	計算式			面積(㎡)	
店舗	既存　床面積			408.46 ㎡	
	A	1.275 × 3.550		4.5262 ㎡	412.98 ㎡
	増築　床面積			572.55 ㎡	
	B	1.275 × 3.550		4.5262 ㎡	577.07 ㎡
屋外販売スペース	C	8.273 × 0.920			7.61 ㎡
屋根付き駐車場	D	6.904 × 3.800			26.23 ㎡
建　築　面　積					1023.89 ㎡

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	面積求積図・求積表	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認
			縮尺	A1=1:100 A3=1:200	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明	CHECK M.S / DRAW M.K / DATE R08.09 / NO A-23

法 計 算 表

居室	部屋名	床面積(㎡)		採光 必要面積(㎡)		採光 有効面積(㎡)		判定	換気 必要面積(㎡)		換気 有効面積(㎡)		判定	排煙 必要面積(㎡)		排煙 有効面積(㎡)		判定
○	飲食コーナー	166.83	215.27	1/20	10.763	AW4 (2.892+2.673)×1.61/2 = 4.4798 AW5 (2.644+2.425)×1.61/2 = 4.0805 AW6 (2.396+2.177)×1.61/2 = 3.6812 AW7 (2.149+1.926)×1.61/2 = 3.2803 AW8 (1.901+1.682)×1.61/2 = 2.8843 AW9 (1.654+1.435)×1.61/2 = 2.4866 AW10 (1.406+1.187)×1.61/2 = 2.0873 AW11 (1.158+0.940)×1.61/2 = 1.6888 AW12 (0.911+0.692)×1.61/2 = 1.2904 AW13 (0.663+0.444)×1.61/2 = 0.8911 AW14 (0.416+0.207)×1.61/2 = 0.5015	27.3518	OK	1/20	10.763	機械換気	—	—	1/50	3.336	AW5 1.61 × 0.50 = 0.805 AW7 1.61 × 0.50 = 0.805 AW9 1.61 × 0.50 = 0.805 AW11 1.61 × 0.50 = 0.805 AD5 0.71 × 0.86 = 0.610	3.830	OK
○	厨房	48.44												1/50	0.968	AW15 1.35 × 0.85 = 1.147	1.147	OK
	食品庫		9.31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○	ジェラート製造		16.14	1/20	0.807	AW16 1.65 × 0.50 = 0.825	0.825	OK	1/20	0.807	AW16 1.65 × 0.50 = 0.825	0.825	OK	1/50	0.322	AW16 1.65 × 0.50 = 0.825	0.825	OK
	前室		13.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○	休憩室(1)	11.59	14.90	1/20	0.745	AW17 1.530 × 1.700 = 2.6010	2.601	OK	1/20	0.745	AW17 1.530 × 1.700 = 2.601	2.601	OK	1/50	0.298	AW17 0.74 × 0.70 × 2 = 1.036	1.036	OK
○	更衣室	3.31																
	トイレ		3.31	—	—	—	—	—	—	—	機械換気	—	—	—	—	—	—	—
	ベビー室		5.79	—	—	—	—	—	—	—	機械換気	—	—	—	—	—	—	—
	多目的ＷＣ		5.37	—	—	—	—	—	—	—	機械換気	—	—	—	—	—	—	—
	用具入		1.83	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	通路		15.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男子ＷＣ		21.46	—	—	—	—	—	—	—	機械換気	—	—	—	—	—	—	—
	女子ＷＣ		34.22	—	—	—	—	—	—	—	機械換気	—	—	—	—	—	—	—
	風除室		9.93	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○	センターゾーン	89.43	99.36	1/20	4.968	AD7 0.80 × 2.17 = 1.7360 AW2 2.53 × 1.87 = 4.7311	6.467	OK	1/20	4.968	AD3 2.46 × 2.86 ×2 = 14.0712 AD7 0.80 × 2.17 = 1.7360	15.807	OK	1/50	1.987	AD3 2.46 × 1.06 ×2 = 5.215	5.215	OK
○	インフォメーション	9.93																
○	物販コーナー		283.00	1/20	14.150	AW4 (2.892+2.673)×1.61/2 = 4.4798 AW5 (2.644+2.425)×1.61/2 = 4.0805 AW6 (2.396+2.177)×1.61/2 = 3.6812 AW7 (2.149+1.926)×1.61/2 = 3.2803 AW8 (1.901+1.682)×1.61/2 = 2.8843 AW9 (1.654+1.435)×1.61/2 = 2.4866 AW10 (1.406+1.187)×1.61/2 = 2.0873 AW11 (1.158+0.940)×1.61/2 = 1.6888 AW12 (0.911+0.692)×1.61/2 = 1.2904 AW13 (0.663+0.444)×1.61/2 = 0.8911 AW14 (0.416+0.207)×1.61/2 = 0.5015	27.3518	OK	1/20	14.150	機械換気	—	—	1/50	5.660	AW4 1.61 × 0.50 = 0.805 AW5 1.61 × 0.50 = 0.805 AW6 1.61 × 0.50 = 0.805 AW7 1.61 × 0.50 = 0.805 AW8 1.61 × 0.50 = 0.805 AW9 1.61 × 0.50 = 0.805 AW10 1.61 × 0.50 = 0.805 AW11 1.61 × 0.50 = 0.805 AW12 1.61 × 0.50 = 0.805	7.245	OK
	保管庫		22.77	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○	バックヤード	36.43	46.36	1/20	2.318	AW17 1.53 × 1.70 = 2.601 AW18 1.53 × 1.20 = 1.836	4.437	OK	1/20	2.318	AW17 1.53 × 1.70 = 2.601 AW18 1.53 × 1.20 = 1.836	4.437	OK	1/50	0.927	AW17 0.74 × 0.70 × 2 = 1.036 AW18 0.74 × 0.80 × 2 = 1.184	2.220	OK
○	休憩室(2)	9.93																

消防法による無窓階チェック

階	床面積(㎡)	必要面積(㎡)		有効面積(㎡)		判定
1	981.01	1/30	14.150	AW3 1.61 × 2.66 × 14 = 59.956	59.956	OK

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤 正明

外 部 仕 上 表

エリア	部 位	改修	仕上材料
飲食店舗（既存改修）	屋根	既存	アルミ亜鉛メッキ鋼板　立平葺き　t=0.4　勾配3/10 断熱材：発泡ポリスチレンフォーム　t=30 下葺き：アスファルトルーフィング940　23KG 野地板：構造用合板　t=12.0
		改修	既存 アルミ亜鉛メッキ鋼板　立平葺きt=0.4　の上、 塗装改修（高圧洗浄・素地調整・プライマー塗装）　エポキシ系塗料
	外壁	既存	構造用合板 t=9下地、透湿防水シート　t=0.2 サイディング無塗装板　t=16（通気工法） 複層仕上塗材E 一部　白河石貼り300×900　t=35
		改修	既存 サイディング無塗装板　t=16　の上、 塗装改修（高圧洗浄・プライマー塗装）複層仕上塗材E 一部　白河石部分　そのまま
	外巾木	既存	コンクリート打放し（B種）撥水性保護塗装　一部白河石貼り　t=30
		改修	既存 コンクリート　の上、 塗装改修（高圧洗浄・プライマー塗装）撥水性保護塗装
	軒　裏	既存	木下地　ケイカル板　t=6.0　EP塗装
		改修	＜ポーチ＞ 既存 木下地　ケイカル板　t=6.0　撤去　の上、 軽天下地　繊維混入スラグせっこう板　t=12 【ニチハ　軒天12　トリスタ同等品】 ＜ポーチ除く＞ 既存 ケイカル板　t=6.0　の上、 塗装改修（高圧洗浄・プライマー塗装）EP塗装
	鼻隠し	既存	カラマツ集成材　WP塗装
		改修	既存 カラマツ集成材　の上、 フッ素ガルバリウム鋼板巻き　t=0.35
	軒　樋	既存	ステンレス製
		改修	既存撤去　新規スチール芯材被膜塩化ビニル樹脂製 【パナソニック　大型雨とい　エアロアイアン　前高200WIDE同等品】
	竪　樋	既存	ステンレス製　80φ
		改修	既存撤去　新規高耐候性特殊樹脂製 【パナソニック　高排水システム　シックライン同等品】
	木　部	既存	WP塗装　準不燃塗料塗り
		改修	塗装改修　WP塗装　準不燃塗料塗り 【サワダケミカル社　ノットバーン(QM-0241)同等品】
	柱　脚	既存	SUS装飾柱受金物
		改修	そのまま
	庇	既存	アルミ製ユニット
		改修	既存撤去　新規アルミ製ユニット　L3000×D900（ブラック色）
	館銘板	既存	SUS製
		改修	そのまま

エリア	部 位	改修	仕上材料	
センターゾーン・物販店舗店舗（増築）	屋根	増築	＜センターゾーン＞ フッ素ガルバリウム鋼板　縦葺き　t=0.4　勾配0.3/10 【カナメ　スタンディングロック同等品】 断熱材：発泡ポリスチレンフォーム　t=30 下葺き：アスファルトルーフィング940　23KG 野地板：構造用合板　t=12.0 笠木・立ち上がり：木下地　フッ素ガルバリウム鋼板巻　t=0.35	＜下屋＞ フッ素ガルバリウム鋼板　縦葺き　t=0.4　勾配1/10 【カナメ　スタンディングロック同等品】 下葺き：アスファルトルーフィング940　23KG 野地板：構造用合板　t=12.0
			＜物販店舗＞ フッ素ガルバリウム鋼板　縦葺き　t=0.4　勾配3/10 【カナメ　スタンディングロック同等品】 断熱材：発泡ポリスチレンフォーム　t=30 下葺き：アスファルトルーフィング940　23KG 野地板：構造用合板　t=12.0	
	外壁	増築	構造用合板 t=9下地、透湿防水シート　t=0.2 サイディング無塗装板　t=16（通気工法） 複層仕上塗材E 一部　白河石貼り300×900　t=35	
	外巾木	増築	コンクリート打放し（B種）撥水性保護塗装　一部白河石貼り　t=30	
	軒　裏	増築	＜ポーチ＞ 木下地　繊維混入スラグせっこう板　t=12 【ニチハ　軒天12　トリスタ同等品】 ＜ポーチ除く＞ 木下地　ケイカル板　t=6.0　EP塗装、目透かし張り	
	鼻隠し	増築	木下地　フッ素ガルバリウム鋼板巻き　t=0.35	
	軒　樋	増築	スチール芯材被膜塩化ビニル樹脂製 【パナソニック　大型雨とい　エアロアイアン　前高200WIDE同等品】	
	竪　樋	増築	高耐候性特殊樹脂製 【パナソニック　高排水システム　シックライン同等品】	
	木　部	増築	WP塗装　準不燃塗料塗り 【サワダケミカル社　ノットバーン(QM-0241)同等品】	
	柱　脚	増築	SUS装飾柱受金物	
	庇	増築	アルミ製ユニット　L3000×D900（ブラック色）	

工事名　まるごと西郷館増改築等　　工事設計図　　図面名称　外部仕上表　　縮尺

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	M.S	M.K	R08.09	A-25

内部仕上表（1）

エリア	改修	室　名	床	巾木	壁	天　井	廻縁	天井高	備　考	室　名
飲食店舗（既存改修）	既存	風除室	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地			ケイカル板　t=6.0	木製	2,620～2,770		風除室
	解体		床・木製柱・サッシ・天井　撤去後、ポーチとする。							
	既存	物販コーナー	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 長尺塩ビシート　t=2.0	木製　H170 WP塗り	木製下地 PB　t=12.5下地 ビニルクロス貼り	木製下地 PB　t=12.5下地 ビニルクロス貼り	木製	3,390～6,345	内部見え掛り部　準不燃塗料 （大梁・柱・付柱・付幕板） 【サワダケミカル社 ノットバーン(QM-0241)同等品】	物販コーナー
	改修	飲食コーナー	既存 長尺塩ビシート　t=2.0　撤去の上 新規 長尺塩ビシート　t=2.0	既存 木製撤去　の上 新規 木製　H170 OSCL	既存 木製下地撤去 PB　t=12.5下地撤去 ビニルクロス撤去　の上 新規 LGS下地 PB　t=12.5+9.5下地 ビニルクロス貼り 一部レンガタイル貼り 【ｷｬﾝﾌﾞﾘｯｸｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ STD-20 同等品】	既存 木製下地撤去 PB　t=12.5下地撤去 ビニルクロス撤去　の上 新規 軽天下地（特定天井） PB　t=12.5下地 ビニルクロス貼り	既存 木製撤去　の上 新規 塩ビ製目透かし廻縁	3,642～6,345	塗装改修　準不燃塗料 【サワダケミカル社 ノットバーン(QM-0241)同等品】	飲食コーナー
	既存	トイレ	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 長尺塩ビシート　t=2.0	SUS HL　H60	木製下地 ケイカル板　t=6.0下地 塩ビシート貼り	木製下地 ケイカル板　t=6.0下地 EP塗装	塩ビ製	2,700	洗面カウンター・鏡 ・トイレブース・棚・手摺	トイレ
	改修	厨　房	既存 長尺塩ビシート　t=2.0　撤去の上 新規 長尺塩ビシート　t=2.0	既存 SUS HL　H60　撤去 SUS HL　H60	既存 木製下地撤去 ケイカル板　t=6.0下地撤去　の上 新規 LGS下地 PB　t=12.5下地 化粧ケイカル板　t=6.0 ※柱回り：壁同様	既存 木製下地撤去 ケイカル板　t=6.0撤去　の上 新規 軽天下地 PB　t=9.5下地 化粧ケイカル板　t=6.0	既存 塩ビ廻縁撤去の上 新規 塩ビ製目透かし廻縁	2,700	既存 洗面カウンター・鏡 トイレブース・棚・手摺　撤去	厨　房
	既存	事務室	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 長尺塩ビシート　t=2.0	ビニル巾木　H60	木製下地 PB　t=12.5下地 ビニルクロス貼り	木製下地 PB　t=9.5表し EP塗装	塩ビ製	2,700		事務室
	改修	食 品 庫	既存 長尺塩ビシート　t=2.0　撤去の上 新規 長尺塩ビシート　t=2.0	既存 ビニル巾木　H60　撤去 SUS HL　H60	既存 木製下地撤去 PB　t=12.5下地撤去　の上 新規 LGS下地 PB　t=12.5下地 化粧ケイカル板　t=6.0	既存 木製下地撤去 PB　t=9.5撤去　の上 新規 軽天下地 PB　t=9.5下地 化粧ケイカル板　t=6.0	既存 塩ビ廻縁撤去の上 新規 塩ビ製目透かし廻縁	2,700		食 品 庫
		ジェラート製造	既存 長尺塩ビシート　t=2.0　撤去の上 新規 長尺塩ビシート　t=2.0	既存 ビニル巾木　H60　撤去 SUS HL　H60	既存 木製下地撤去 PB　t=12.5下地撤去　の上 新規 LGS下地 PB　t=9.5下地 複合板（ケイカル板　t=6.0、 硬質ウレタンフォーム　t=20）	既存 木製下地撤去 PB　t=9.5撤去　の上 新規 軽天下地 PB　t=9.5下地 複合板（ケイカル板　t=6.0、 硬質ウレタンフォーム　t=20）	既存 塩ビ廻縁撤去の上 新規 塩ビ製目透かし廻縁	2,700		ジェラート製造
		前　室 休憩室(1) 更 衣 室 ト イ レ	既存 長尺塩ビシート　t=2.0　撤去の上 新規 長尺塩ビシート　t=2.0	既存 ビニル巾木　H60　撤去 ビニル巾木　H60	既存 木製下地撤去 PB　t=12.5下地撤去　の上 新規 LGS下地 PB　t=12.5+9.5下地 ビニルクロス貼り	既存 木製下地撤去 PB　t=9.5撤去　の上 新規 軽天下地 化粧石こうボード　t=9.5	既存 塩ビ廻縁撤去の上 新規 塩ビ製目透かし廻縁	2,700		前　室 休憩室(1) 更 衣 室 ト イ レ

断熱仕様

屋根	発泡ポリスチレンフォーム　t=30
天井	グラスウールK24　t=100
壁	グラスウールK24　t=100
床	発泡ポリスチレンフォーム　t=30
床立上り	発泡ポリスチレンフォーム　t=30

工事名　まるごと西郷館増改築等　　工事設計図

図面名称　内部仕上表（1）

縮　尺

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	M.S	M.K	R08.09	A-26

内部仕上表（2）

エリア	改修	室　名	床	巾木	壁	天　井	廻縁	天井高	備　考	室　名
飲食店舗（既存改修）	既存	保管庫	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 長尺塩ビシート　t=2.0	ビニル巾木　H60	木製下地 PB　t=9.5下地 複合版（ケイカル板 t=6.0、 硬質ウレタンフォームt=20）	木製下地 PB　t=9.5下地 複合版（ケイカル板 t=6.0、 硬質ウレタンフォームt=20）	塩ビ製	2,700		保管庫
		厨房	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 長尺塩ビシート　t=2.0	SUS HL　H100	木製下地 化粧ケイカル板　t=6.0	木製下地 化粧ケイカル板　t=6.0 EP塗装	塩ビ製	2,700		厨房
		軽食コーナー	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 長尺塩ビシート　t=2.0	木製　H170 キシラ塗り	木製下地 PB　t=12.5下地 ビニルクロス貼り	木製下地 PB　t=12.5下地 ビニルクロス貼り	塩ビ製	2,700		軽食コーナー
	改修	通　路 男子ＷＣ 女子ＷＣ ベビー室	既存 長尺塩ビシート　t=2.0撤去　の上 新規 長尺塩ビシート　t=2.0	既存 ビニル巾木　H60 SUS HL　H100 木製　H170 撤去 新規　SUS HL　H60	既存 木製下地撤去 PB　t=9.5　撤去 複合版（ケイカル板 t=6.0、 硬質ウレタンフォームt=20）撤去 化粧ケイカル板　t=6.0　撤去 PB　t=12.5撤去の上 新規 LGS下地 PB　t=12.5下地 化粧ケイカル板 t=6.0 一部ガラスモザイクタイル貼り　t=4.2 【LIXIL　スティックガラス同等品】 ※R壁：LGS下地＋ｴﾌｼﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5＋塗装	既存 木製下地撤去 PB　t=9.5　撤去 複合版（ケイカル板 t=6.0、 硬質ウレタンフォームt=20）撤去 化粧ケイカル板　t=6.0　撤去 PB　t=12.5撤去の上 新規 軽天下地 PB　t=9.5下地 化粧ケイカル板　t=6.0	既存 塩ビ廻縁撤去の上 新規 塩ビ製目透かし廻縁	2,700 通路一部 2,200 ベビー室 2,400	洗面カウンター・鏡 ・トイレブース・棚・手摺	通　路 男子ＷＣ 女子ＷＣ ベビー室
センターゾーン（増築）	増築	風除室	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 浸透性コンクリート表面強化剤 【シールハードC-21仕様同等】	SUS HL　H60	LGS下地 PB　t=12.5+9.5下地 ビニルクロス貼り	軽天下地 繊維混入スラグせっこう板　t=12 【ニチハ　軒天12　トリスタ同等品】	塩ビ製目透かし廻縁	3,300		風除室
		センターゾーン	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 浸透性コンクリート表面強化剤 【シールハードC-21仕様同等】	SUS HL　H60	LGS下地 PB　t=12.5+9.5下地 ビニルクロス貼り 一部多孔質セラミックタイル貼り　t=7.5 【LIXIL　エコカラットプラス　ディニタ同等品】	軽天下地 PB　t=9.5下地 ロックウール化粧吸音板　t=9.5 【ソーラトン同等品】 EP2 木目調アルミルーバー　15×150@150	塩ビ製目透かし廻縁	3,060	内部見え掛り部　準不燃塗料 （大梁・柱） 【サワダケミカル社 ノットバーン(QM-0241)同等品】	センターゾーン
		インフォメーション	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 浸透性コンクリート表面強化剤 【シールハードC-21仕様同等】	SUS HL　H60	LGS下地 PB　t=12.5+9.5下地 ビニルクロス貼り	軽天下地 PB　t=9.5下地 ロックウール化粧吸音板　t=9.5 【ソーラトン同等品】 EP2	塩ビ製目透かし廻縁	2,200		インフォメーション
		休憩室(2)	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 長尺塩ビシート　t=2.0	ビニル巾木　H60	LGS下地 PB　t=12.5+9.5下地 ビニルクロス貼り	軽天下地 化粧石こうボード　t=9.5	塩ビ製目透かし廻縁	2,200		休憩室(2)
		多目的ＷＣ	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 長尺塩ビシート　t=2.0	SUS HL　H60	LGS下地 PB　t=12.5下地 化粧ケイカル板　t=6.0	軽天下地 PB　t=9.5下地 化粧ケイカル板　t=6.0	塩ビ製目透かし廻縁	2,200		多目的ＷＣ
		用具入	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 長尺塩ビシート　t=2.0	ビニル巾木　H60	LGS下地 耐水石こうボード　t=12.5	軽天下地 化粧石こうボード　t=9.5	塩ビ製目透かし廻縁	2,200		用具入
物販店舗（増築）	増築	物販コーナー	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 長尺塩ビシート　t=2.0	木製 OSCL	LGS下地 PB　t=12.5+9.5下地 ビニルクロス貼り	軽天下地（特定天井） PB　t=12.5下地 ビニルクロス貼り	塩ビ製目透かし廻縁	2,861～6,345	内部見え掛り部　準不燃塗料 （大梁・柱・付柱・付幕板） 【サワダケミカル社 ノットバーン(QM-0241)同等品】 マグネットボード	物販コーナー
		保管庫	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 長尺塩ビシート　t=2.0	ビニル巾木　H60	LGS下地 PB　t=9.5下地 複合版（ケイカル板 t=6.0、 硬質ウレタンフォームt=20）	軽天下地 PB　t=9.5下地 複合版（ケイカル板 t=6.0、 硬質ウレタンフォームt=20）	塩ビ製目透かし廻縁	2,700		保管庫
		バックヤード	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ゴテ下地 長尺塩ビシート　t=2.0	ビニル巾木　H60	LGS下地 PB　t=12.5+9.5下地 ビニルクロス貼り	軽天下地 化粧石こうボード　t=9.5	塩ビ製目透かし廻縁	2,700	モニター天吊り金具用下地	バックヤード

工事名　まるごと西郷館増改築等　　工事設計図

図面名称　内部仕上表（2）

縮　尺

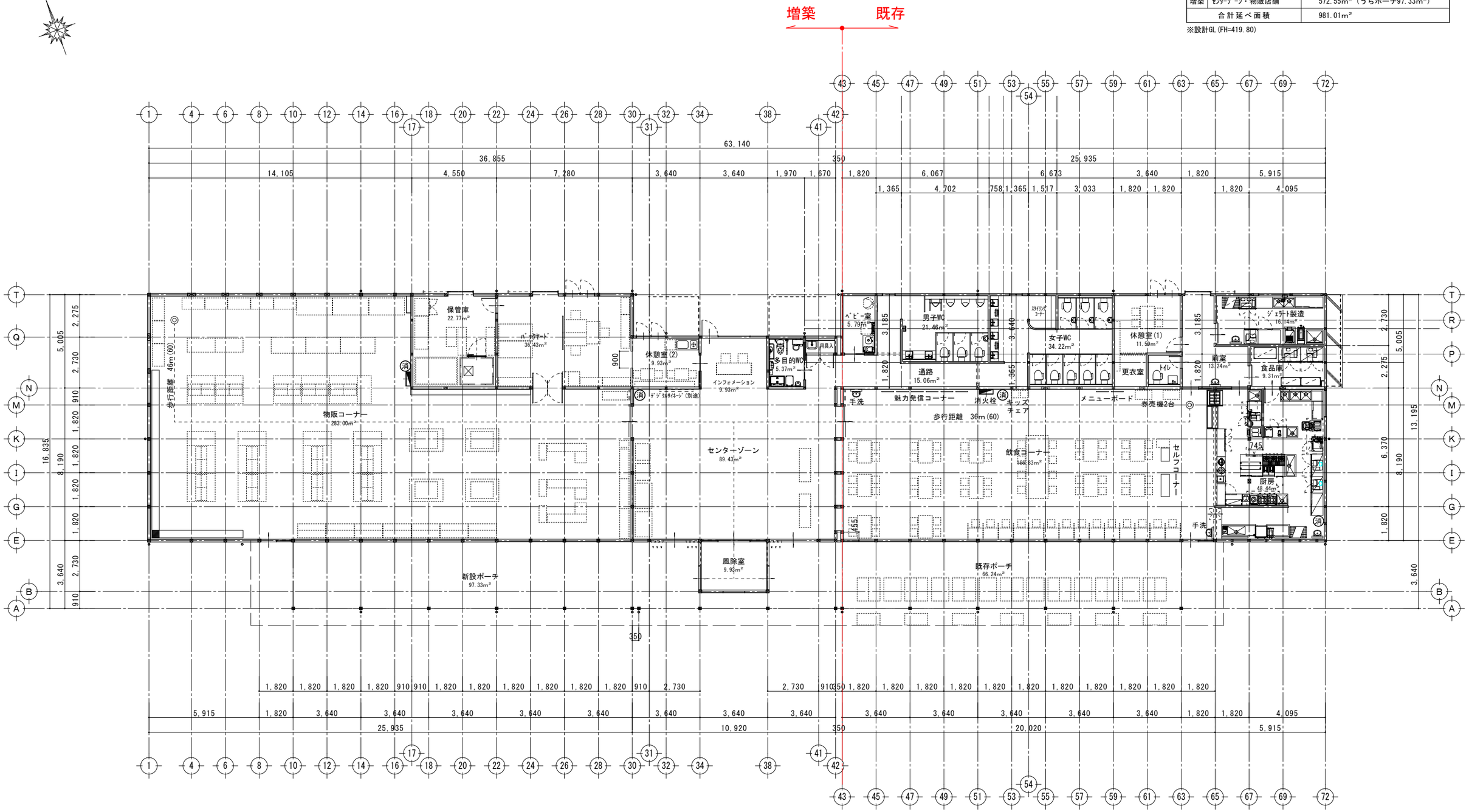
株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤 正明

承認

CHECK	DRAW	DATE	NO
M.S	M.K	R08.09	A-27

面 積 表		
既存	飲食店舗・トイレ	408.46m²（うちポーチ66.24m²）
増築	ｾﾝﾀｰｿﾞｰﾝ・物販店舗	572.55m²（うちポーチ97.33m²）
合計延べ面積		981.01m²

※設計GL（FH=419.80）

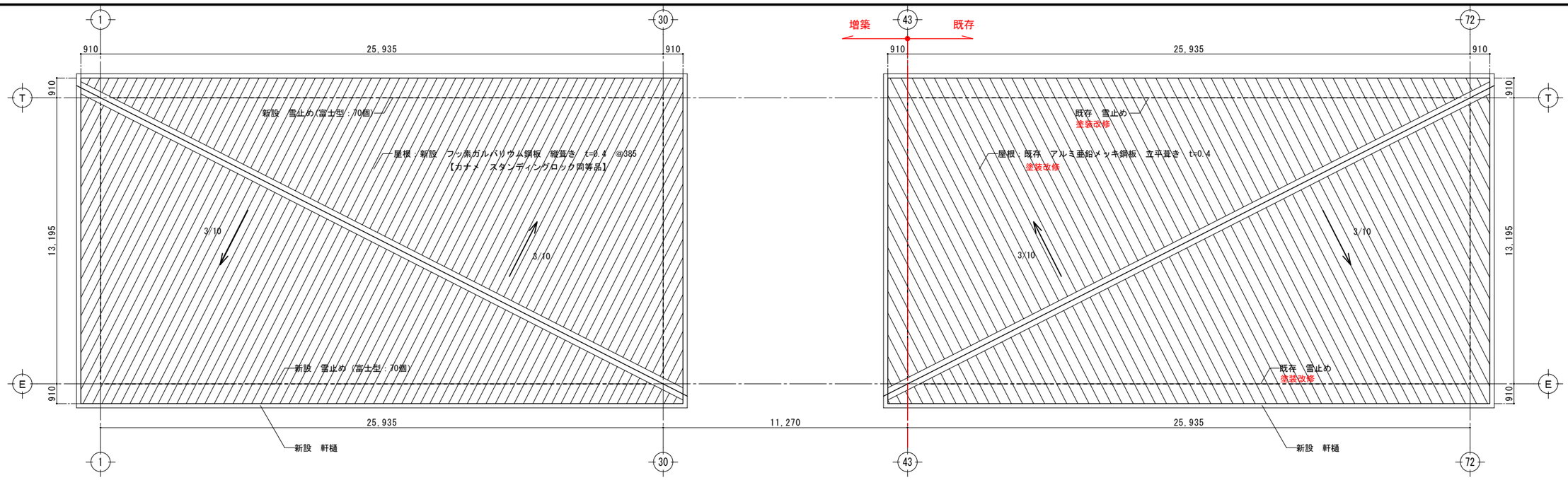


平 面 図　S=1:100

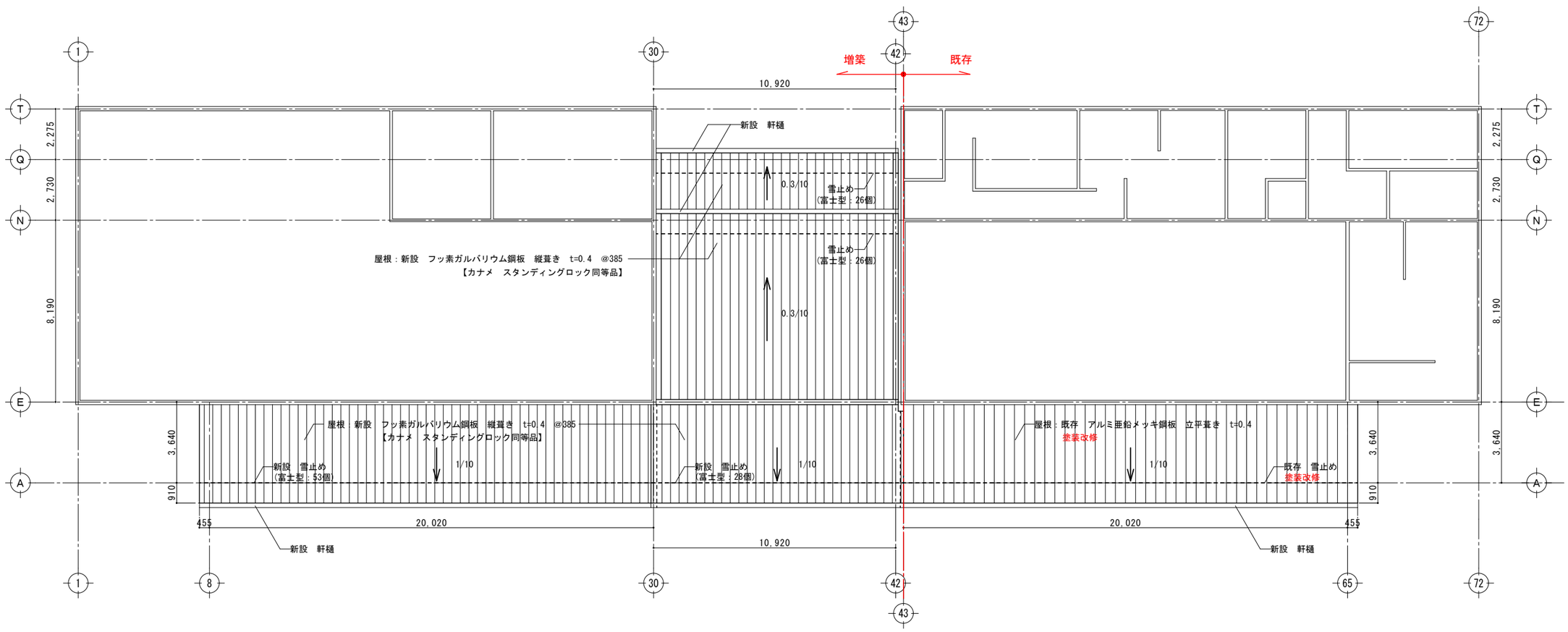
※ ㊍ 消火器（ABC粉末10号）：４本

展開記号

工事名	まるごと西郷館増改築等　建築　工事設計図	図面名称	平　面　図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
		縮　尺	A1=1:100 A3=1:200	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		M.S	M.K	R08.10	A-28

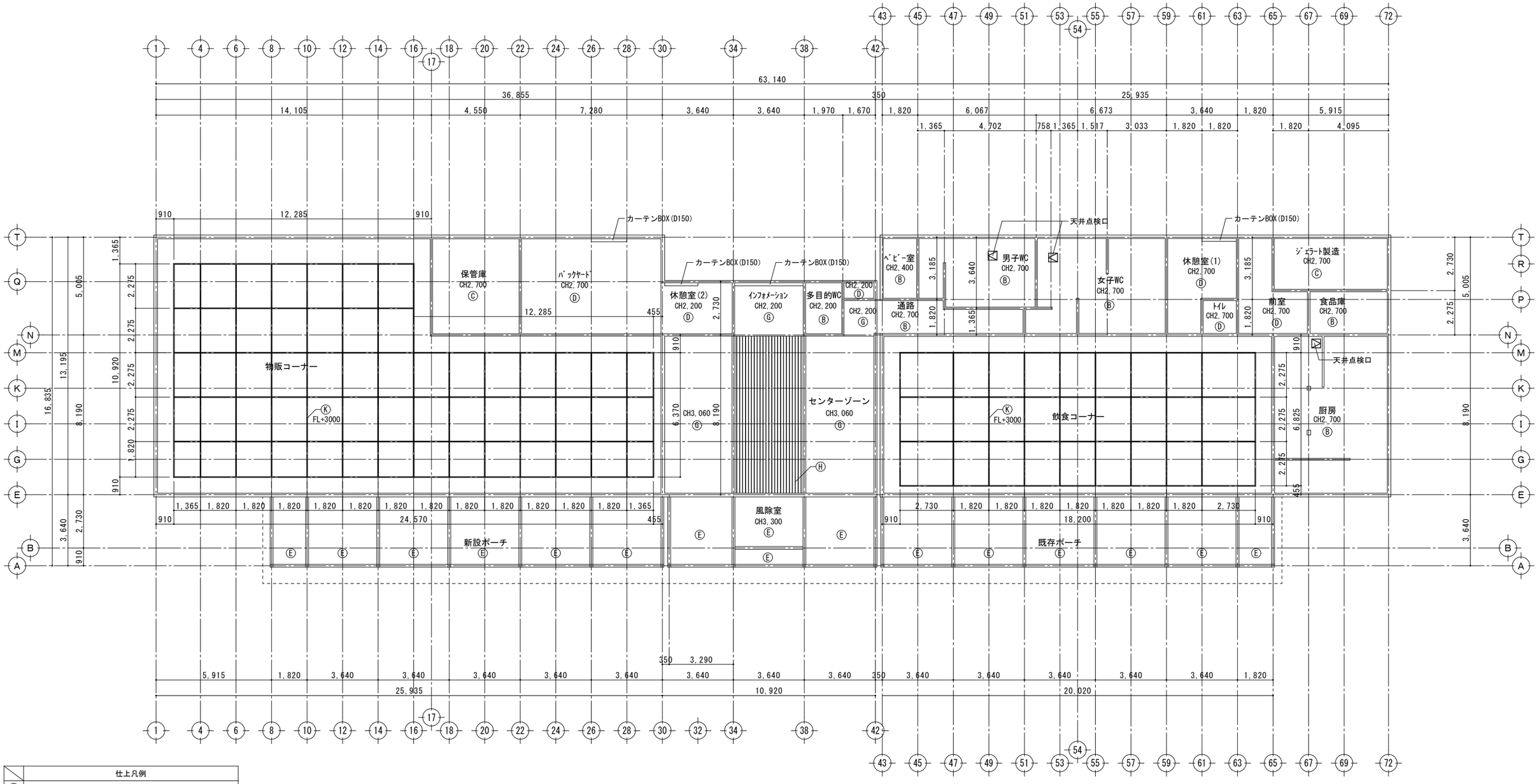


物販店舗・飲食店舗　屋根伏図　S=1:100



センターゾーン・ポーチ　屋根伏図　S=1:100

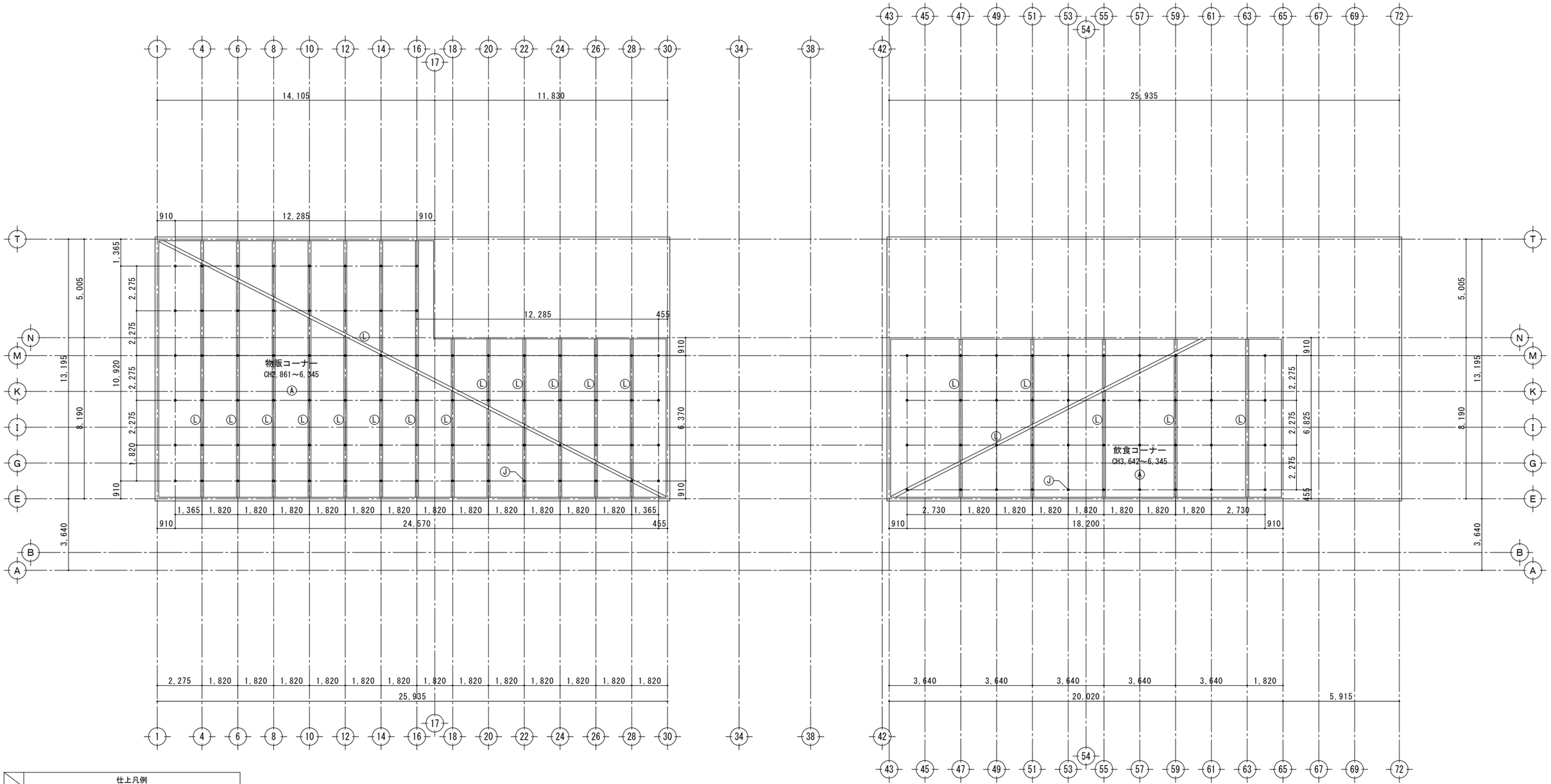
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	屋根伏図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:100 A3=1:200	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明		M.S	M.K	R08.09	A-29



	仕上凡例
Ⓐ	PB t=12.5 +ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り
Ⓑ	PB t= 9.5 +化粧ｹｲｶﾙ板 t=6.0
Ⓒ	PB t= 9.5 +複合板（ｹｲｶﾙ板 t=6.0+硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ t=20）
Ⓓ	化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5
Ⓔ	繊維混入ｽﾗｸﾞ石こう板 t=12【ﾆﾁﾊ 軒天12 ﾄﾘｽﾀ同等品】
Ⓖ	PB t= 9.5 +ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板 t=9.5 +EP2
	【ｿｰﾗﾄﾝ同等品】
Ⓗ	木目調アルミルーバー 15×150@150
Ⓘ	PB t=12.5 +板張り NP塗り
Ⓙ	吊ボルト
Ⓚ	軽量鉄骨
Ⓛ	準不燃塗料塗り
▨	天井点検口 3ヶ所

天井伏図（FL+2500～3260） S=1:100

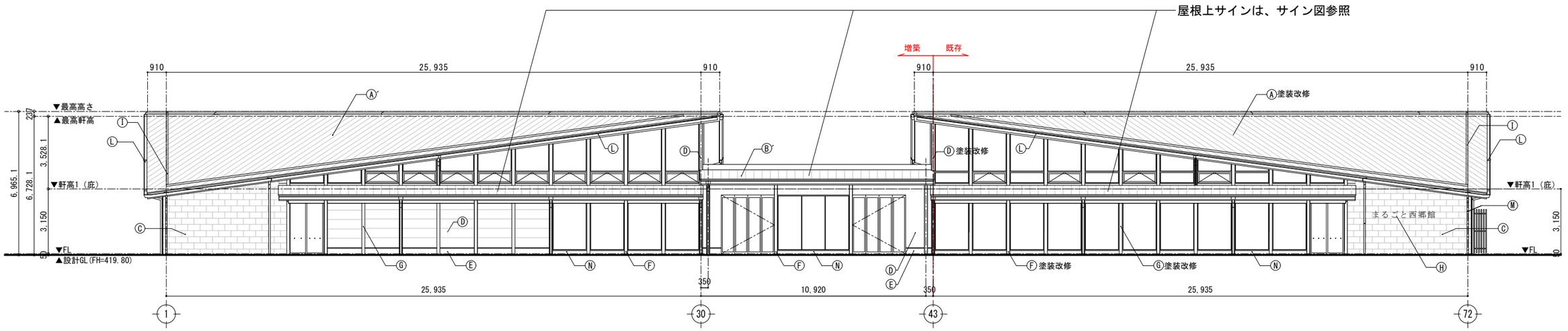
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	天井伏図(1)	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	M.S
			縮尺	A1=1:100 A3=1:200	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明		DRAW	M.K
								DATE	R08.09
								NO	A-30



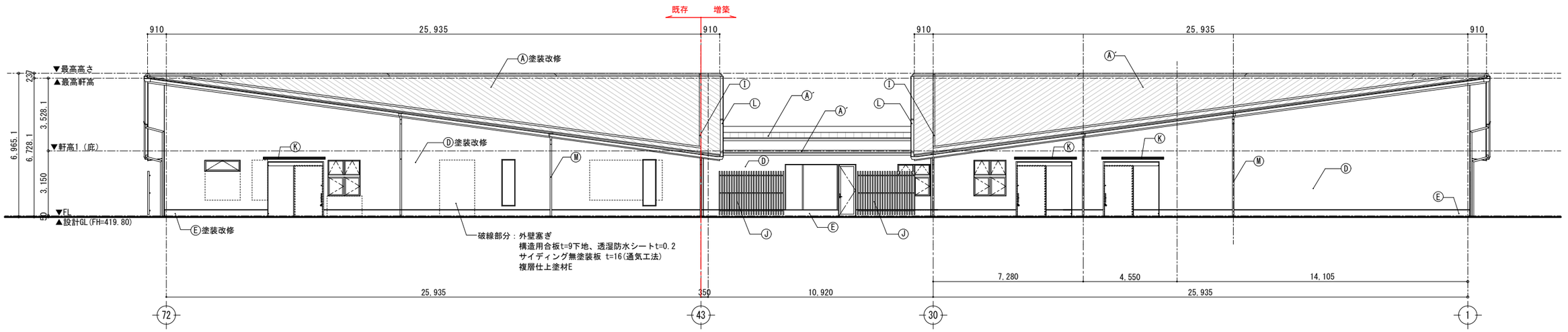
	仕上凡例
Ⓐ	PB t=12.5 +ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り
Ⓑ	PB t= 9.5 +化粧ｹｲｶﾙ板 t=6.0
Ⓒ	PB t= 9.5 +複合板（ｹｲｶﾙ板 t=6.0+硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ t=20）
Ⓓ	化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5
Ⓔ	繊維混入ｽﾗｸﾞ石こう板 t=12【ﾆﾁﾊ 軒天12 ﾄﾘｽﾀ同等品】
Ⓖ	PB t= 9.5 +ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板 t=9.5 +EP2
	【ｿｰﾗﾄﾝ同等品】
Ⓗ	木目調アルミルーバー 15×150@150
Ⓘ	PB t=12.5 +板張り WP塗り
Ⓙ	吊ボルト
Ⓚ	軽量鉄骨
Ⓛ	準不燃塗料塗り

天井伏図 S=1:100

| | | |



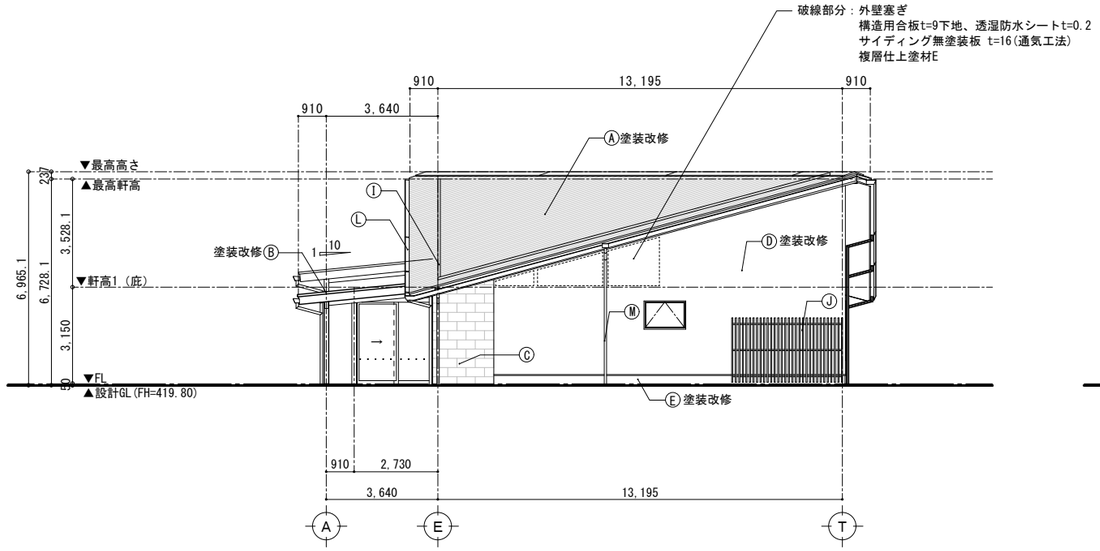
南側立面図　S=1:100



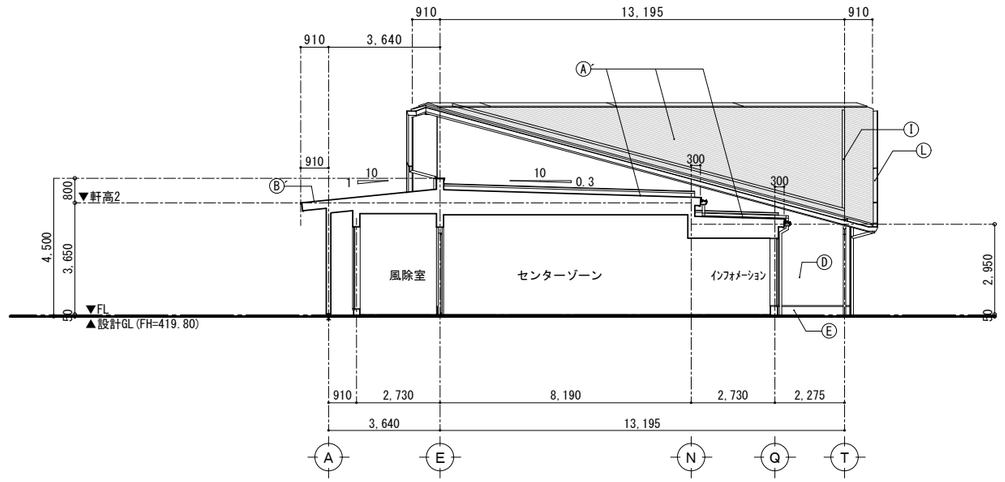
北側立面図　S=1:100

	仕上凡例
Ⓐ	屋根：ｱﾙﾐ亜鉛めっき鋼板立平葺き（断熱工法）
Ⓐ´	屋根：ﾌｯ素ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　縦葺き（断熱工法）
Ⓑ	屋根（庇）：ｱﾙﾐ亜鉛めっき鋼板立平葺き
Ⓑ´	屋根（庇）：ﾌｯ素ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　縦葺き
Ⓒ	外壁：一部白河石貼り　300×900　t=35
Ⓓ	外壁：ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ無塗装板の上　複層仕上塗材Ｅ
Ⓔ	ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち放し　撥水性保護塗装
Ⓕ	柱：木表しの上　ＷＰ塗装 柱脚：ＳＵＳ装飾柱受金物
Ⓖ	柱：木表しの上　ＷＰ塗装
Ⓗ	館銘板：ＳＵＳ製
Ⓘ	雪止め
Ⓙ	目隠しﾙｰﾊﾞｰ：既製品
Ⓚ	庇：ｱﾙﾐ製ﾕﾆｯﾄ
Ⓛ	軒樋：ｽﾁｰﾙ樋（高排水システム）
Ⓜ	竪樋：塩ビ竪樋
Ⓝ	白河石貼り　t=30

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	立面図（1）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:100 A3=1:200	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤　正明		M.S	M.K	R08.09	A-32



東側立面図　S=1:100



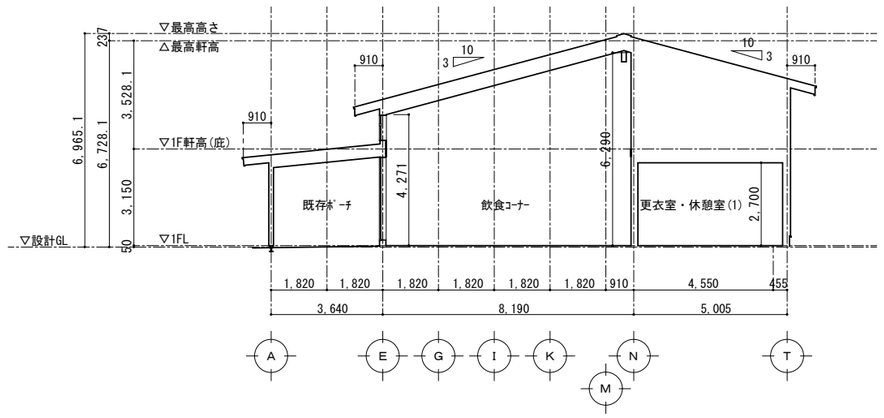
30通り　立面図　S=1:100

西側立面図　S=1:100

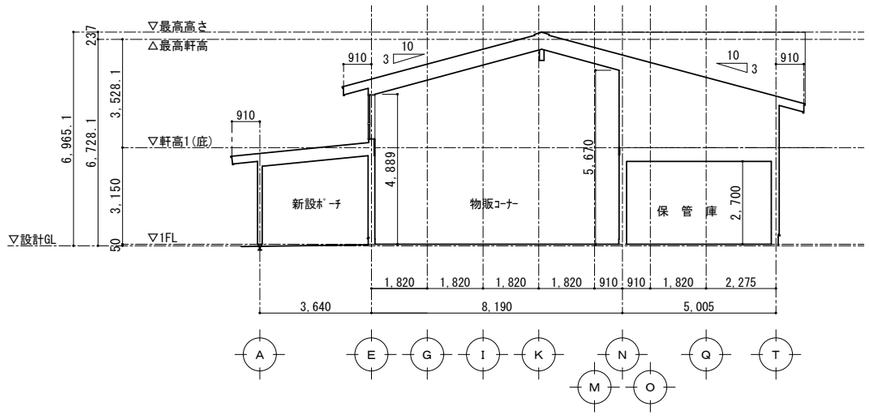
43通り　立面図　S=1:100

	仕上凡例
Ⓐ	屋根：ｱﾙﾐ亜鉛めっき鋼板立平葺き（断熱工法）
Ⓐ´	屋根：ﾌｯ素ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　縦葺き（断熱工法）
Ⓑ	屋根（庇）：ｱﾙﾐ亜鉛めっき鋼板立平葺き
Ⓑ´	屋根（庇）：ﾌｯ素ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　縦葺き
Ⓒ	外壁：一部白河石貼り　300×900　t=35
Ⓓ	外壁：ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ無塗装板の上　複層仕上塗材Ｅ
Ⓔ	ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち放し　撥水性保護塗装
Ⓕ	柱：木表しの上　ＷＰ塗装
	柱脚：ＳＵＳ装飾柱受金物
Ⓖ	柱：木表しの上　ＷＰ塗装
Ⓗ	館銘板：ＳＵＳ製
Ⓘ	雪止め
Ⓙ	目隠しﾙｰﾊﾞｰ：既製品
Ⓚ	庇：ｱﾙﾐ製ﾕﾆｯﾄ
Ⓛ	軒樋：ｽﾁｰﾙ樋(高排水システム)
Ⓜ	竪樋：塩ビ竪樋
Ⓝ	白河石貼り　t=30

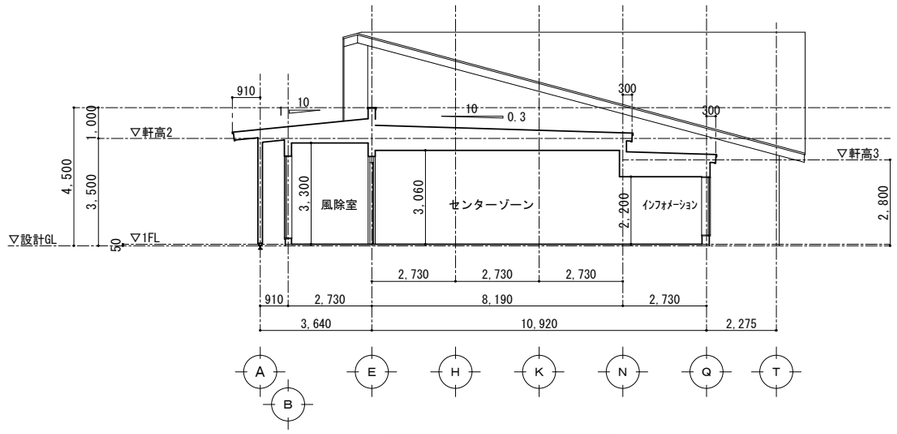
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	立面図（2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK / DRAW / DATE / NO
			縮尺	A1=1:100 A3=1:200	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤　正明		M.S / M.K / R08.09 / A-33



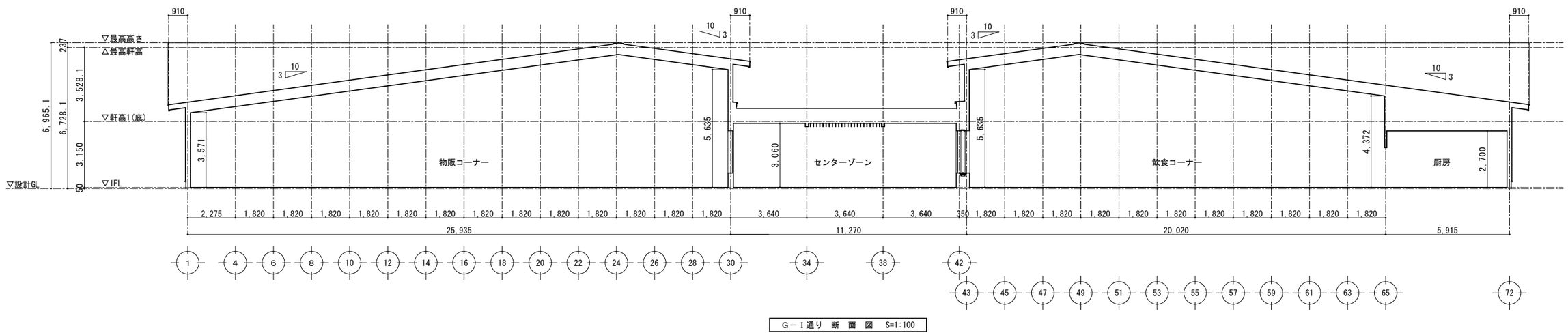
59-61通り　断　面　図　S=1:100



18通り　断　面　図　S=1:100

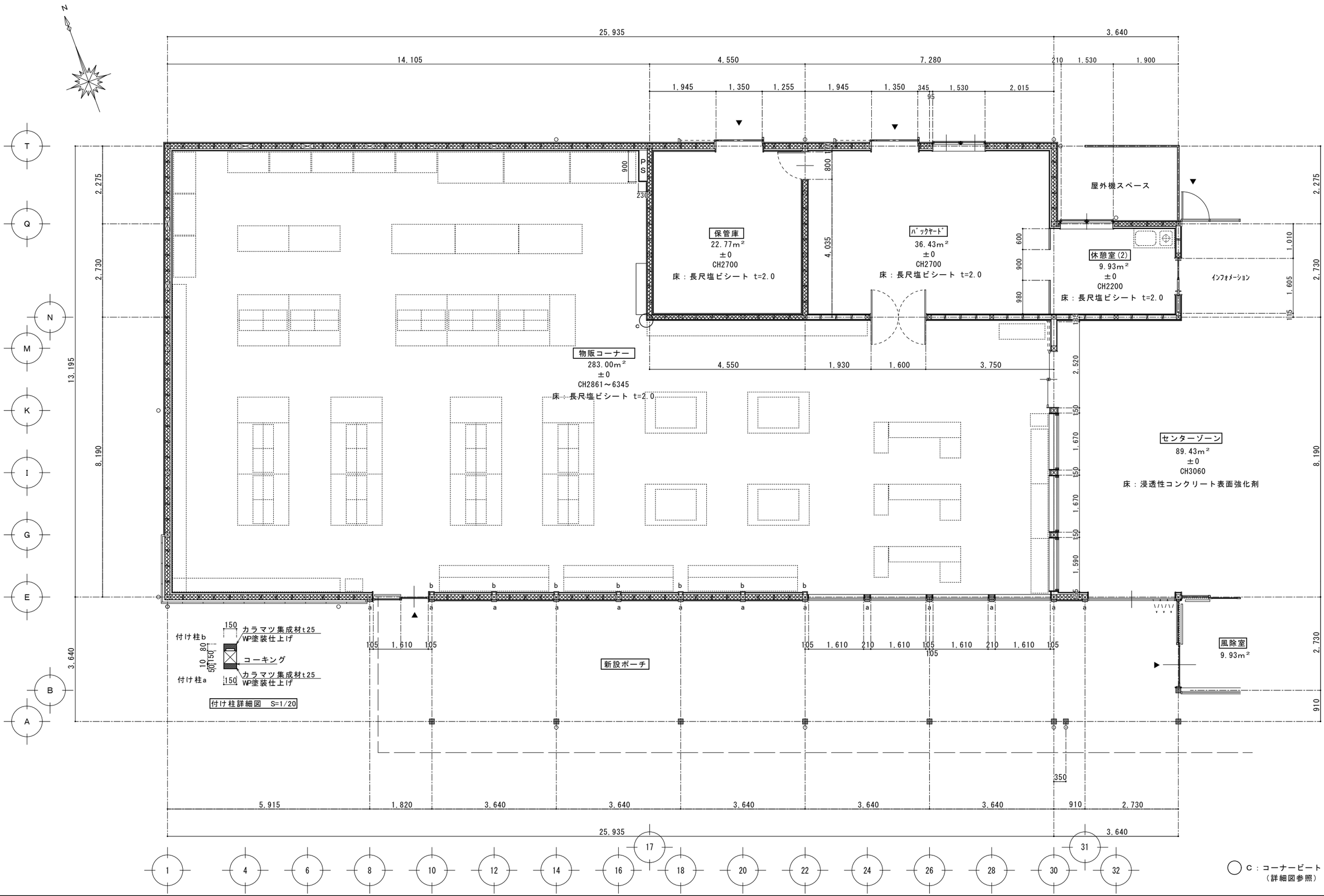


34-38通り　断　面　図　S=1:100



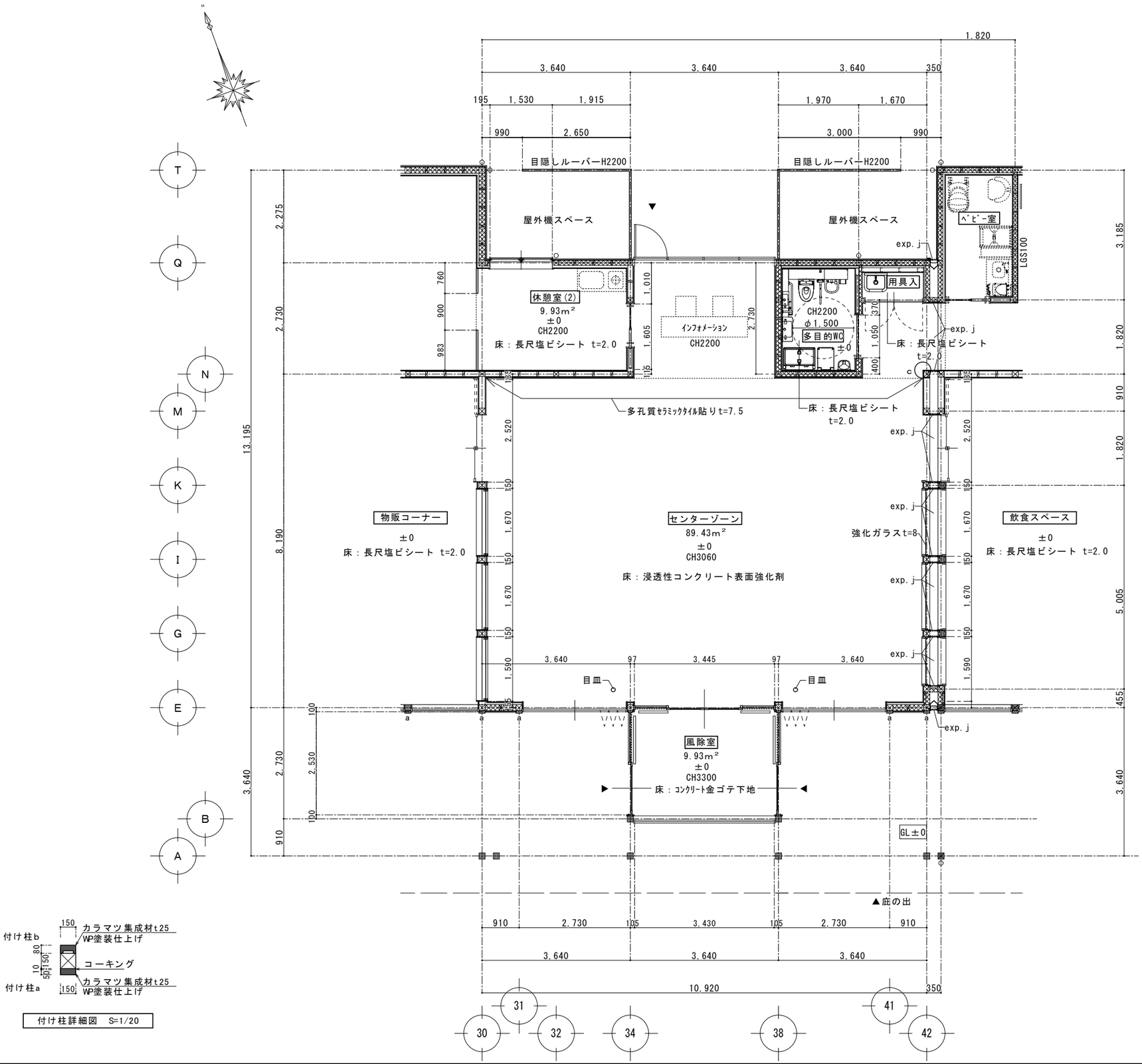
G－I通り　断　面　図　S=1:100

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	断　面　図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮　尺	A1=1:100 A3=1:200	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋　藤　正　明		M.S	M.K	R08.09	A-34



工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	平面詳細図（1）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明		M.S	Y.W	R08.04	A-35

A1=100% A3=50%縮小



付け柱詳細図　S=1/20

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	平面詳細図（2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明		M.S	Y.W	R08.09	A-36

A1=100%　A3=50%縮小

※既存サッシ撤去部分：外壁塞ぎ
構造用合板t=9下地、透湿防水シートt=0.2
サイディング無塗装板 t=16(通気工法)
複層仕上塗材E

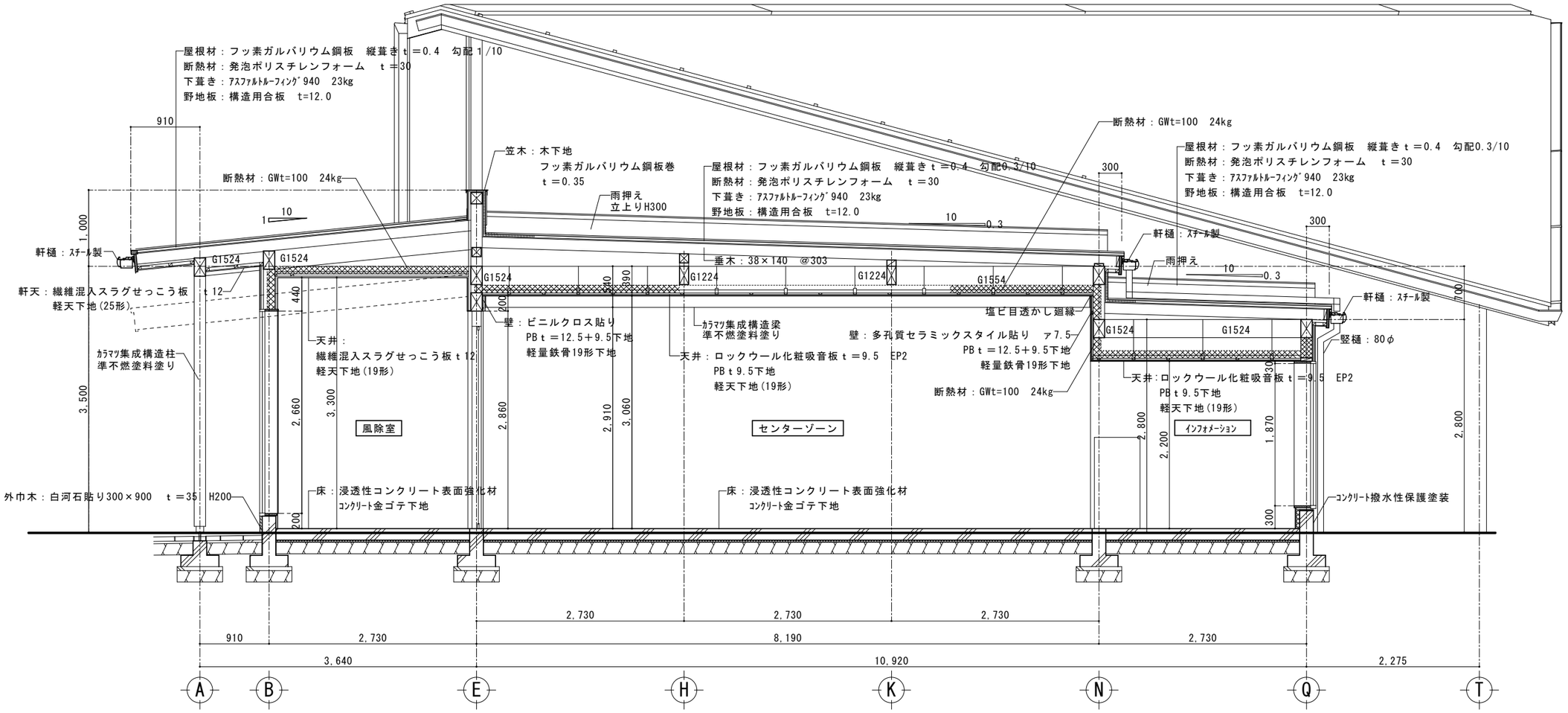
N

屋外機スペース
exp. j
インフォメーション
φ1,500
多目的WC
LGS-3
用具入
ベビー室
±0
CH2400
姿見
男子WC ±0 CH2700
小がり壁
LGS
トイレ
±0 82.81m²
CH2700
床：長尺塩ビシートt=2.0
スタイリング
コーナー
女子WC
±0
CH2700
休憩室(1)
CH2700
±0
床：長尺塩ビシートt=2.0
更衣室
トイレ
±0
CH2700
前室
±0
CH2700
床：長尺塩ビシートt=2.0
ジェラート製造
±0
CH2700
食品庫
±0
CH2700
PS
レンガタイル貼り(付梁下部)
飲食コーナー
166.83m²
±0
CH3642～6345
(70席程度)
センターゾーン
89.43m²
±0
強化ガラスt=8
下がり壁LGS
柱：PB t=12.5下地
+ 化粧ケイカル板 t=6
厨房
48.44m²
±0
CH2700
風除室
9.93m²
既存ポーチ
GL±0
GL+30
▲庇の出

付け柱詳細図 S=1/20
付け柱b
付け柱a
カラマツ集成材t25
WP塗装仕上げ
コーキング

○C：コーナービート
（詳細図参照）

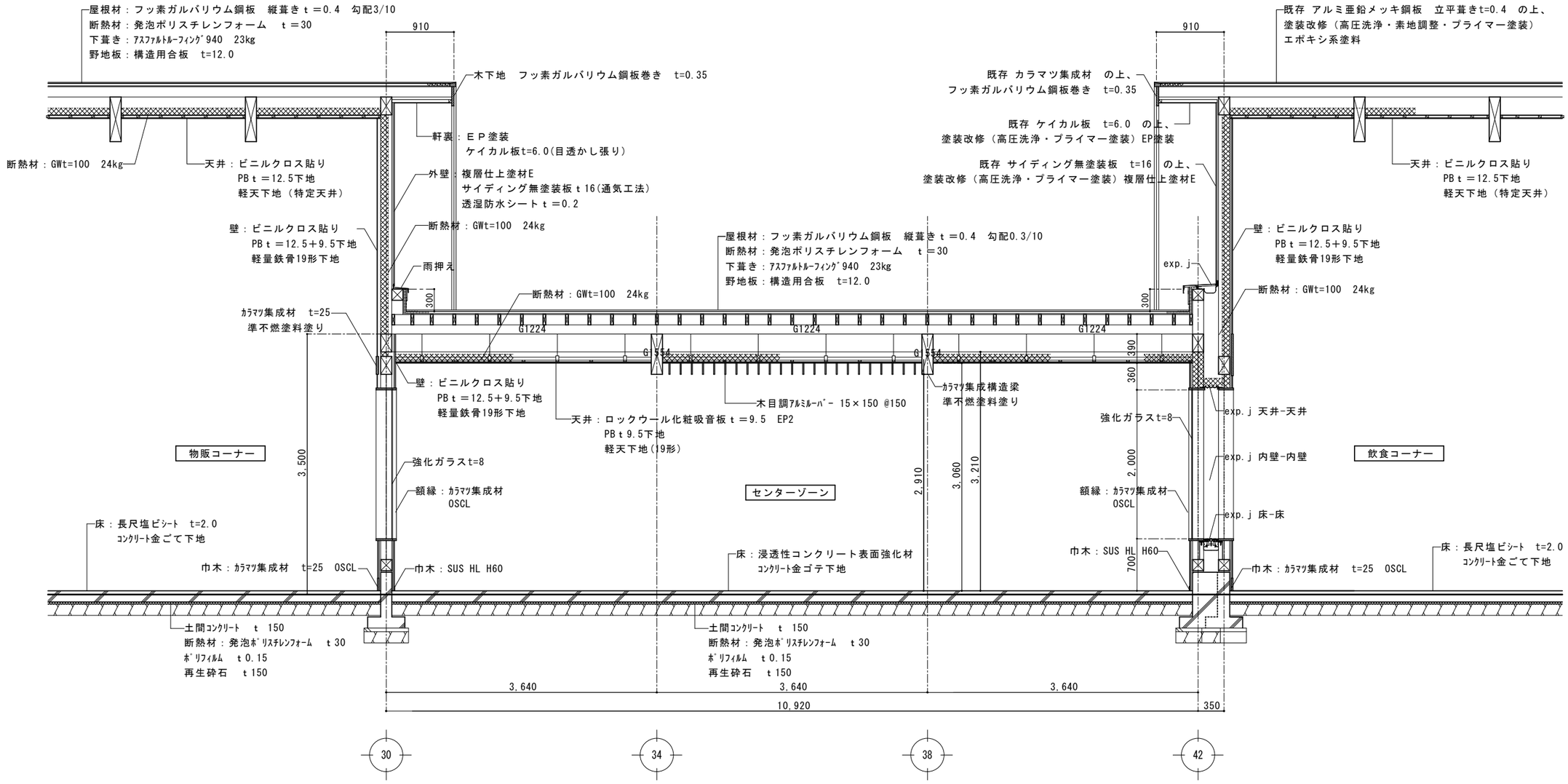
| | | |



34-38通り　矩　計　図　S=1:30

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	矩計図（1-1）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:30 A3=1:60	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤　正明		M.S	Y.W	R08.09	A-38

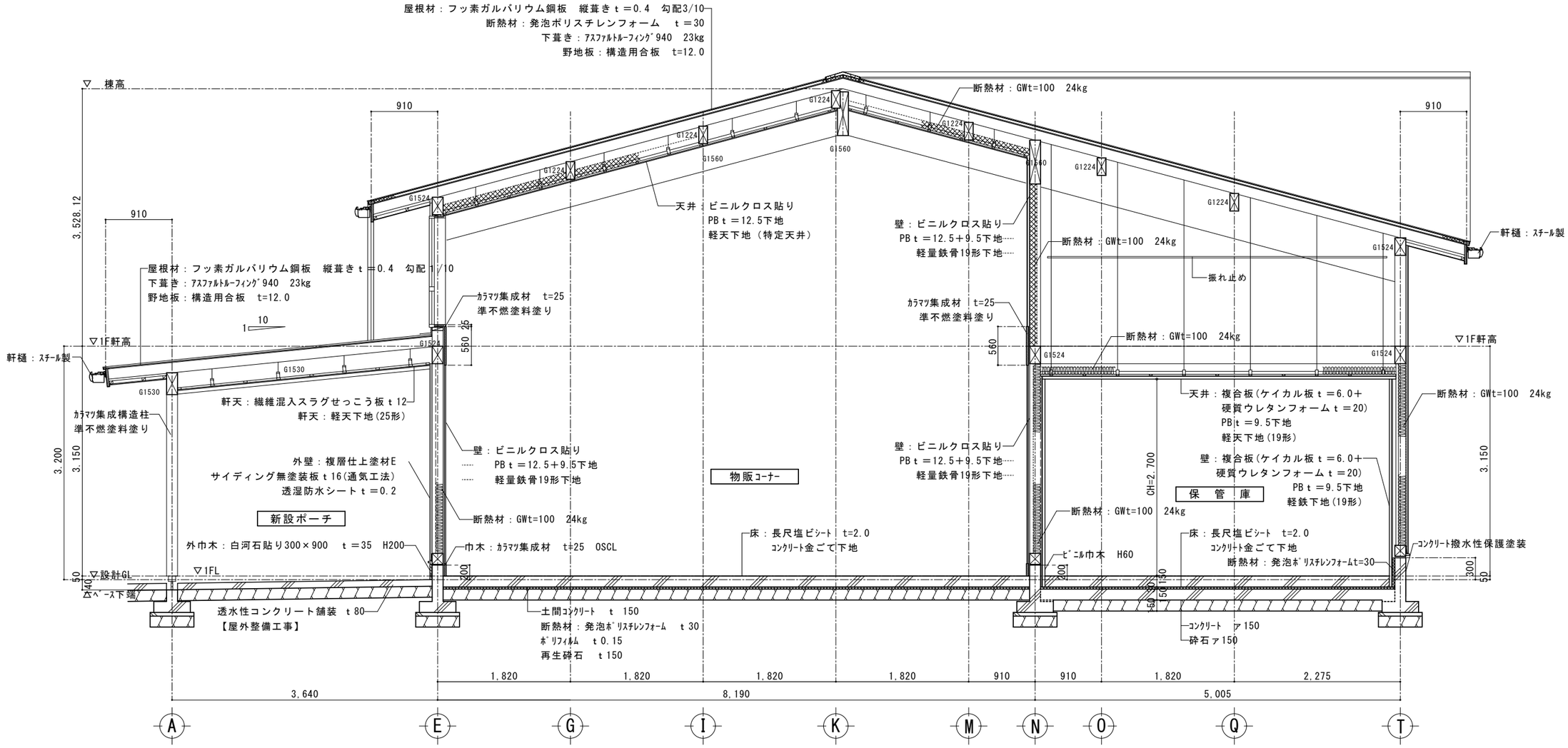
A1=100%　A3=50%縮小



G－Ｉ通り矩　計　図　S=1:30

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	矩計図（1-2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:30 A3=1:60	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		M.S	Y.W	R08.09	A-39

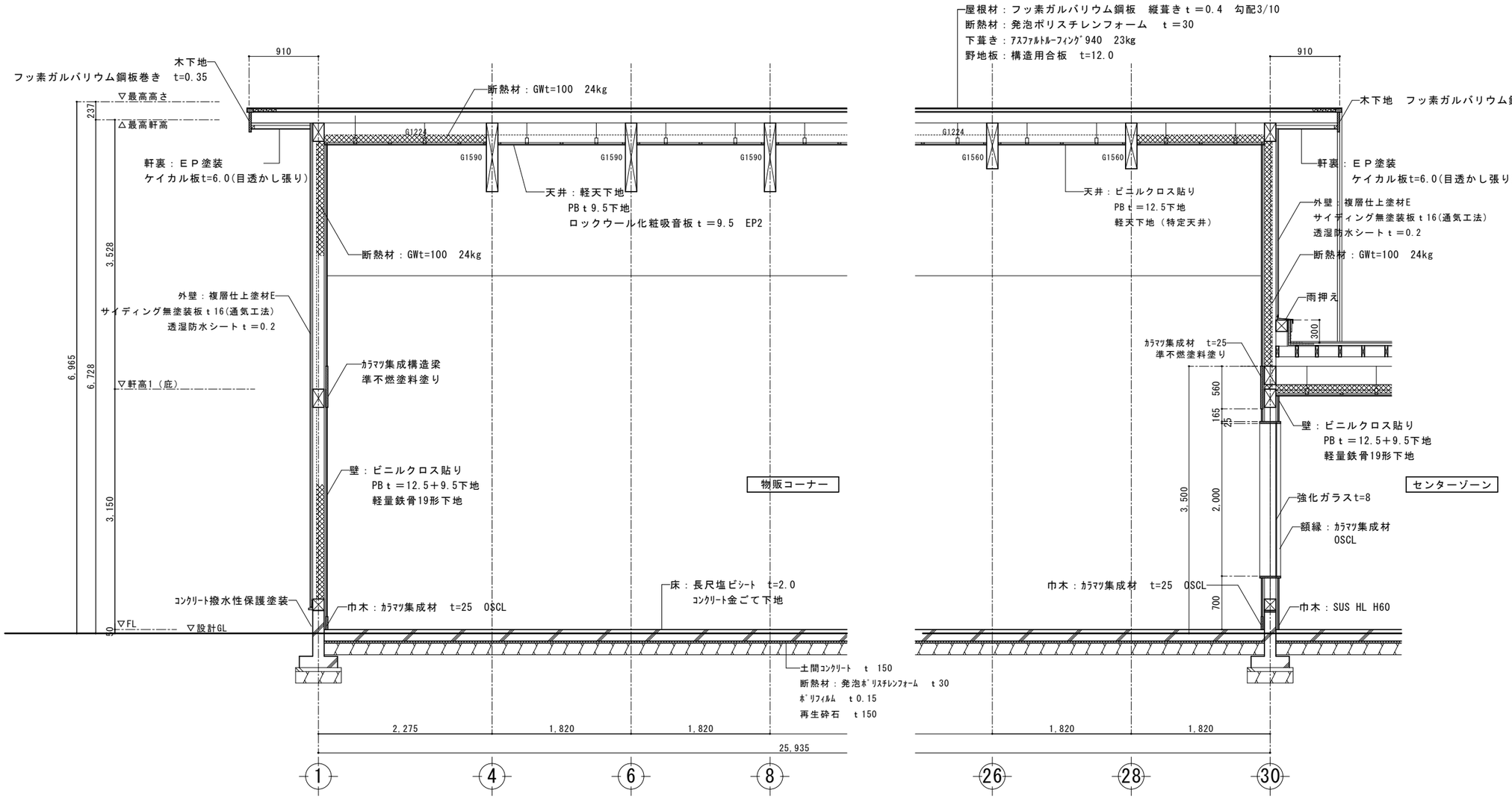
A1=100%　A3=50%縮小



18通り　矩　計　図　S=1:30

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	矩計図（2-1）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:30 A3=1:60	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明		M.S	Y.W	R08.09	A-40

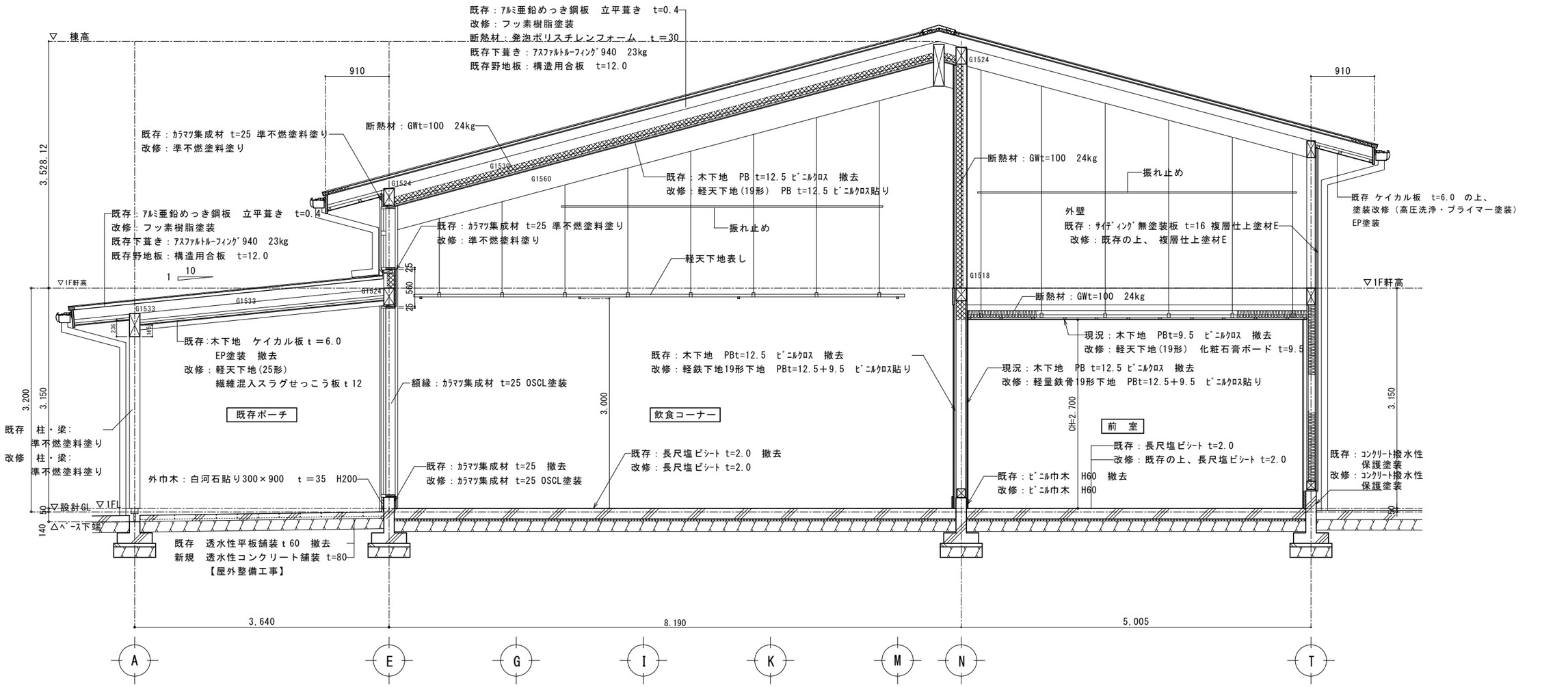
A1=100%　A3=50%縮小



Ｇ－Ｉ通り　矩　計　図　S=1:30

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	矩計図（2-2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:30 A3=1:60	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		M.S	Y.W	R08.09	A-41

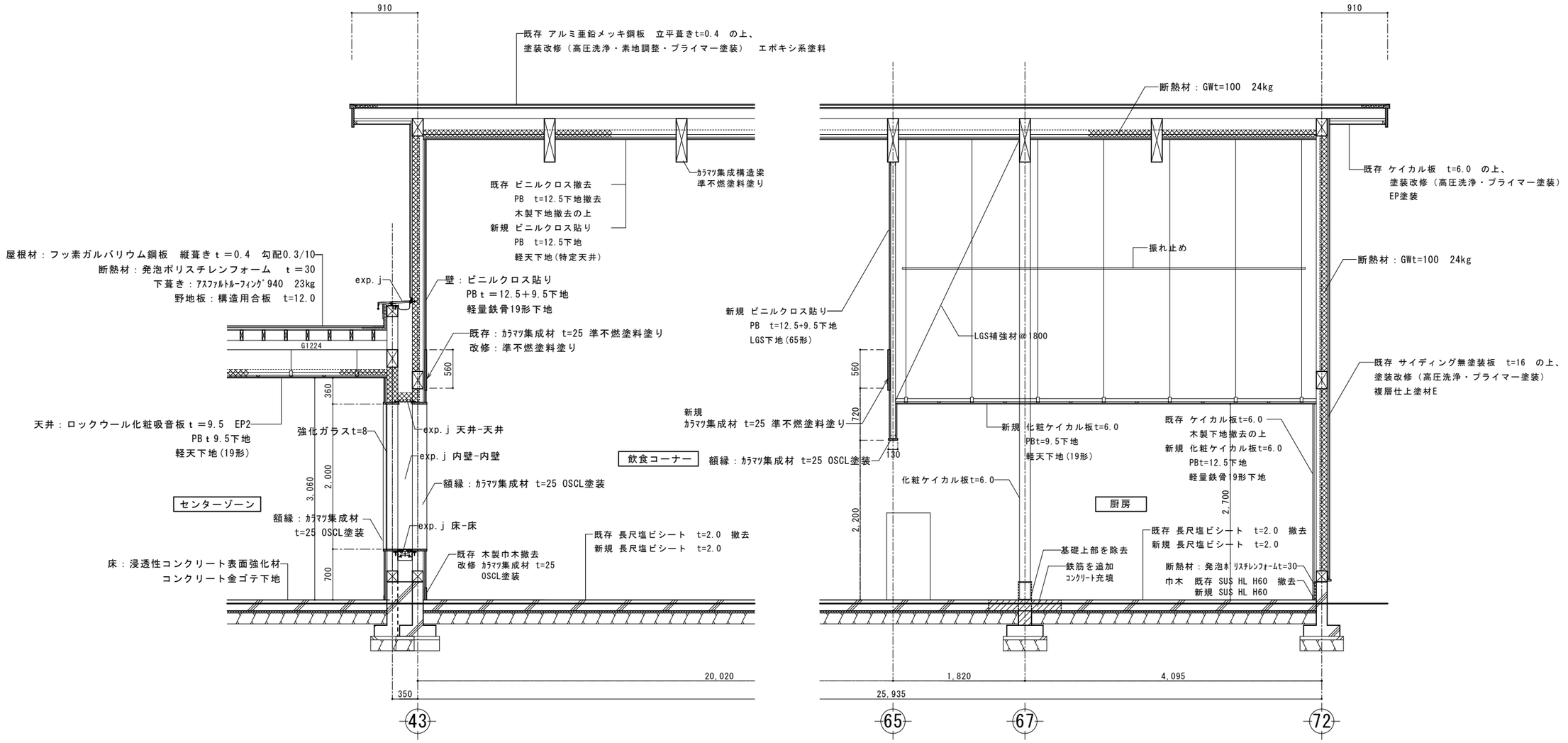
A1=100%　A3=50%縮小



63-65通り　矩　計　図　S=1:30

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	矩計図（3-1）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:30 A3=1:60	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		M.S	Y.W	R08.09	A-42

A1=100%　A3=50%縮小



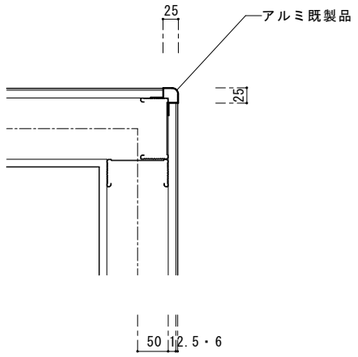
G-1通り　矩　計　図　S=1:30

工事名　まるごと西郷館増改築等　工事設計図	図面名称	矩計図（3-2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	縮尺	A1=1:30 A3=1:60	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		M.S	Y.W	R08.09	A-43

A1=100%　A3=50%縮小

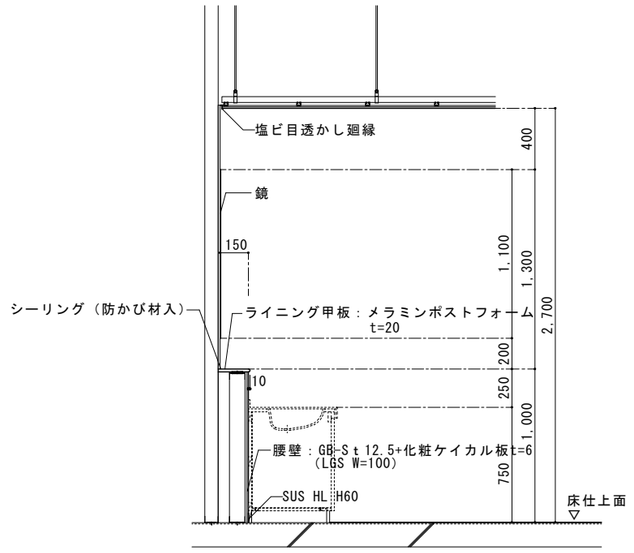
コーナービート

A1：S=1/5
A3：S=1/10



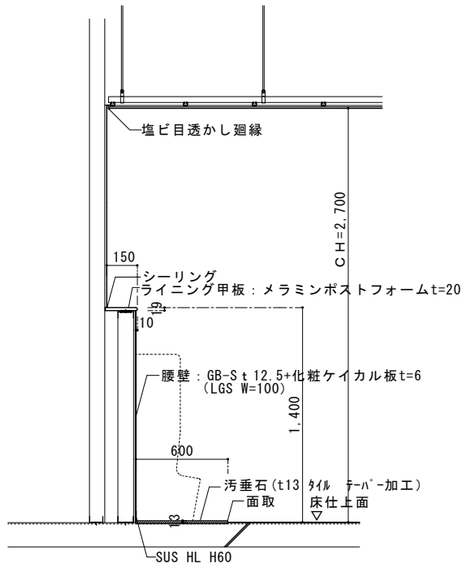
男子WC・女子WCライニング廻り詳細図

A1：S=1/20
A3：S=1/40



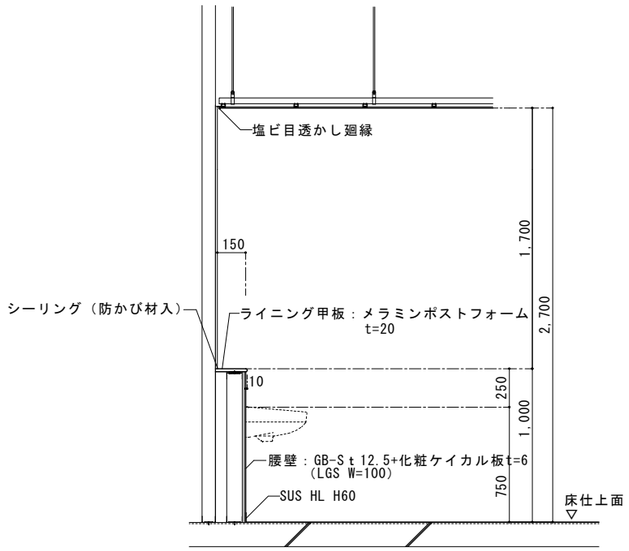
男子WCライニング廻り詳細図

A1：S=1/20
A3：S=1/40



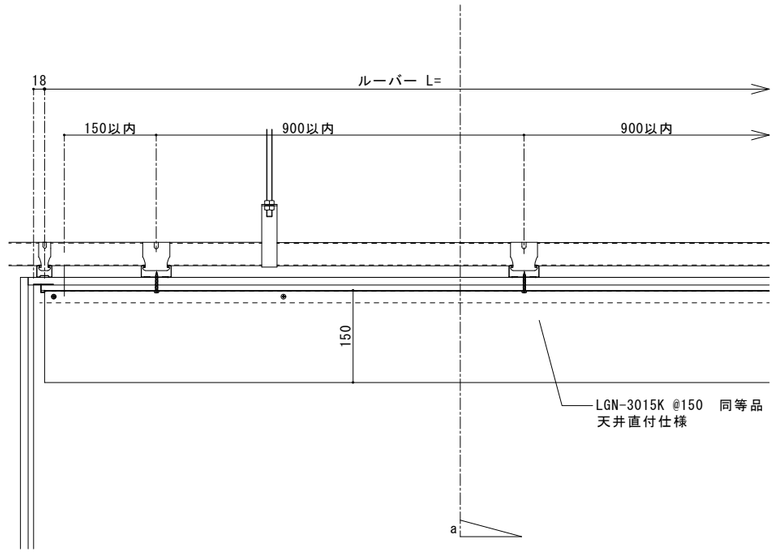
前室ライニング廻り詳細図

A1：S=1/20
A3：S=1/40

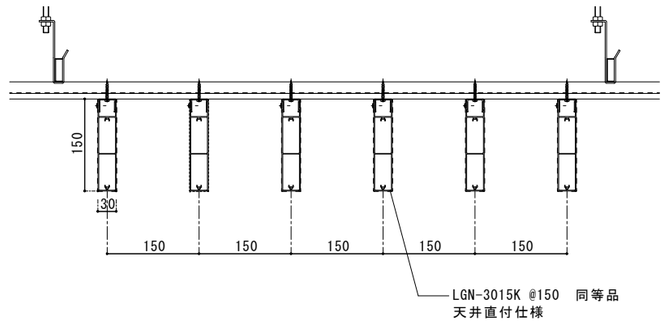


天井ルーバー納まり図

A1：S=1/5
A3：S=1/10



断面図



a 断面図

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	詳細図（1）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1：5、1：20 A3=1:10、1：40	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明		M.S	Y.W	R08.09	A-44

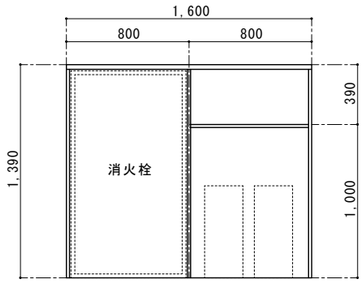
A1=100% A3=50%縮小

飲食スペース家具

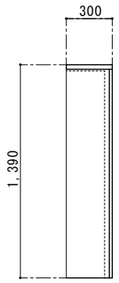
A1：S=1/20　A3：S=1/40　A1：S=1/5　A3：S=1/10



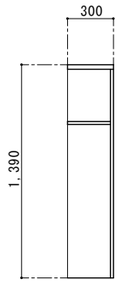
平面図



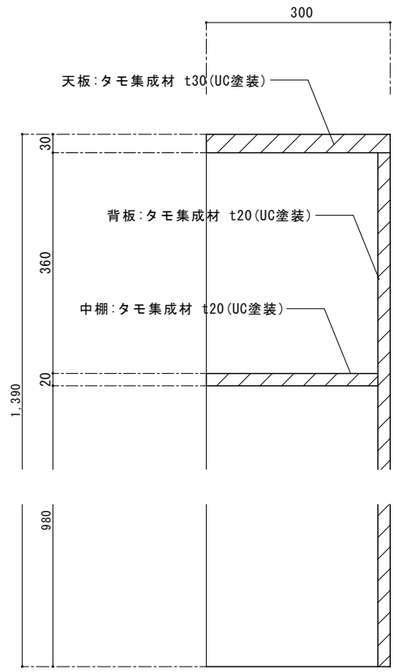
正面図



側面図１



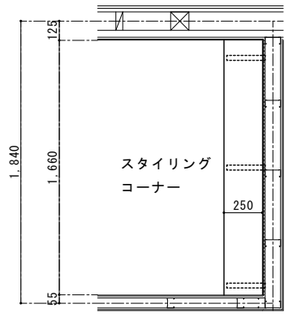
側面図２



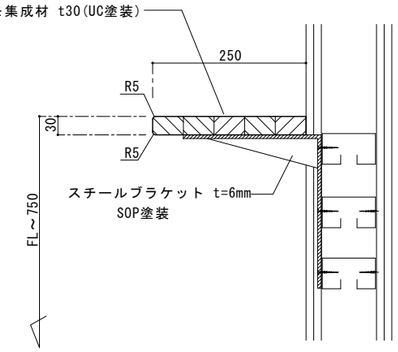
詳細図 S=1/5

女子トイレカウンター

A1：S=1/20　A3：S=1/40　A1：S=1/5　A3：S=1/10



平面図

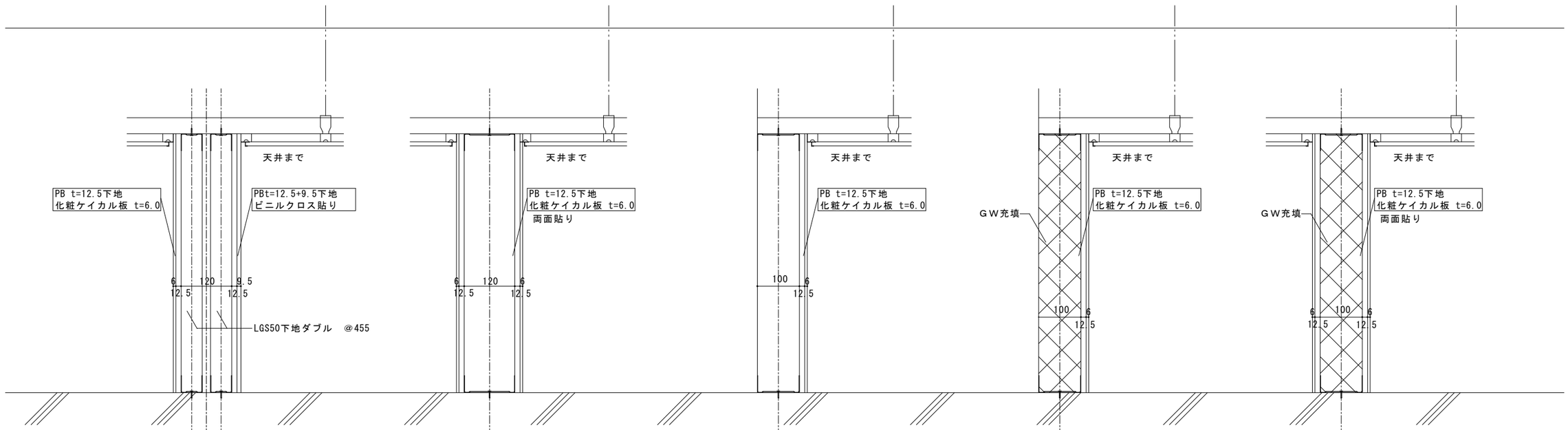


詳細図 S=1/5

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	詳細図（2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1: 5 A3=1:10	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		M.S	Y.W	R08.09	A-45

A1=100%　A3=50%縮小

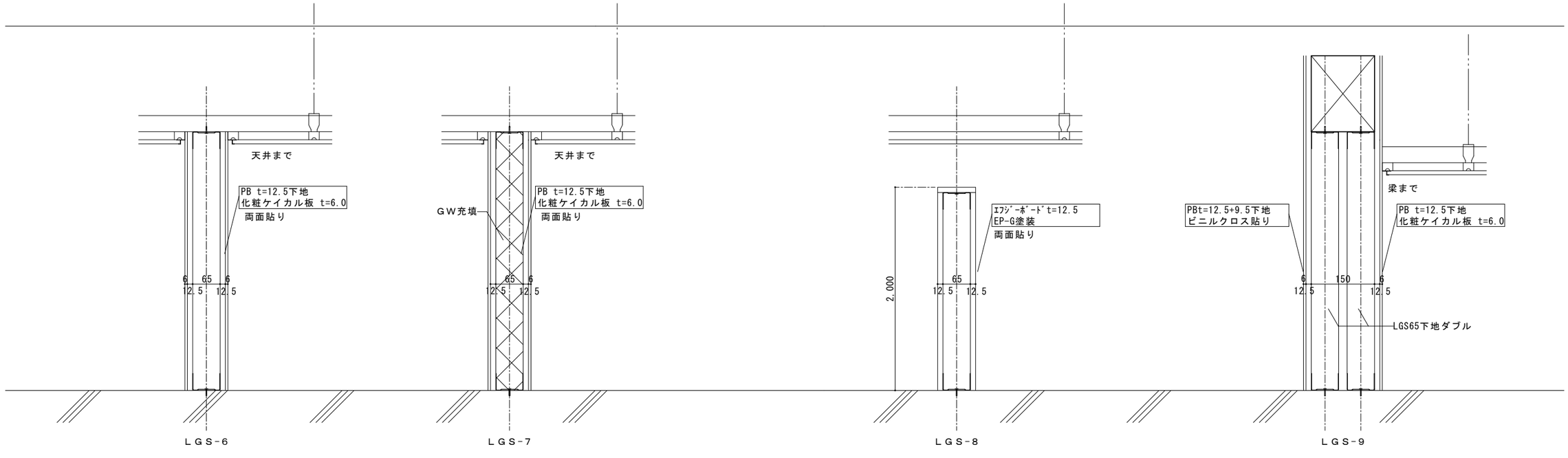
※図示の下地・仕上は一例を示す。各室の下地・仕上仕様は仕上表による。



軽量鉄骨壁　詳細図

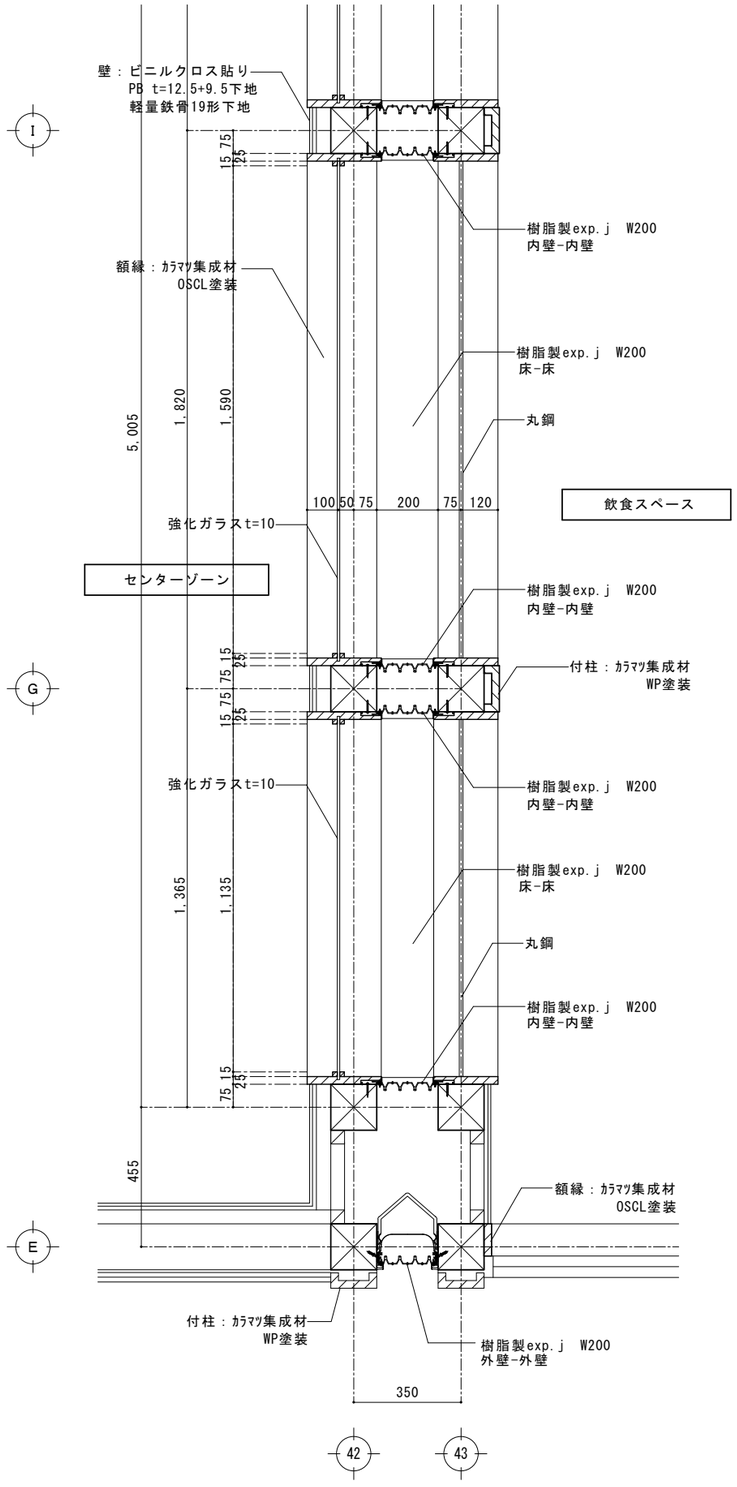
A1：S=1/10
A3：S=1/20

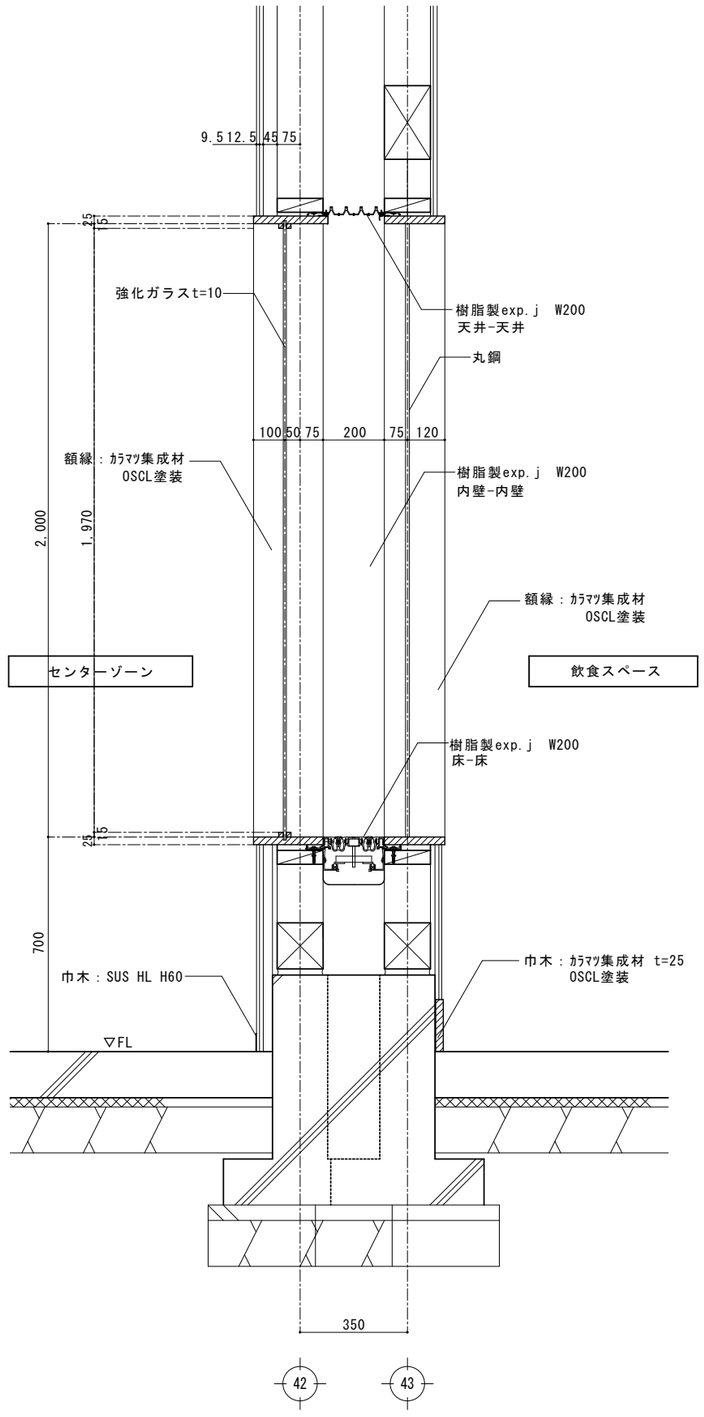
※図示の下地・仕上は一例を示す。各室の下地・仕上仕様は仕上表による。



工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	詳細図（3）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:10 A3=1:20	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明		M.S	M.K	R08.09	A-46

A1=100%　A3=50%縮小

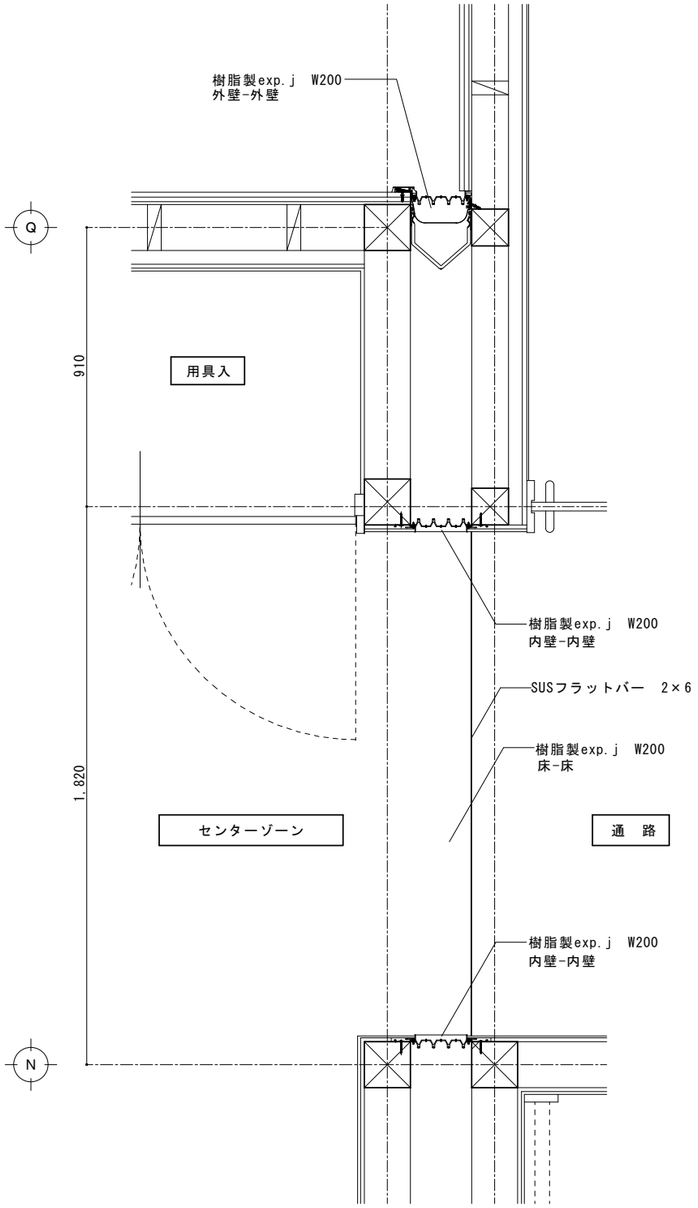


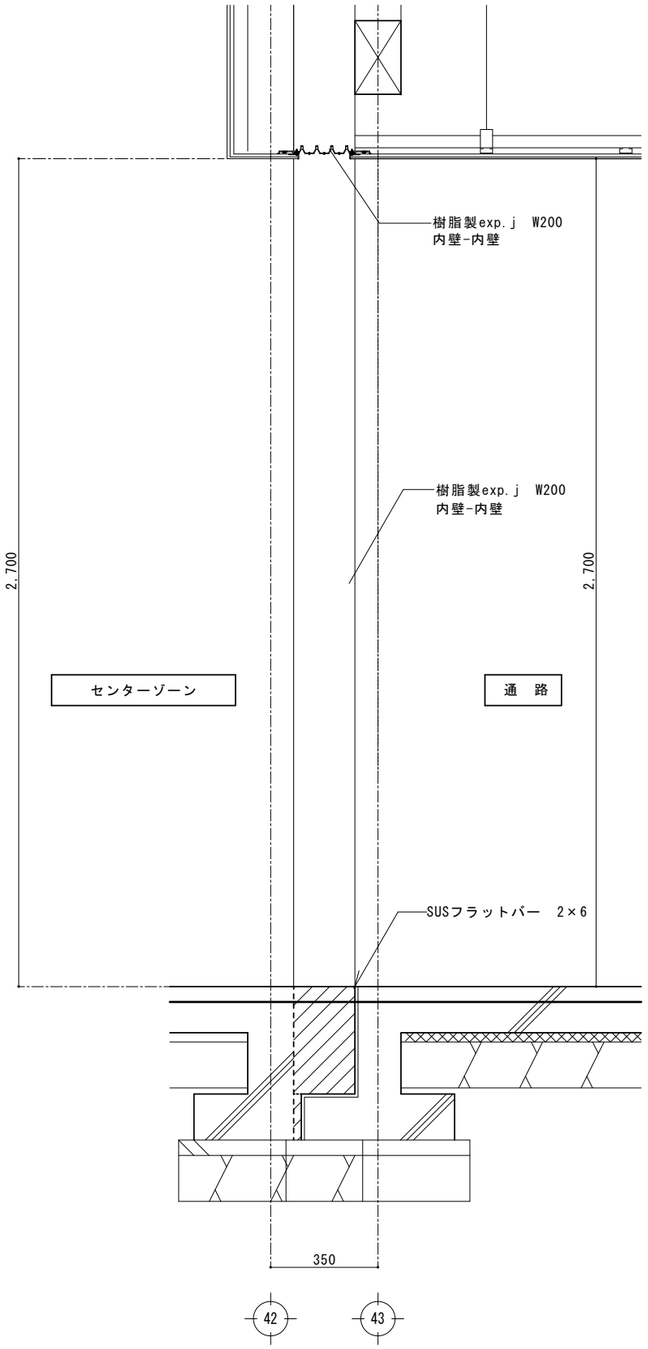


工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	詳細図（4）
			縮尺	A1=1:10 A3=1:20

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	M.S	Y.W	R08.09	A-47





工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	詳細図（5）
			縮尺	A1=1:10 A3=1:20

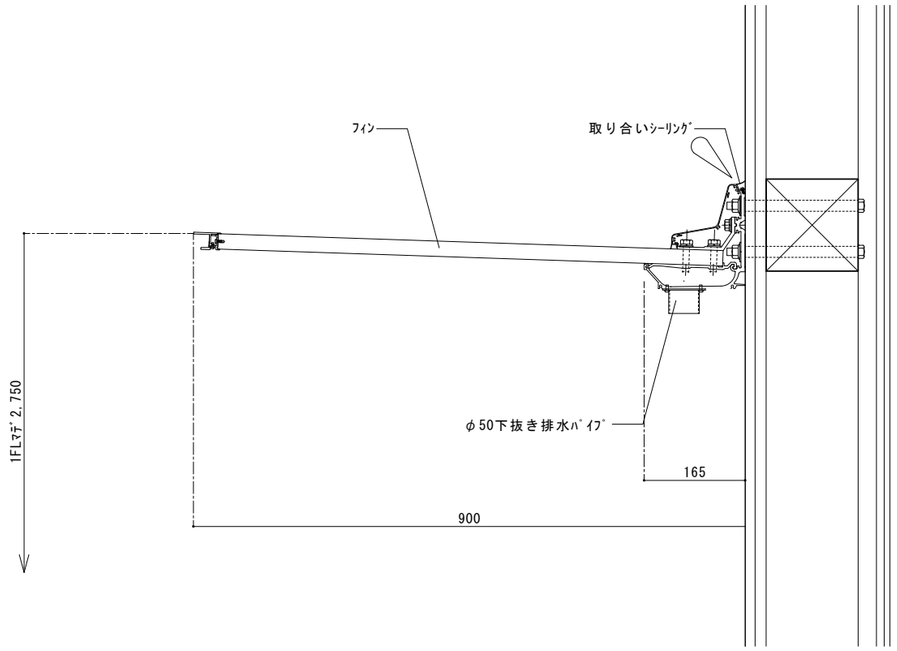
株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	M.S	Y.W	R08.04	A-48

アルミ製小庇　D=900

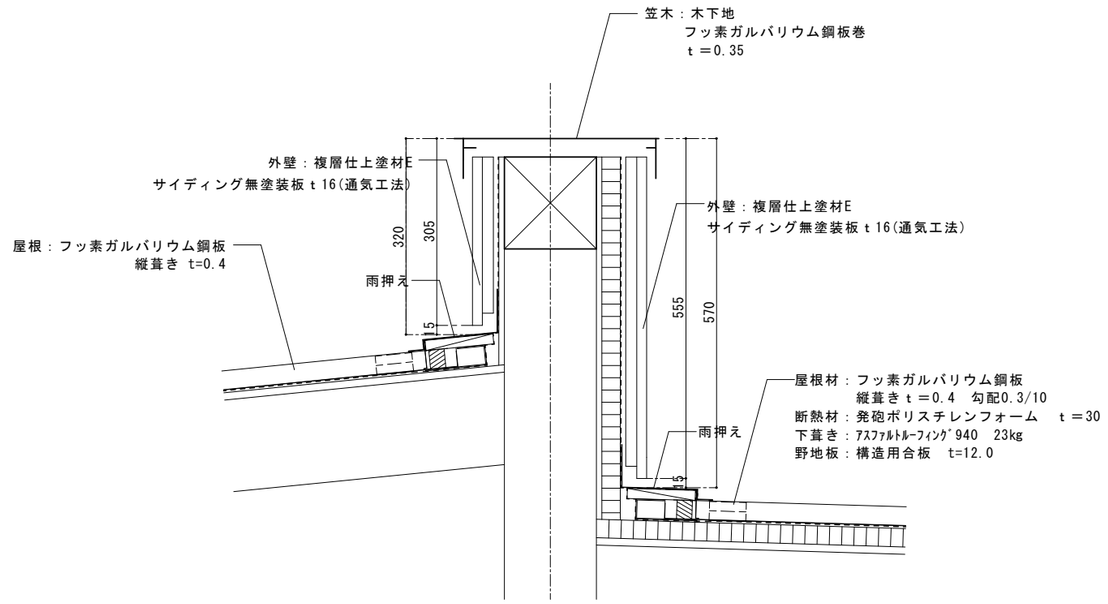
A1：S=1/10
A3：S=1/20

アルミ製小庇　D=900・・４箇所



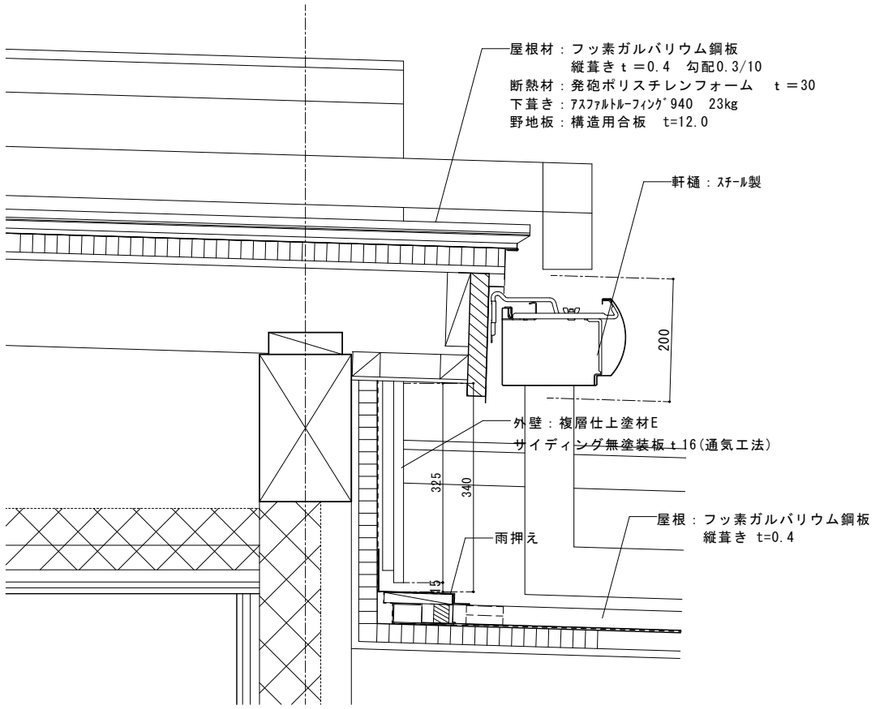
笠木まわり

A1：S=1/10
A3：S=1/20



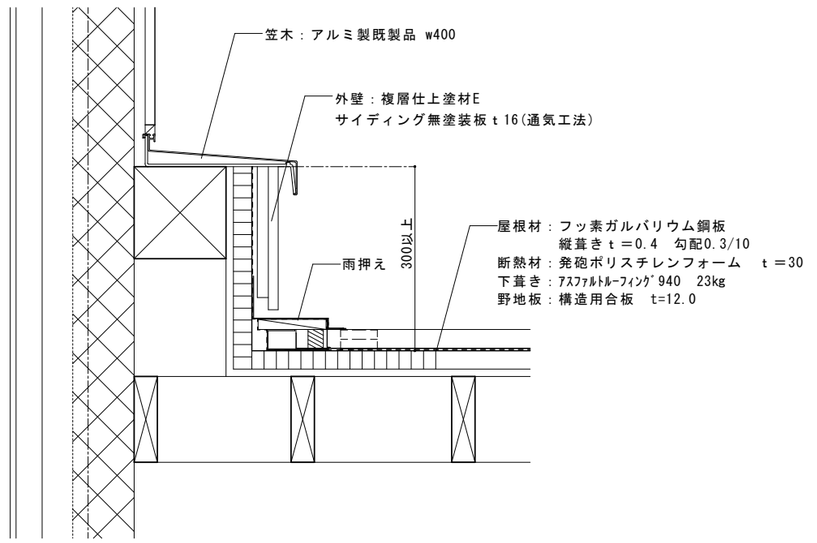
センターゾーン　屋根水下部分

A1：S=1/10
A3：S=1/20



センターゾーン　屋根雨押え部分

A1：S=1/10
A3：S=1/20



工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	詳細図（6）
			縮尺	A1=1:10 A3=1:20

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤　正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	M.S	Y.W	R08.09	A-49

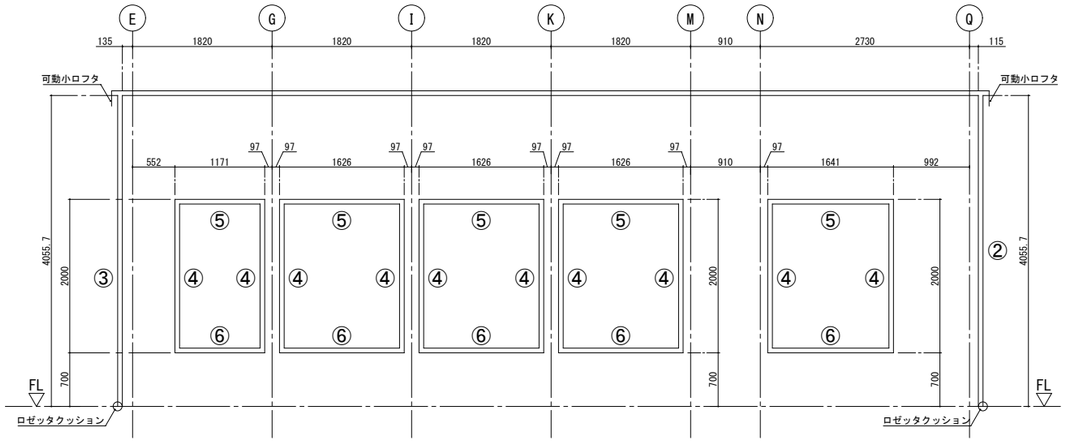
A1=100%　A3=50%縮小

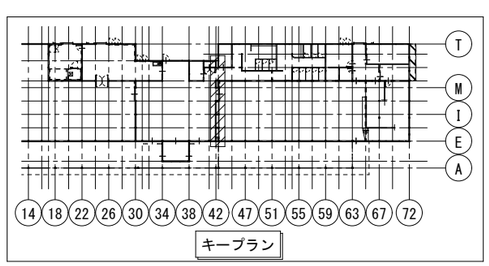
Exp.J ルート図　S=1:40

【Exp.J特記仕様書】

- 振動台実験により損傷しないことを確認した製品とする。(JSSI A種相当)
- 樹脂製Exp.J.C.として15年以上の施工実績があり、不具合がない事が実証された商品とすること。
- 促進耐候性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐候性試験を実施している製品とする。
- 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m3/(h･m2)以下の性能を有する製品とする。
- 屋根/外壁Exp.J.Cの入隅取り合いは、開閉型可動小ロフタ方式のアジャストBOX機構とし、XY複合方向の可動に追従出来る事を可動試験済みの製品とする事。

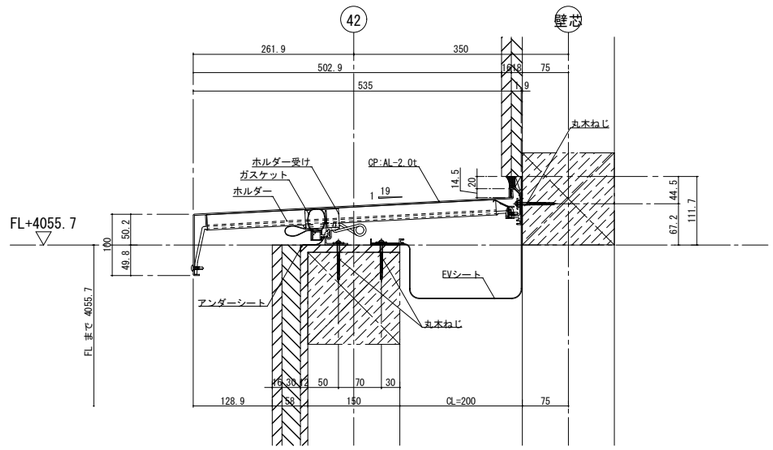
- 促進耐候性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐候性試験を実施している製品とする。
- 本体樹脂部のジョイント部は熱伸び等の隙間防止の対策品とし、突き付け・刺ピン・外側クリップ式は不可とする。





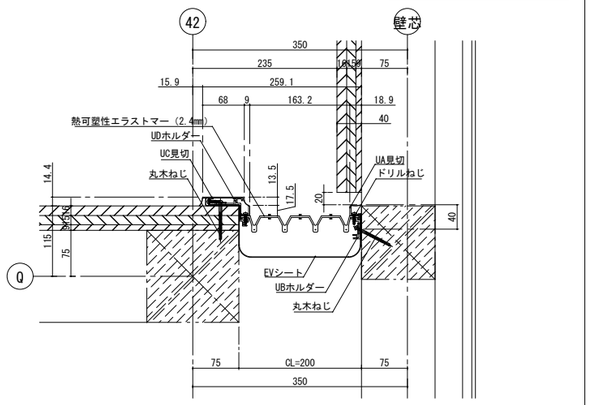
① 屋根一外壁（アルミ材）　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量 (X,Y)	±100mm



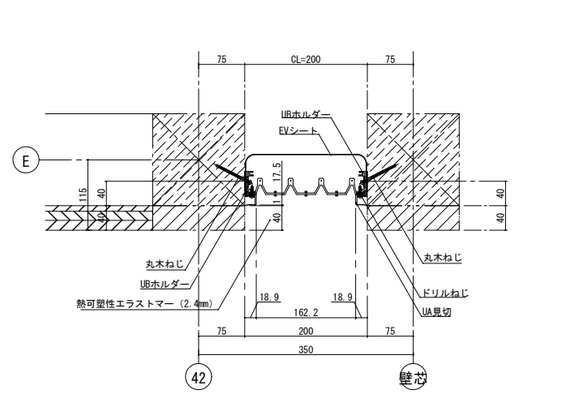
② 外壁コーナー（熱可塑性エラストマー製）　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量 (X,Y)	±100mm



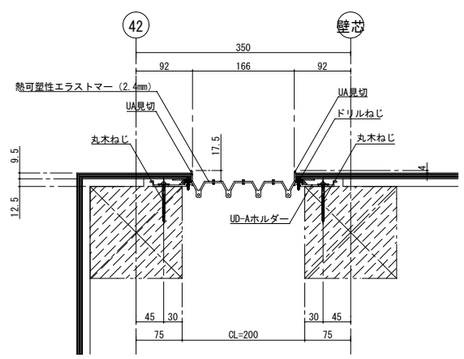
③ 外壁一外壁（熱可塑性エラストマー製）　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量 (X,Y)	±100mm



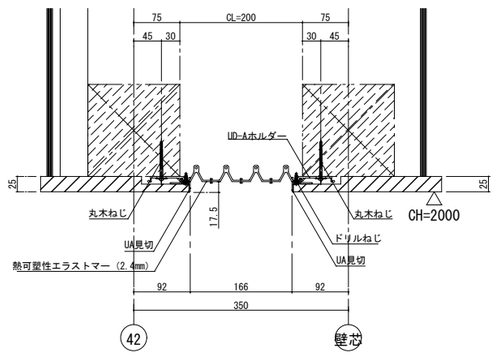
④ 内壁一内壁（熱可塑性エラストマー製）　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量 (X,Y)	±100mm



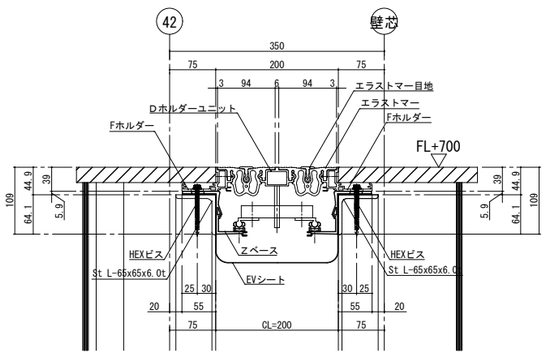
⑤ 天井一天井（熱可塑性エラストマー製）　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量 (X,Y)	±100mm



⑥ 床一床（熱可塑性エラストマー製）　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量 (X,Y)	±60mm



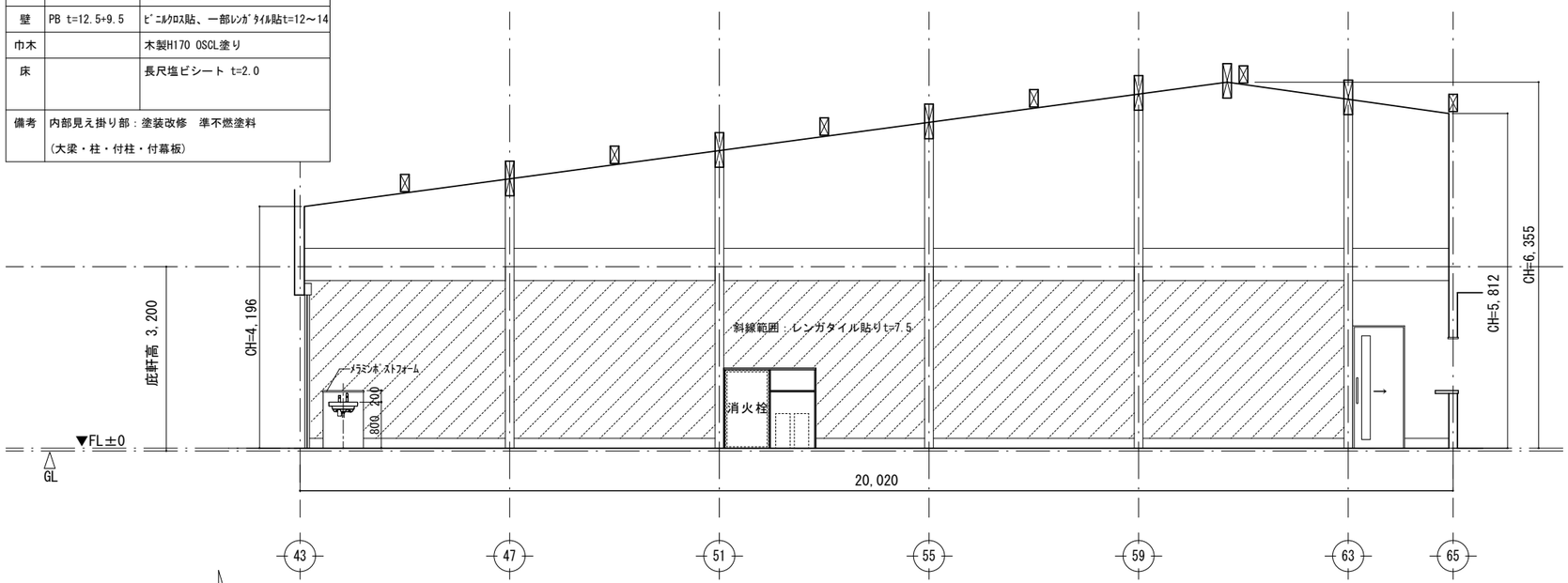
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	詳細図（7）	縮尺	A1=1: 5、1/40 A3=1:10、1/80

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士 一級建築士登録 第217145号　斎藤 正明

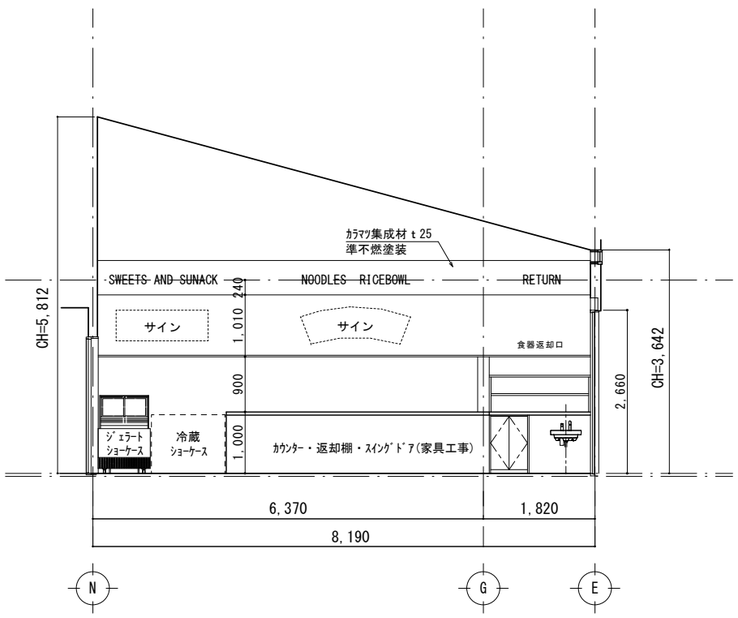
承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	M.S	Y.W	R08.09	A-50

A1=100%　A3=50%縮小

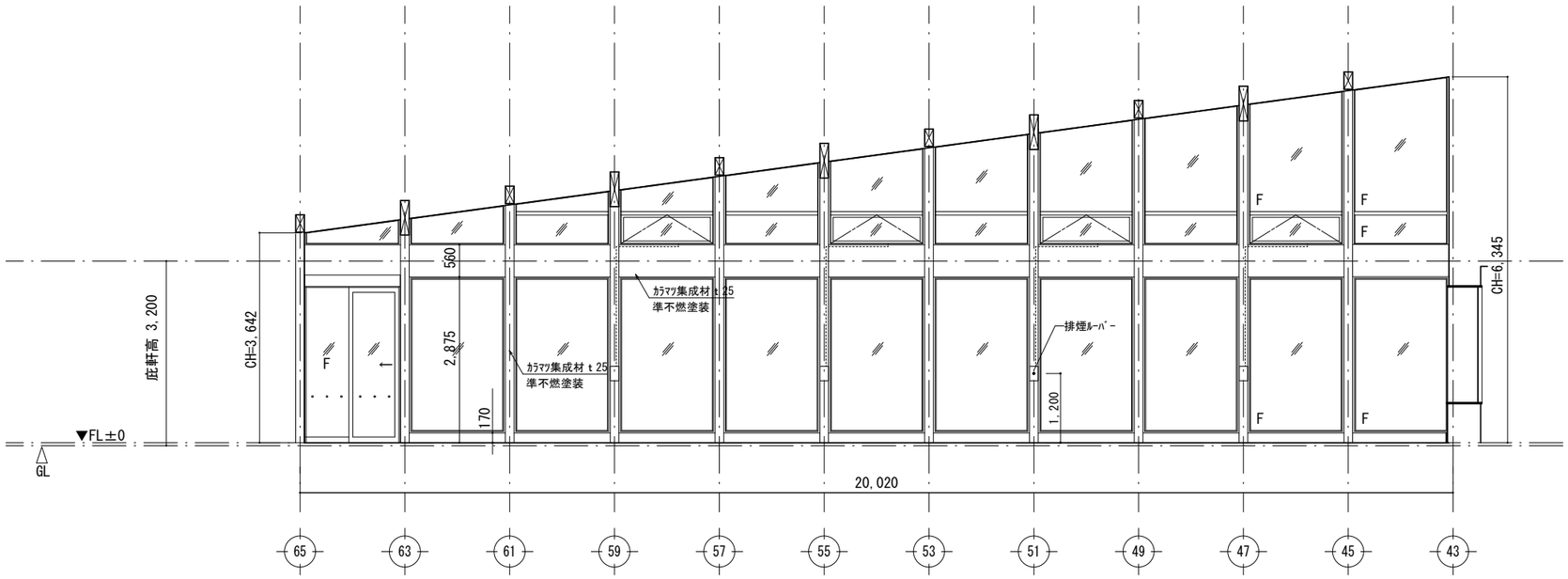
飲食コーナー		
部位	下　地	仕　上
天井	PB t=12.5	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5+9.5	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼、一部ﾚﾝｶﾞﾀｲﾙ貼t=12～14
巾木		木製H170 OSCL塗り
床		長尺塩ビシート t=2.0
備考	内部見え掛り部：塗装改修　準不燃塗料 （大梁・柱・付柱・付幕板）	



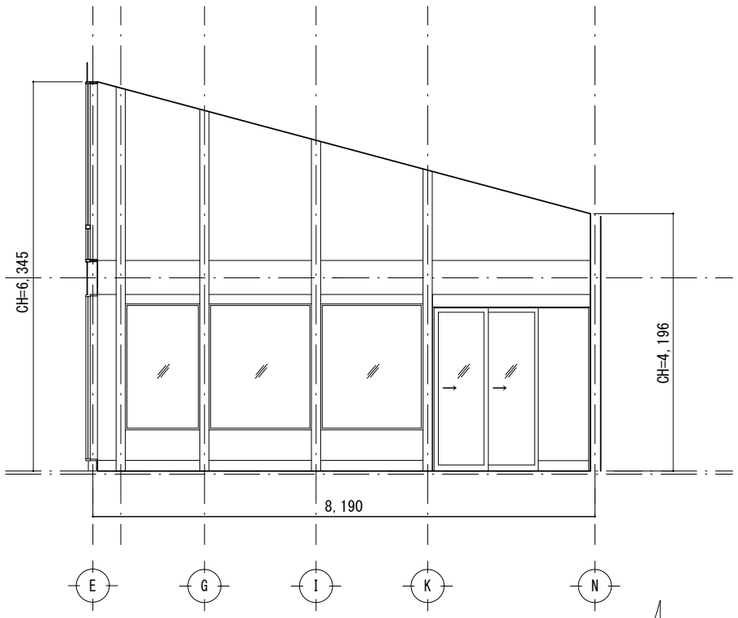
A



B



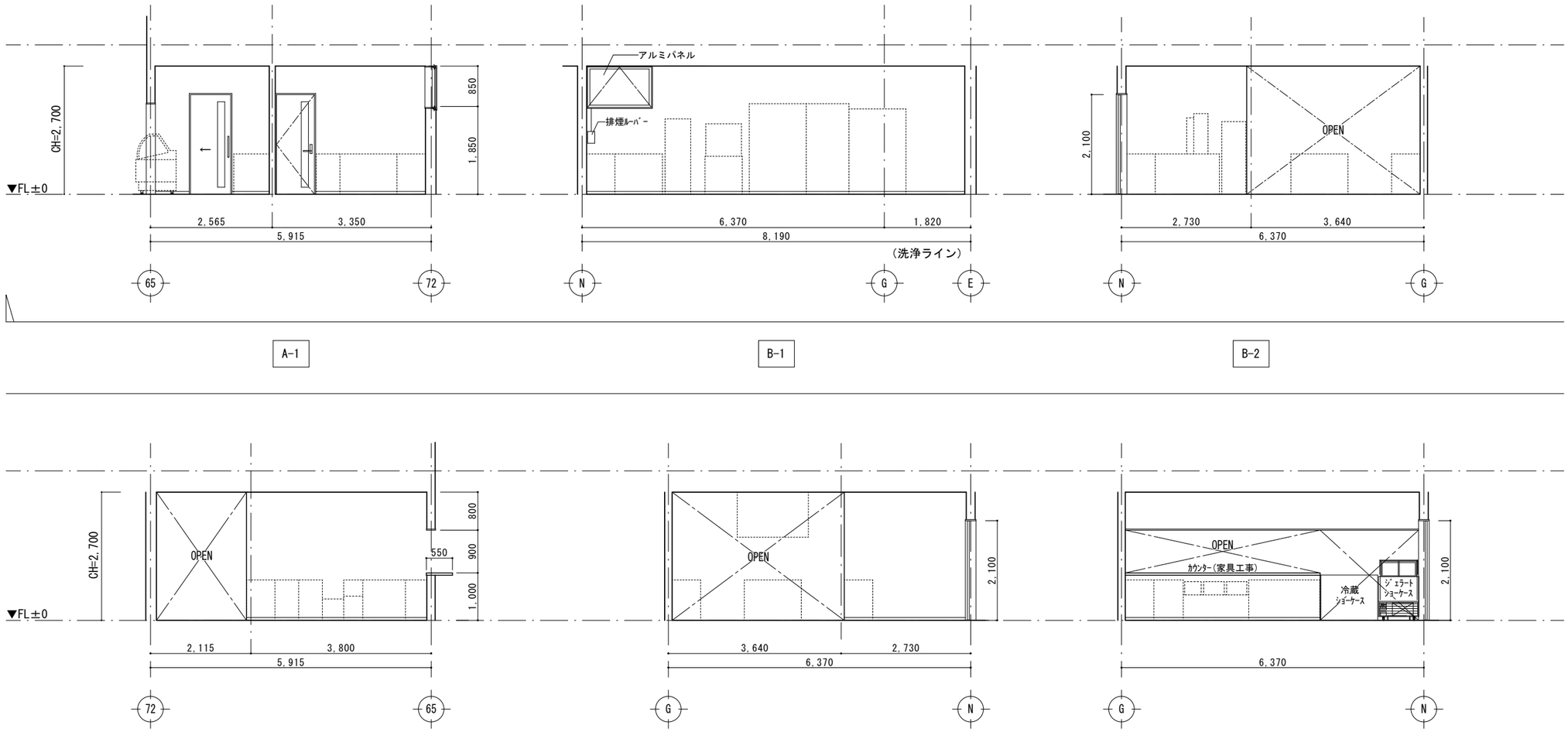
C

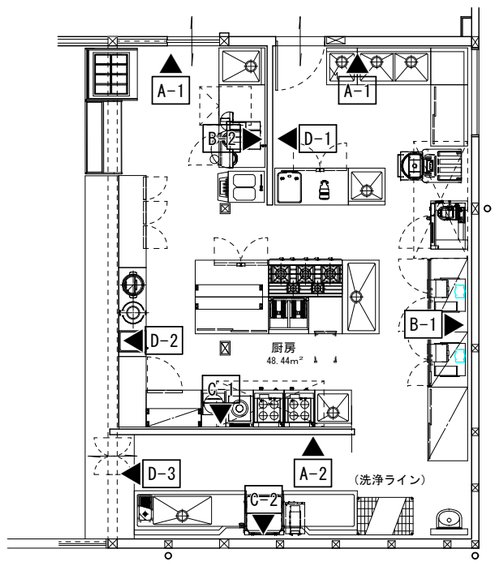


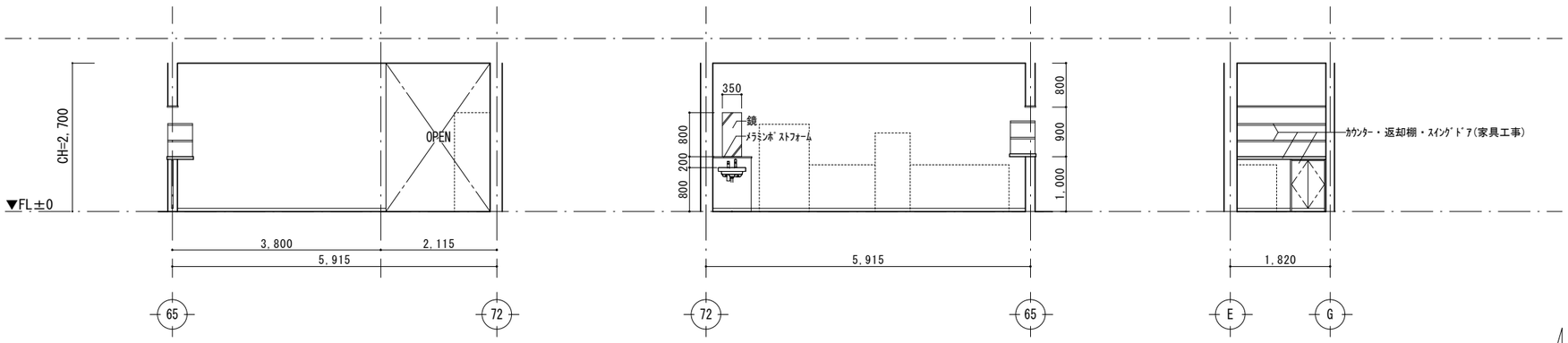
D

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	展開図(1)	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1：50 A3=1:100	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		M.S	M.K	R08.10	A-51

厨　房		
部位	下　地	仕　上
天井	PB t=9.5	化粧ケイカル板　t=6
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5	化粧ケイカル板　t=6
巾木		SUS　HL　H=60
床		長尺塩ビシート　t=2.0
備考	ﾒﾗﾐﾝﾎﾟｽﾄﾌｫｰﾑ ｶｳﾝﾀｰ・返却棚・ｽｲﾝｸﾞﾄﾞｱ（家具工事）	

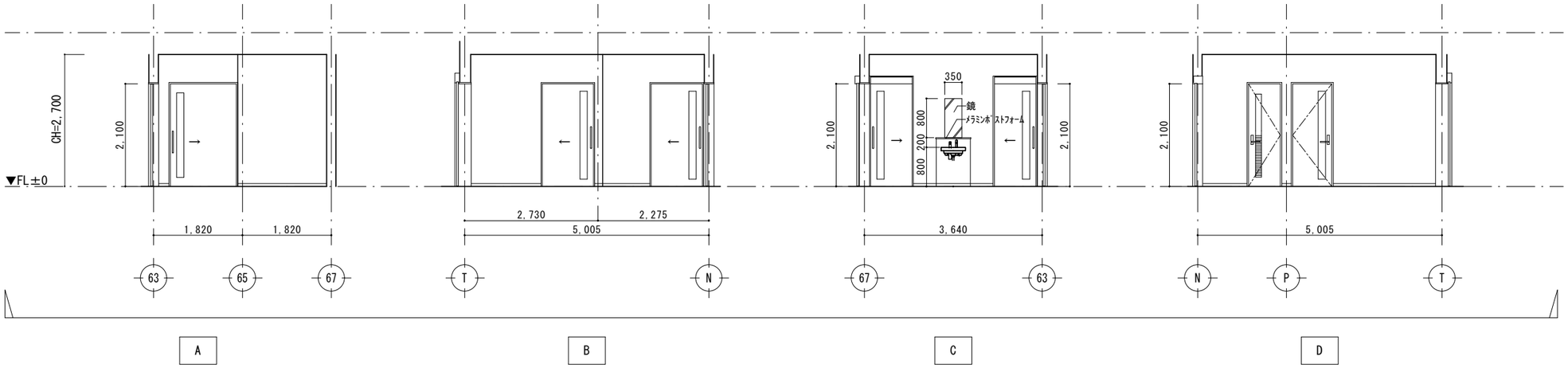




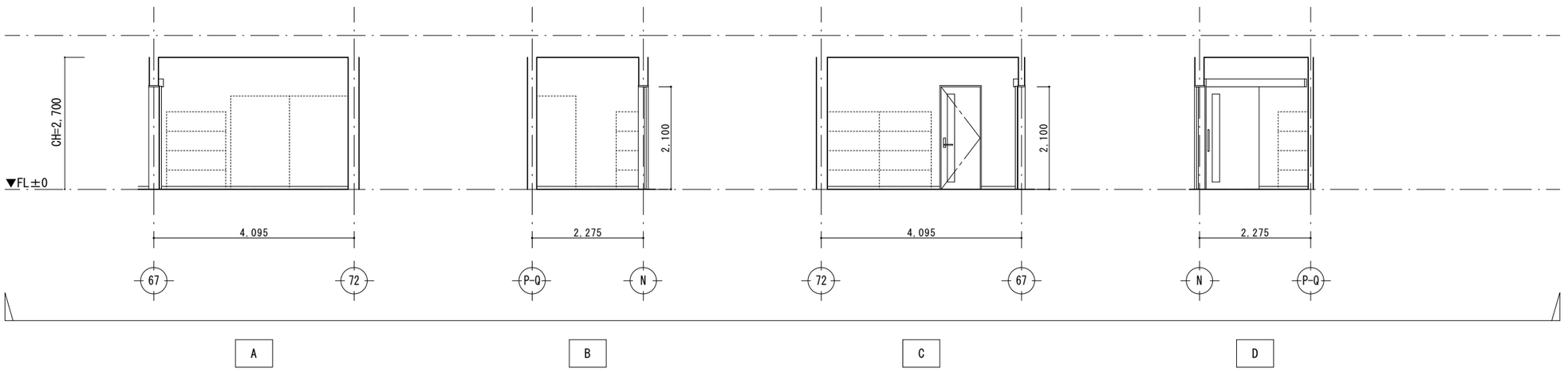


工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	展開図(2)	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮　尺	A1=1: 50 A3=1:100	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明		M.S	M.K	R08.09	A-52

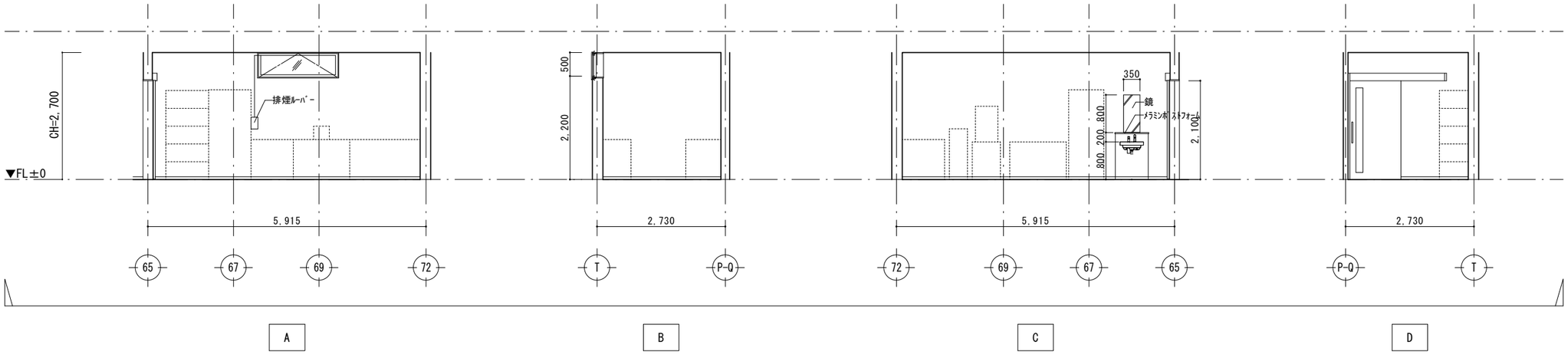
前　室		
部位	下　地	仕　上
天井		化粧石こうボード　t=9.5
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5+9.5	ビニルクロス貼
巾木		ビニル巾木　H=60
床		長尺塩ビシート t=2.0
備考	鏡　W350×H800 メラミンポストフォーム	



食 品 庫		
部位	下　地	仕　上
天井	PB t=9.5	化粧ケイカル板　t=6
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5	化粧ケイカル板　t=6
巾木		SUS　HL　H=60
床		長尺塩ビシート t=2.0
備考		



ジェラート製造		
部位	下　地	仕　上
天井	PB t=9.5	複合板（ケイカル板　t=6、 硬質ウレタンフォーム　t=20）
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=9.5	複合板（ケイカル板　t=6、 硬質ウレタンフォーム　t=20）
巾木		SUS　HL　H=60
床		長尺塩ビシート t=2.0
備考	メラミンポストフォーム	

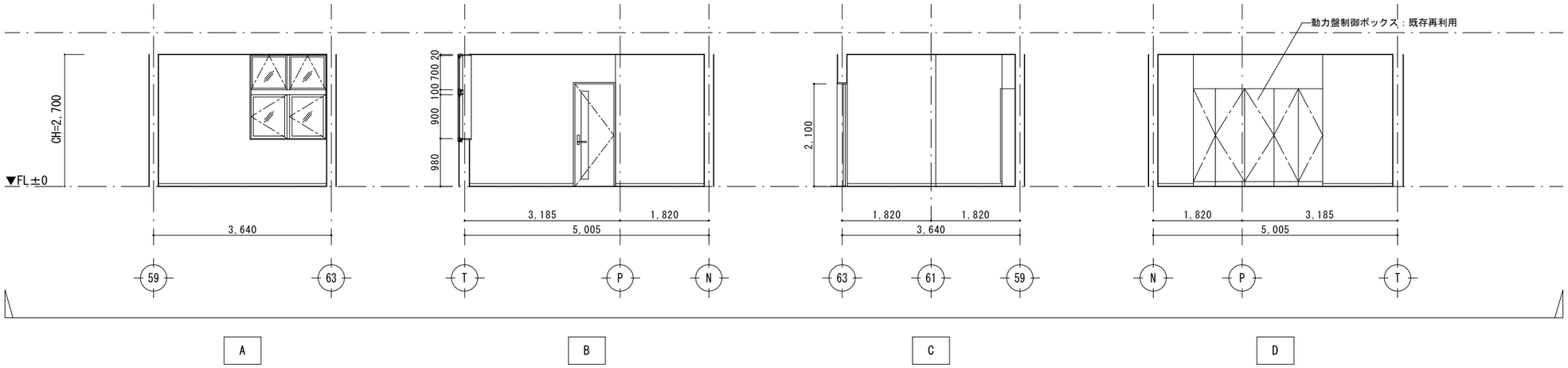


工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	展開図(3)
			縮　尺	A1=1：50 A3=1:100

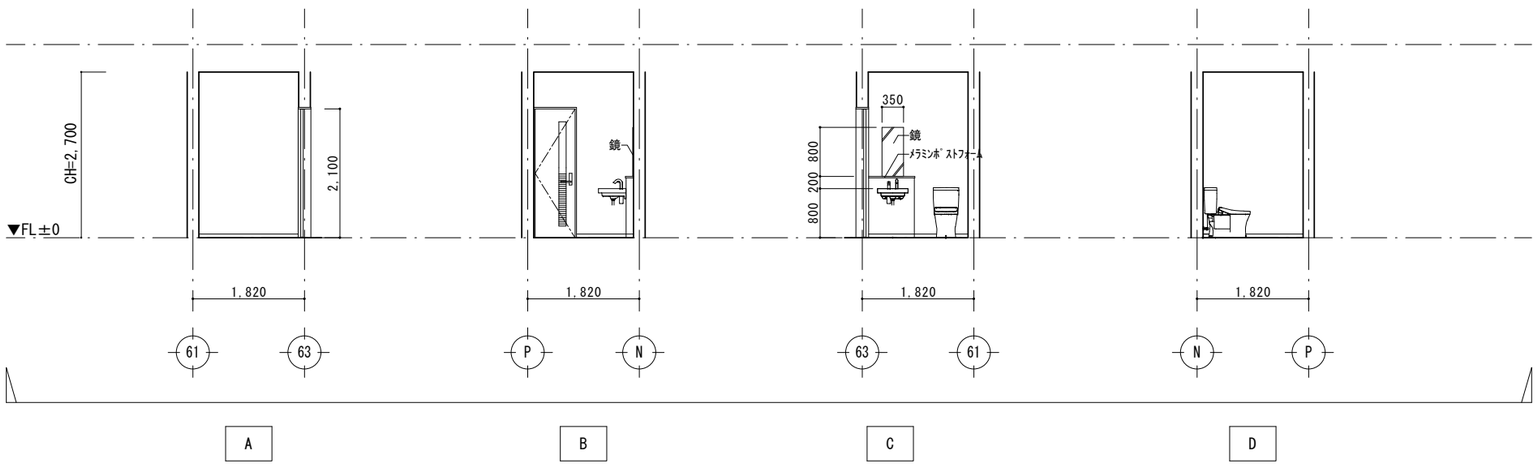
株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	M.S	M.K	R08.09	A-53

休憩室(1)・更衣室		
部位	下　地	仕　上
天井		化粧石こうボード　t=9.5
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5+9.5	ビニルクロス貼
巾木		ビニル巾木　H=60
床		長尺塩ビシート　t=2.0
備考		

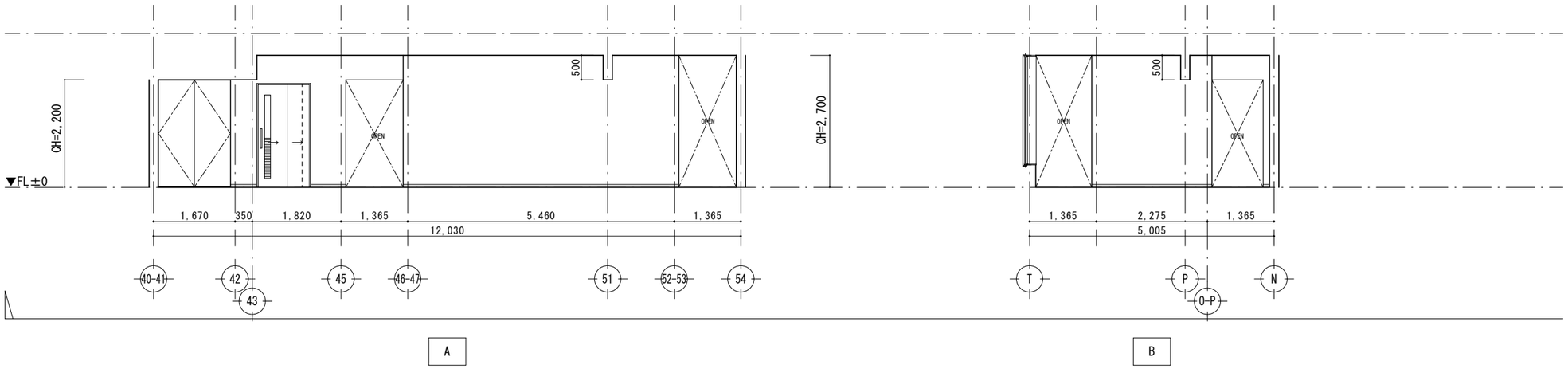


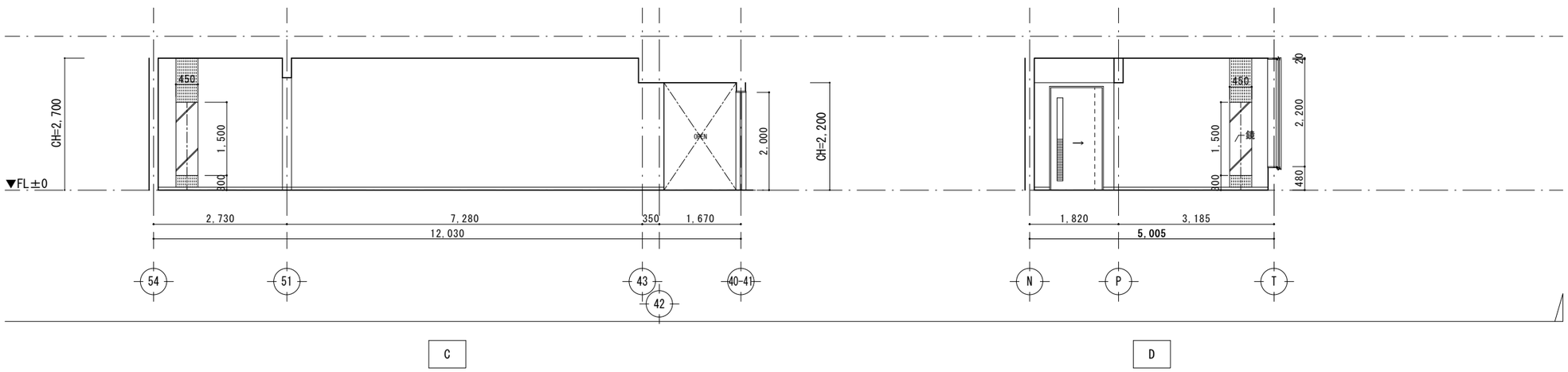
便　所		
部位	下　地	仕　上
天井		化粧石こうボード　t=9.5
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5+9.5	ビニルクロス貼
巾木		ビニル巾木　H=60
床		長尺塩ビシート上張り
備考	鏡 W350×H800 ﾒﾗﾐﾝﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ	



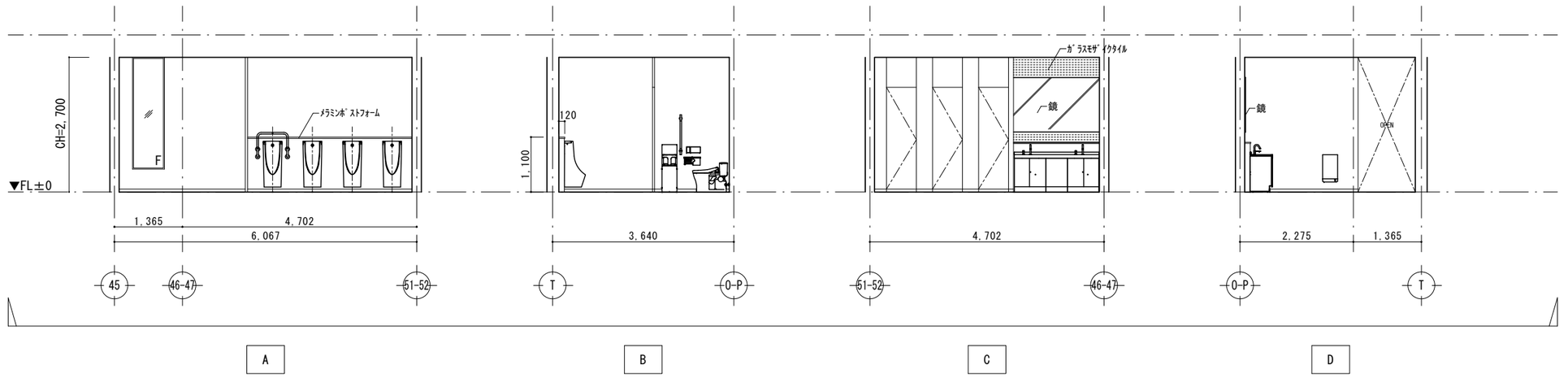
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	展開図(4)	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮　尺	A1=1: 50 A3=1:100	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋　藤　正　明		M.S	M.K	R08.09	A-54

通　路		
部位	下　地	仕　上
天井	PB t=9.5	化粧ケイカル板　t=6
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5	化粧ケイカル板　t=6
巾木		SUS　HL　H=60
床		長尺塩ビシート　t=2.0
備考		



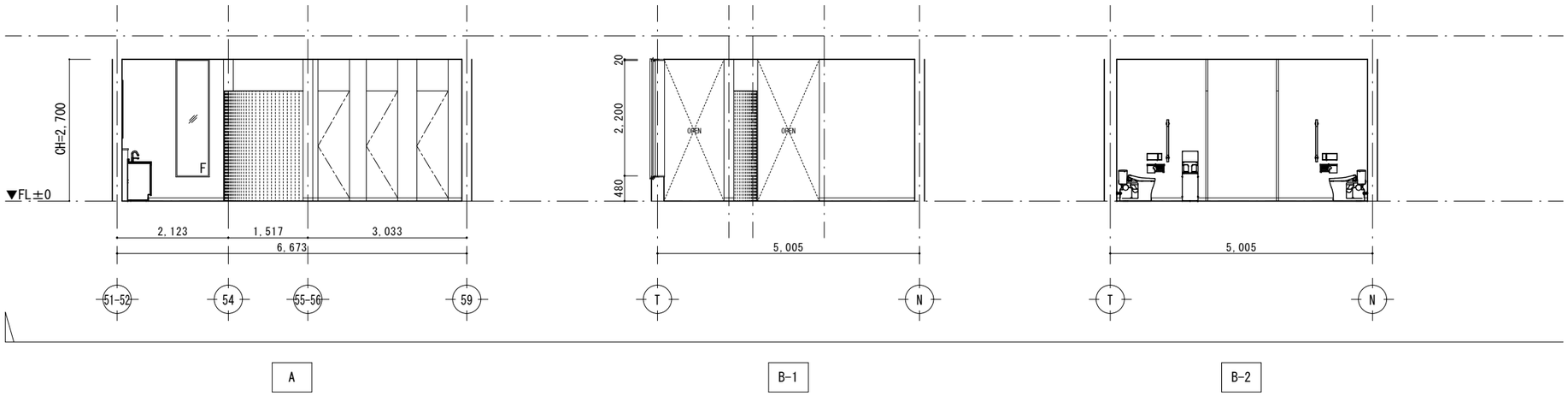


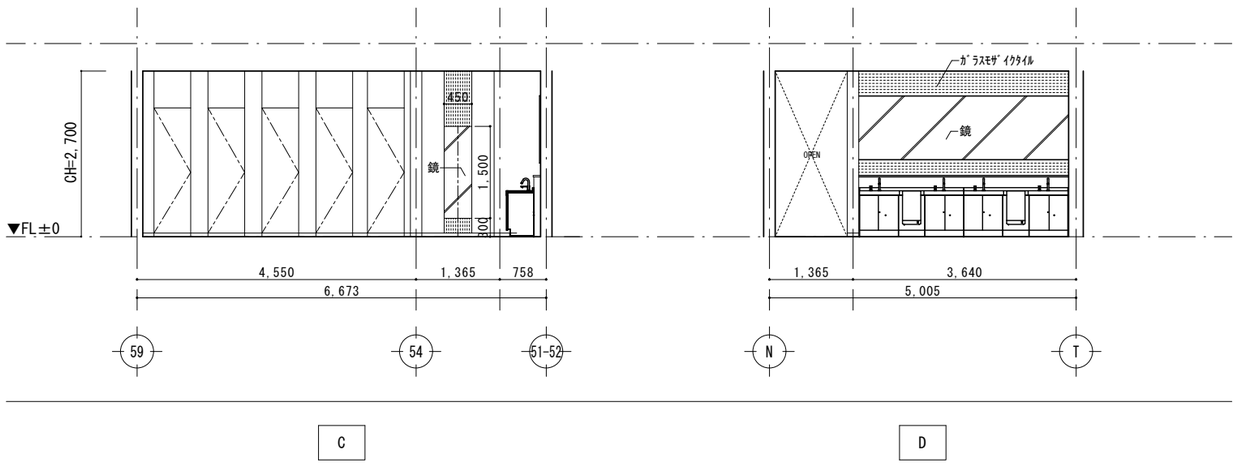
男子トイレ		
部位	下　地	仕　上
天井	PB t=9.5	化粧ケイカル板　t=6
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5	化粧ケイカル板　t=6 ｶﾞﾗｽﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ　t=4.2 【LIXIL ｽﾃｨｯｸｶﾞﾗｽ 同等品】
巾木		SUS　HL　H=60
床		長尺塩ビシート　t=2.0
備考	鏡 W1725×H1100 ﾒﾗﾐﾝﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ	



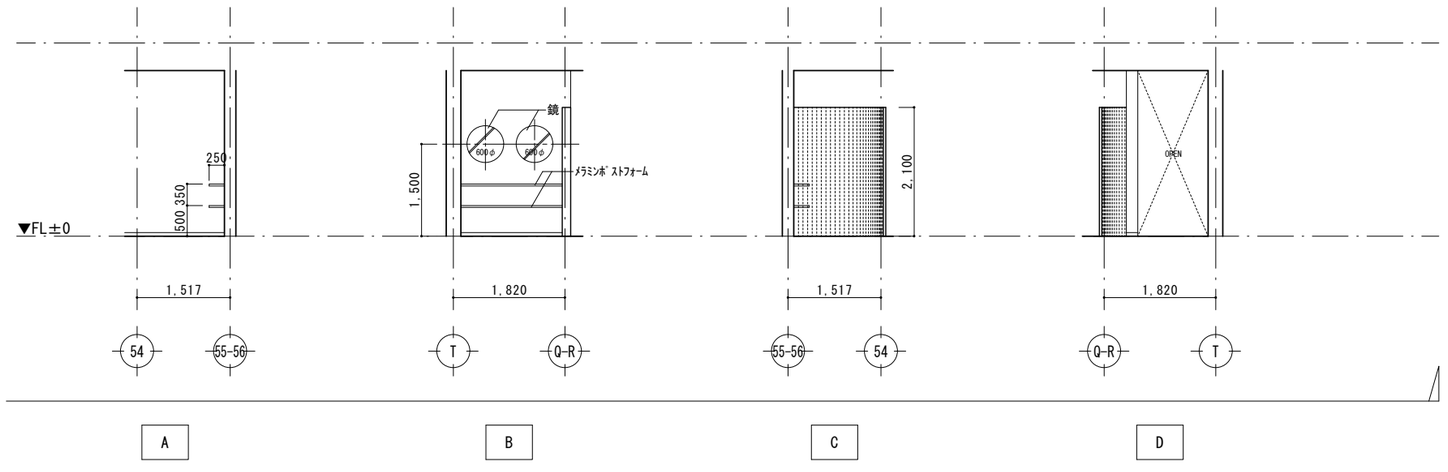
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	展開図(5)	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮　尺	A1=1：50 A3=1：100	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		M.S	M.K	R08.09	A-55

女子トイレ		
部位	下　地	仕　上
天井	PB t=9.5	化粧ケイカル板　t=6
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5	化粧ケイカル板　t=6 ｶﾞﾗｽﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ　t=4.2 【LIXIL ｽﾃｨｯｸｶﾞﾗｽ 同等品】
巾木		SUS　HL　H=60
床		長尺塩ビシート　t=2.0
備考	鏡　W450×H1500、W3420×H1100、600φ ﾒﾗﾐﾝﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ	



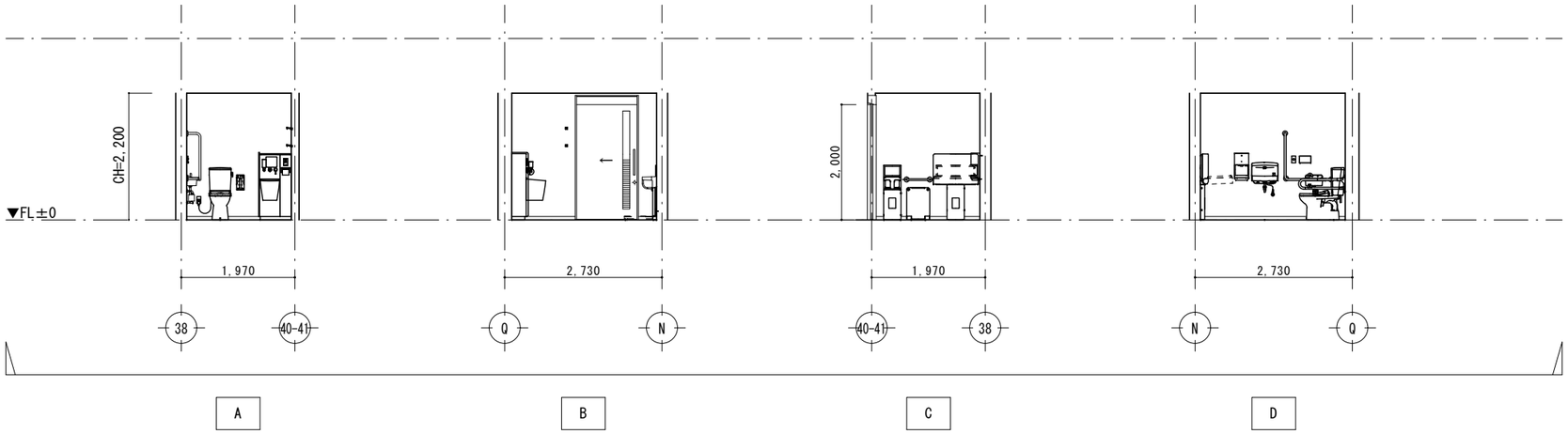


（スタイリングコーナー）

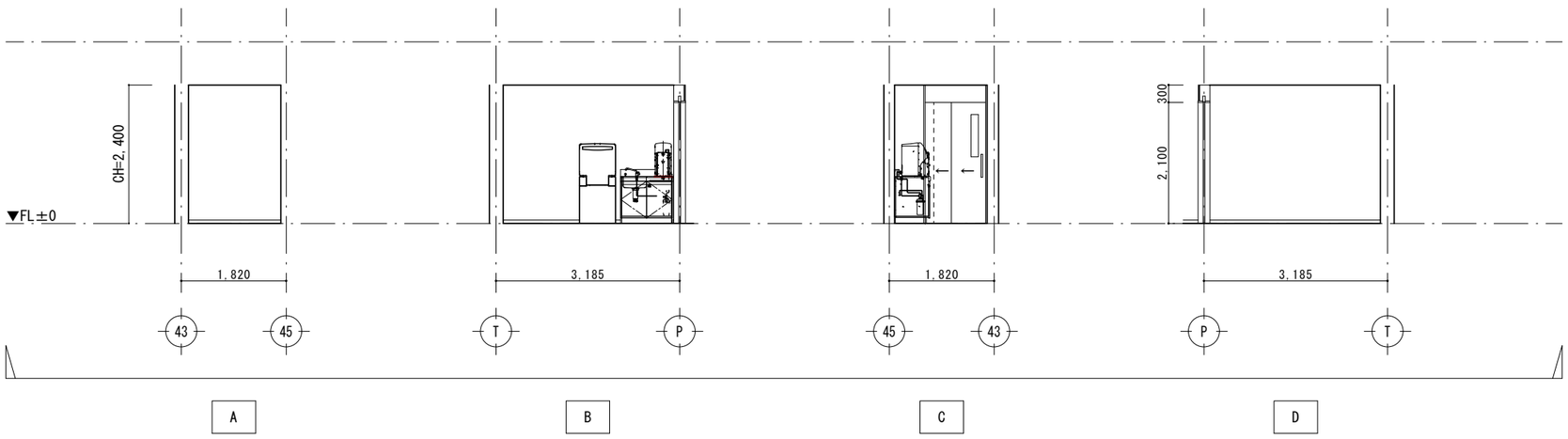


工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	展開図(6)	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮　尺	A1=1: 50 A3=1:100	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		M.S	M.K	R08.09	A-56

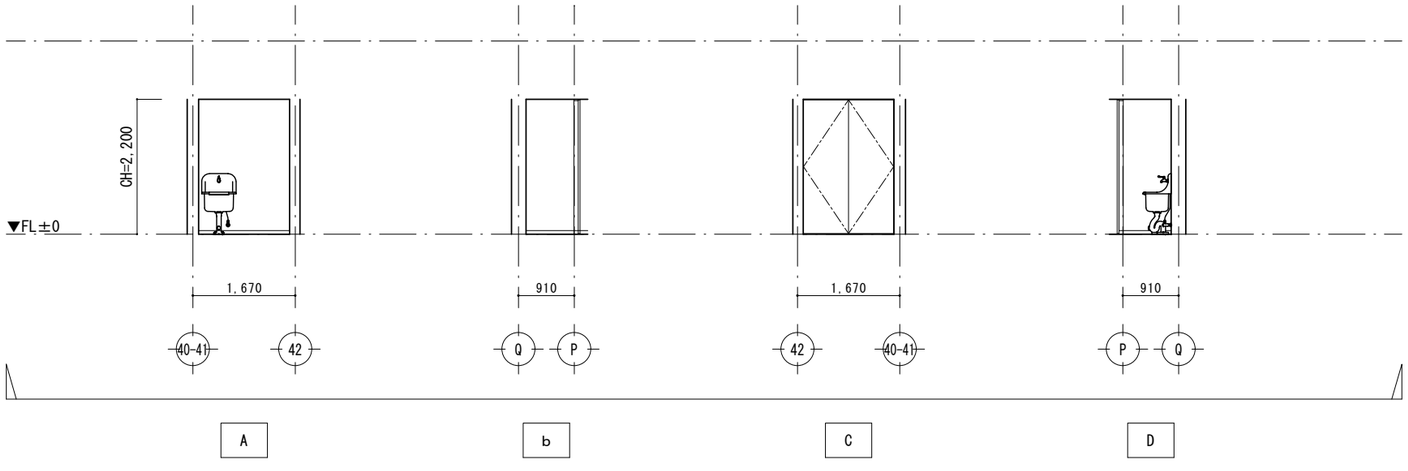
多目的トイレ		
部位	下　地	仕　上
天井	PB t=9.5	化粧ケイカル板　t=6
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5	化粧ケイカル板　t=6
巾木		SUS　HL　H=60
床		長尺塩ビシート　t=2.0
備考		



ベビー室		
部位	下　地	仕　上
天井	PB t=9.5	化粧ケイカル板　t=6
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5	化粧ケイカル板　t=6
巾木		SUS　HL　H=60
床		長尺塩ビシート　t=2.0
備考		



用具入		
部位	下　地	仕　上
天井		化粧石こうボード　t=9.5
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁		耐水石こうボード　t=12.5
巾木		ビニル巾木　H60
床		長尺塩ビシート　t=2.0
備考		

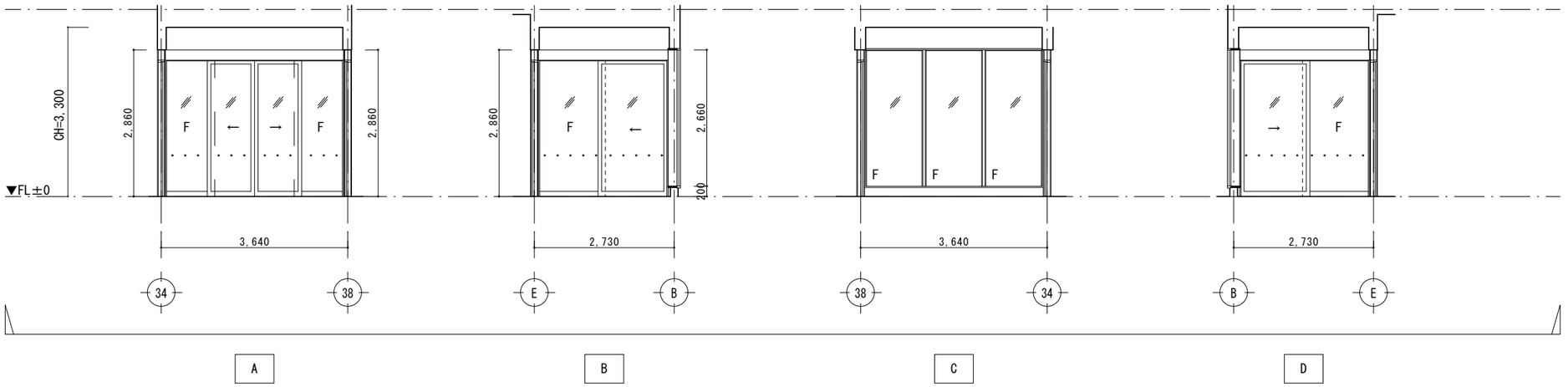


工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	展開図(7)
			縮　尺	A1=1: 50 A3=1:100

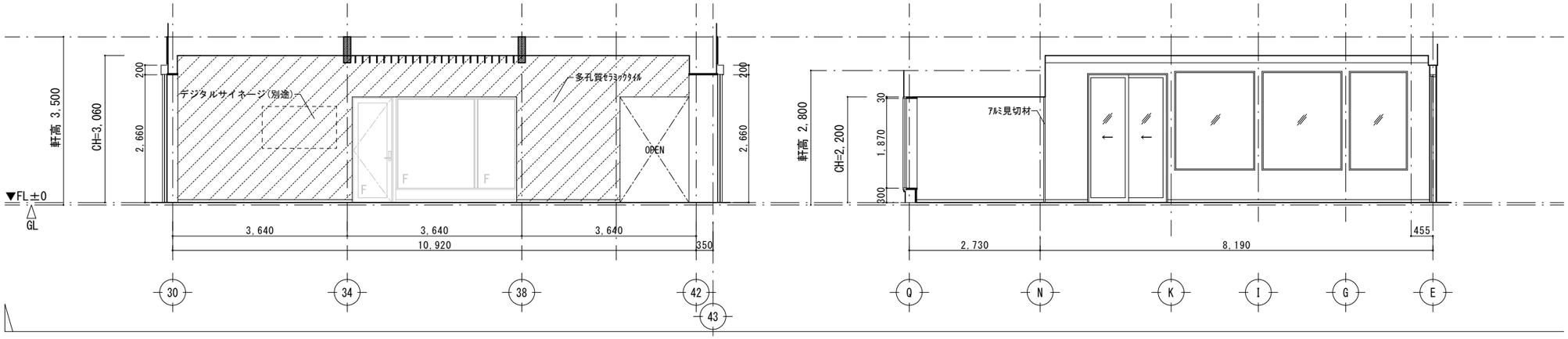
株式会社　斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録　第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎　藤　正　明

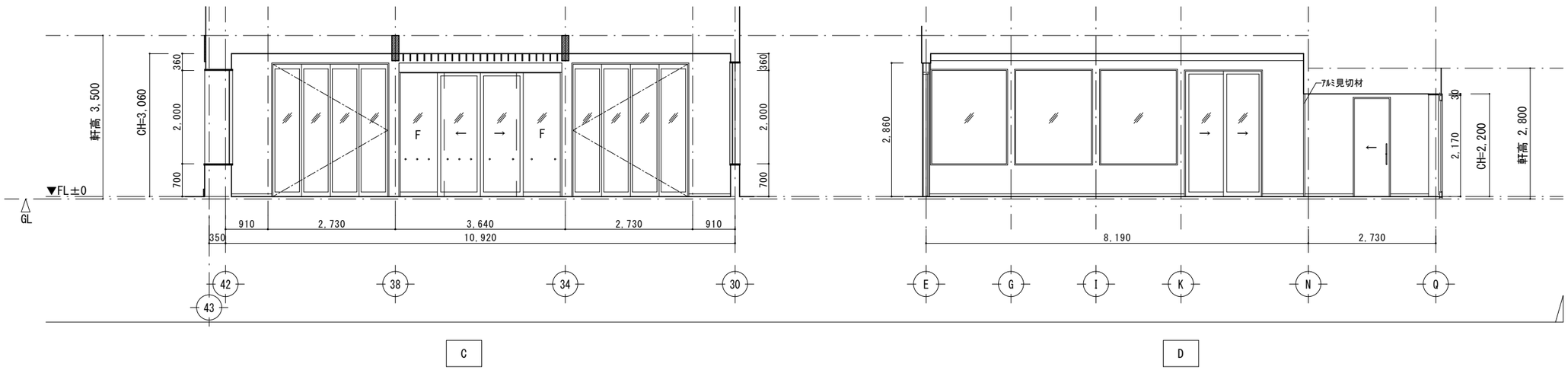
承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	M.S	M.K	R08.09	A-57

風　除　室		
部位	下　地	仕　上
天井		繊維混入スラグせっこう板　t=12 【ニチハ　軒天12 ﾄﾘｽﾀ同等品】
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5+9.5	ビニルクロス貼
巾木		SUS HL　H60
床		浸透性コンクリート表面強化剤 【ｼｰﾙﾊｰﾄﾞC-21仕様同等】
備考		



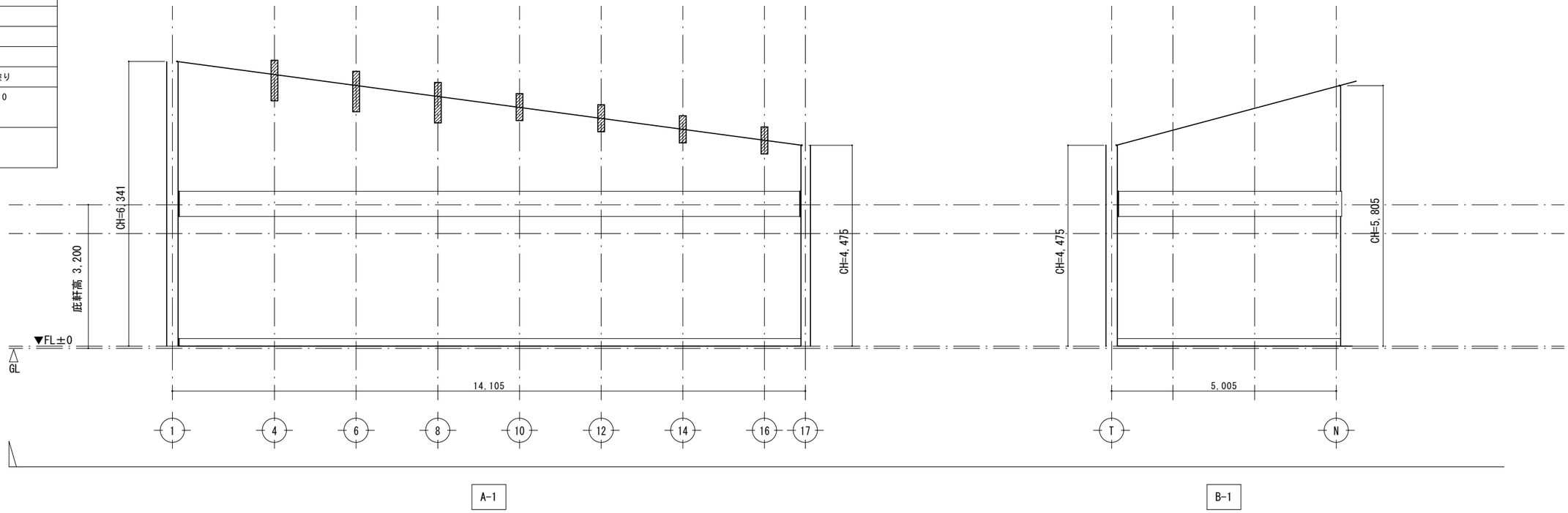
センターゾーン		
部位	下　地	仕　上
天井	PB t=9.5	ロックウール化粧吸音板　t=9.5 【ソーラトン同等品】　EP-2 木目調ｱﾙﾐﾙｰﾊﾞｰ 15×150@150
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5+9.5	ビニルクロス貼 一部多孔質ｾﾗﾐｯｸﾀｲﾙ貼り　t=7.5 【LIXIL ｴｺｶﾗｯﾄﾌﾟﾗｽ　ﾃﾞｨﾆﾗ同等品】
巾木		SUS HL　H60
床		浸透性コンクリート表面強化剤 【ｼｰﾙﾊｰﾄﾞC-21仕様同等】
備考	内部見え掛り部：塗装改修　準不燃塗料 （大梁・柱・付柱・付幕板） ｱﾙﾐ製見切材	



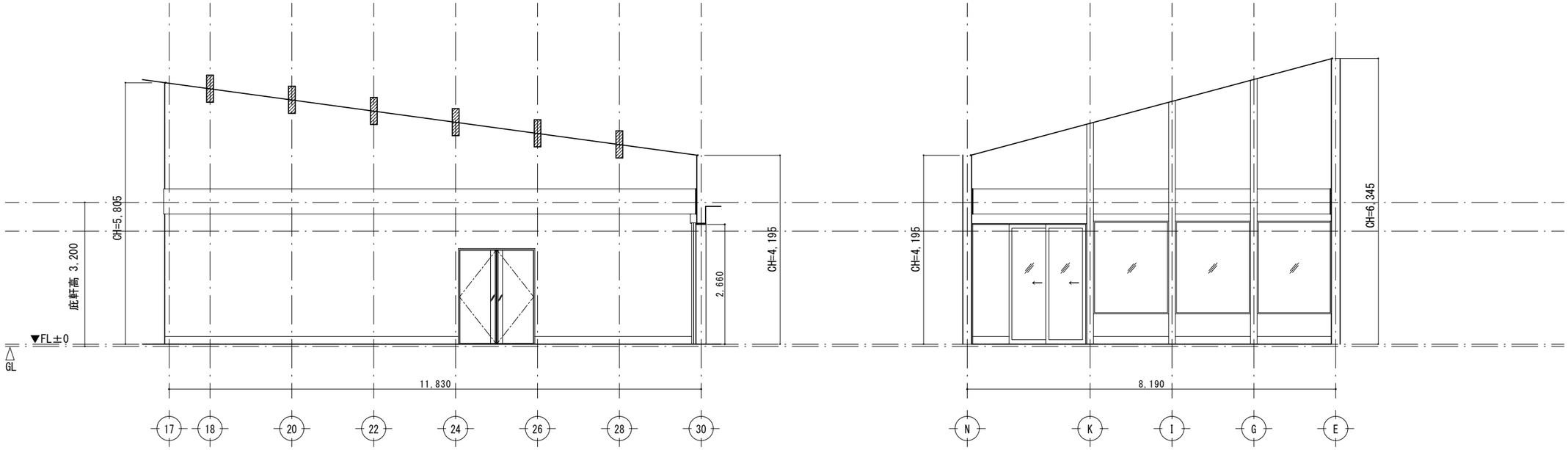


工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	展開図(8)	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮　尺	A1=1：50 A3=1:100	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		M.S	M.K	R08.09	A-58

物販コーナー		
部位	下　地	仕　上
天井	PB t=12.5	ビニルクロス貼
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5+9.5	ビニルクロス貼
巾木		木製巾木H170　OSCL塗り
床		長尺塩ビシート　t=2.0
備考	内部見え掛り部：塗装改修　準不燃塗料 （大梁・柱・付柱・付幕板）	



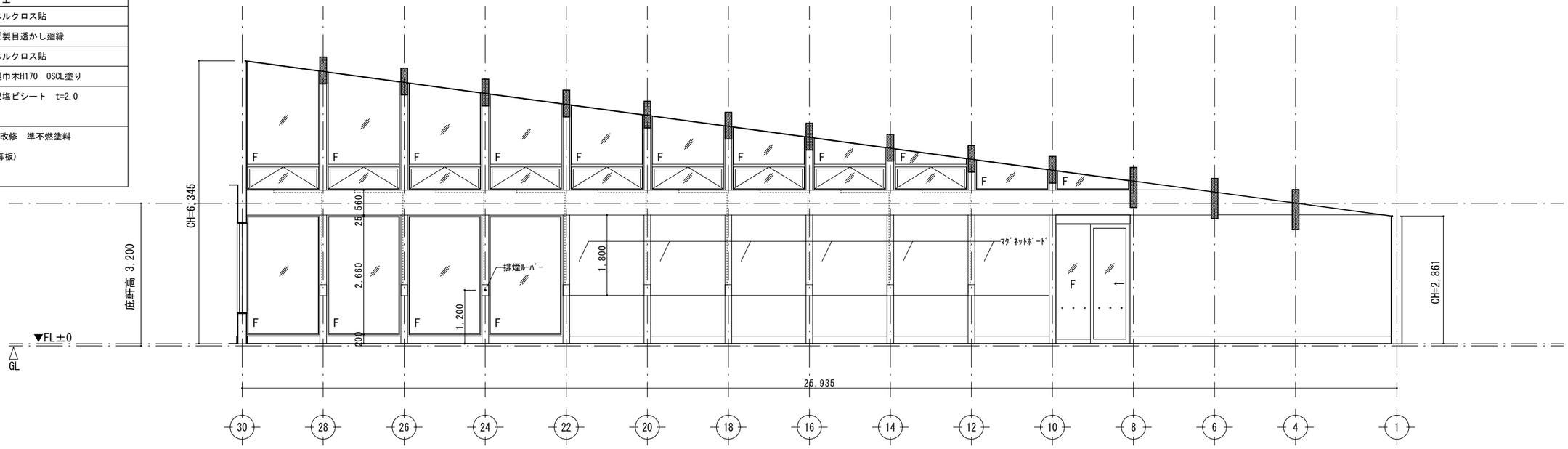
A-1　　B-1



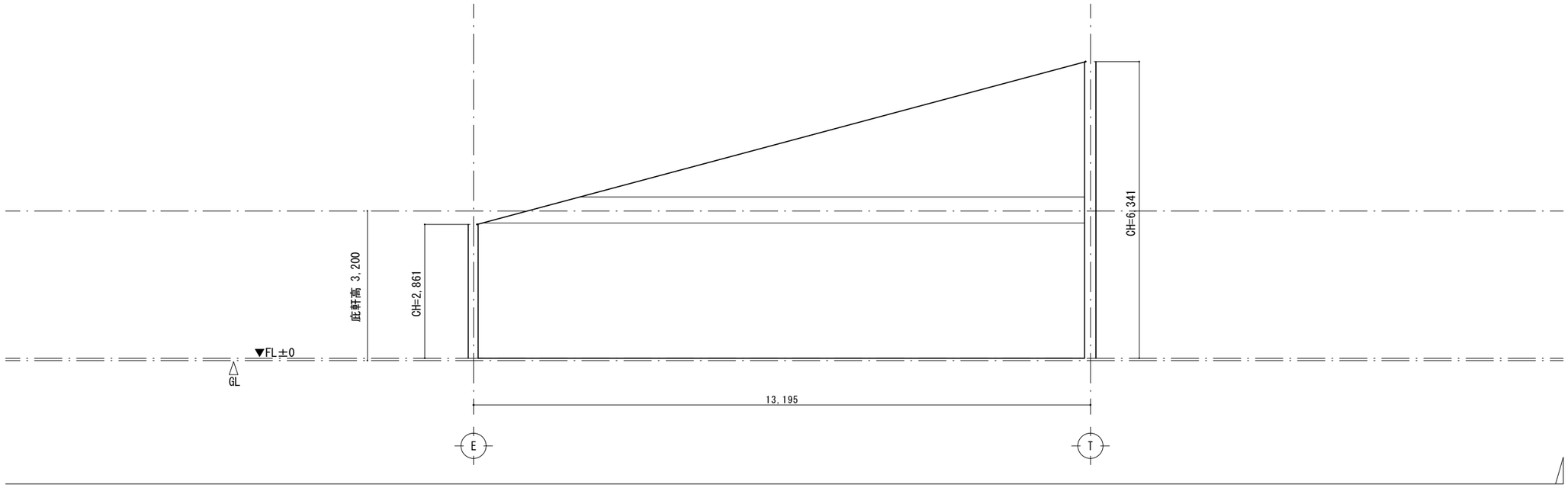
A-2　　B-2

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	展開図(9)	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1: 50 A3=1:100	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		M.S	M.K	R08.09	A-59

物販コーナー		
部位	下　地	仕　上
天井	PB t=12.5	ビニルクロス貼
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5+9.5	ビニルクロス貼
巾木		木製巾木H170　OSCL塗り
床		長尺塩ビシート　t=2.0
備考	内部見え掛り部：塗装改修　準不燃塗料 （大梁・柱・付柱・付幕板） マグネットボード	



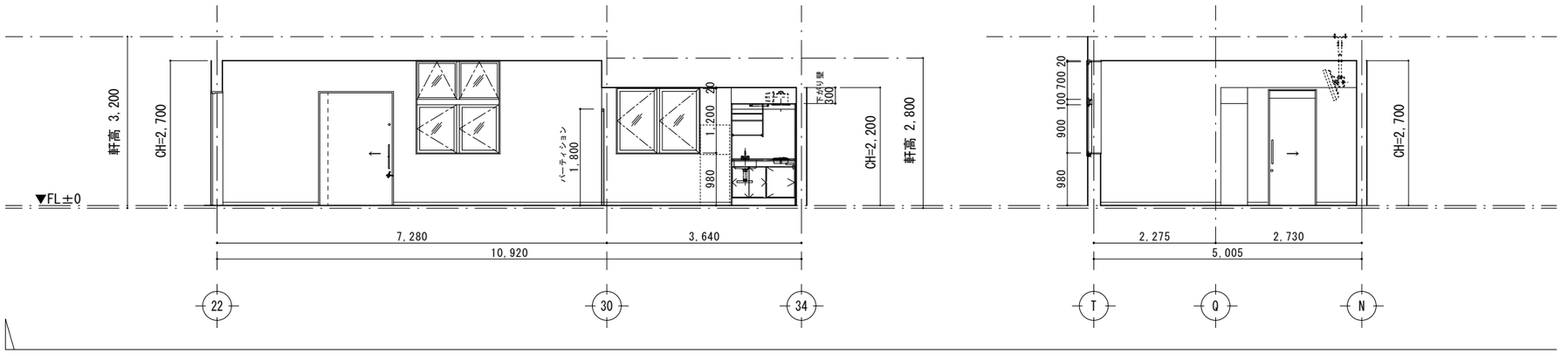
C



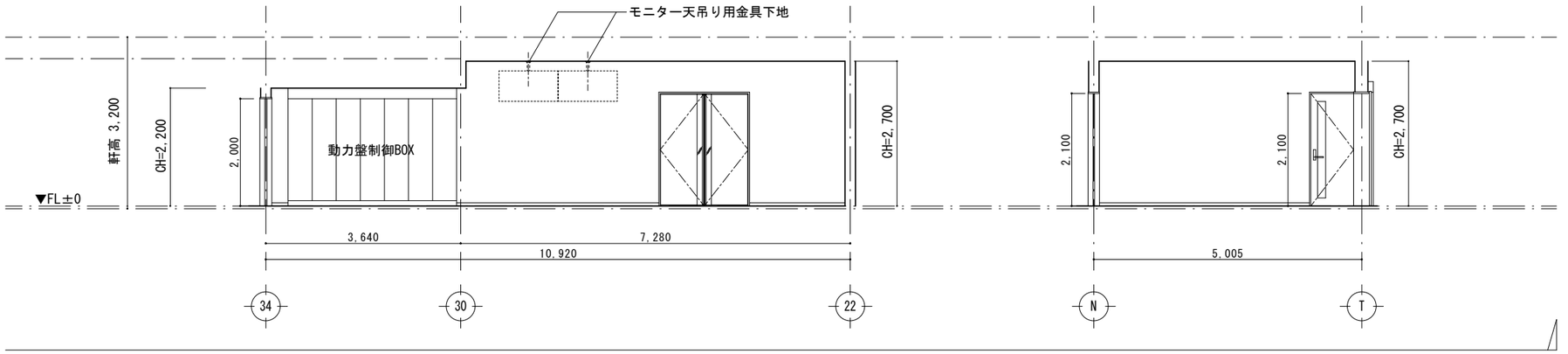
D

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	展開図(10)	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1: 50 A3=1:100	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		M.S	M.K	R08.09	A-60

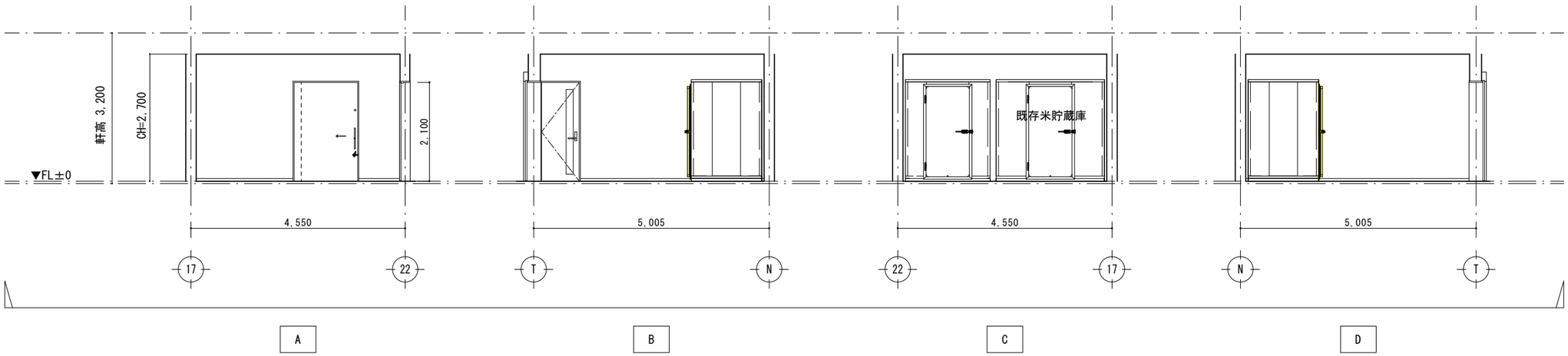
バックヤード		
部位	下　地	仕　上
天井		化粧石こうボード　t=9.5
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5+9.5	ビニルクロス貼
巾木		ビニル巾木　H60
床		長尺塩ビシート　t=2.0
備考	モニター天吊り用金具下地	



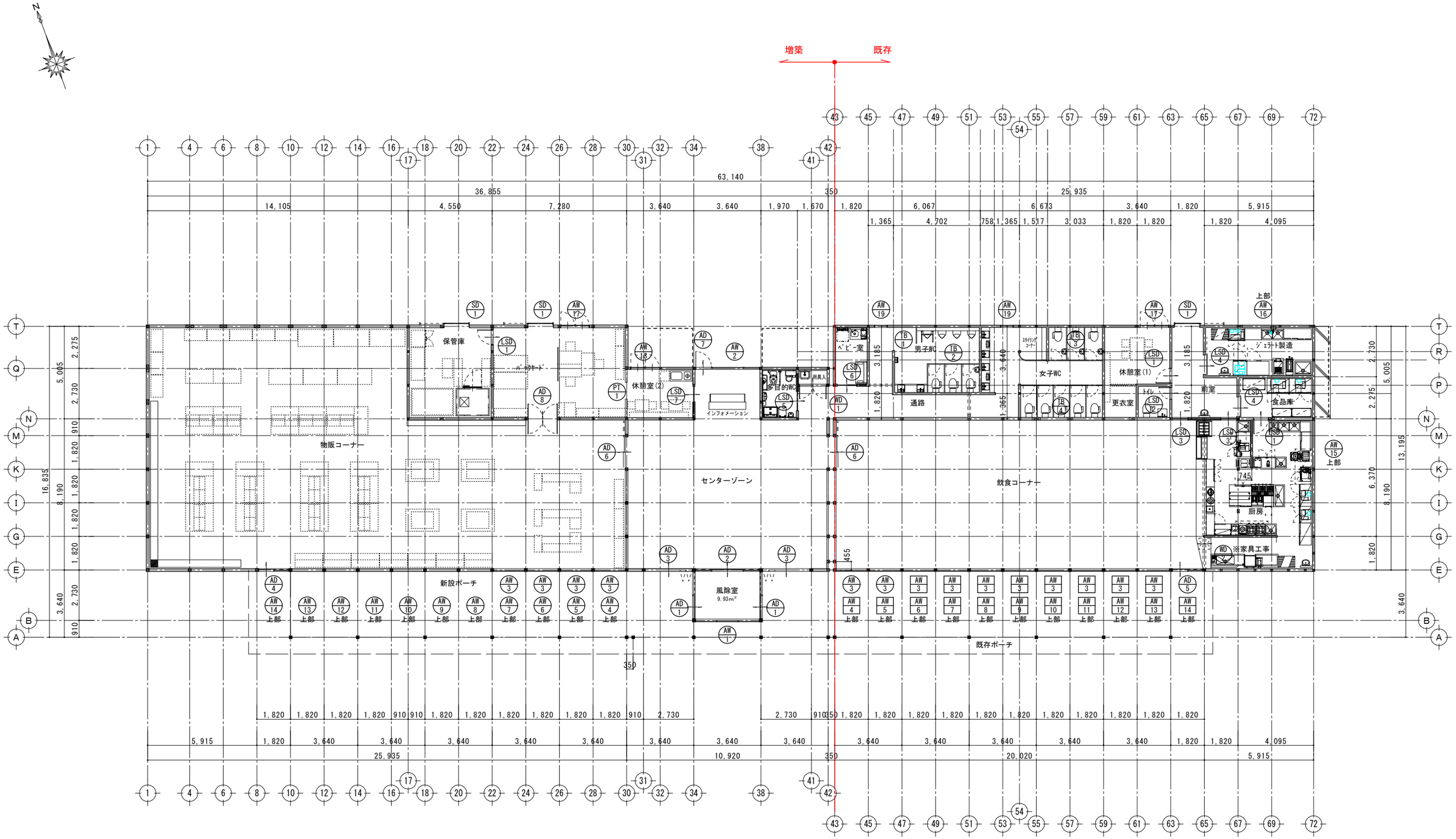
休憩室（2）		
部位	下　地	仕　上
天井		化粧石こうボード　t=9.5
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=12.5+9.5	ビニルクロス貼
巾木		ビニル巾木　H60
床		長尺塩ビシート　t=2.0
備考	モニター天吊り用金具下地	



保　管　庫		
部位	下　地	仕　上
天井	PB t=9.5	複合板（ケイカル板　t=6.0 、
		硬質ウレタンフォーム　t=20）
廻縁		塩ビ製目透かし廻縁
壁	PB t=9.5	複合板（ケイカル板　t=6.0 、
		硬質ウレタンフォーム　t=20）
巾木		ビニル巾木　H=60
床		長尺塩ビシート　t=2.0
備考		

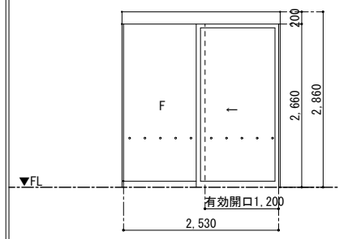
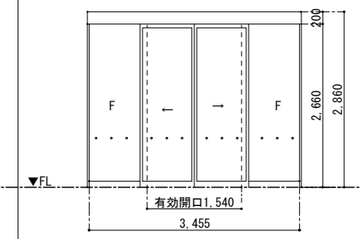
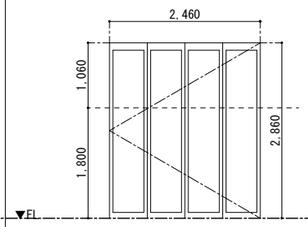
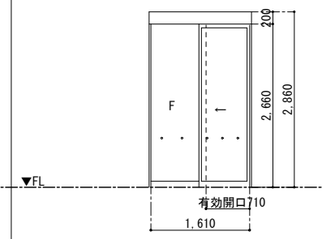
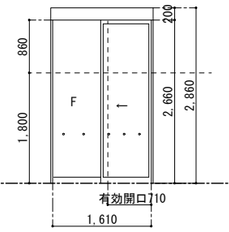
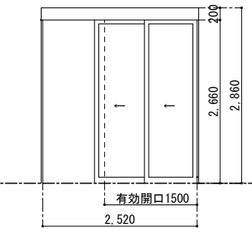


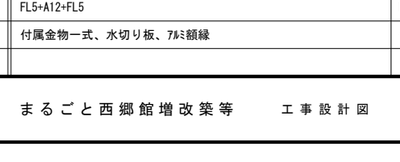
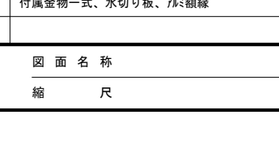
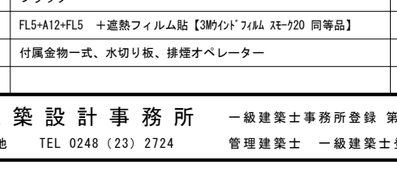
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	展開図(11)	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮　尺	A1=1: 50 A3=1:100	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋　藤　正　明		M.S	M.K	R08.09	A-61

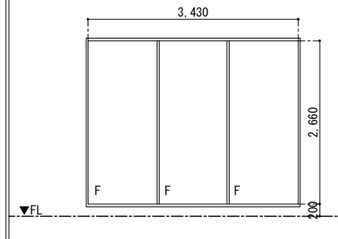
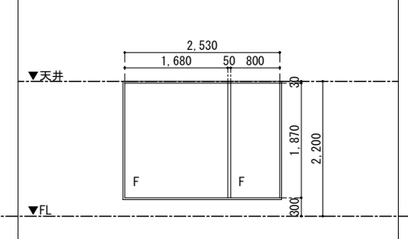
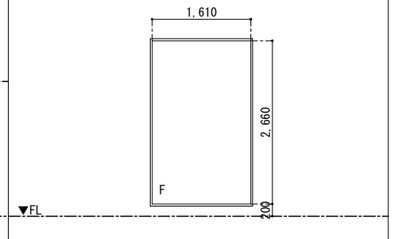
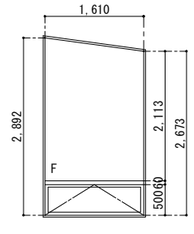
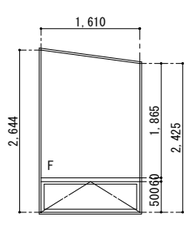
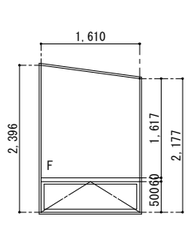


建具キープラン　S=1:100

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	建具キープラン	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:100 A3=1:200	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明		M.S	M.K	R08.09	A-62

記　号	AD 1　2ヶ所	AD 2　1ヶ所	AD 3　2ヶ所	AD 4　1ヶ所	AD 5　1ヶ所	AD 6　2ヶ所
姿　図						
部 屋 名	風除室	風除室	センターゾーン	物販コーナー	飲食コーナー	物販コーナー、飲食コーナー
型　　式	袖FIX片引き自動ドア	両袖FIX引分け自動ドア	折り戸	袖FIX片引きドア	袖FIX片引き自動ドア	壁付２枚建片引き戸
材　　質	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製
見　　込	100	100	70	100	100	100
仕　　上	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック
ガ ラ ス	T5	T5	FL5+A12+FL5	T5	T5	T5
金　　物	ﾄﾞｱｴﾝｼﾞﾝ、ｻﾑﾀｰﾝ錠、ﾊﾟﾆｯｸｵｰﾌﾟﾝ、ﾀｯﾁｾﾝｻｰ、防護桟、附属金物一式	ﾄﾞｱｴﾝｼﾞﾝ、ｻﾑﾀｰﾝ錠、ﾊﾟﾆｯｸｵｰﾌﾟﾝ、ﾀｯﾁｾﾝｻｰ、防護桟、附属金物一式	グレモンハンドル錠、SUS段付きルール　附属金物一式	附属金物一式	ﾄﾞｱｴﾝｼﾞﾝ、ｻﾑﾀｰﾝ錠、ﾊﾟﾆｯｸｵｰﾌﾟﾝ、ﾀｯﾁｾﾝｻｰ、防護桟、附属金物一式	附属金物一式
備　　考	衝突防止マーク、アルミ製三方枠	衝突防止マーク、アルミ製三方枠		衝突防止マーク、アルミ製三方枠	衝突防止マーク、アルミ製三方枠	

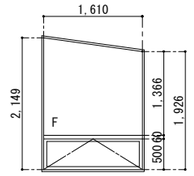
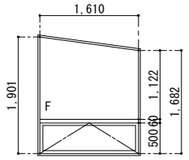
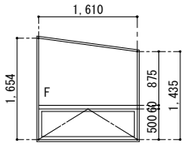
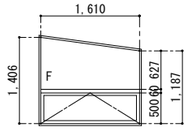
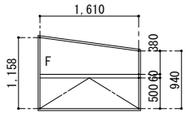
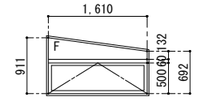
記　号	AD 7　1ヶ所	AD 8　1ヶ所		SD 1　3ヶ所		
姿　図						
部 屋 名	センターゾーン	バックヤード		保管庫、バックヤード、前室		
型　　式	片開き戸	両開きスイングドア		片開き戸		
材　　質	アルミ製	カラーアルミ		溶融亜鉛めっき鋼板		
見　　込	70	28		100		
仕　　上	ブラック			焼き付け塗装、枠：SOP		
ガ ラ ス	FL5+A12+FL5	アクリル板				
金　　物	SUSﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、SUS沓摺、DC(ｽﾄｯﾊﾟｰ付)、ｱﾙﾐ額縁	附属金物一式		SUS引手、打掛錠、錠前、附属金物一式		
備　　考	付属金物一式	ユニフロー・SMT(両開き)同等品				

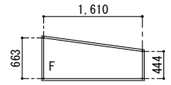
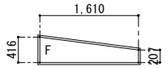
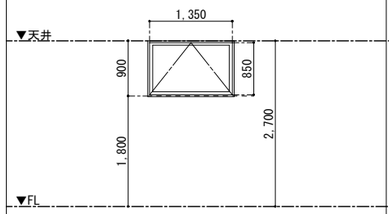
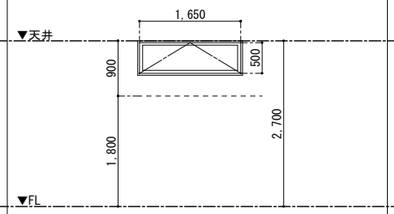
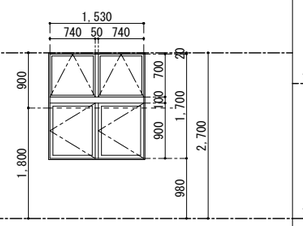
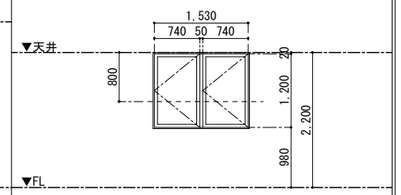
記　号	AW 1　1ヶ所	AW 2　1ヶ所	AW 3　6ヶ所	AW 4　1ヶ所	AW 5　1ヶ所	AW 6　1ヶ所
姿　図						
部 屋 名	風除室	インフォメーション	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー
型　　式	FIX窓(半外)	FIX窓(半外)	FIX窓(半外)	FIX窓、突出し窓(半外)	FIX窓、突出し窓(半外)	FIX窓、突出し窓(半外)
材　　質	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製
見　　込	70	70	70	70	70	70
仕　　上	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック
ガ ラ ス	FL5+A12+FL5	FL5+A12+FL5	強化 t=8	FL5+A12+FL5　＋遮熱フィルム貼【3Mｳｨﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5　＋遮熱フィルム貼【3Mｳｨﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5　＋遮熱フィルム貼【3Mｳｨﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】
金　　物	付属金物一式、水切り板、ｱﾙﾐ額縁	付属金物一式、水切り板、ｱﾙﾐ額縁	付属金物一式、水切り板	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター
備　　考						

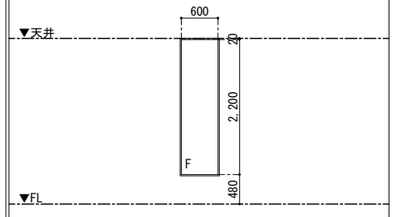
工事名　まるごと西郷館増改築等　　工事設計図　　図面名称　建具表(1)　　縮尺　A1=1：50　A3=1:100

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	M.S	M.K	R08.09	A-63

記　号	AW 7　1ヶ所	AW 8　1ヶ所	AW 9　1ヶ所	AW 10　1ヶ所	AW 11　1ヶ所	AW 12　1ヶ所
姿　図						
部 屋 名	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー
型　式	FIX窓、突出し窓(半外)	FIX窓、突出し窓(半外)	FIX窓、突出し窓(半外)	FIX窓、突出し窓(半外)	FIX窓、突出し窓(半外)	FIX窓、突出し窓(半外)
材　質	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製
見　込	70	70	70	70	70	70
仕　上	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック
ガ ラ ス	FL5+A12+FL5　＋遮熱フィルム貼【3Mｳｨﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5　＋遮熱フィルム貼【3Mｳｨﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5　＋遮熱フィルム貼【3Mｳｨﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5　＋遮熱フィルム貼【3Mｳｨﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5　＋遮熱フィルム貼【3Mｳｨﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5　＋遮熱フィルム貼【3Mｳｨﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】
金　物	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター
備　考						

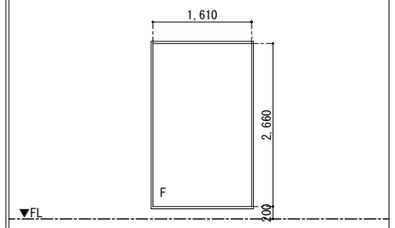
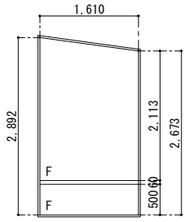
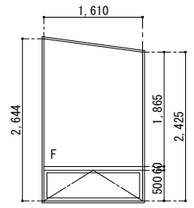
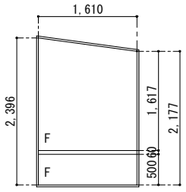
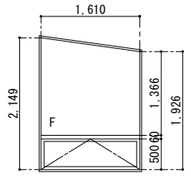
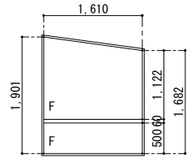
記　号	AW 13　1ヶ所	AW 14　1ヶ所	AW 15　1ヶ所	AW 16　1ヶ所	AW 17　2ヶ所	AW 18　1ヶ所
姿　図						
部 屋 名	物販コーナー	物販コーナー	厨房	ジェラート製造	バックヤード、休憩室(1)	休憩室(2)
型　式	FIX窓(半外)	FIX窓(半外)	突出し窓(半外)	突出し窓(半外)	たてすべり出し窓２連窓、突出し窓２連窓	たてすべり出し窓２連窓
材　質	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製
見　込	70	70	70	70	70	70
仕　上	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック
ガ ラ ス	FL5+A12+FL5　＋遮熱フィルム貼【3Mｳｨﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5　＋遮熱フィルム貼【3Mｳｨﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	アルミパネル	FL5+A12+FL5	FL5+A12+FL5	FL5+A12+FL5
金　物	付属金物一式、水切り板	付属金物一式、水切り板	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター、アルミ額縁	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター、アルミ額縁	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター、アルミ額縁	付属金物一式、水切り板、アルミ額縁
備　考						

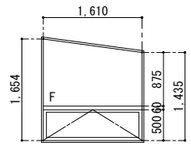
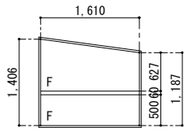
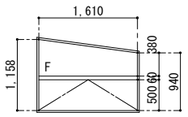
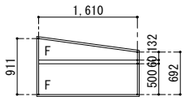
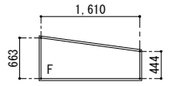
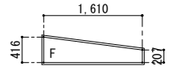
記　号	AW 19　2ヶ所
姿　図	
部 屋 名	男子ＷＣ、女子ＷＣ
型　式	FIX窓(半外)
材　質	アルミ製
見　込	70
仕　上	ブラック
ガ ラ ス	FL5+A12+F5K　型ガラス
金　物	附属金物一式、水切り板、ｱﾙﾐ額縁
備　考	

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	建具表(2)
			縮　尺	A1=1: 50 A3=1:100

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	M.S	M.K	R08.09	A-64

記　号	AW 3 既存 8ヶ所	AW 4 既存 1ヶ所	AW 5 既存 1ヶ所	AW 6 既存 1ヶ所	AW 7 既存 1ヶ所	AW 8 既存 1ヶ所
姿　図						
部 屋 名	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー
型　式	FIX窓(半外)	FIX窓(半外)	FIX窓、突出し窓(半外)	FIX窓(半外)	FIX窓、突出し窓(半外)	FIX窓(半外)
材　質	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製
見　込	70	70	70	70	70	70
仕　上	ステンカラー ⇒ ブラック色 塗装改修	ステンカラー ⇒ ブラック色 塗装改修	ステンカラー ⇒ ブラック色 塗装改修	ステンカラー ⇒ ブラック色 塗装改修	ステンカラー ⇒ ブラック色 塗装改修	ステンカラー ⇒ ブラック色 塗装改修
ガ ラ ス	FL5+A12+FL5 ⇒ 遮熱フィルム貼【3Mｳｲﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5 ⇒ 遮熱フィルム貼【3Mｳｲﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5 ⇒ 遮熱フィルム貼【3Mｳｲﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5 ⇒ 遮熱フィルム貼【3Mｳｲﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5 ⇒ 遮熱フィルム貼【3Mｳｲﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5 ⇒ 遮熱フィルム貼【3Mｳｲﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】
金　物	付属金物一式、水切り板	付属金物一式、水切り板	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター	付属金物一式、水切り板	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター	付属金物一式、水切り板
備　考						

記　号	AW 9 既存 1ヶ所	AW 10 既存 1ヶ所	AW 11 既存 1ヶ所	AW 12 既存 1ヶ所	AW 13 既存 1ヶ所	AW 14 既存 1ヶ所
姿　図						
部 屋 名	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー	物販コーナー
型　式	FIX窓、突出し窓(半外)	FIX窓(半外)	FIX窓、突出し窓(半外)	FIX窓(半外)	FIX窓(半外)	FIX窓(半外)
材　質	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製
見　込	70	70	70	70	70	70
仕　上	ステンカラー ⇒ ブラック色 塗装改修	ステンカラー ⇒ ブラック色 塗装改修	ステンカラー ⇒ ブラック色 塗装改修	ステンカラー ⇒ ブラック色 塗装改修	ステンカラー ⇒ ブラック色 塗装改修	ステンカラー ⇒ ブラック色 塗装改修
ガ ラ ス	FL5+A12+FL5 ⇒ 遮熱フィルム貼【3Mｳｲﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5 ⇒ 遮熱フィルム貼【3Mｳｲﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5 ⇒ 遮熱フィルム貼【3Mｳｲﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5 ⇒ 遮熱フィルム貼【3Mｳｲﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5 ⇒ 遮熱フィルム貼【3Mｳｲﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】	FL5+A12+FL5 ⇒ 遮熱フィルム貼【3Mｳｲﾝﾄﾞﾌｨﾙﾑ ｽﾓｰｸ20 同等品】
金　物	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター	付属金物一式、水切り板	付属金物一式、水切り板、排煙オペレーター	付属金物一式、水切り板	付属金物一式、水切り板	付属金物一式、水切り板
備　考						

記　号						
姿　図						
部 屋 名						
型　式						
材　質						
見　込						
仕　上						
ガ ラ ス						
金　物						
備　考						

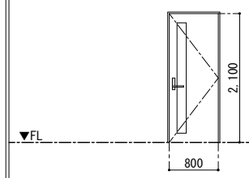
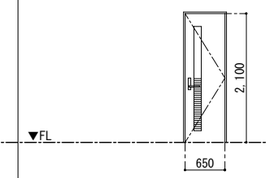
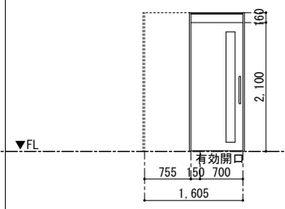
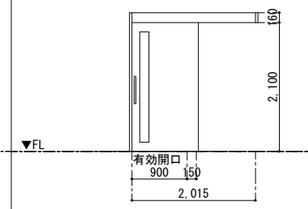
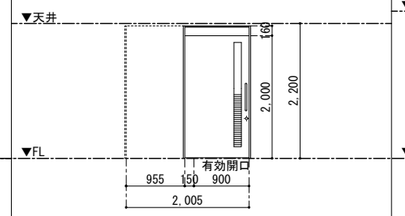
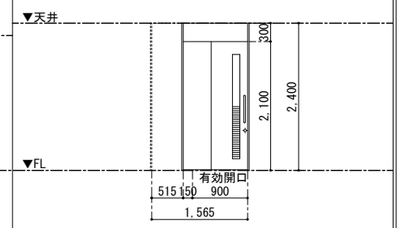
工事名　まるごと西郷館増改築等　　工事設計図

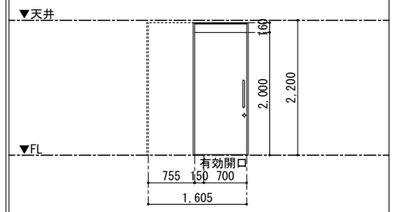
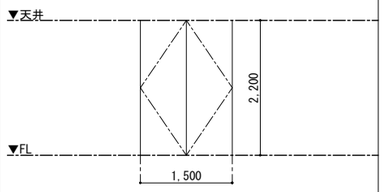
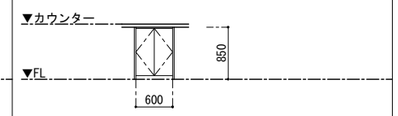
図面名称　建具表(3)

縮　尺　A1=1：50　A3=1:100

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	M.S	M.K	R08.09	A-65

記　号	LSD 1　3ヶ所	LSD 2　1ヶ所	LSD 3　2ヶ所	LSD 4　2ヶ所	LSD 5　1ヶ所	LSD 6　1ヶ所
姿　図						
部 屋 名	厨房、休憩室(1)、保管庫	トイレ	飲食コーナー、厨房	食品庫、ジェラート製造	多目的ＷＣ	ベビー室
型　式	片開き戸	片開き戸	片引込戸	片引き戸	片引込戸	２連片引込戸
材　質	化粧鋼板	化粧鋼板	化粧鋼板	化粧鋼板	化粧鋼板	化粧鋼板
見　込	40	40	40	40	40	40
仕　上	ホワイト系　枠：SOP	ホワイト系　枠：SOP	ホワイト色　枠：SOP	ホワイト系　枠：SOP	ホワイト系　枠：SOP	ホワイト系　枠：SOP
ガ ラ ス	F4	F4	F4	F4	F4	F4
金　物	SUSﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｻﾑﾀｰﾝ錠、SUSくつずり、DC(ｽﾄｯﾊﾟｰ付)	SUSﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｻﾑﾀｰﾝ錠、SUSくつずり、DC、ｶﾞﾗﾘ	ﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｴﾝﾄﾞｽﾄｯﾊﾟｰ、付属金物一式	ﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｴﾝﾄﾞｽﾄｯﾊﾟｰ、付属金物一式	ﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｻﾑﾀｰﾝ錠、ｴﾝﾄﾞｽﾄｯﾊﾟｰ、ｶﾞﾗﾘ、付属金物一式	ﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｻﾑﾀｰﾝ錠、ｴﾝﾄﾞｽﾄｯﾊﾟｰ、ｶﾞﾗﾘ、付属金物一式
備　考	附属金物一式	附属金物一式				

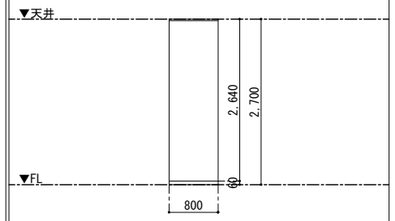
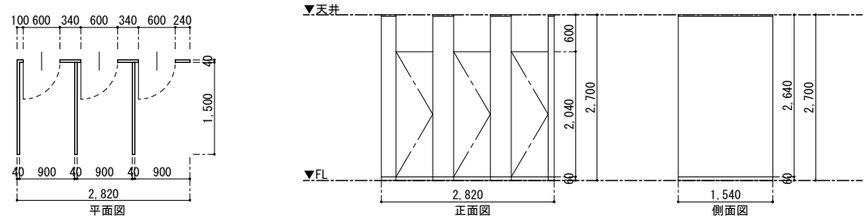
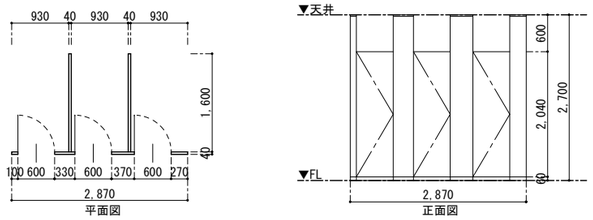
記　号	LSD 7　1ヶ所		WD 1　1ヶ所	WD 2　家具工事【参考】　1ヶ所		
姿　図						
部 屋 名	休憩室(2)		用具入	厨房		
型　式	片引込戸		両開き戸	両開きスイングドア		
材　質	溶融亜鉛めっき鋼板		化粧ケイカル板　t=6	メラミン化粧板		
見　込	40		25	25		
仕　上	扉・枠：化粧シート貼		壁仕上同色	木目調		
ガ ラ ス						
金　物	ﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｻﾑﾀｰﾝ錠、ｴﾝﾄﾞｽﾄｯﾊﾟｰ、付属金物一式		ﾌﾟｯｼｭﾗｯﾁ、ｽﾗｲﾄﾞ丁番、付属金物一式	スイングドアヒンジ		
備　考						

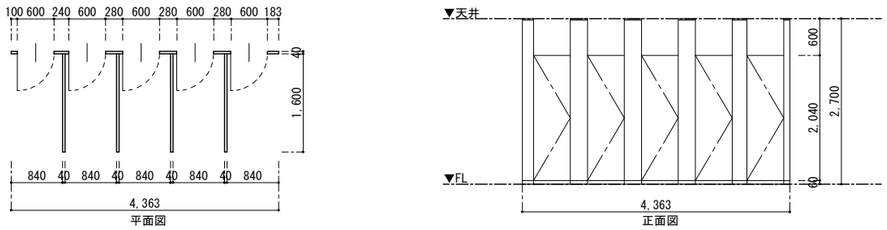
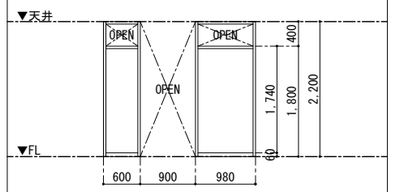
記　号						
姿　図						
部 屋 名						
型　式						
材　質						
見　込						
仕　上						
ガ ラ ス						
金　物						
備　考						

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	建具表(4)
			縮　尺	A1=1: 50 A3=1:100

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	M.S	M.K	R08.09	A-66

記　号	TB 1　1ヶ所	TB 2　1ヶ所	TB 3　1ヶ所
姿　図			
部屋名	男子ＷＣ	男子ＷＣ	女子ＷＣ
型　式	トイレブース	トイレブース	トイレブース
材　質	メラミン化粧板、ステンレス巾木	メラミン化粧板、ステンレス巾木	メラミン化粧板、ステンレス巾木
見　込	40	40	40
仕　上			
ガラス			
金　物	付属金物一式	付属金物一式、表示錠、戸当たりフック	付属金物一式、表示錠、戸当たりフック
備　考			

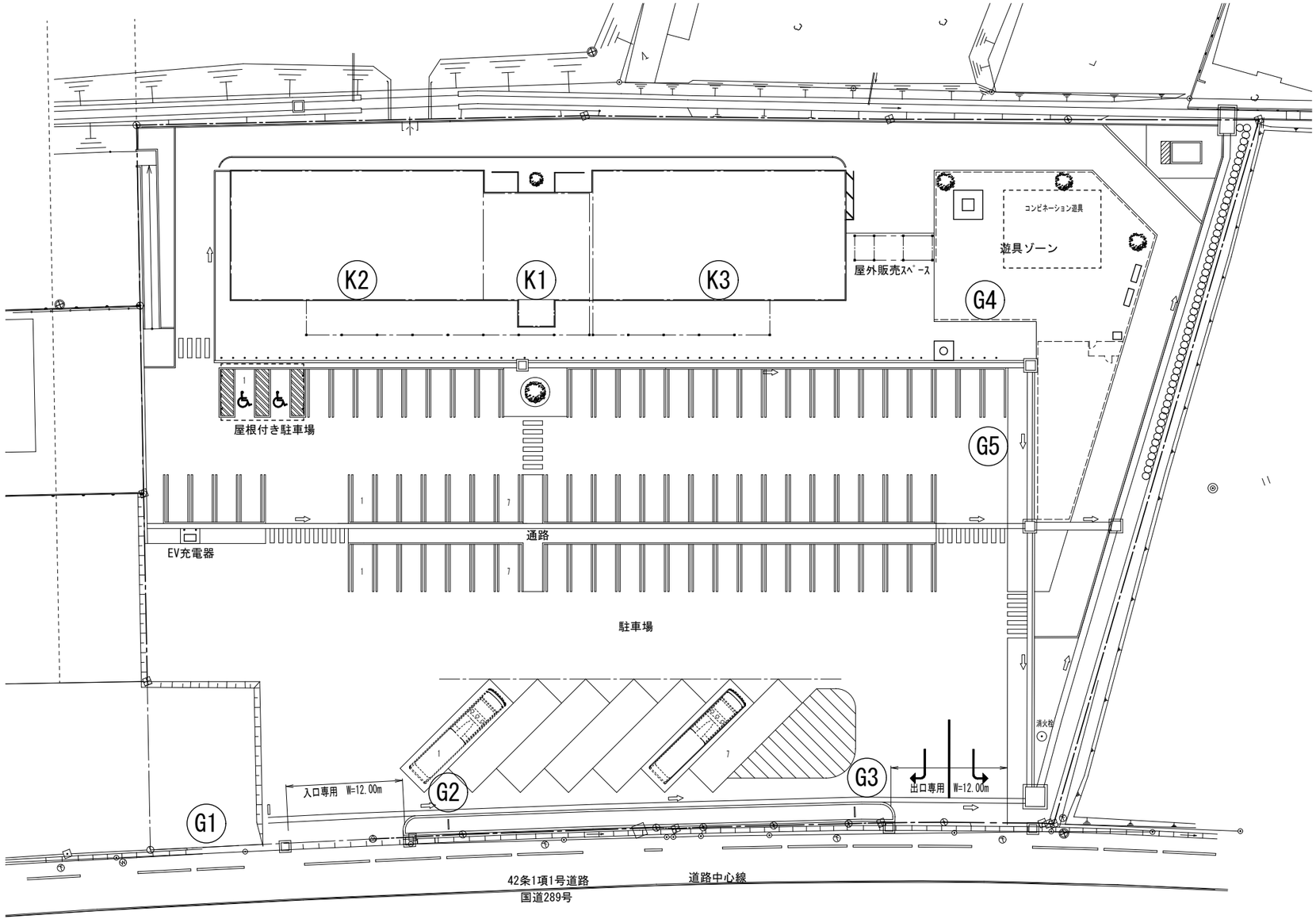
記　号	TB 4　1ヶ所	PT 1　1ヶ所
姿　図		
部屋名	女子ＷＣ	休憩室（2）
型　式	トイレブース	パーティション
材　質	メラミン化粧板、ステンレス巾木	メラミン化粧板、ステンレス巾木
見　込	40	40
仕　上		
ガラス		
金　物	付属金物一式、表示錠、戸当たりフック	付属金物一式
備　考		

記　号	
姿　図	
部屋名	
型　式	
材　質	
見　込	
仕　上	
ガラス	
金　物	
備　考	

工事名　まるごと西郷館増改築等　　工事設計図　　図面名称　建具表(5)　　縮尺　A1=1:50 A3=1:100

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	M.S	M.K	R08.09	A-67



配置図　1/250

※屋外整備工事

G番号＝外部サイン	
G1	施設名称・内容
G2	入口案内・休日案内（可変式） 施設名称
G3	出口案内・休日案内（可変式） 施設名称
G4	遊具注意喚起
G5	駐車場注意事項

※改修工事

K番号＝屋根上館名サイン	
K1	まるごと西郷館
K2	Farmer ‘s　market
K3	Farmar ‘s cafe

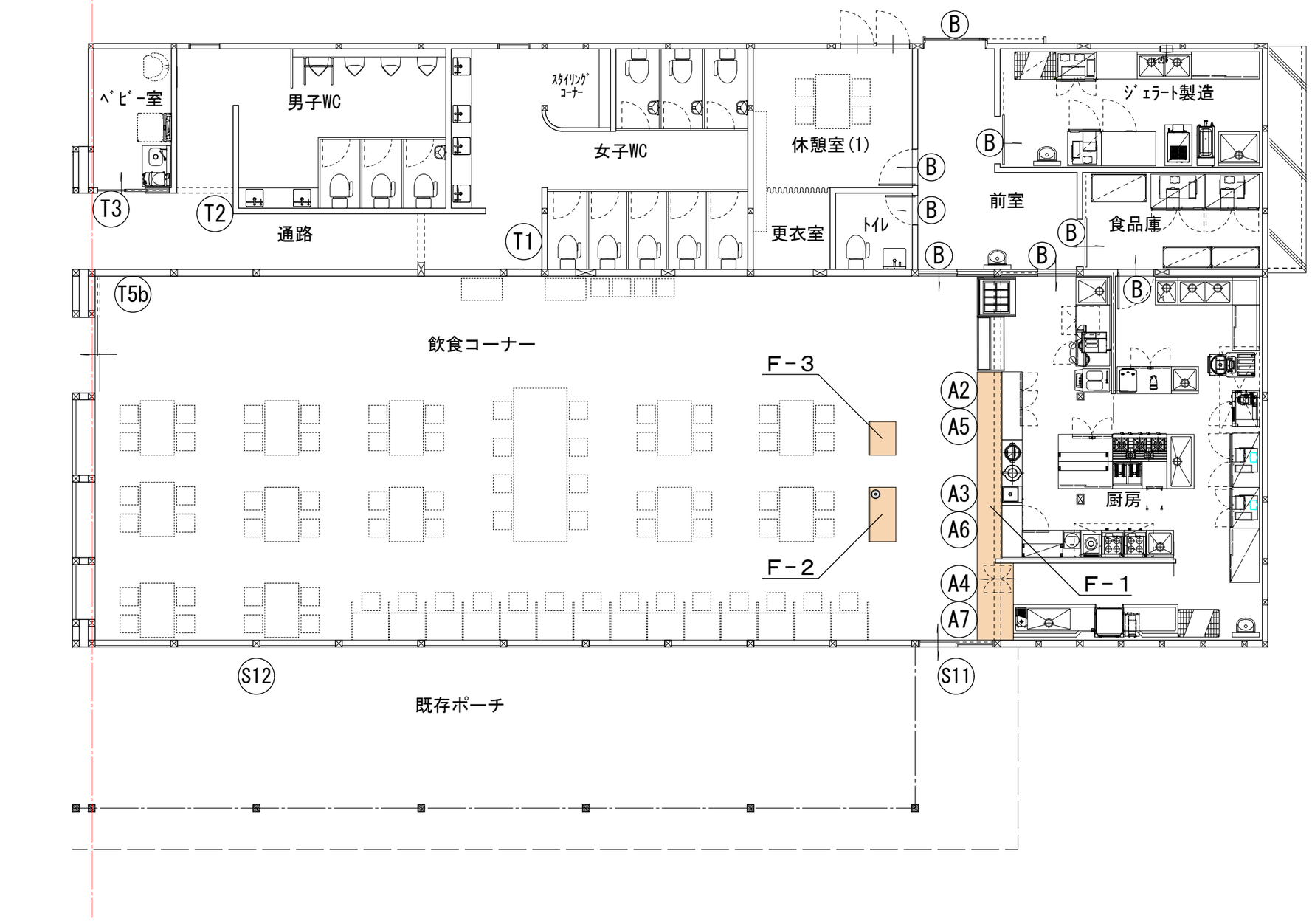
1．本工事に使用する材料、表示方法、色彩、書体、寸法、取付方法については、設計図書によるほか、施工前に製作図、割付図、色見本および材料見本を提出し、監督員の承諾を受けること。

2．表示内容、文字、ピクトグラム、矢印、室名および外国語表記は、製作前に原寸または縮尺校正図を提出し、監督員の確認を受けること。承諾前に製作を開始してはならない。

3．図面に製品名またはメーカー名を記載したものは要求する品質、性能および意匠水準を示す為の参考品とする。同等品を使用する場合は、耐候性、材質、厚さ、仕上げ、色調、接着性能および保証内容を確認できる資料ならびに現物見本を事前に提出し、監督員の承諾を受けること。
単に用途または外観が類似することをもって同等品とは認めない

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	外部サインキープラン	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:250 A3=1:500	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.09	A-68

増築工事　改修工事



改修　平面図　S=1:50

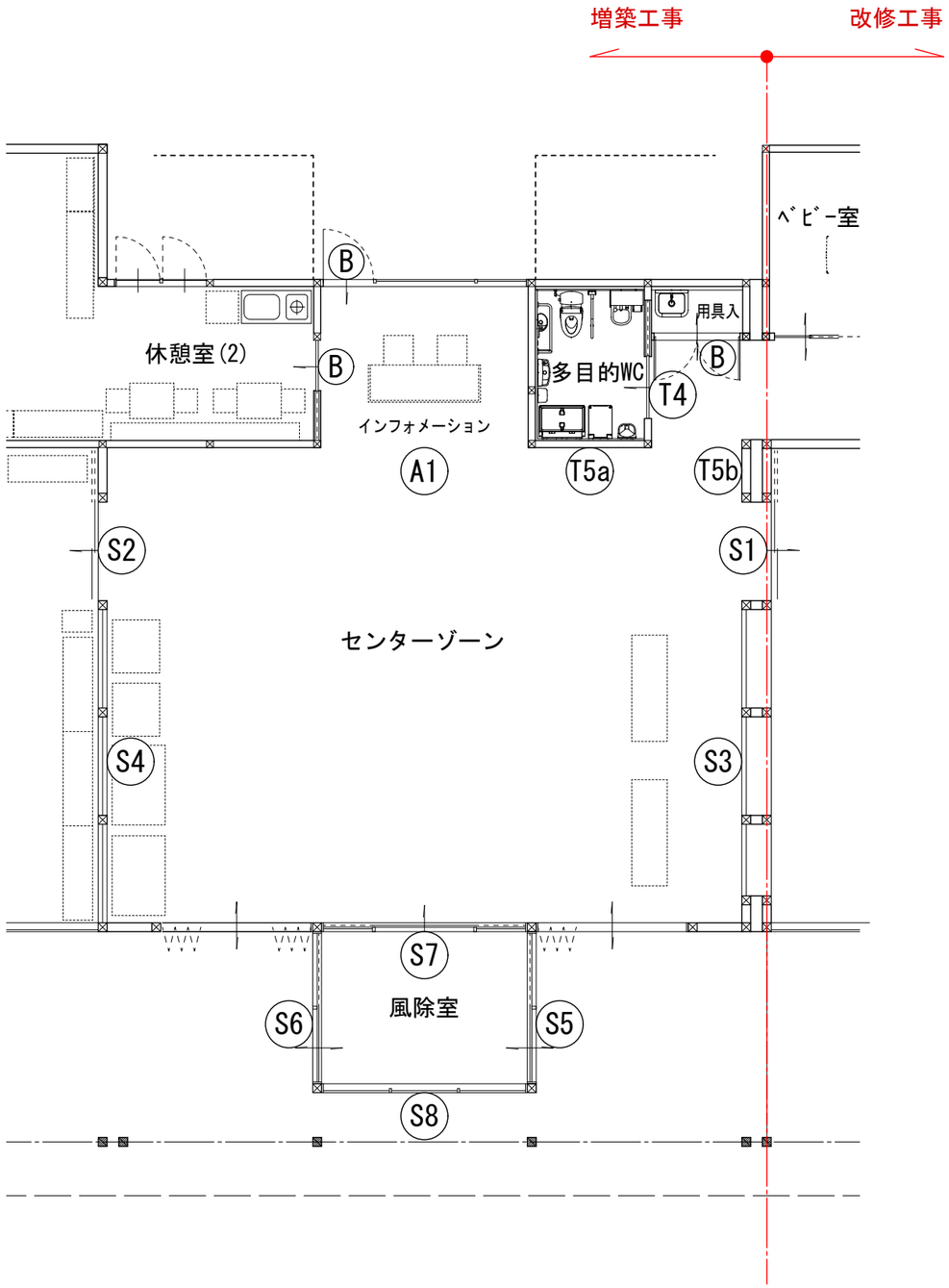
Ｔ番号＝トイレ関係		数量
T1	女子ＷＣ表示（ピクト+文字）	1
T2	男子ＷＣ表示（ピクト+文字）	1
T3	ベビー室表示（ピクト+文字）	1
T5b	トイレ誘導（ピクトマーク）	1

Ｓ番号＝シート切り文字		数量
S11	「お食事」「ジェラート」	1
S12	「nishigoukan」 装飾文字	1

A番号＝アクリル切り文字		数量
A2	「SWEETS AND SNACKS」	1
A3	「NOODLES　RICE BOWLL」	1
A4	「RETURN」	1
A5	「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇」	1
A6	「お食事処」「〇〇〇〇」	1
A7	食器返却口	1

B番号＝バックヤードシート文字		数量
B	各部屋名	8

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	飲食コーナーサイン・家具キープラン	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK
			縮尺	A1=1: 50 A3=1:100	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明	DRAW	DATE R08.09
							NO	A-69



増築　平面図　S=1:50

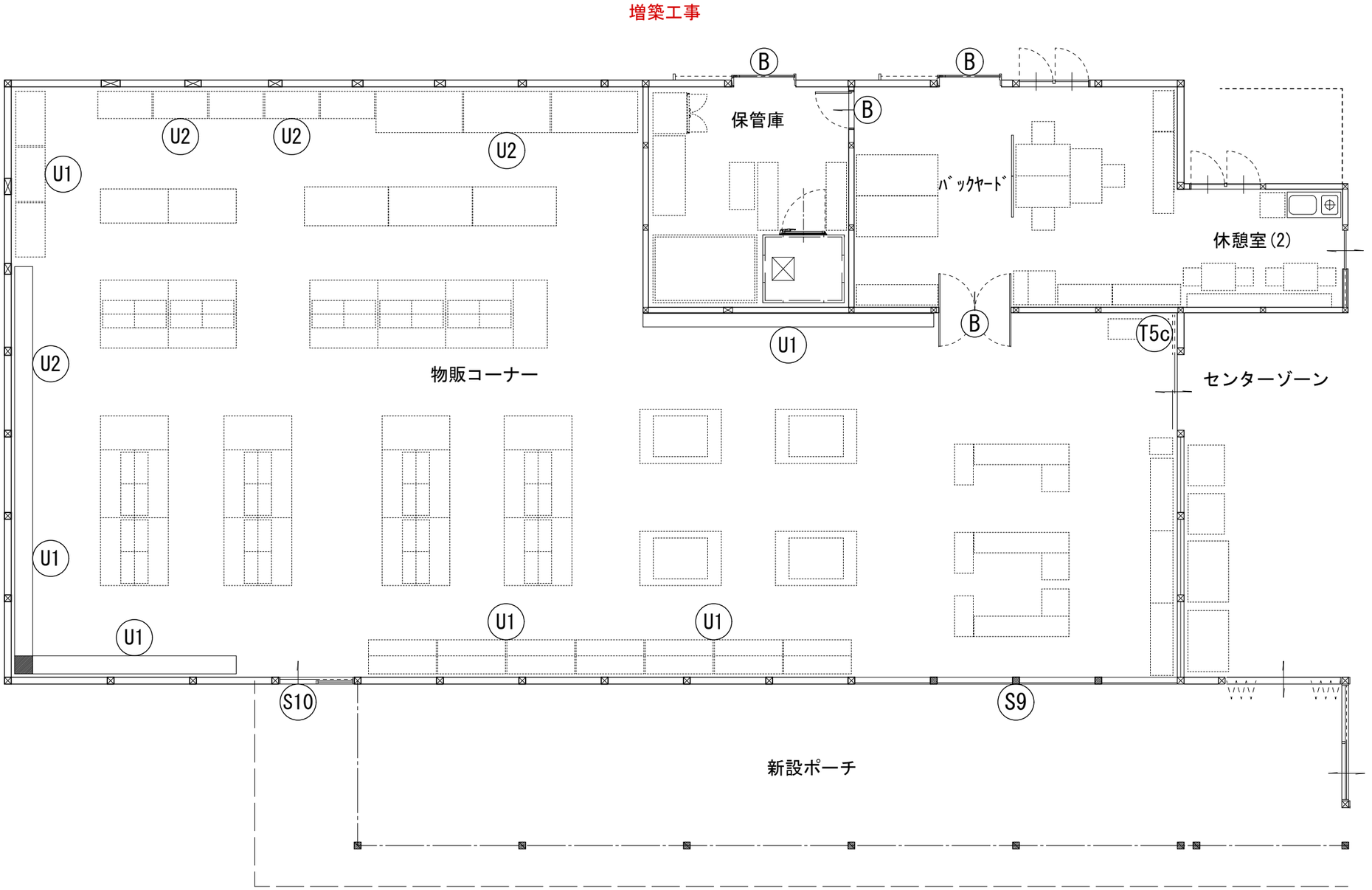
T番号＝トイレ関係		数量
T4	多目的WC表示（ピクト+文字）	1
T5a	トイレ誘導（ピクトマーク）	1
T5b	トイレ誘導（ピクトマーク）	1

S番号＝シート切り文字		数量
S1	「お食事」「ジェラート」	1
S2	「農産物」「直売所」	1
S3	「GOOD　FOOD」装飾文字	1
S4	「VEGETABLE」装飾文字	1
S5	「お食事」「ジェラート」	1
S6	「農産物」「直売所」	1
S7	「maru」　「goto」 「nishi」「goukan」	1
S8	「農産物直売所」 「まるごと」「西郷館」 「www.marugoto-nishigo.com」	1

A番号＝アクリル切り文字		数量
A1	「information」	1

B番号＝バックヤードシート文字		数量
B	各部屋名	3

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	センターゾーン　サインキープラン	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK / DRAW / DATE / NO
			縮尺	A1=1: 50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明		R08.09 / A-70



S番号＝シート切り文字		数量
S9	「marugoto」	1
S10	「農産物」「直売所」	1

B番号＝バックヤードシート文字		数量
B	各部屋名	4

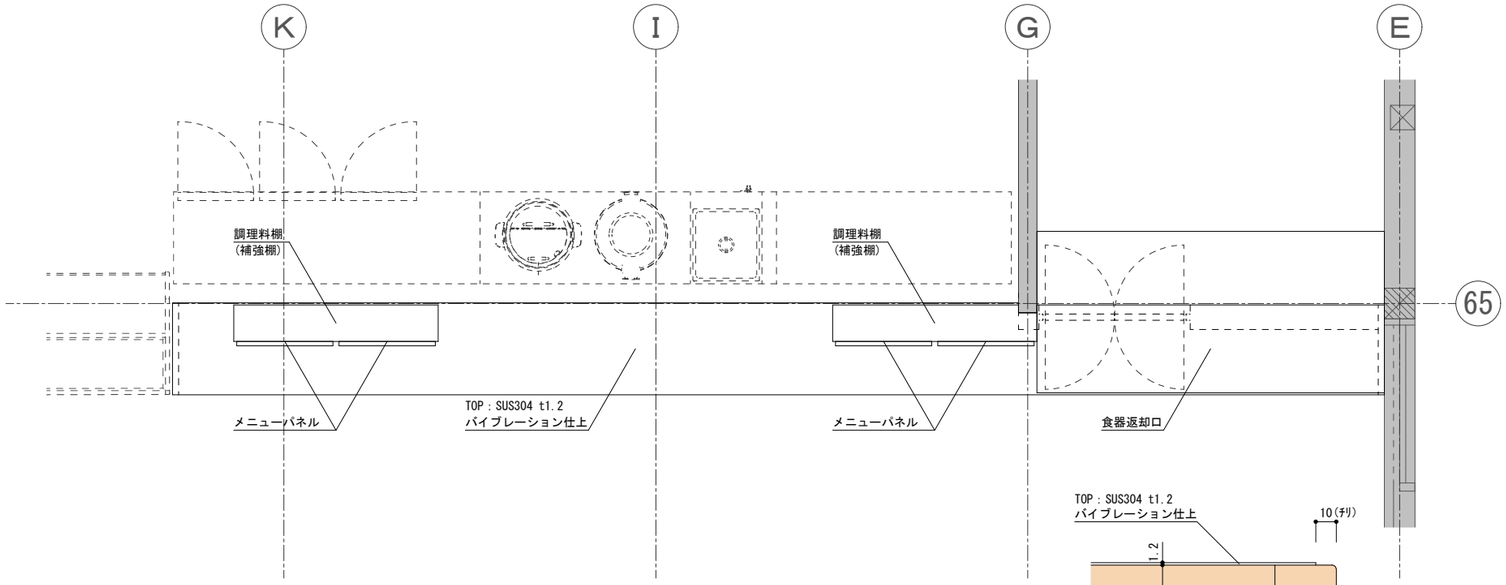
T番号＝トイレ関係		数量
T5c	トイレ誘導（ピクトマーク）	1

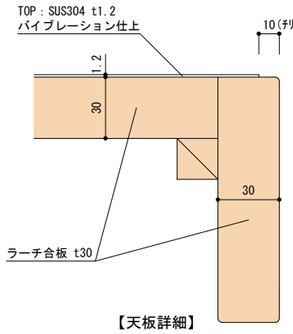
U番号＝売場説明サイン		数量
U1	売場説明（大）	6
U2	売場説明（小）	4

増築　平面図　S=1:50

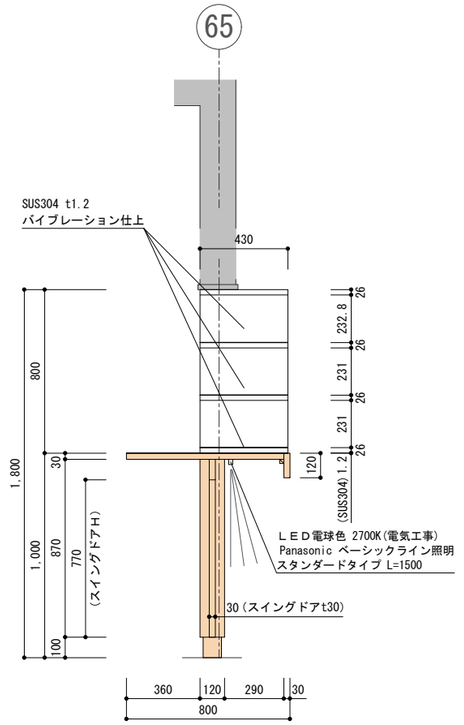
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	物販コーナー　サインキープラン	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1：50 A3=1:100	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明				R08.09	A-71

Ｆ－１　受渡しカウンター・返却棚　1ヵ所



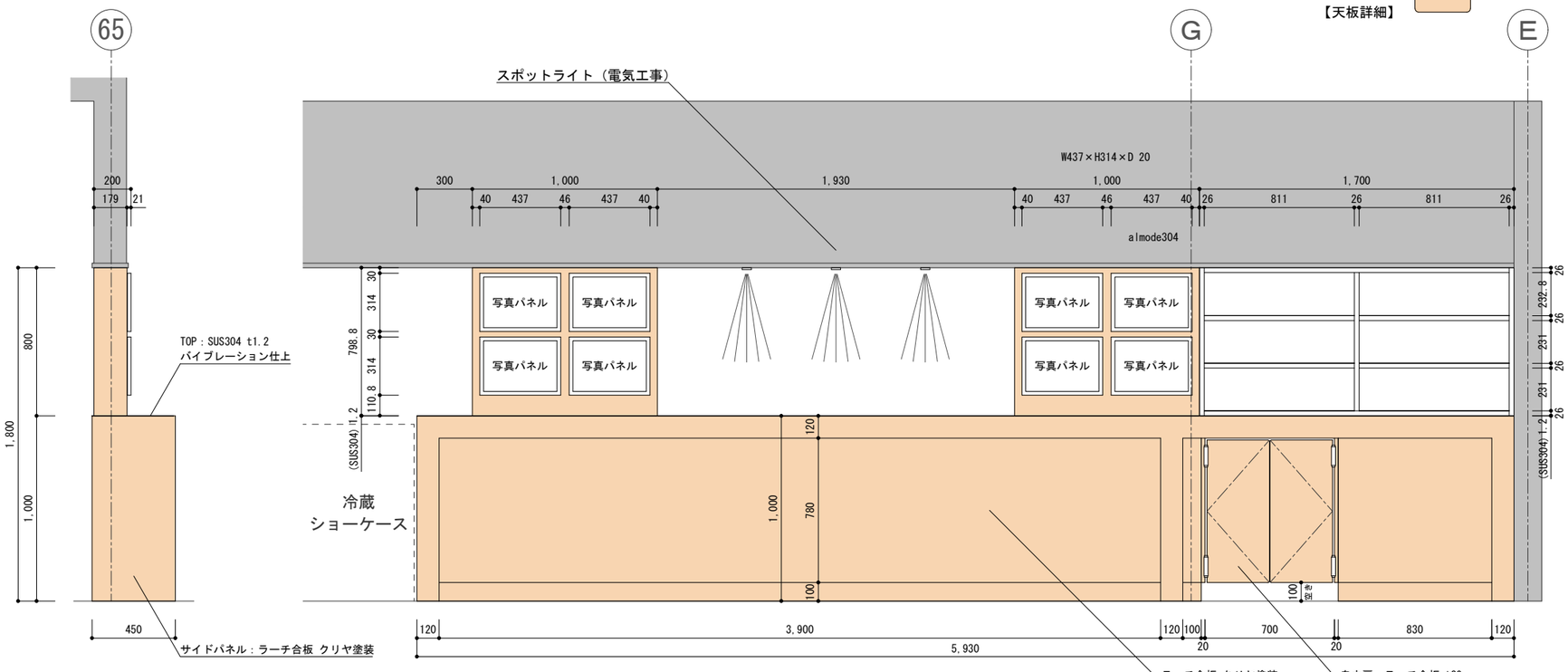


【天板詳細】

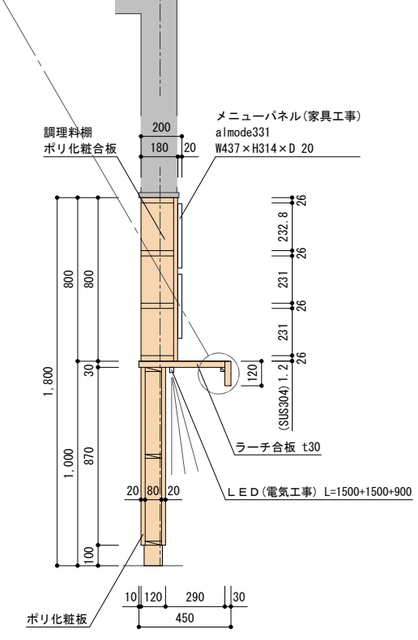


【Ｂ断面】返却棚

※ラーチ合板　Ａグレード　Ａ面使用
　木目連続貼り　表面研磨仕上
　クリヤ塗装　施工前サンプル提出　監督員承認による



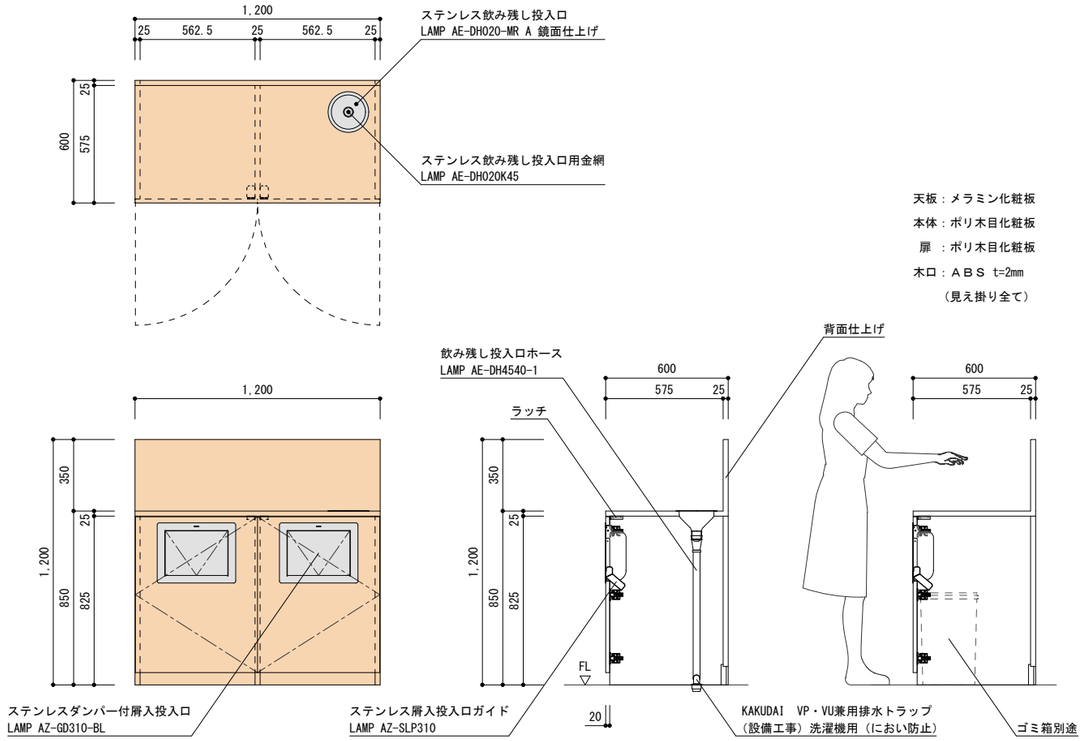
【左側面】



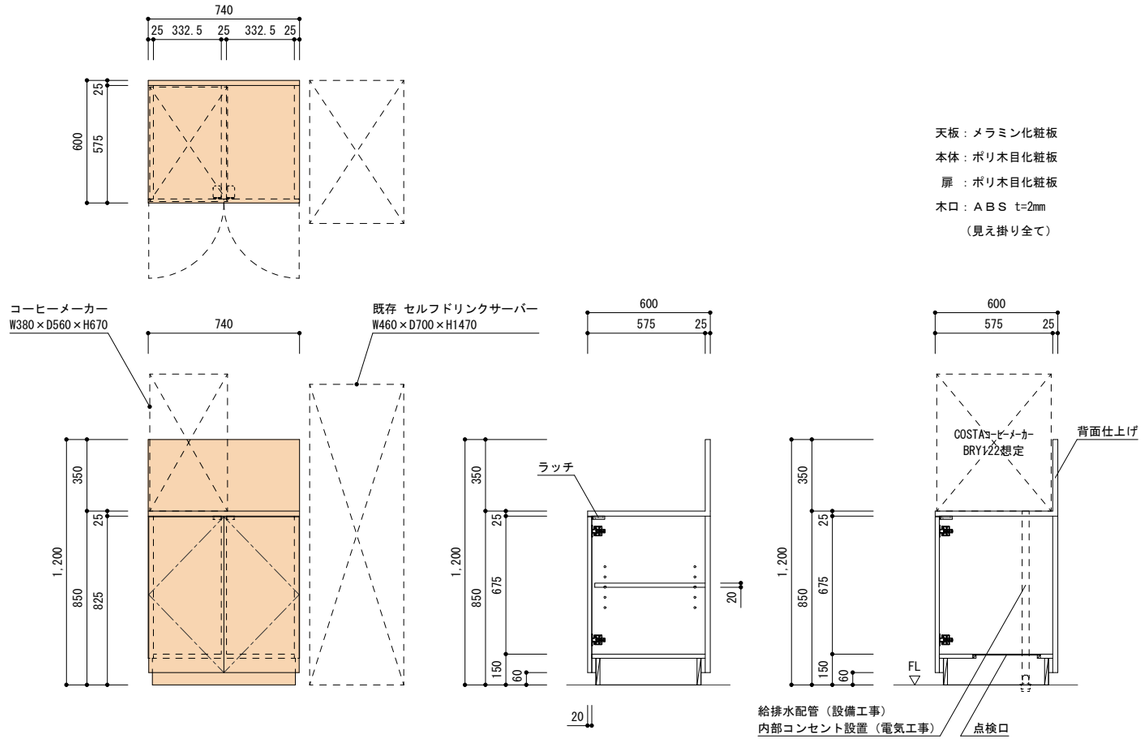
【Ａ断面】受渡しカウンター

工事名	まるごと西郷館改築等	工事設計図	図面名称	家具図－①	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	S=1/30	白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録 第217145号　斎藤　正明		M.S	M.K	R08.09	A-72

Ｆ－２　調味料カウンター（ダストＢＯＸ付）　1ヵ所

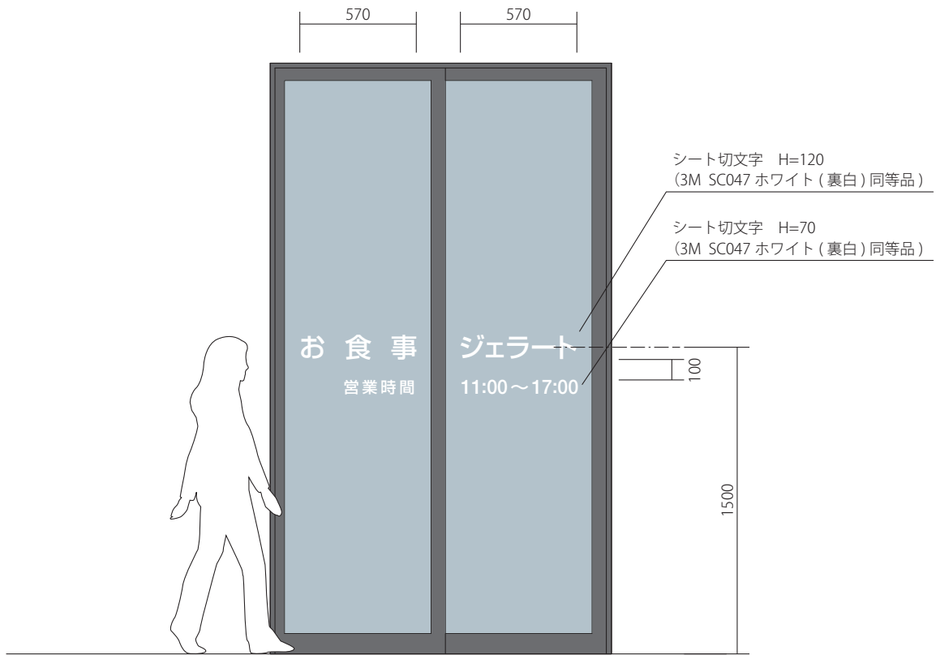


Ｆ－３　ドリンクカウンター（中置き）　1ヵ所



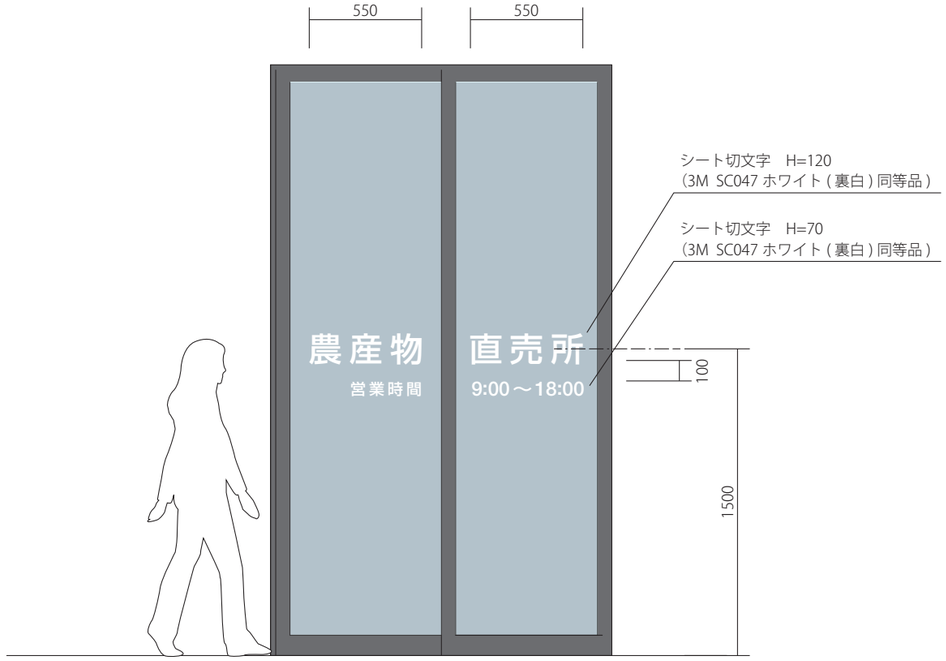
工事名　まるごと西郷館改築等	工事設計図	図面名称	家具図ー②	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
		縮尺	S=1/30	白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録 第217145号　斎　藤　正　明		M.S	M.K	R08.09	A-73

S-1　飲食コーナー入口　　1 ヶ所



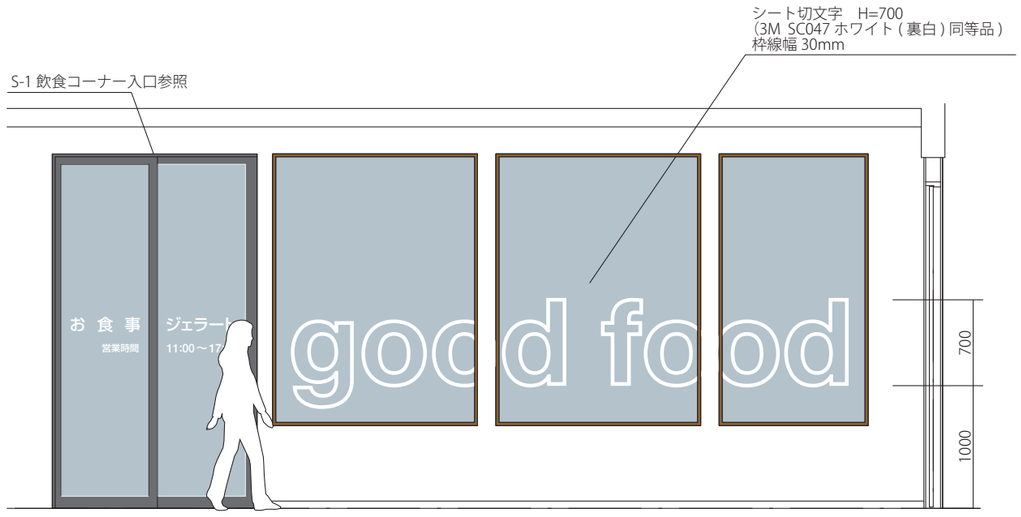
S=1/30

S-2　物販コーナー入口　　1 ヶ所



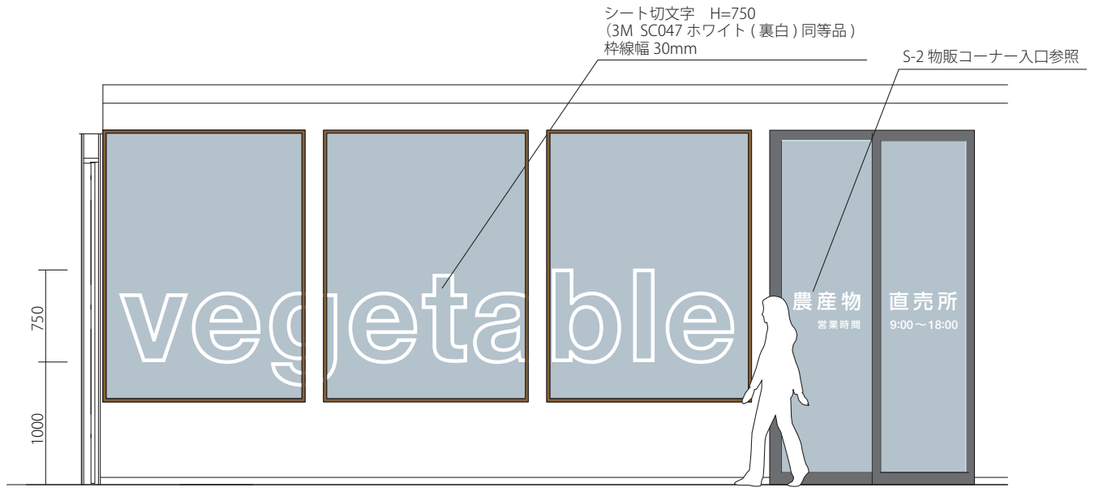
S=1/30

S-3　飲食コーナー Fix ガラス　　1 ヶ所



S=1/50

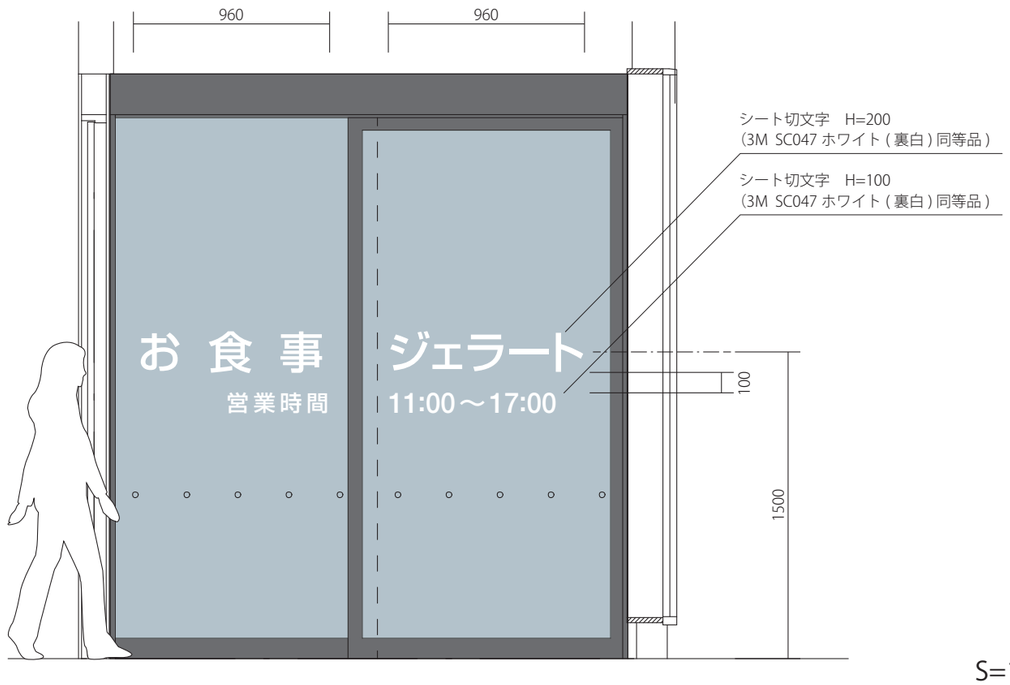
S-4　物販コーナー Fix ガラス　　1 ヶ所



S=1/50

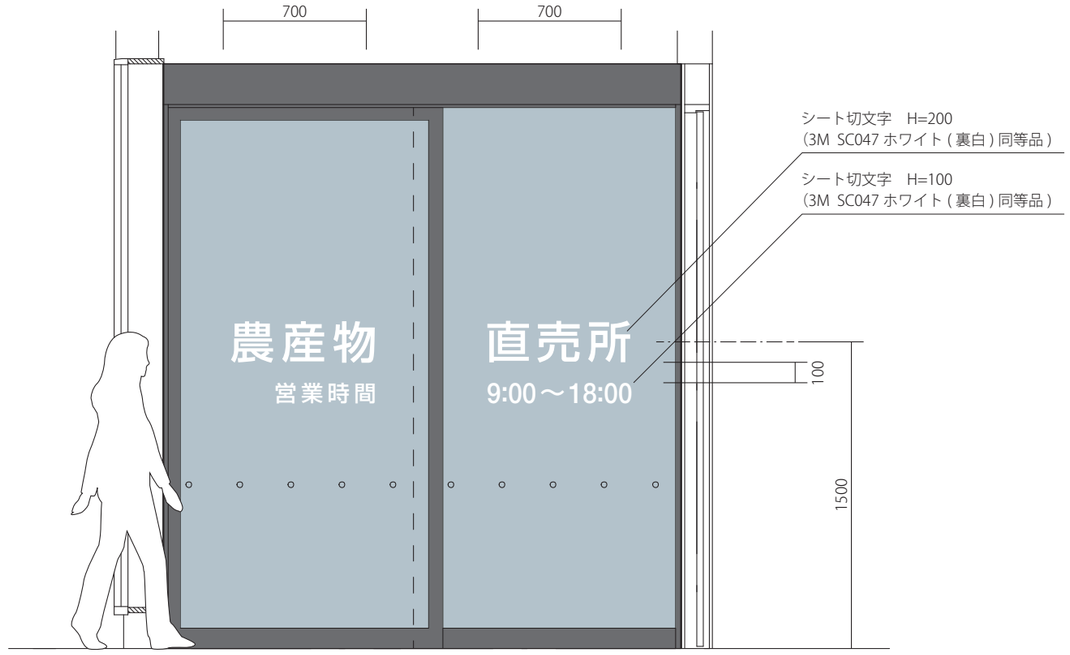
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	センターゾーンサイン1	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺		白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.08	A-74

S-5　風除室自動ドア　1 ヶ所



S=1/30

S-6　風除室自動ドア　1 ヶ所



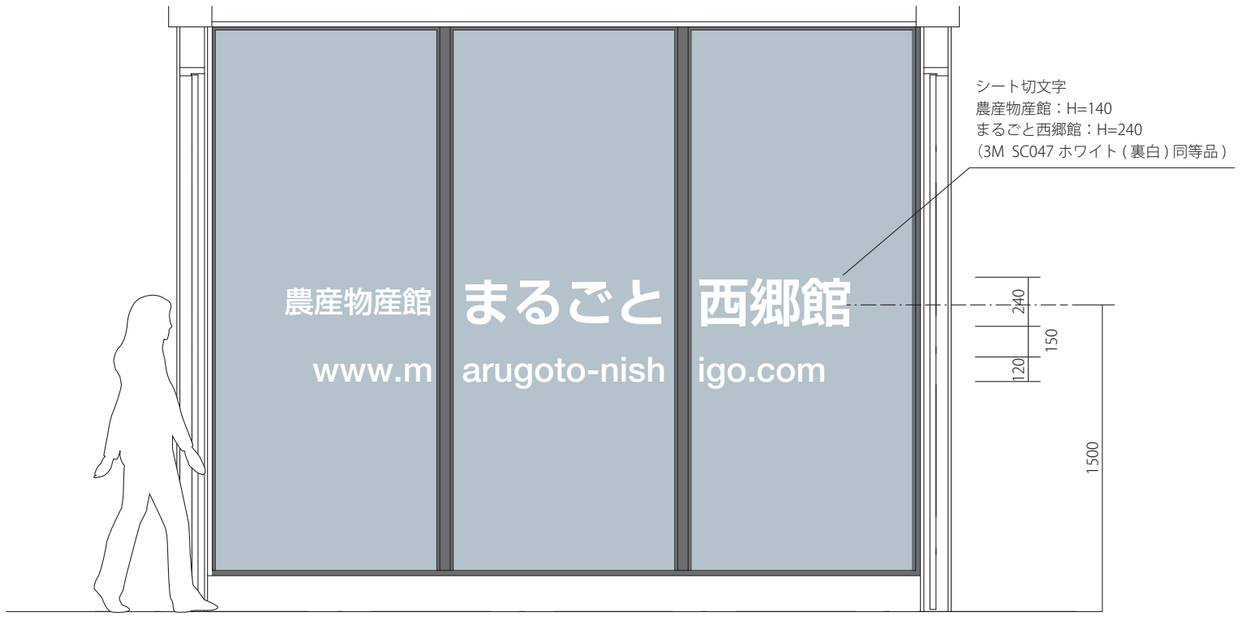
S=1/30

S-7　入口自動ドア　1 ヶ所



S=1/30

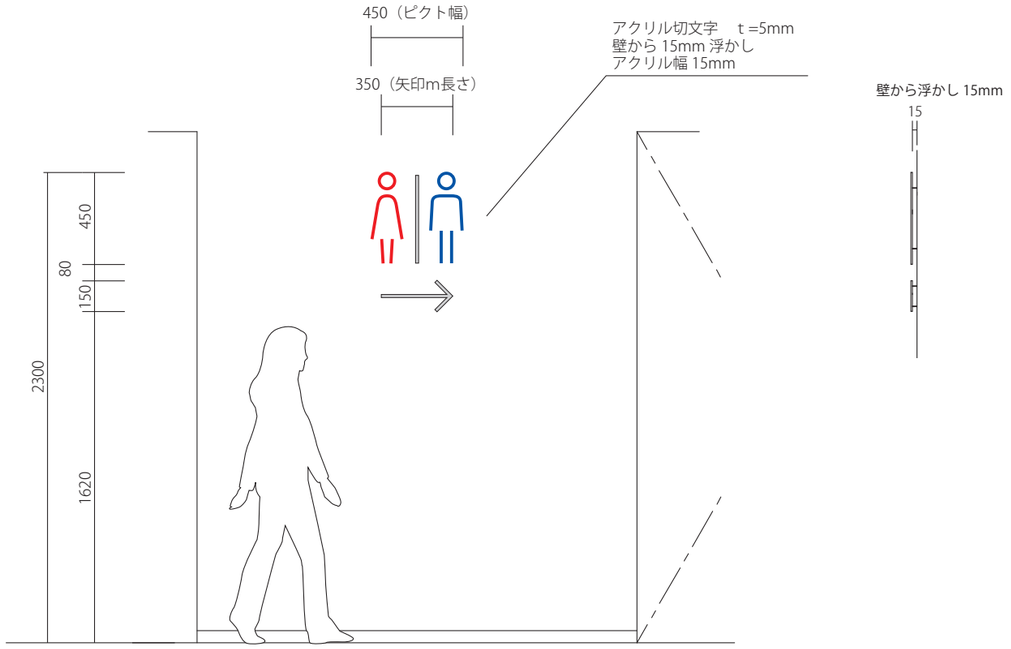
S-8　風除室 Fix ガラス　1 ヶ所



S=1/30

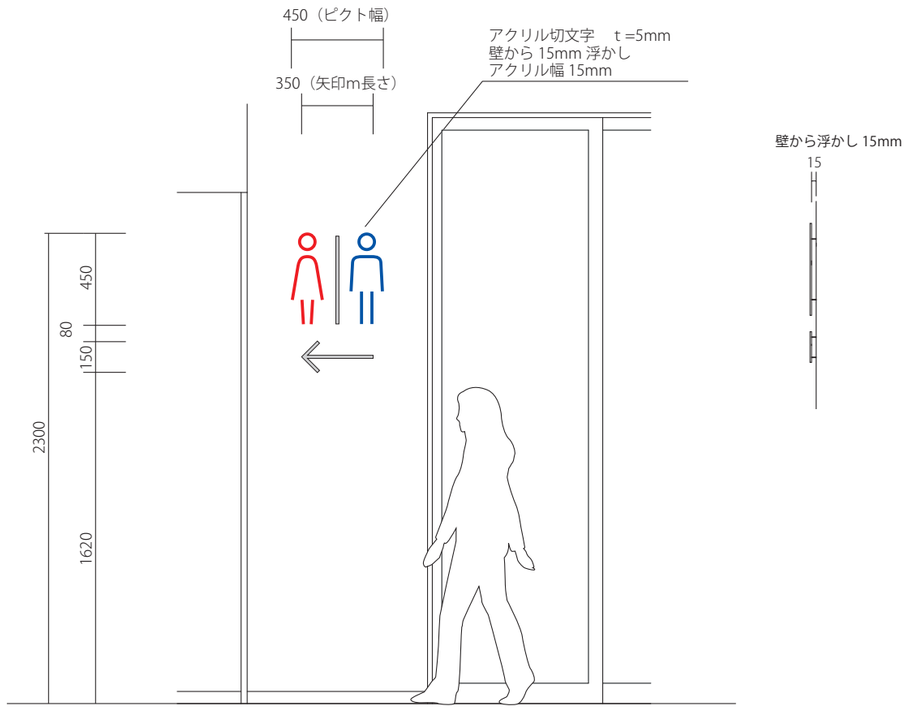
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	センターゾーンサイン2	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺		白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.08	A-75

T-5-a　トイレ誘導　1ヶ所



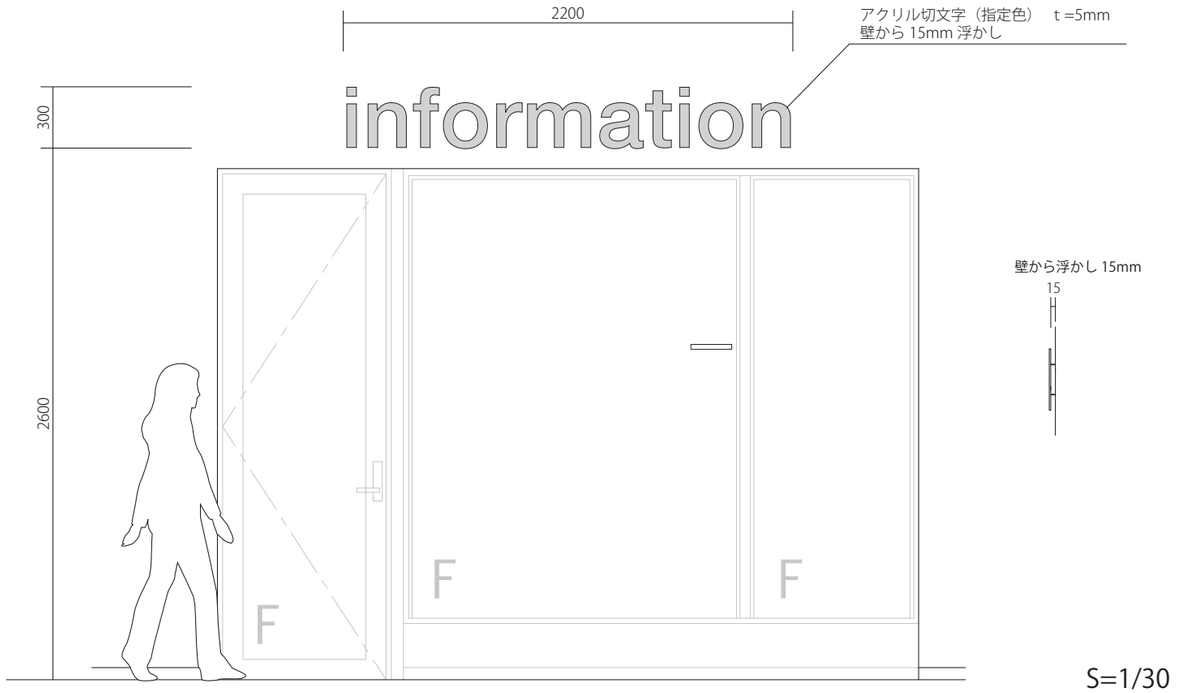
S=1/30

T-5-b　トイレ誘導　1ヶ所



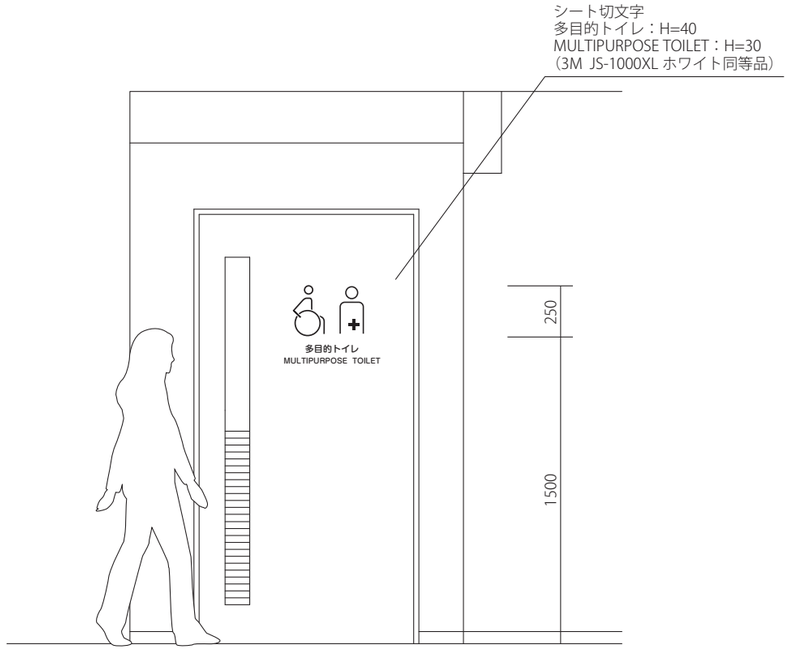
S=1/30

A-1　センターゾーンセラミックタイル面　1ヶ所



S=1/30

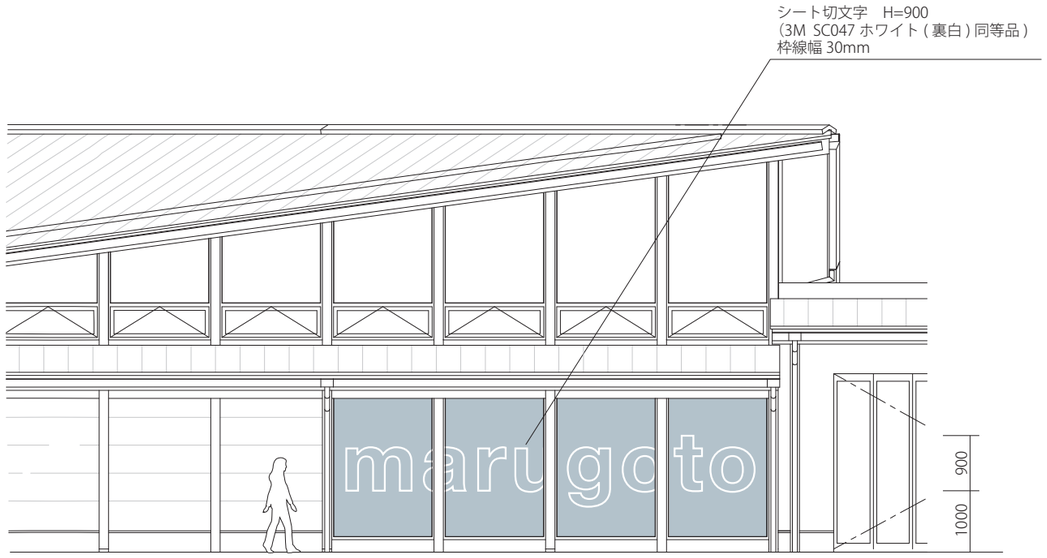
T-4　多目的トイレ　1ヶ所



S=1/30

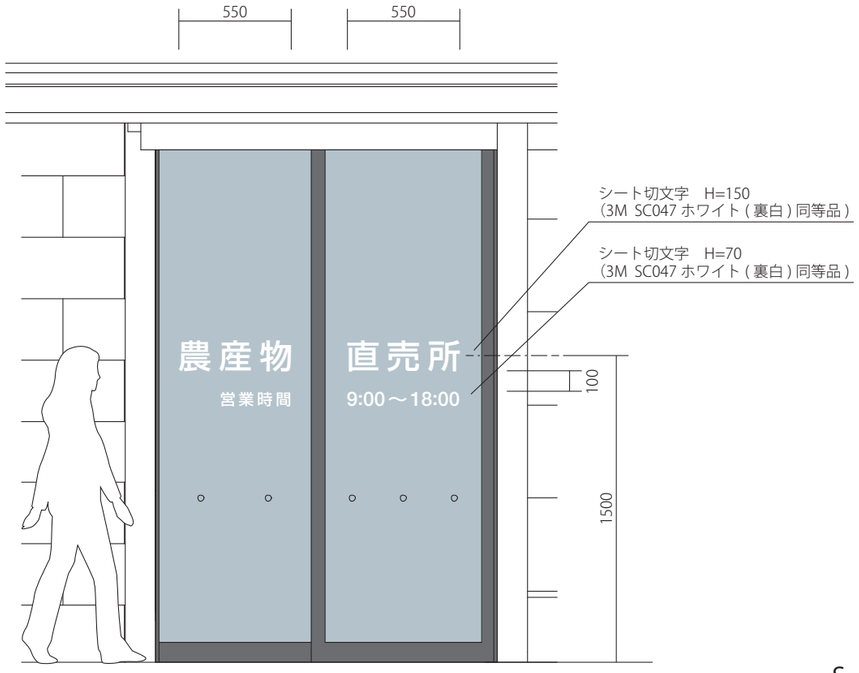
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	センターゾーンサイン3	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺		白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.08	A-76

S-9　ポーチ Fix ガラス　1 ヶ所



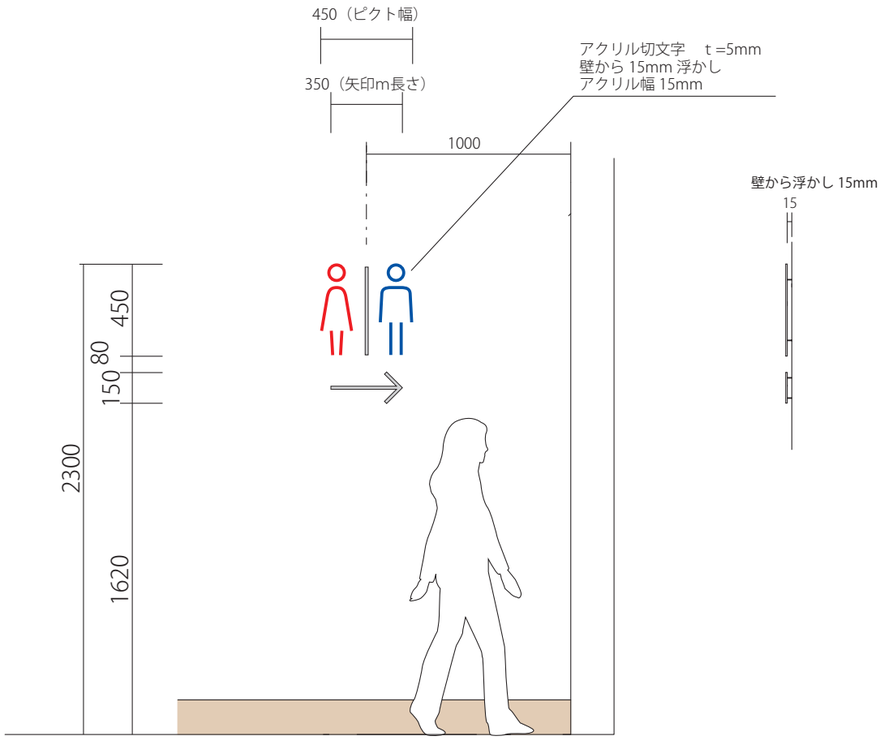
S=1/100

S-10　ポーチ入口　1 ヶ所



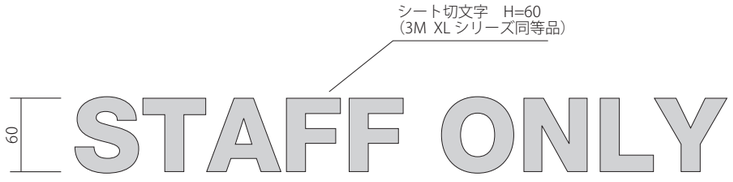
S=1/30

T-5-c　トイレ誘導サイン　1 ヶ所



S=1/30

B-1　バックヤードシート切文字　7 ヶ所



センターゾーン　STAFF ONLY　×2
　　用具入　×1
物販コーナー　STAFF ONLY　×3
　　保管庫　×1

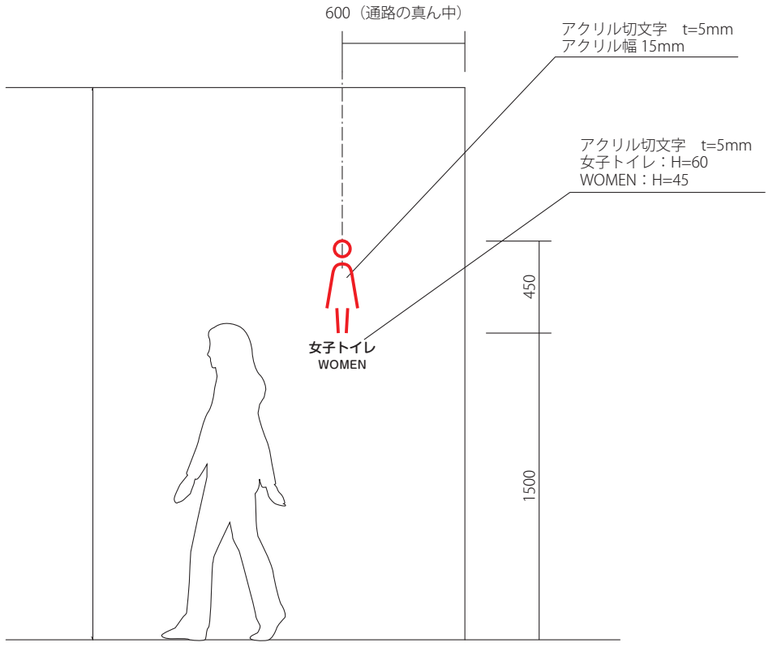
S=1/5

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	物販コーナーサイン
			縮尺	

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（101）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明

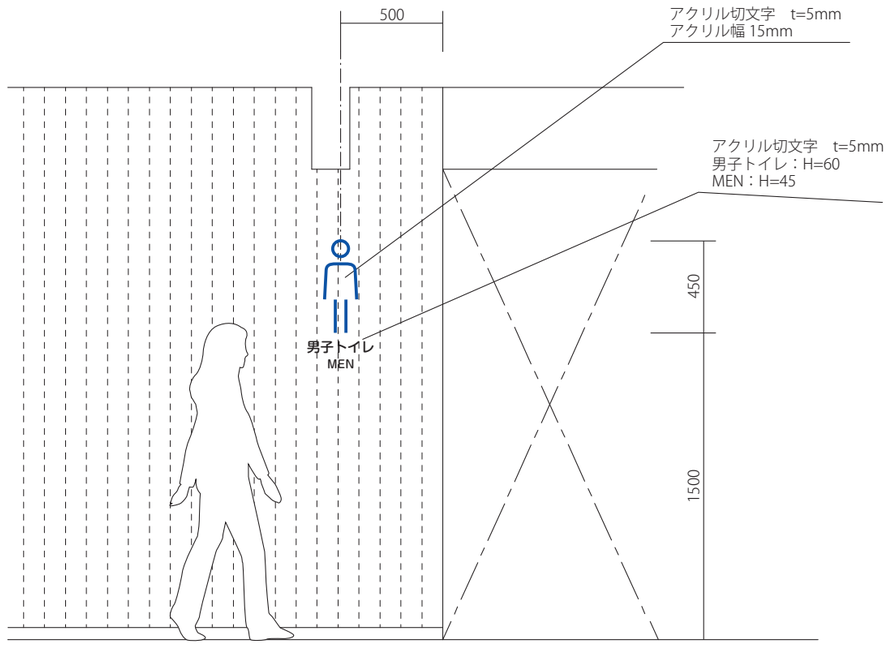
承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			R08.08	A-77

T-1　女子トイレ　　1ヶ所



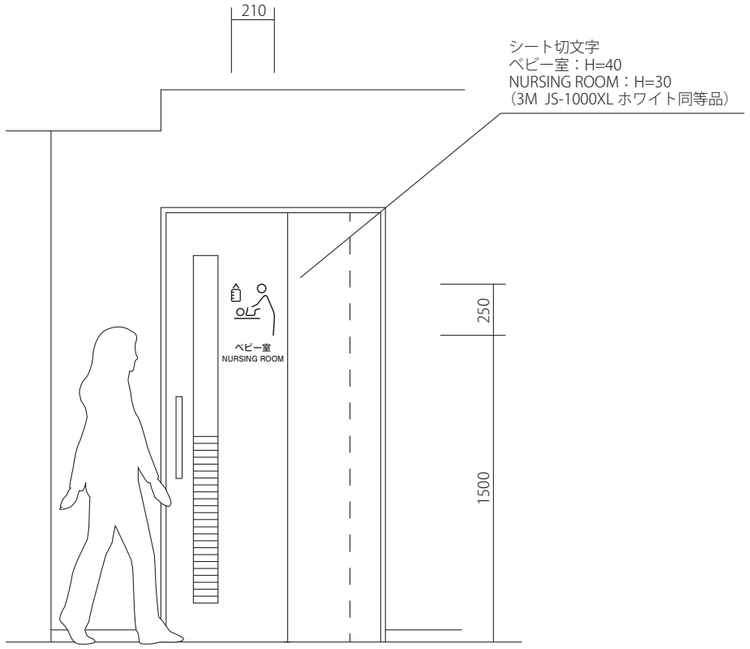
S=1/30

T-2　男子トイレ　　1ヶ所



S=1/30

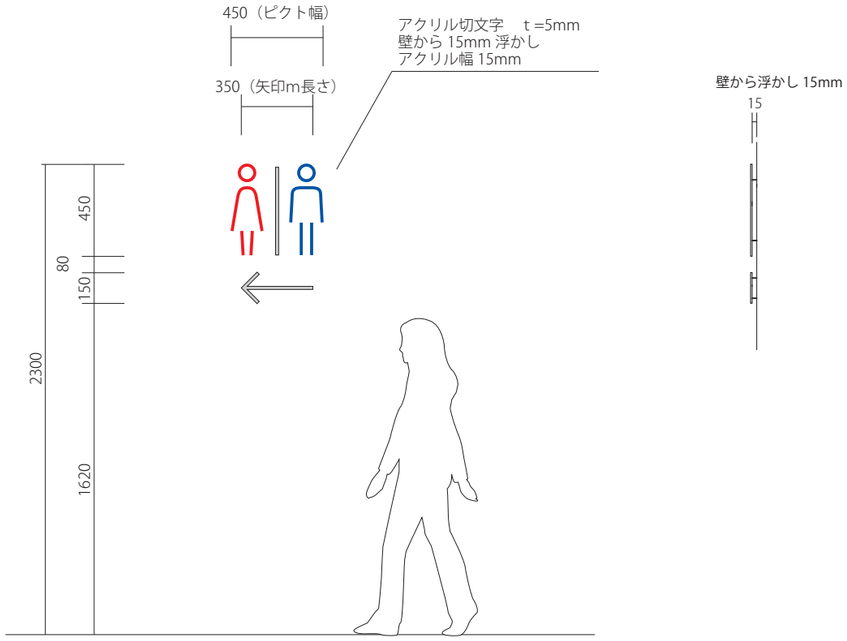
T-3　ベビー室　　1ヶ所



S=1/30

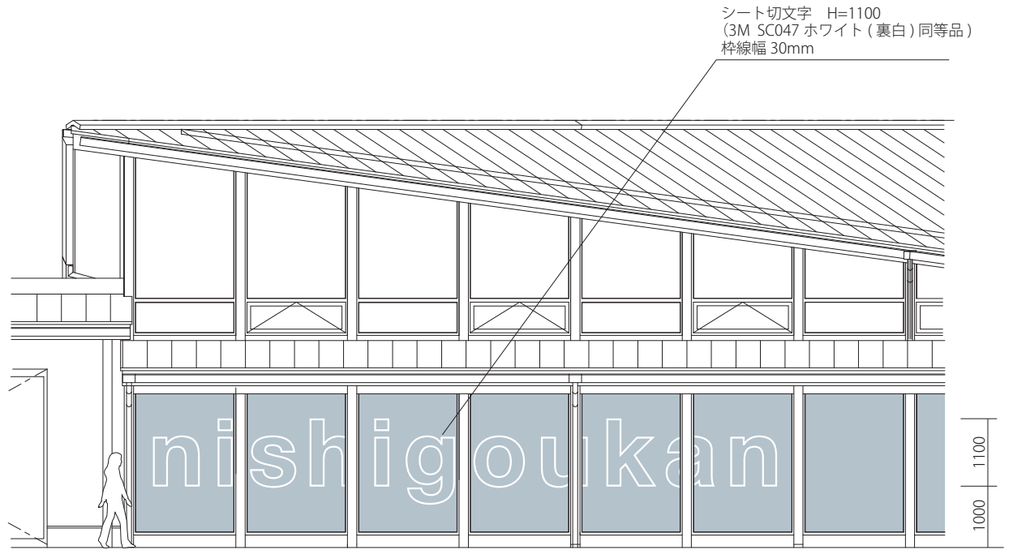
工事名　まるごと西郷館増改築等　工事設計図	図面名称　飲食コーナーサイン1 縮尺	株式会社 斎藤建築設計事務所 白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号 管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明	承認	CHECK	DRAW	DATE R08.08	NO A-78

T-5-d　トイレ誘導サイン　1 ヶ所



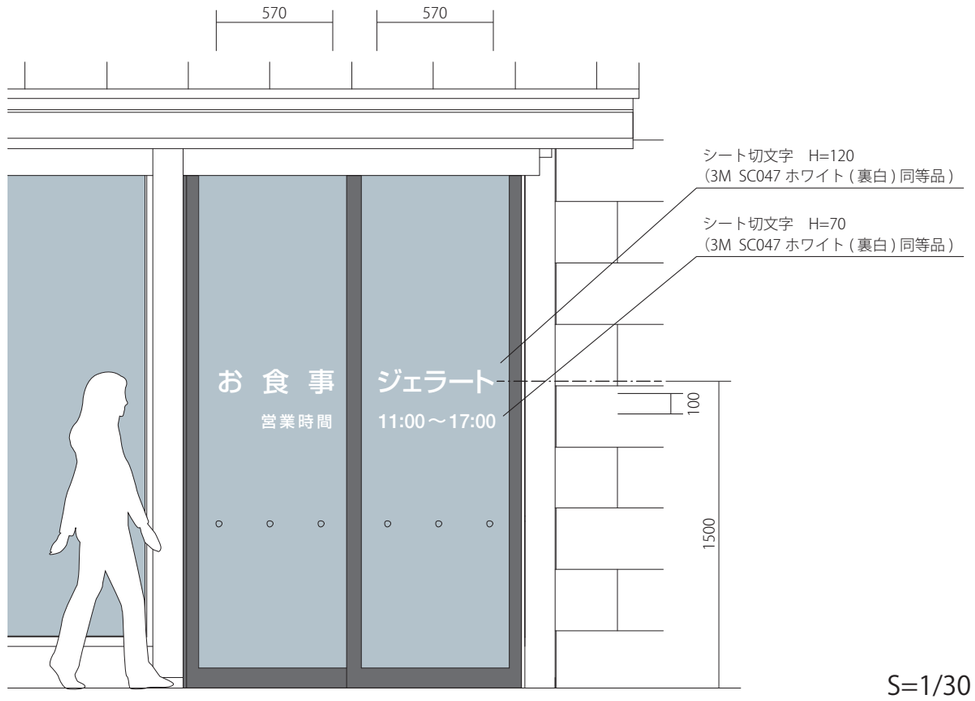
S=1/30

S-12　テラス Fix ガラス　1 ヶ所



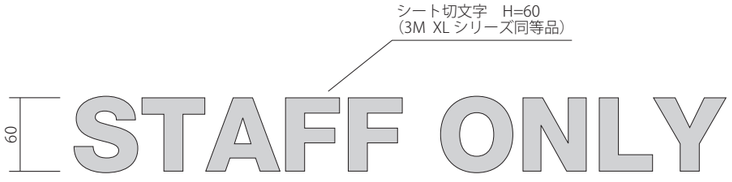
S=1/100

S-11　テラス入口　1 ヶ所



S=1/30

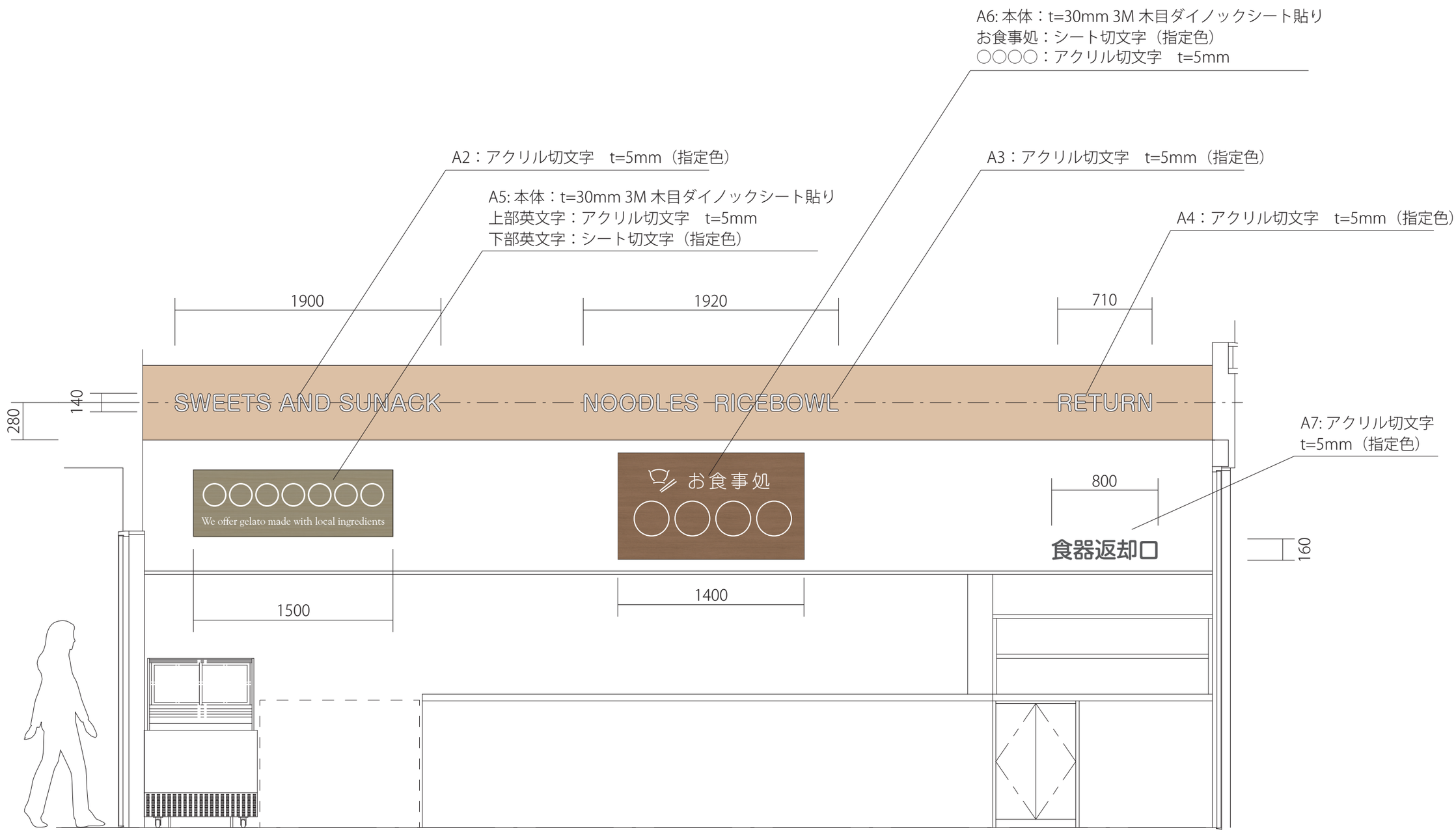
B-1　バックヤードシート切文字　8 ヶ所



飲食コーナー	STAFF ONLY	×2
	休憩室	×1
	ジェラート製造室	×1
	食品庫	×2
	トイレ	×1
	厨房	×1

S=1/5

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	飲食コーナーサイン2	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺		白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.08	A-79

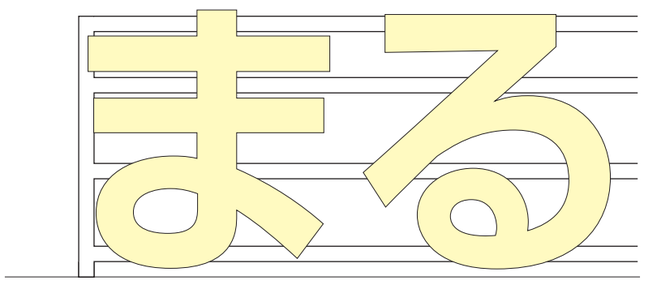


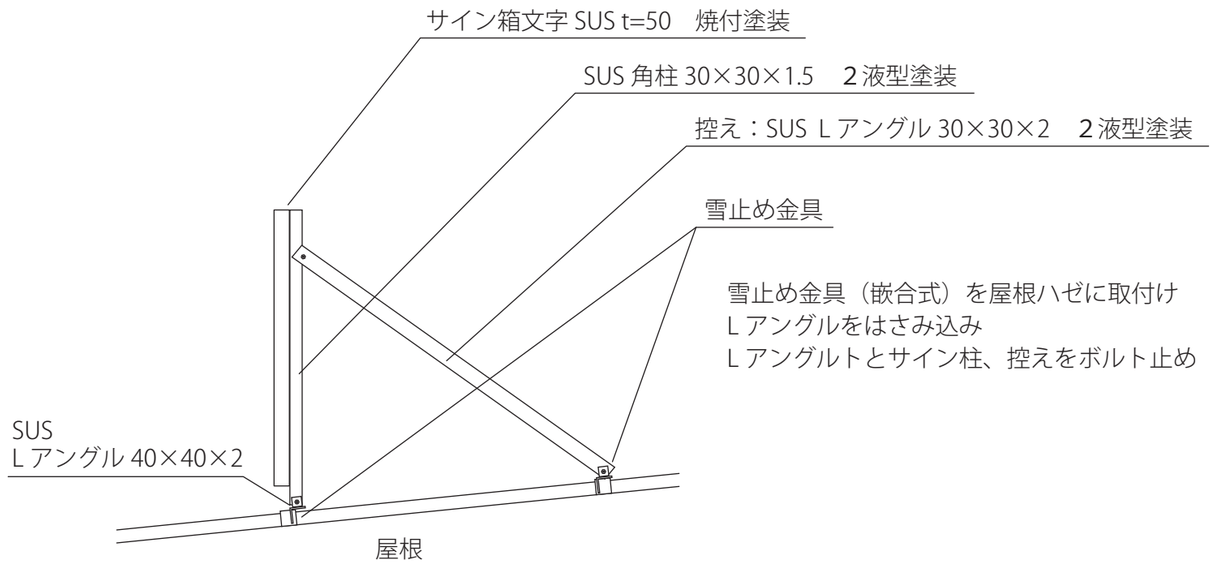
S=1/30

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	受け渡しコーナーサイン	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺		白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.08	A-80

K-1　中央屋根上館名サイン　　1ヶ所



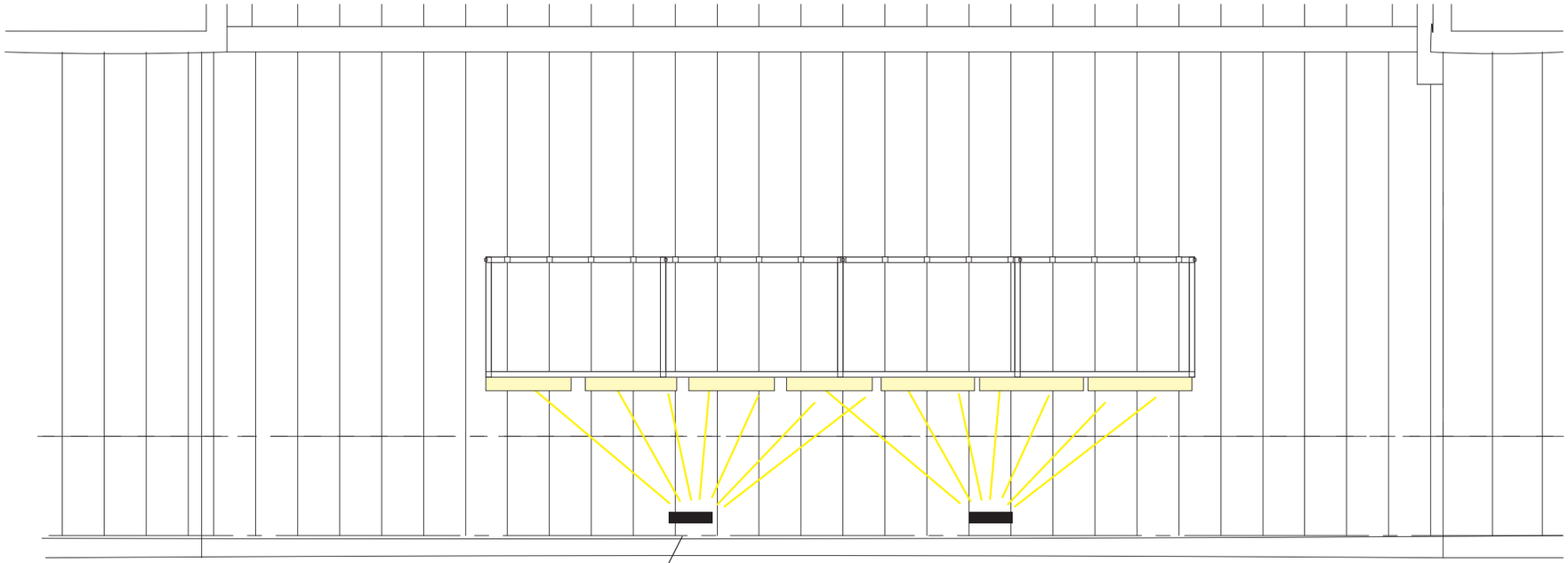


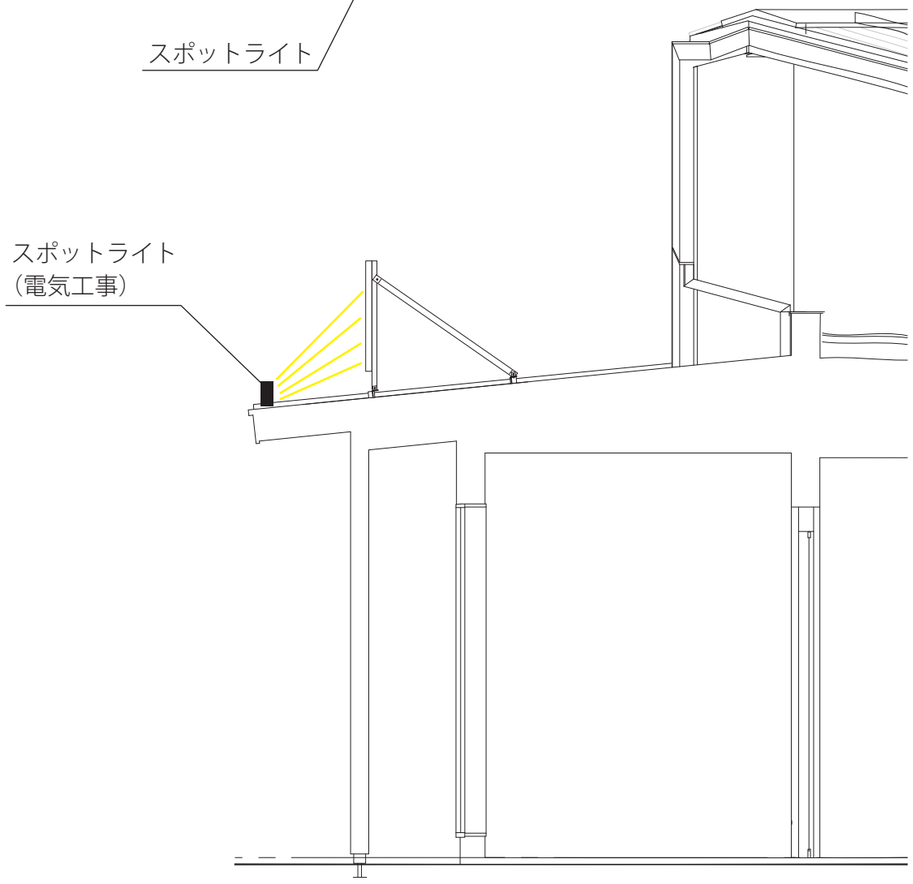


S=1/200

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	中央屋根上館名サイン1	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1: 100 A3=1: 200	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.08	A-81

K-1　中央屋根上館名サイン　　1ヶ所

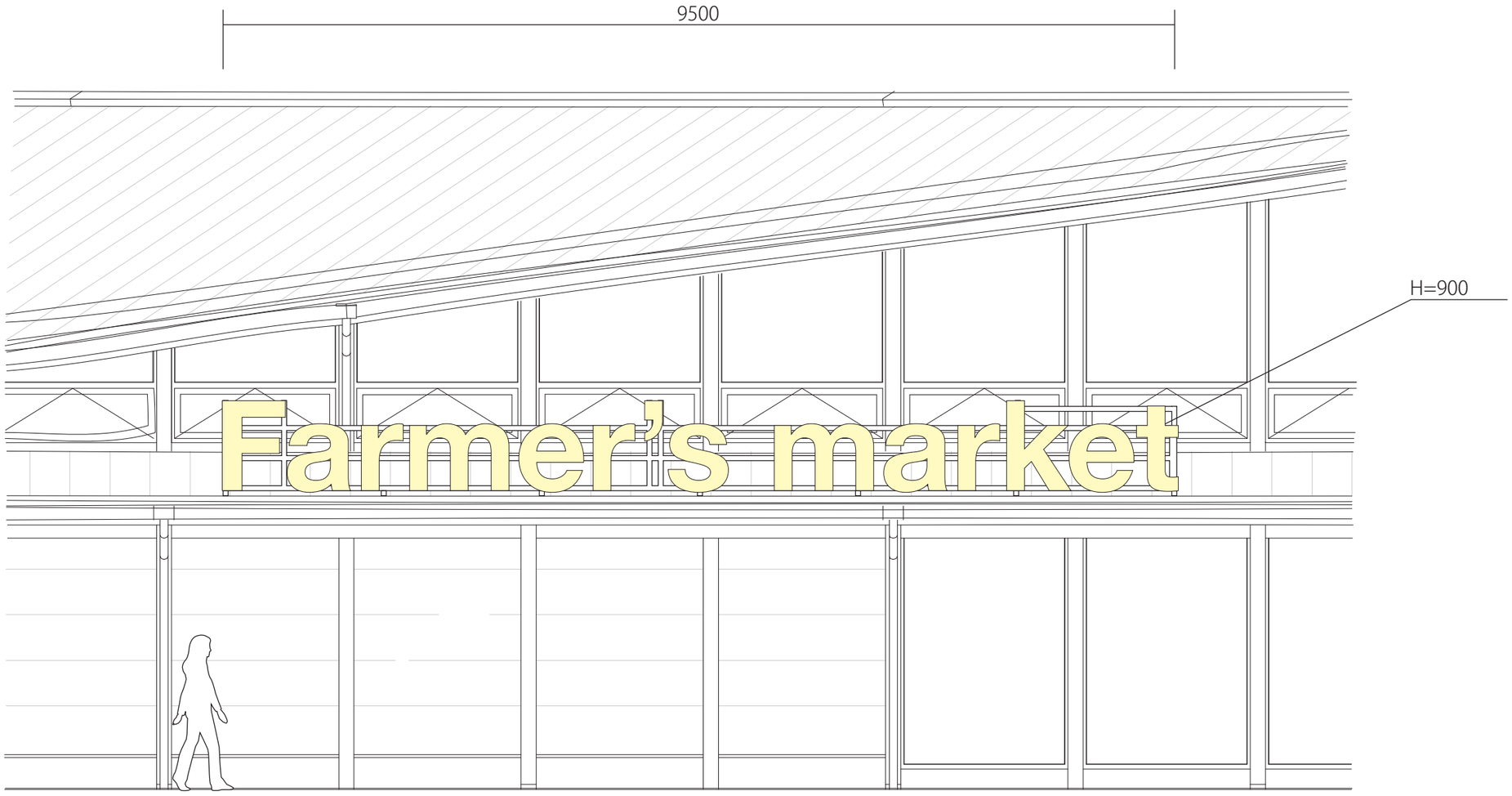


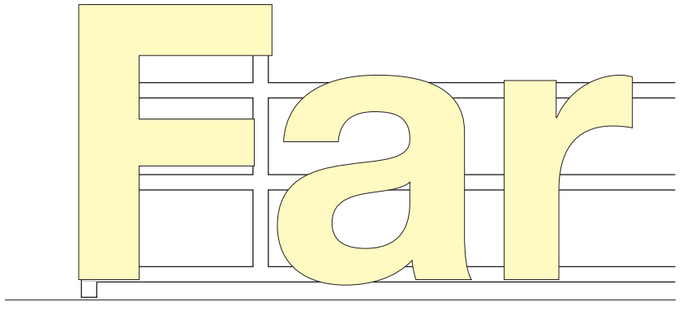


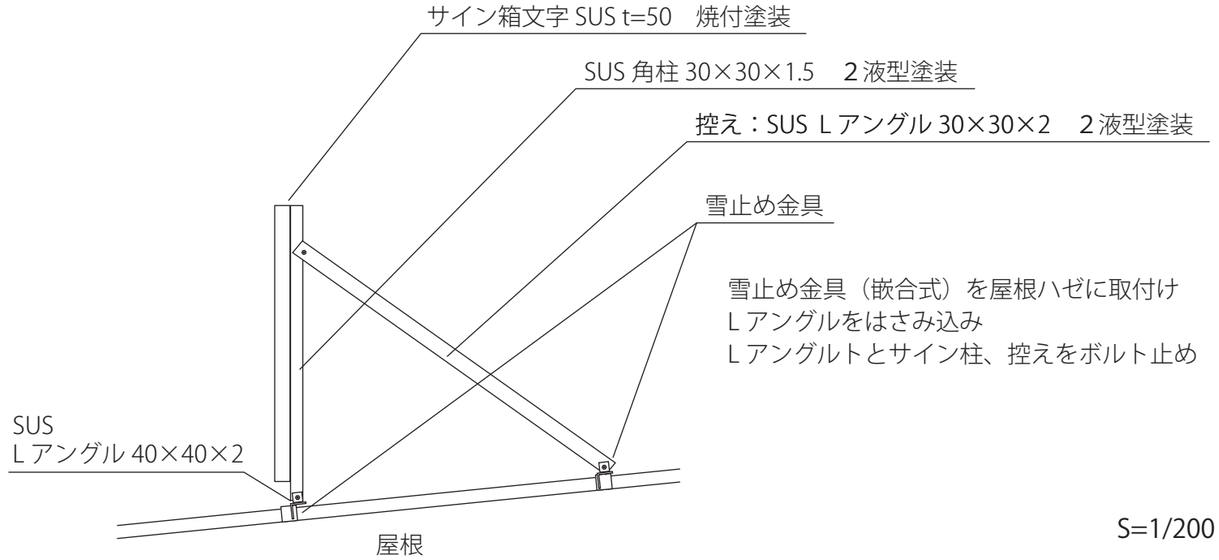
S=1/200

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	中央屋根上館名サイン2	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1：100 A3=1：200	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.08	A-82

K-2　左屋根上館名サイン　　1ヶ所



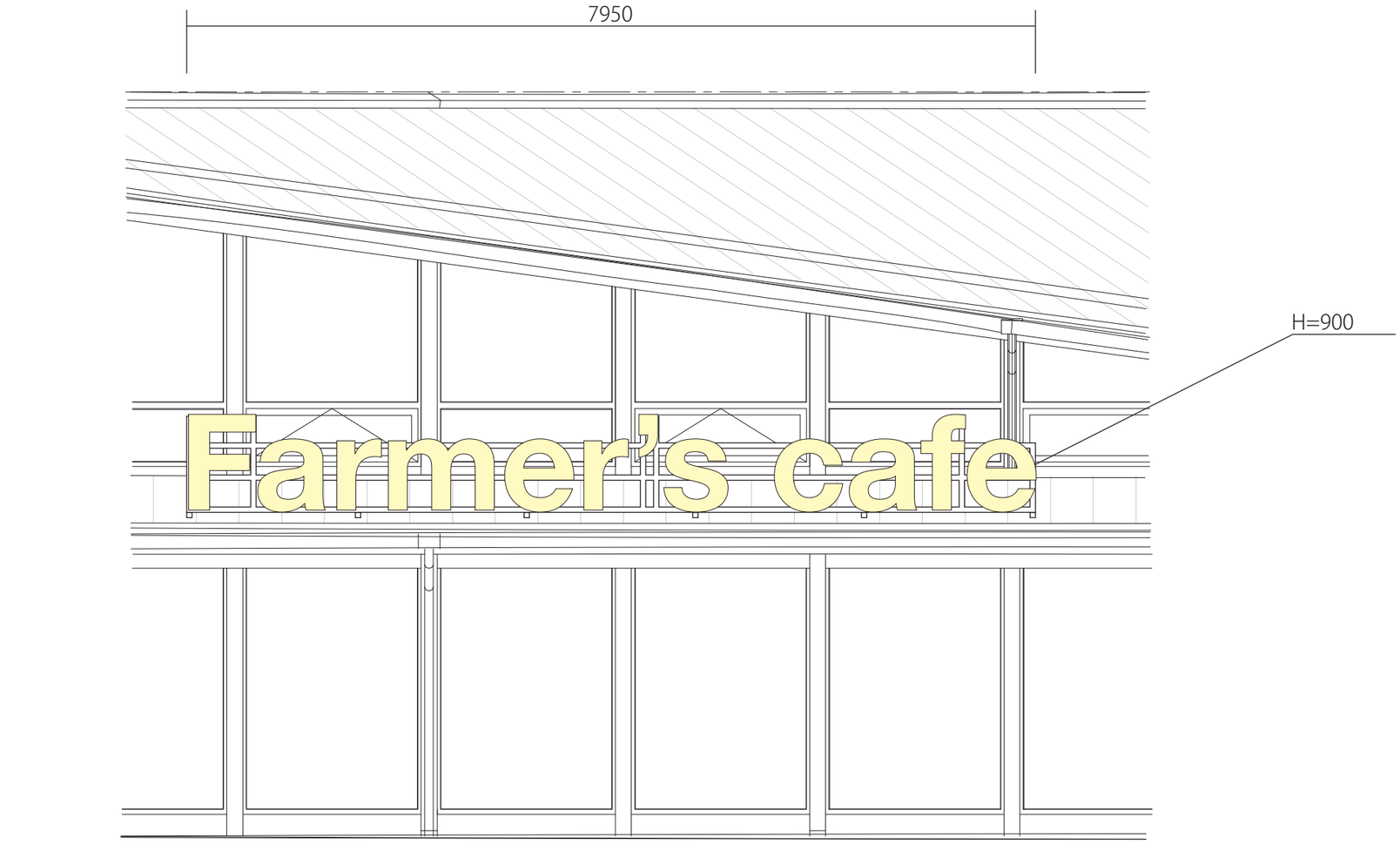


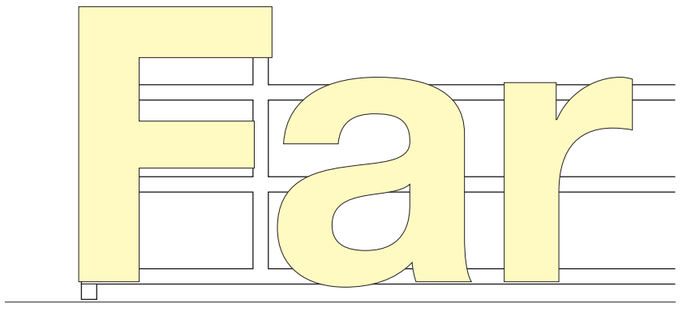


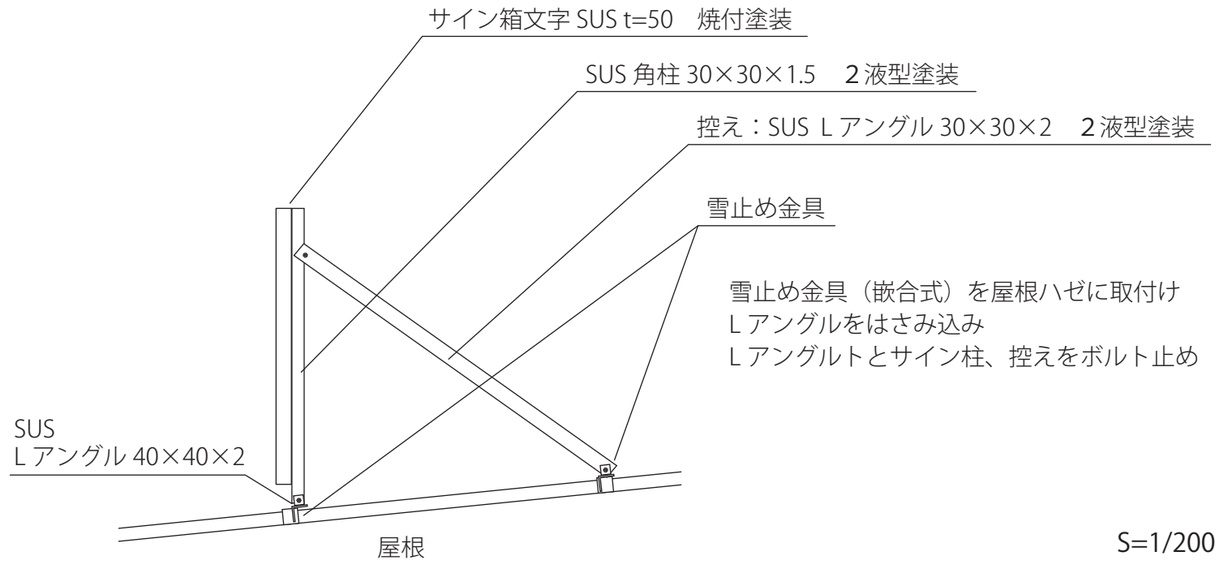
S=1/200

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	左屋根上館名サイン	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1：100 A3=1：200	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.08	A-83

K-3　右屋根上館名サイン　　1ヶ所





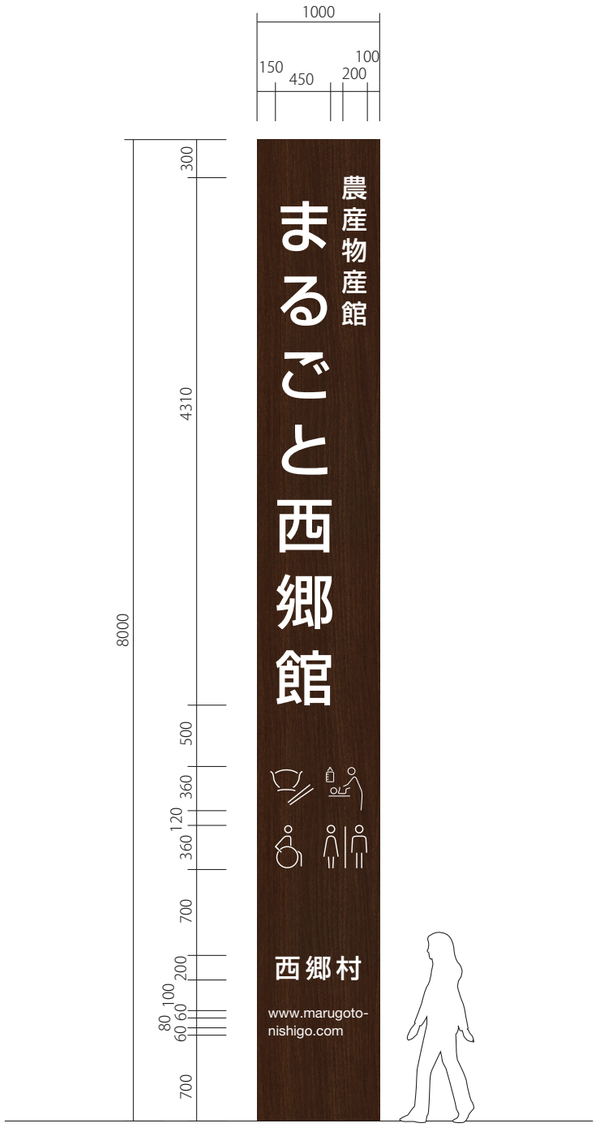


S=1/200

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	右屋根上館名サイン	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1：100 A3=1：200	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.08	A-84

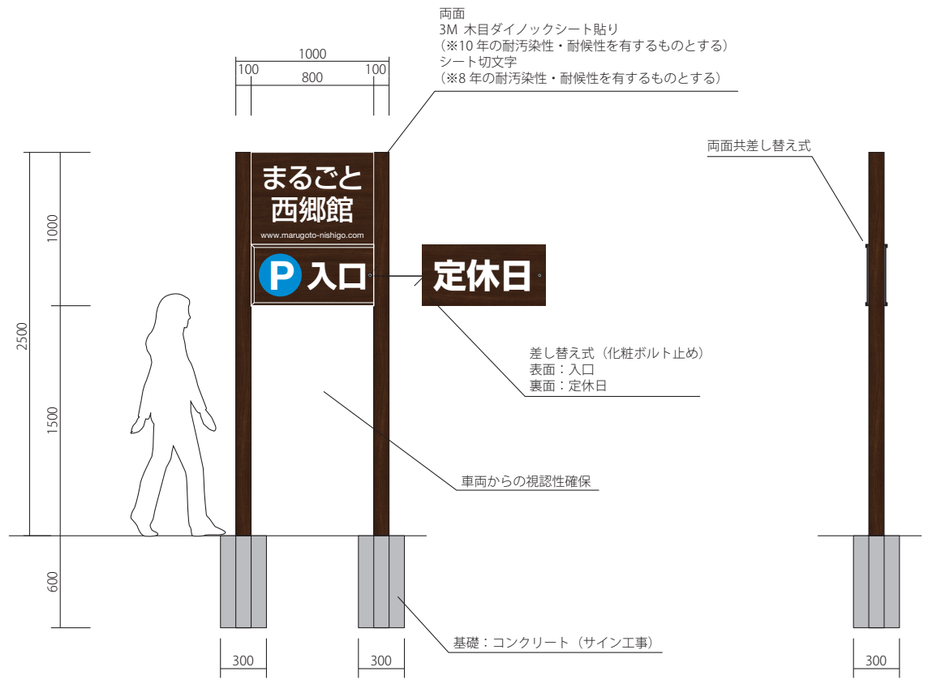
G-1　自立看板　　1 ヶ所

両面
3M 木目ダイノックシート貼り（※10 年の耐汚染性・耐候性を有するものとする）
農産物産館・まるごと西郷館：反射シート（白）
ピクト他：シート切文字（※8 年の耐汚染性・耐候性を有するものとする）



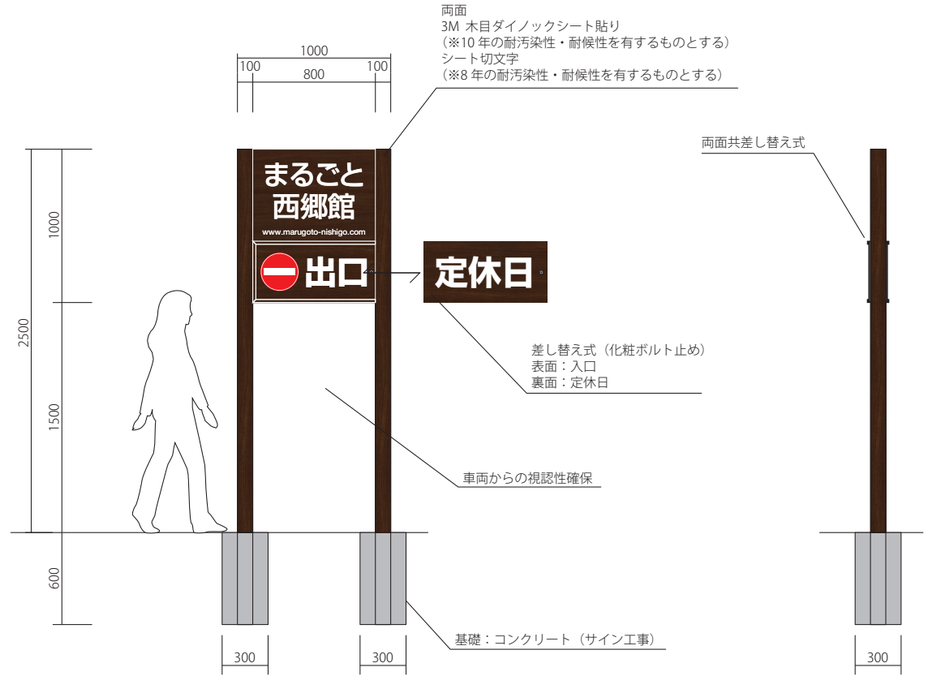
1 ヶ所

G-2　自立　入口看板　　1 ヶ所



S=1/40

G-3　自立　出口看板　　1 ヶ所



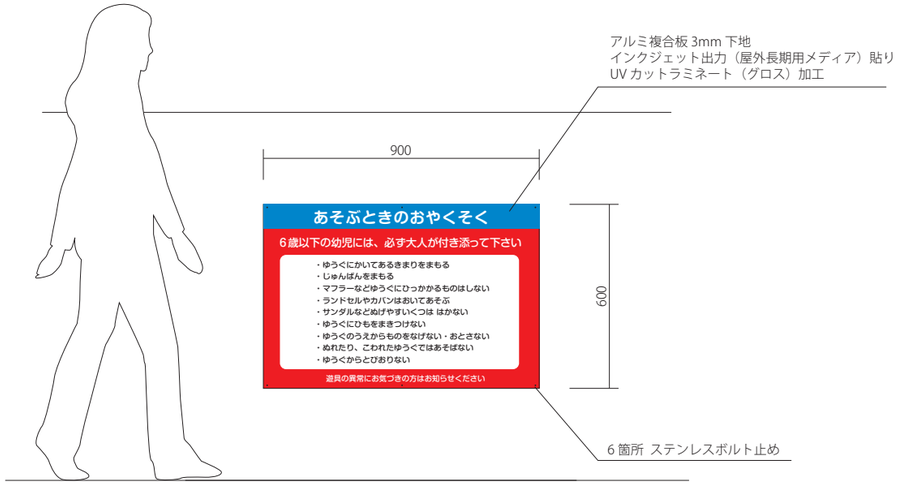
S=1/40

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	外部サイン1	縮尺	

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（101）0002号
管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明

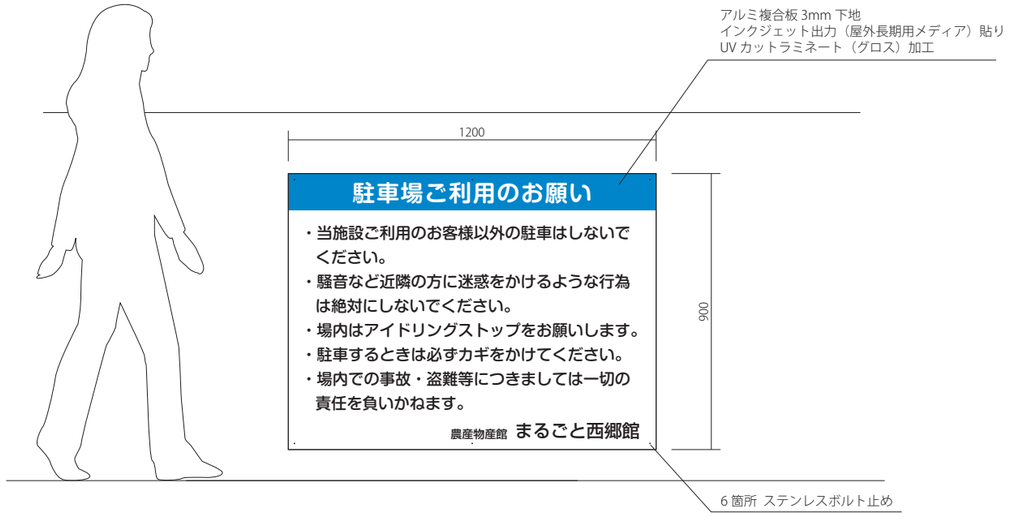
承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			R08.08	A-85

G-4　遊具　注意サイン　　1 ヶ所



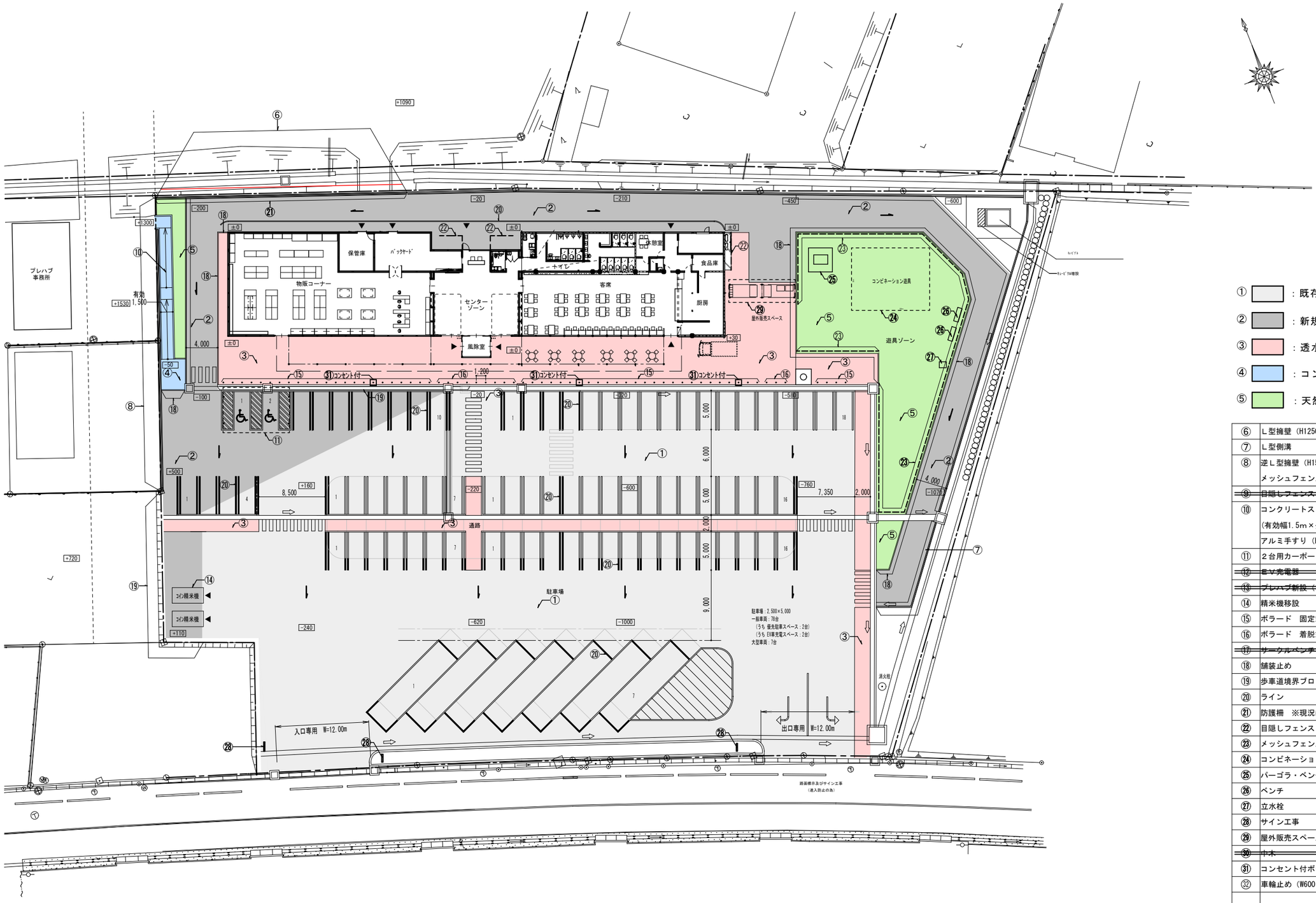
S=1/20

G-5　駐車場　注意サイン　　1 ヶ所



S=1/20

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	外部サイン2	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1: 100 A3=1: 50	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.08	A-86



① ：既存　アスファルト舗装

② ：新規　アスファルト舗装

③ ：透水性コンクリート舗装

④ ：コンクリート舗装

⑤ ：天然芝

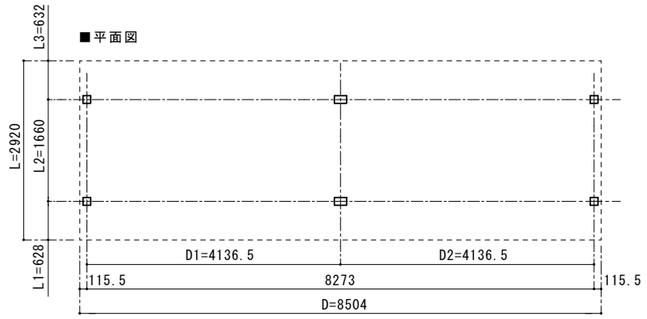
⑥	L型擁壁（H1250）	31.2m
⑦	L型側溝	77.4m
⑧	逆L型擁壁（H1530～2550）	33.7m
	メッシュフェンス　H1200	33.7m
~~⑨~~	~~目隠しフェンス　多段自由支柱仕様　H3000~~	~~21m~~
⑩	コンクリートスロープ　1/12勾配	1箇所
	（有効幅1.5m×長さ16.8m）+踊場	
	アルミ手すり（H800）	21.1m
⑪	2台用カーポート	1基
~~⑫~~	~~EV充電器~~	~~1台~~
~~⑬~~	~~プレハブ新設（または移設）~~	~~1棟~~
⑭	精米機移設	2台
⑮	ボラード　固定式	50基
⑯	ボラード　着脱式	12基
~~⑰~~	~~サークルベンチ~~	~~1箇所~~
⑱	舗装止め	109.5m
⑲	歩車道境界ブロック	49.5m
⑳	ライン	487.9m
㉑	防護柵　※現況に合わせる	72.8m
㉒	目隠しフェンス H2000	15.0m
㉓	メッシュフェンス H1200	94.2m
㉔	コンビネーション遊具	1箇所
㉕	パーゴラ・ベンチ	1箇所
㉖	ベンチ	2箇所
㉗	立水栓	1箇所
㉘	サイン工事	3箇所
㉙	屋外販売スペース	1箇所
~~㉚~~	~~中木~~	~~5本~~
㉛	コンセント付ボラード	3基
㉜	車輪止め（W600）	128箇所

設計GL±0＝419.80

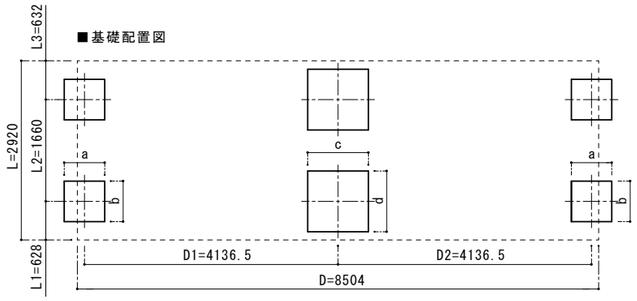
設計FL±0＝419.85

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	屋外整備　計画平面図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK / DRAW / DATE / NO
			縮尺	A1=1:250 A3=1:500	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明		R08. 04 / A-87

■平面図



■基礎配置図

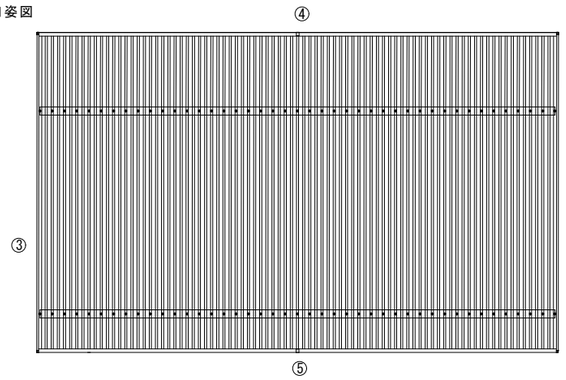


■基礎寸法表

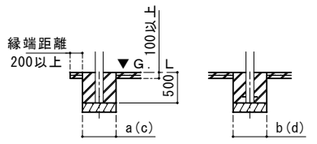
開口呼称	奥行呼称	独立基礎			土間コンクリート考慮基礎		
		地耐力[kN/㎡]			地耐力[kN/㎡]		
		３０	５０	１００	３０	５０	１００
		a・b	a・b	a・b	a・b	a・b	a・b
５５	５５	１０００	８３０	５４０	１０００	６９０	５２０

開口呼称	奥行呼称	独立基礎			土間コンクリート考慮基礎		
		地耐力[kN/㎡]			地耐力[kN/㎡]		
		３０	５０	１００	３０	５０	１００
		c・d	c・d	c・d	c・d	c・d	c・d
５５＋５５	５５	１３８０	１１９０	１０１０	１３８０	９６０	６６０

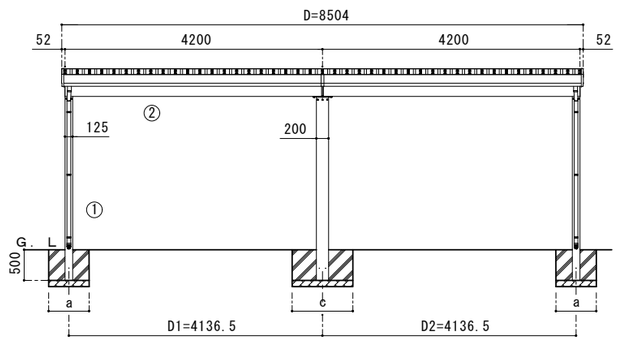
■姿図



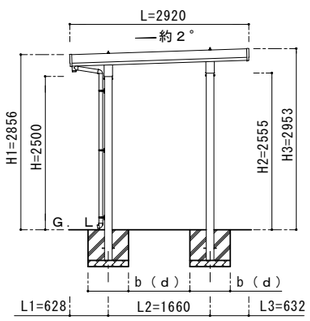
■基礎断面図



土間コンクリート考慮基礎の場合



独立基礎の場合



■主要部材材質一覧

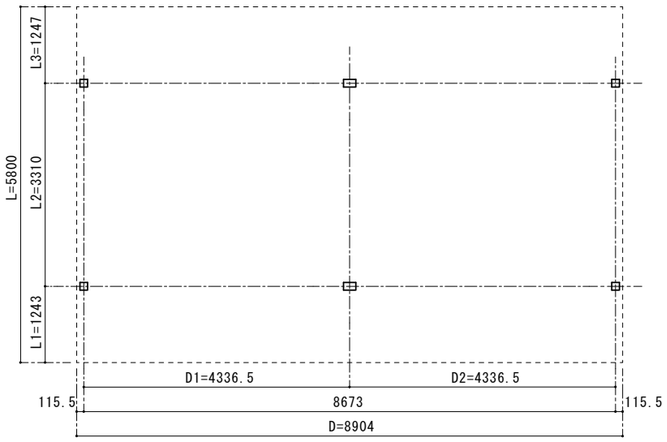
主要部材	材質	表面処理
①柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗膜複合被膜
②梁	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗膜複合被膜
③鼻隠し（側面）	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗膜複合被膜
④鼻隠し（水上側）	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗膜複合被膜
⑤鼻隠し（水下側）	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗膜複合被膜

D：間口
D1：柱芯々(間口方向)
D2：柱芯々(間口方向)
L：奥行
L1：柱芯～屋根端部(水下側)
L2：柱芯々(奥行方向)
L3：柱芯～屋根端部(水上側)
H：高さ（G.L～梁下(水下側)）
H1：G.L～屋根上端(水下側)
H2：G.L～梁下(水上側)
H3：G.L～屋根上端(水上側)
a：基礎（間口方向）
b：基礎（奥行方向）
c：基礎（間口方向）
ｄ：基礎（奥行方向）

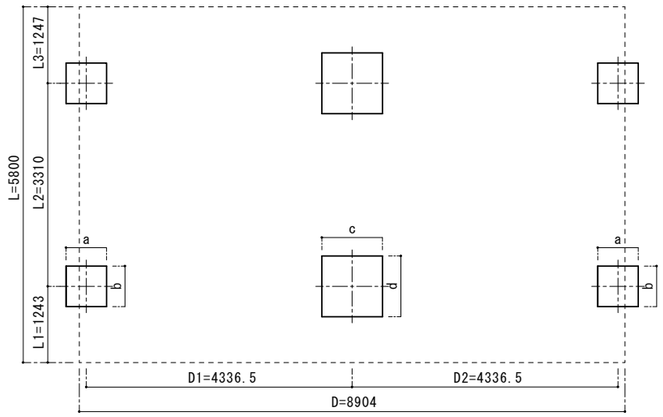
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	屋外販売スペース　平面図・基礎配置図・姿図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1: 50 A3=1:100	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	A-88

A1=100%　A3=50%縮小

■平面図



■基礎配置図



■基礎寸法表

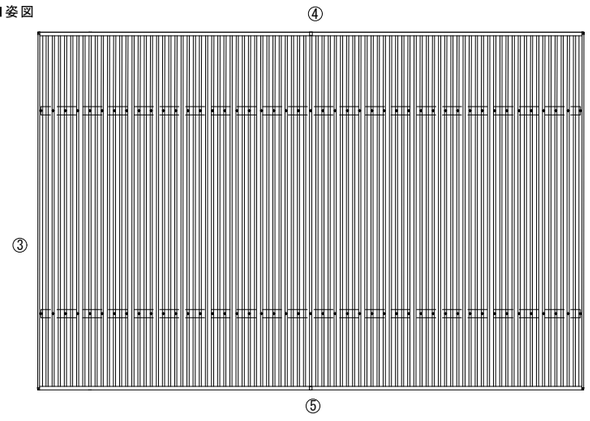
開口呼称	奥行呼称	独立基礎			土間コンクリート考慮基礎		
		地耐力[kN/㎡]			地耐力[kN/㎡]		
		３０	５０	１００	３０	５０	１００
		a・b	a・b	a・b	a・b	a・b	a・b
５５	６０	１０４０	８７０	５８０	１０４０	７２０	５４０

開口呼称	奥行呼称	独立基礎			土間コンクリート考慮基礎		
		地耐力[kN/㎡]			地耐力[kN/㎡]		
		３０	５０	１００	３０	５０	１００
		c・d	c・d	c・d	c・d	c・d	c・d
５５＋５５	６０	１４５０	１２３０	１０５０	１４５０	１０００	７１０

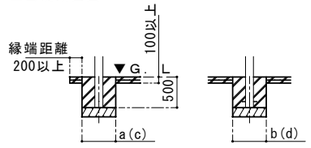
■主要部材材質一覧

主要部材	材質	表面処理
①柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗膜複合被膜
②梁	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗膜複合被膜
③鼻隠し（側面）	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗膜複合被膜
④鼻隠し（水上側）	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗膜複合被膜
⑤鼻隠し（水下側）	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗膜複合被膜

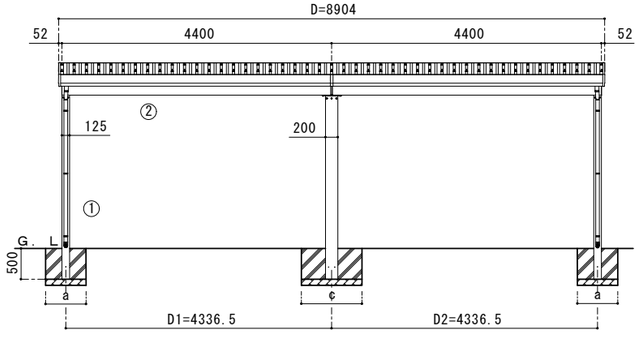
■姿図



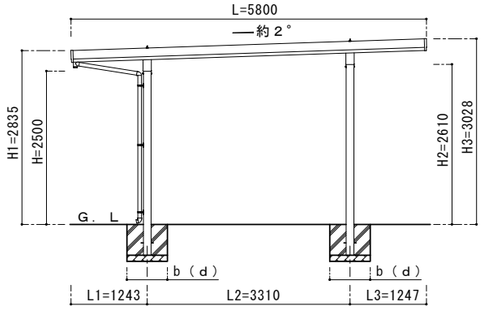
■基礎断面図



土間コンクリート考慮基礎の場合



独立基礎の場合



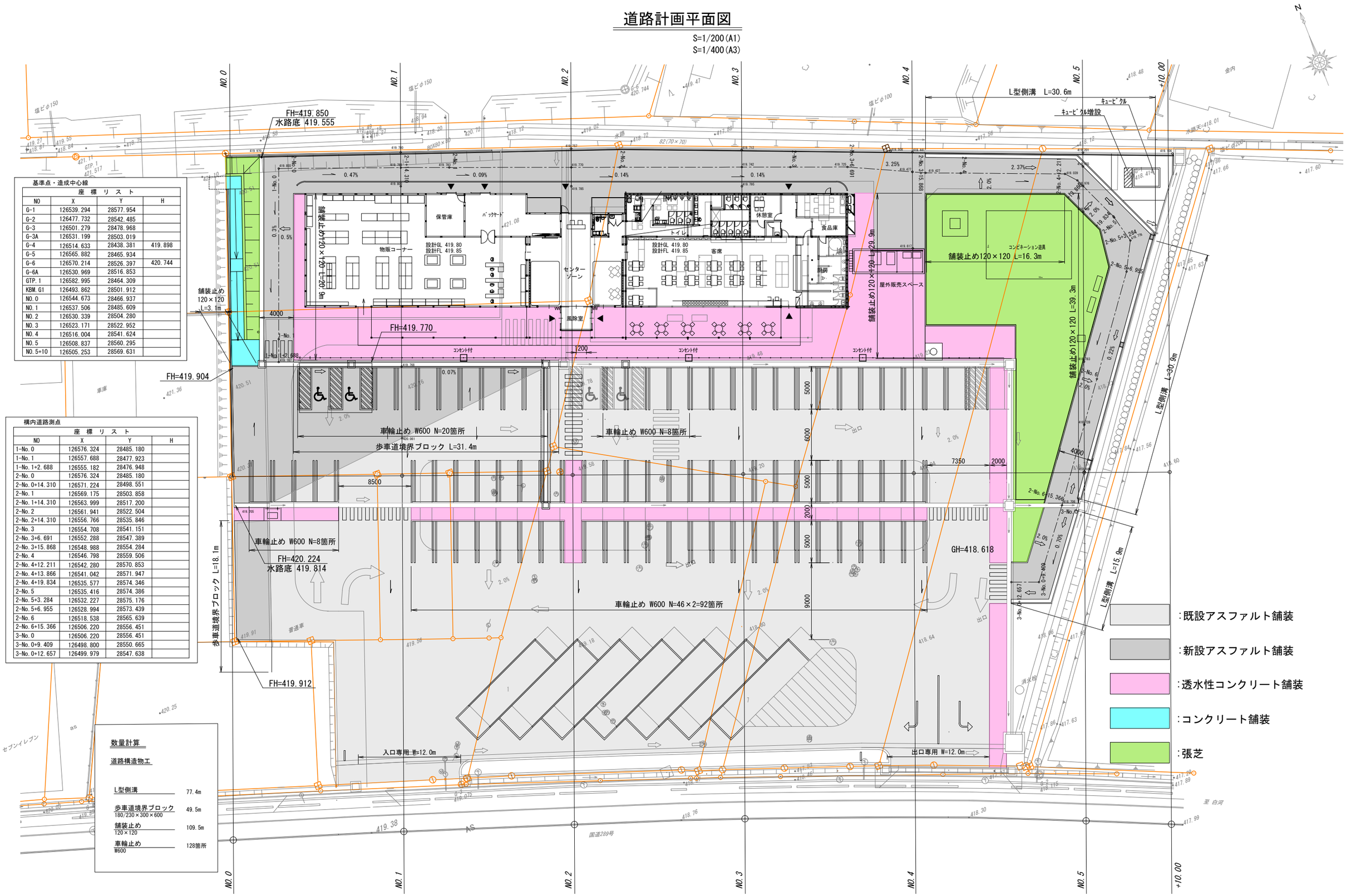
D：間口
D1：柱芯々(間口方向)
D2：柱芯々(間口方向)
L：奥行
L1：柱芯～屋根端部(水下側)
L2：柱芯々(奥行方向)
L3：柱芯～屋根端部(水上側)
H：高さ（G.L～梁下(水下側)）
H1：G.L～屋根上端(水下側)
H2：G.L～梁下(水上側)
H3：G.L～屋根上端(水上側)
a：基礎（間口方向）
b：基礎（奥行方向）
c：基礎（間口方向）
ｄ：基礎（奥行方向）

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	屋根付き駐車場 平面図・基礎配置図・姿図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1：50 A3=1：100	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	A-89

A1=100% A3=50%縮小

道路計画平面図

S=1/200(A1)
S=1/400(A3)



基準点・造成中心線

座 標 リ ス ト			
NO	X	Y	H
G-1	126539.294	28577.954	
G-2	126477.732	28542.485	
G-3	126501.279	28478.968	
G-3A	126531.199	28503.019	
G-4	126514.633	28438.381	419.898
G-5	126565.882	28465.934	
G-6	126570.214	28526.397	420.744
G-6A	126530.969	28516.853	
GTP.1	126582.995	28464.309	
KBM.G1	126493.862	28501.912	
NO.0	126544.673	28466.937	
NO.1	126537.506	28485.609	
NO.2	126530.339	28504.280	
NO.3	126523.171	28522.952	
NO.4	126516.004	28541.624	
NO.5	126508.837	28560.295	
NO.5+10	126505.253	28569.631	

構内道路測点

座 標 リ ス ト			
NO	X	Y	H
1-No.0	126576.324	28485.180	
1-No.1	126557.688	28477.923	
1-No.1+2.688	126555.182	28476.948	
2-No.0	126576.324	28485.180	
2-No.0+14.310	126571.224	28498.551	
2-No.1	126569.175	28503.858	
2-No.1+14.310	126563.999	28517.200	
2-No.2	126561.941	28522.504	
2-No.2+14.310	126556.766	28535.846	
2-No.3	126554.708	28541.151	
2-No.3+6.691	126552.288	28547.389	
2-No.3+15.868	126548.988	28554.284	
2-No.4	126546.798	28559.506	
2-No.4+12.211	126542.280	28570.853	
2-No.4+13.866	126541.042	28571.947	
2-No.4+19.834	126535.577	28574.346	
2-No.5	126535.416	28574.386	
2-No.5+3.284	126532.227	28575.176	
2-No.5+6.955	126528.994	28573.439	
2-No.6	126518.538	28565.639	
2-No.6+15.366	126506.220	28556.451	
3-No.0	126506.220	28556.451	
3-No.0+9.409	126498.800	28550.665	
3-No.0+12.657	126499.979	28547.638	

数量計算

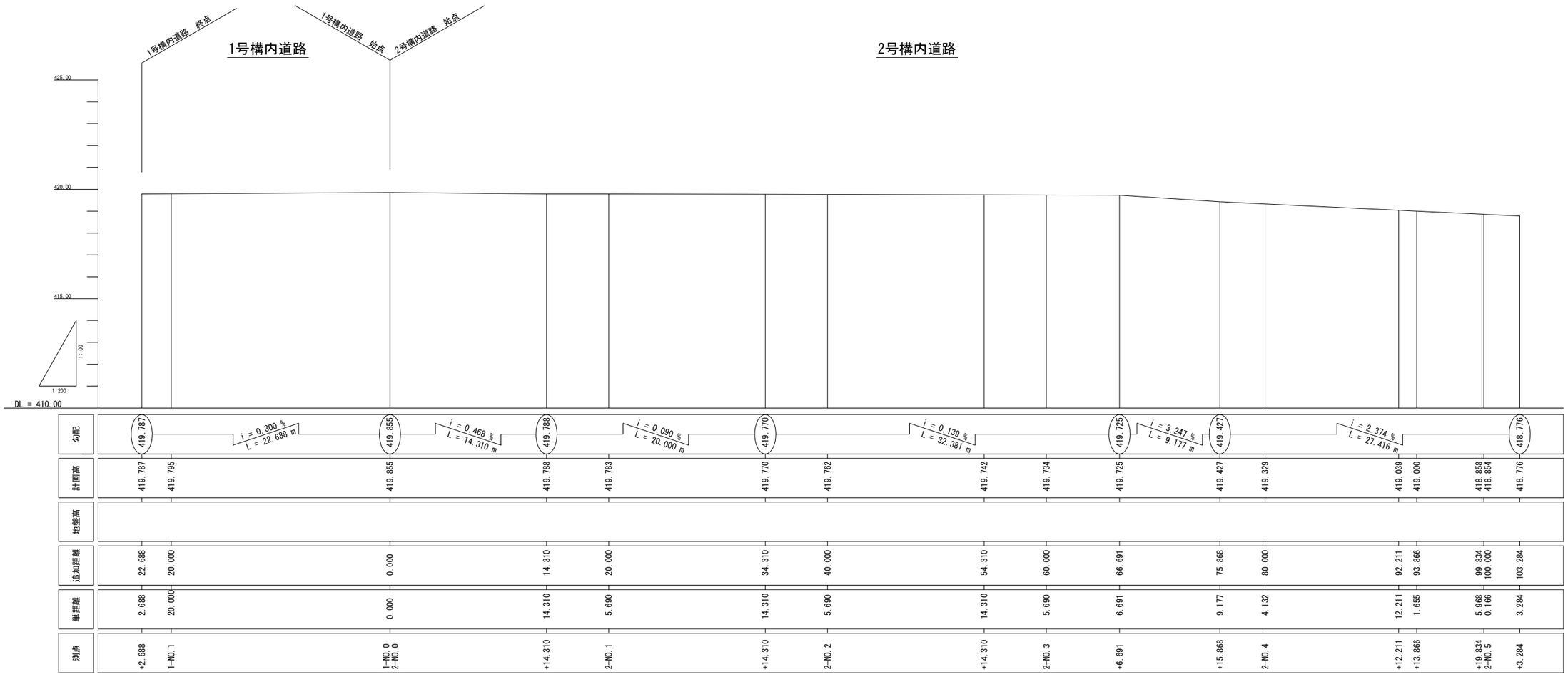
道路構造物工

L型側溝	77.4m
歩車道境界ブロック 180/230×300×600	49.5m
舗装止め 120×120	109.5m
車輪止め W600	128箇所

工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	道路計画平面図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:200 A3=1:400	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08.10	A-90

道路計画縦断図(1)

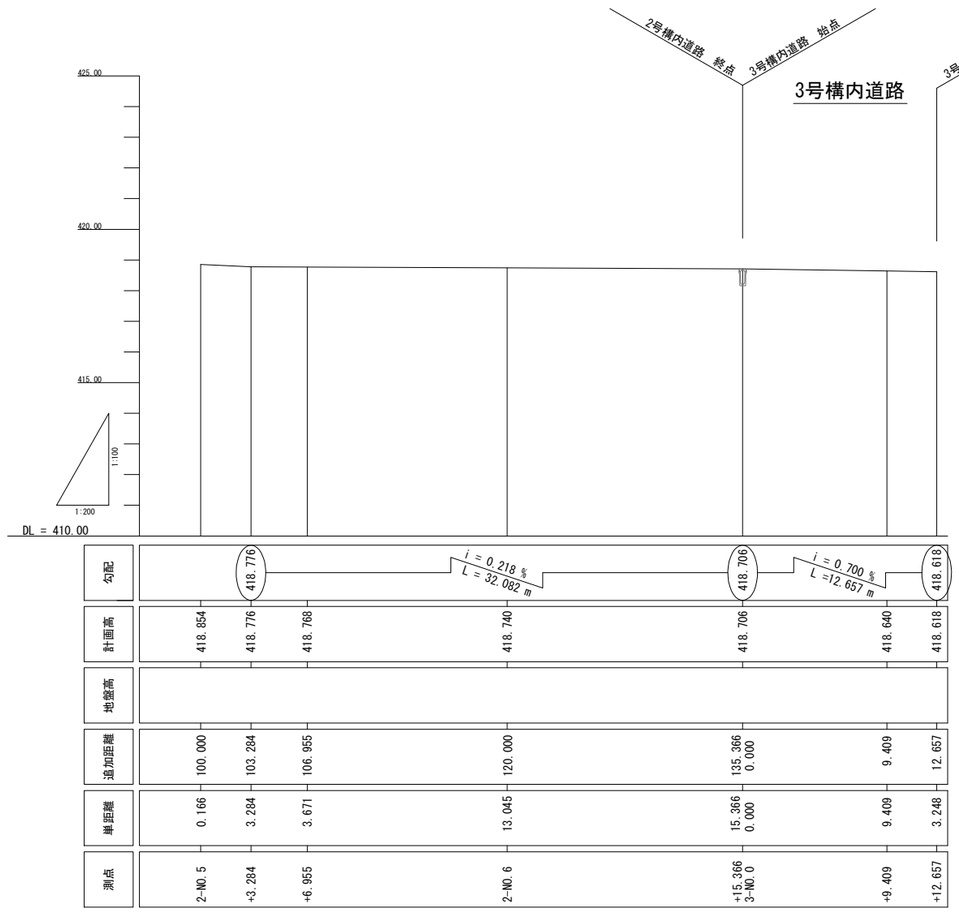
V=1/100(A1)　H=1/200(A1)
V=1/200(A3)　H=1/400(A3)



工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	道路計画縦断図(1)	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13(101)0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	図示	白河市愛宕町25番地　TEL 0248(23)2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.10	A-91

道路計画縦断図(2)

V=1/100(A1)　H=1/200(A1)
V=1/200(A3)　H=1/400(A3)

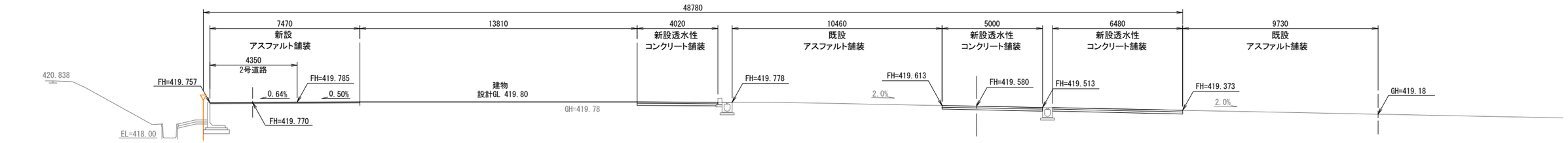


工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	道路計画縦断図(2)	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE
			縮尺	図示	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08．10

NO A-92

横　断　図（1）

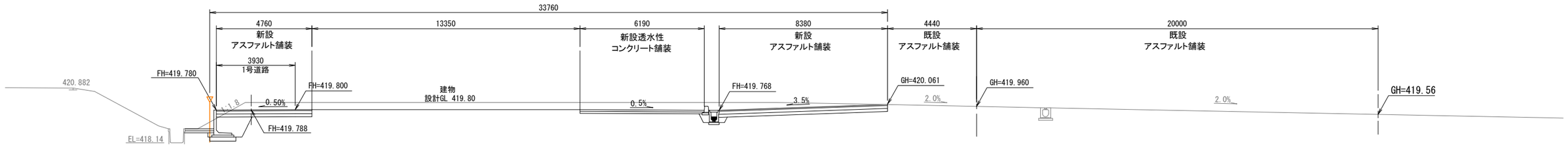
S=1/100(A1)
S=1/200(A3)



DL=415.000

NO.2
GH=419.58
FH=419.580
D=20.000

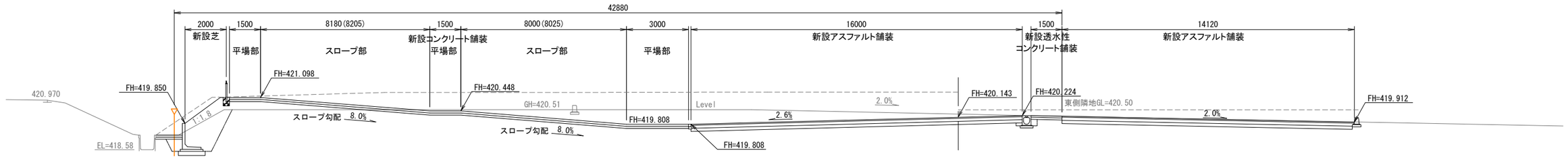
C= 3.1
B= -



DL=415.000

NO.1
GH=419.96
FH=419.960
D=20.000

C=11.4
B= -



DL=415.000

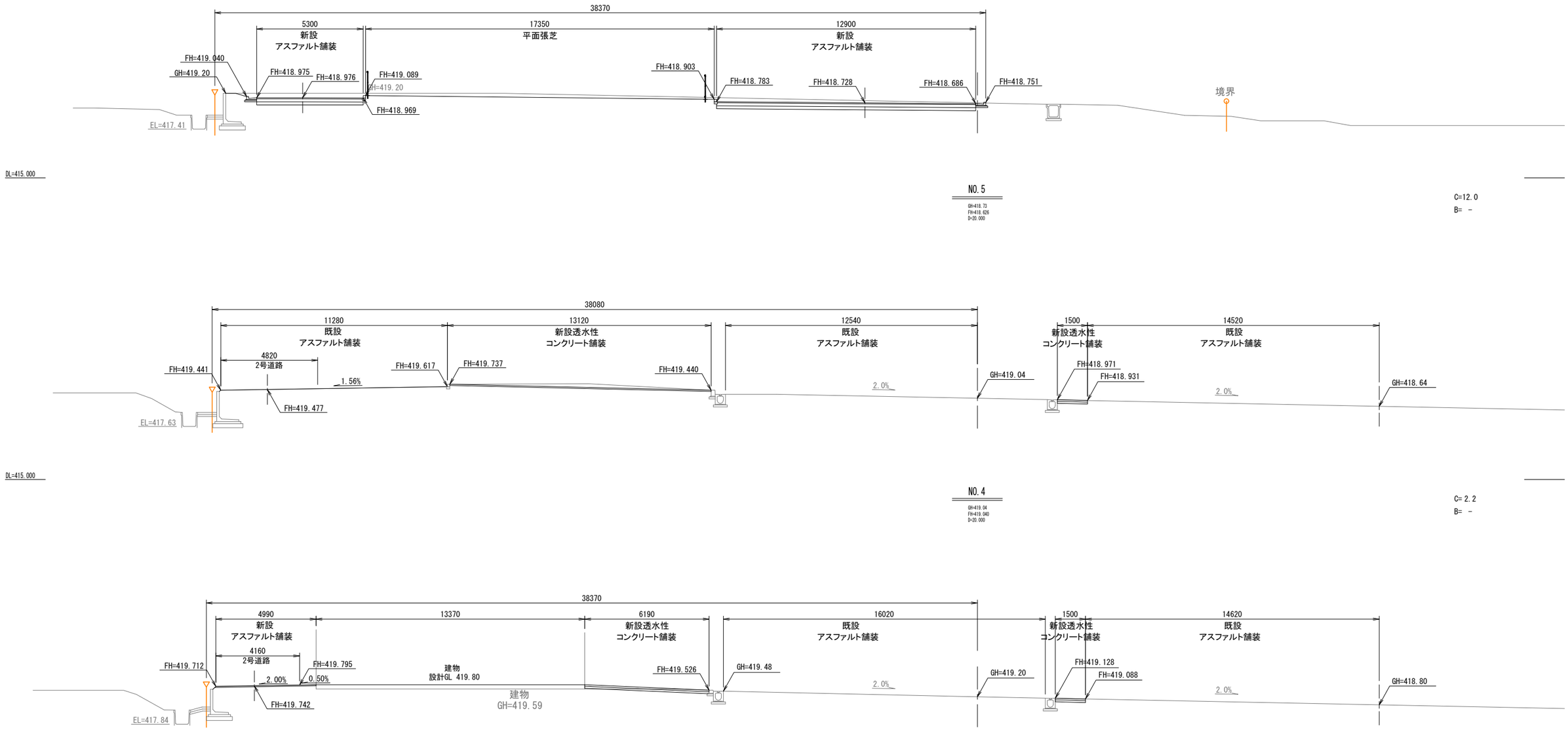
NO.0
GH=420.31
FH=420.143
D=0.000

C=26.4
B= 4.0

工事名　まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称　横　断　図（1）	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
		縮　尺　A1=1:100 A3=1:200	白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録 第217145号　齋　藤　正　明				R08.10	A-93

横　断　図（2）

S=1/100(A1)
S=1/200(A3)



工事名　まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称　横　断　図（2）	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
		縮　尺　A1=1:100 A3=1:200	白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録 第217145号　齋　藤　正　明				R08.10	A-94

横　断　図（3）

S=1/100(A1)
S=1/200(A3)



DL=415.000

NO.5+10.00
GH=418.60
Fill=
D=10.000

C= －
B= －

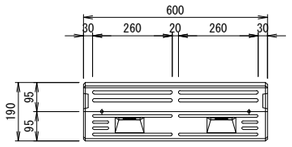
工事名　まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称　横　断　図（3） 縮　尺　A1=1:100 A3=1:200	株式会社　斎藤建築設計事務所 白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号 管理建築士　一級建築士登録 第217145号　齋　藤　正　明	承認	CHECK	DRAW	DATE R08.10	NO A-95

道路工構造図

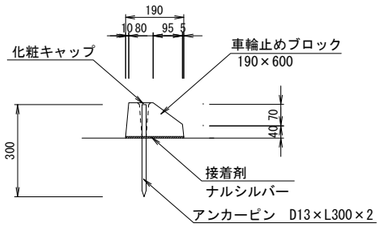
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)

車輪止め

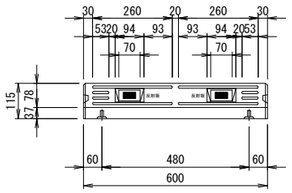
平 面 図



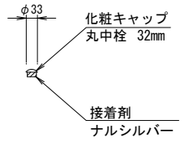
側 面 図



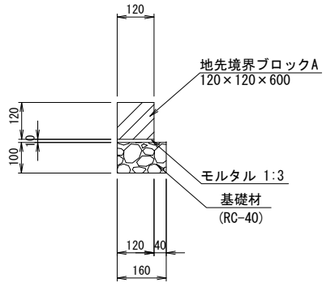
正 面 図



化粧キャップ詳細図

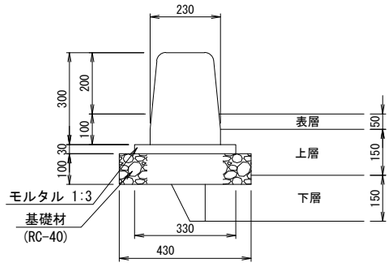


舗装止め

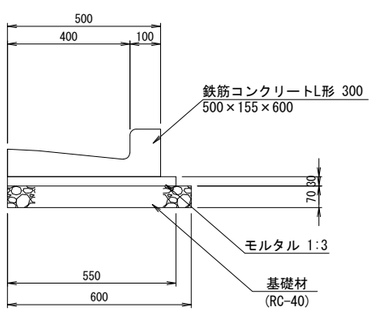


歩車道境界ブロック

A型



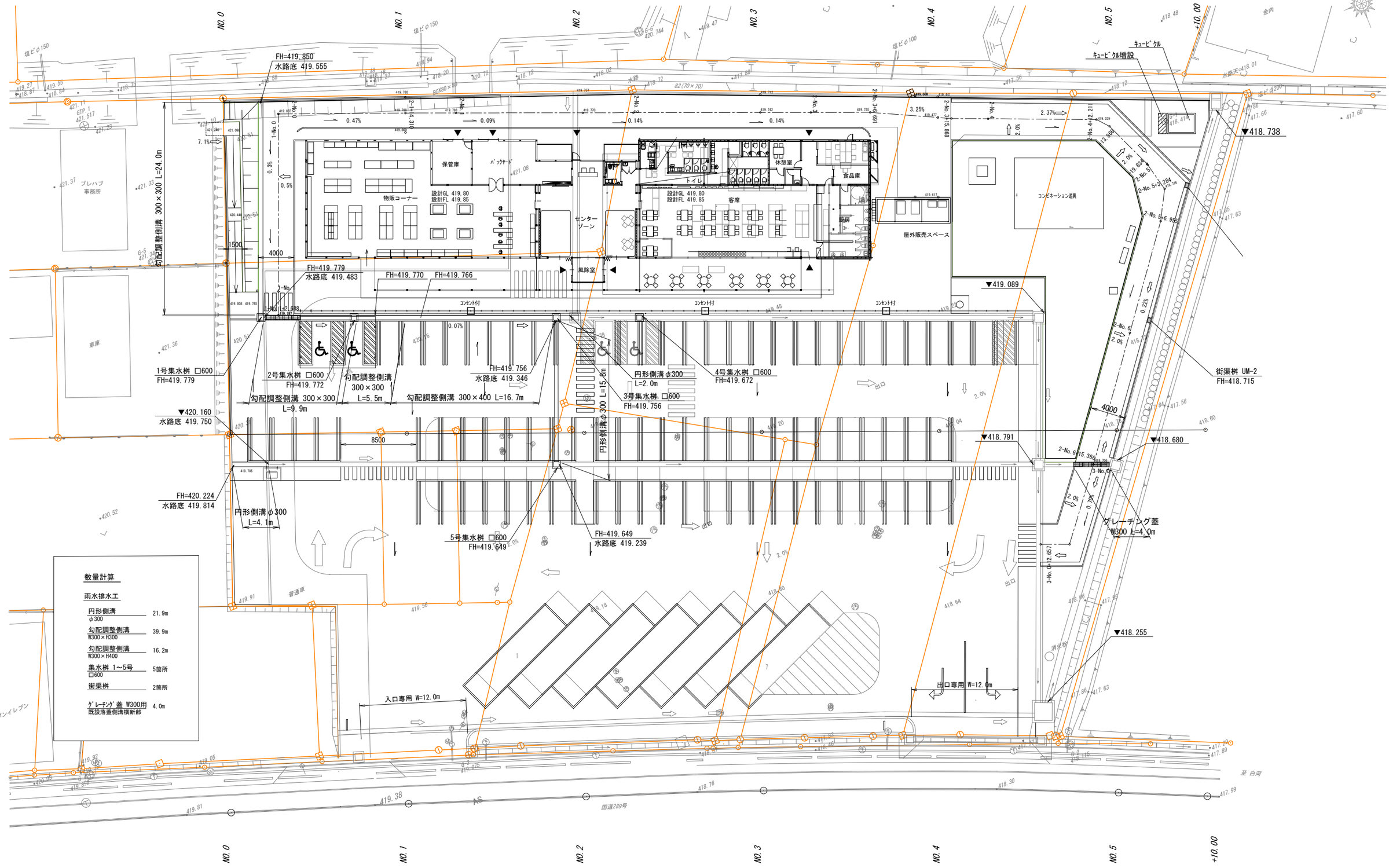
L型側溝



工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	道路工構造図	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮　尺	S=1/10(A1) S=1/20(A3)	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋　藤　正　明				R08．10	A-96

雨水排水計画平面図

S=1/200(A1)
S=1/400(A3)



数量計算

雨水排水工

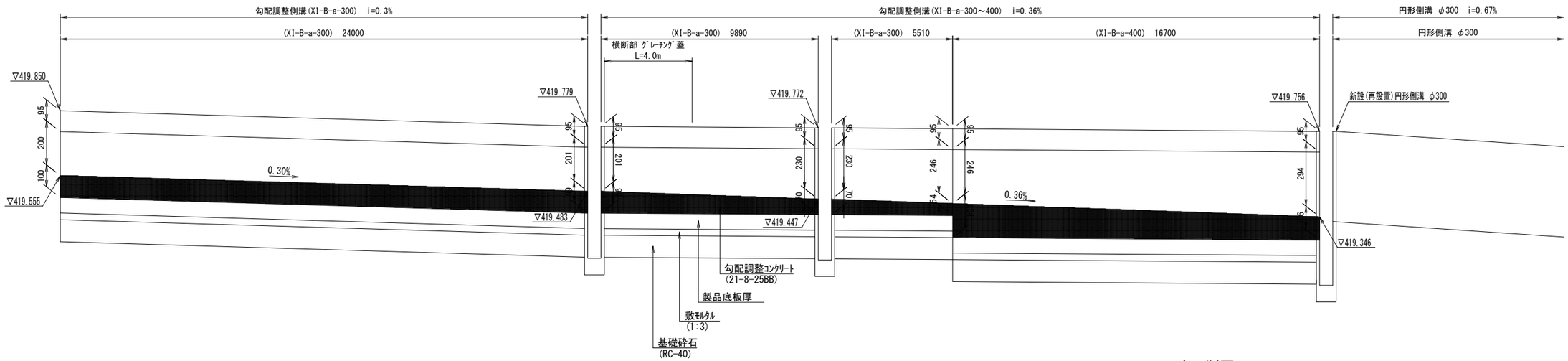
円形側溝 φ300	21.9m
勾配調整側溝 W300×H300	39.9m
勾配調整側溝 W300×H400	16.2m
集水桝 1～5号 □600	5箇所
街渠桝	2箇所
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 W300用 既設落蓋側溝横断部	4.0m

工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	雨水排水計画平面図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:200 A3=1:400	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08. 10	A-97

勾配調整側溝詳細図

V=1/ 10(A1)　H=1/100(A1)
V=1/ 20(A3)　H=1/200(A3)

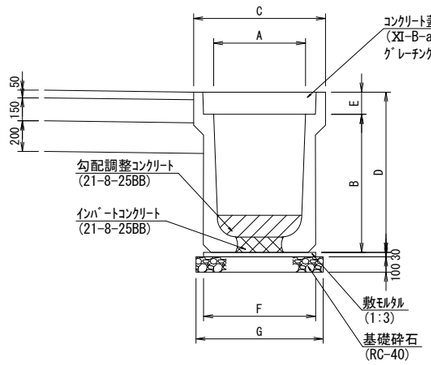
側 溝 展 開 図



土工断面
S=1:20

勾配調整型側溝

(XI-B-a-300～400)　S=1:20



※主として車道に用いる側溝

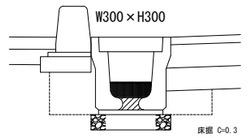
記　号	寸　法　表　(mm)						
	A	B	C	D	E	F	G
XI-B-a-300	300	300	520	465	95	420	520
XI-B-a-400		400		565		410	510

記　号	材　料　表　(10m当り)			
	側溝(個)	ｲﾝﾊﾞｰﾄ(m3)	敷ﾓﾙﾀﾙ(m3)	基礎砕石(m2)
XI-B-a-300	5.00	0.080	0.126	5.20
XI-B-a-400	5.00	0.075	0.123	5.10

勾配調整型側溝工数量

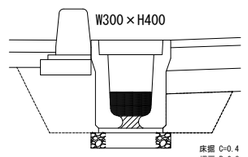
勾配調整型側溝 (XI-B-a-300)	39.4m	
勾配調整型側溝 (XI-B-a-400)	16.7m	
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 L=1.0m (落ち蓋式 みぞ幅300用)	(56.1-4.0)/5.0 = 10.42 ≒ 10.0枚	(30.0kg/枚)
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 L=1.0m (横断部 みぞ幅300用)	4.0 = 4.0枚	(30.0kg/枚)
ｺﾝｸﾘｰﾄ蓋 (スリット蓋)	(56.1-10.0-4.0)/0.5 = 84.2 ≒ 84.0枚	(46.0kg/枚)

勾配調整ｺﾝｸﾘｰﾄ(21-8-25BB) :
1/2×(0.100+0.099)×24.00 = 2.388
1/2×(0.099+0.070)×9.89 = 0.836
1/2×(0.070+0.054)×5.51 = 0.342
1/2×(0.154+0.106)×16.70 = 2.171
2.388+0.836+0.342+2.171 = 5.737 ≒ 5.74m2
5.737×0.30 = 1.721 ≒ 1.72m3



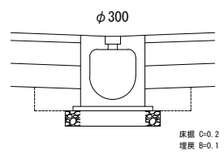
土　工

ﾊﾞｯｸﾎｰ床掘	0.3×(39.4-1.95) = 11.24 ≒ 11.2m3
埋　戻	0.1×(39.4-1.95) = 3.75 ≒ 3.8m3
残土処理	11.2-3.8×1/0.9 = 6.98 ≒ 7.0m3



土　工

ﾊﾞｯｸﾎｰ床掘	0.4×(16.7-1.3) = 6.16 ≒ 6.2m3
埋　戻	0.3×(16.7-1.3) = 4.62 ≒ 4.6m3
残土処理	6.2-4.6×1/0.9 = 1.08 ≒ 1.1m3



土　工

ﾊﾞｯｸﾎｰ床掘	0.2×(21.9-1.3) = 4.12 ≒ 4.1m3
埋　戻	0.1×(21.9-1.3) = 2.06 ≒ 2.1m3
残土処理	4.1-2.1×1/0.9 = 1.76 ≒ 1.8m3

工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	勾配調整側溝詳細図	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮　尺	図　示	白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録 第217145号　齋　藤　正　明				R08.10	A-98

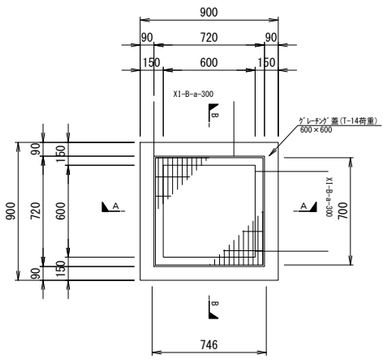
雨水排水構造図(1)

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

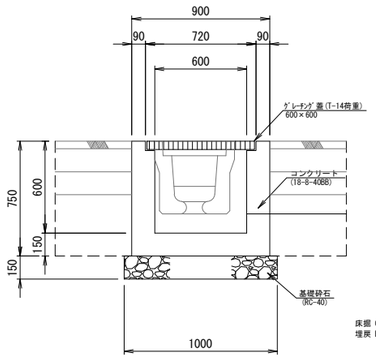
1号　集水桝

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

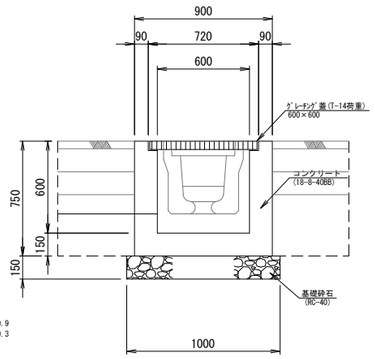
平　面　図



A-A 断面図



B-B 断面図



床掘 C=0.9
埋戻 B=0.3

1号 集水桝W600×600 H=600

数量計算 一箇所当り

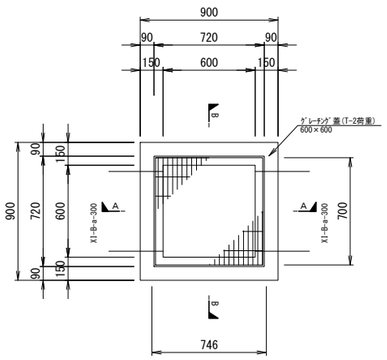
コンクリート 18-8-40BB	0.90×0.90×0.75-0.60×0.60×0.60 = 0.392 ≒ 0.39m3	ﾊﾞｯｸﾎｰ床掘	0.9×1.90 = 1.71 ≒ 1.7m3
型　枠 小型	(0.90×0.75+0.60×0.60)×4 = 4.14m2	埋　戻 (1.0m未満)	0.3×1.90 = 0.57 ≒ 0.6m3
基礎砕石 RC-40 t=150	1.00×1.00 = 1.00m2	残土処理	1.7-0.6×1/0.9 = 1.03 ≒ 1.0m3
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 (T-14) □600用	1.0枚		

土　工 一箇所当り

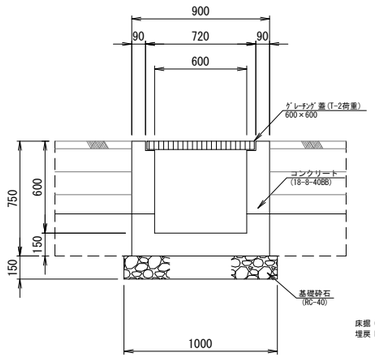
2号　集水桝

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

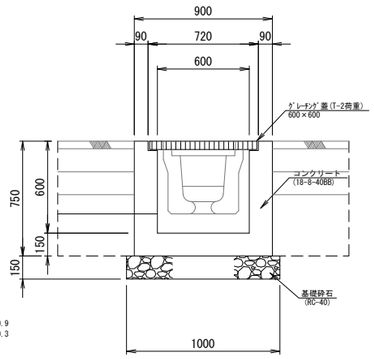
平　面　図



A-A 断面図



B-B 断面図



床掘 C=0.9
埋戻 B=0.3

2号 集水桝W600×600 H=600

数量計算 一箇所当り

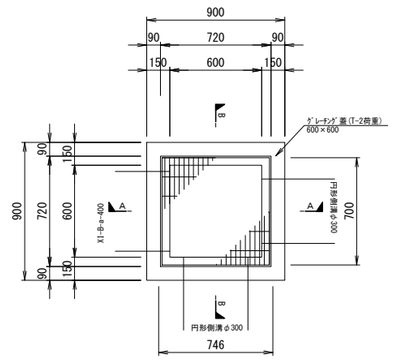
コンクリート 18-8-40BB	0.90×0.90×0.75-0.60×0.60×0.60 = 0.392 ≒ 0.39m3	ﾊﾞｯｸﾎｰ床掘	0.9×1.90 = 1.71 ≒ 1.7m3
型　枠 小型	(0.90×0.75+0.60×0.60)×4 = 4.14m2	埋　戻 (1.0m未満)	0.3×1.90 = 0.57 ≒ 0.6m3
基礎砕石 RC-40 t=150	1.00×1.00 = 1.00m2	残土処理	1.7-0.6×1/0.9 = 1.03 ≒ 1.0m3
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 (T-2) □600用	1.0枚		

土　工 一箇所当り

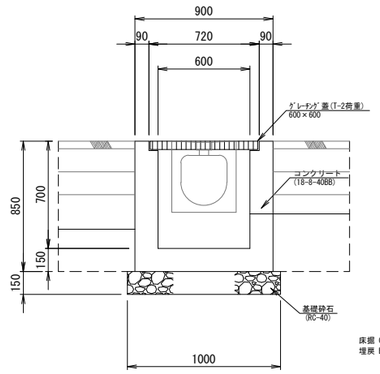
3号　集水桝

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

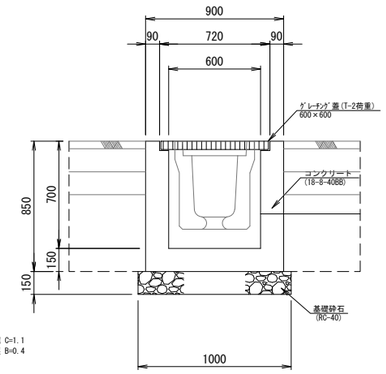
平　面　図



A-A 断面図



B-B 断面図



床掘 C=1.1
埋戻 B=0.4

3号 集水桝W600×600 H=700

数量計算 一箇所当り

コンクリート 18-8-40BB	0.90×0.90×0.85-0.60×0.60×0.70 = 0.437 ≒ 0.44m3	ﾊﾞｯｸﾎｰ床掘	1.1×1.90 = 2.09 ≒ 2.1m3
型　枠 小型	(0.90×0.85+0.60×0.70)×4 = 4.74m2	埋　戻 (1.0m未満)	0.4×1.90 = 0.76 ≒ 0.8m3
基礎砕石 RC-40 t=150	1.00×1.00 =1.00m2	残土処理	2.1-0.8×1/0.9 = 1.21 ≒ 1.2m3
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 (T-2) □600用	1.0枚		

土　工 一箇所当り

工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	雨水排水構造図(1)	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認 / CHECK / DRAW / DATE / NO
			縮　尺	図　示	白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録 第217145号　齋　藤　正　明	R08.10 / A-99

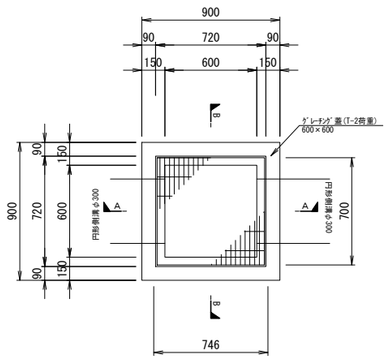
雨水排水構造図(2)

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

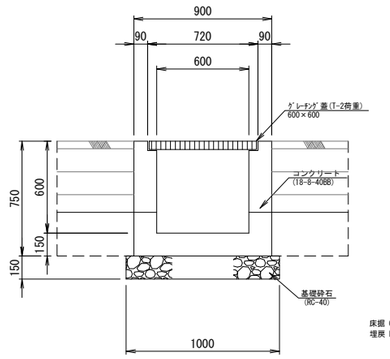
4号　集水桝

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

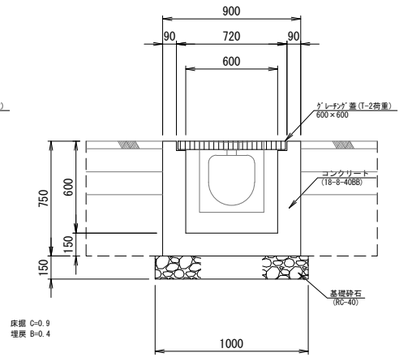
平　面　図



A-A 断面図



B-B 断面図



4号 集水桝W600×600 H=600

数量計算 一箇所当り

コンクリート 18-8-40BB	0.90×0.90×0.75-0.60×0.60×0.60 = 0.392 ≒ 0.39m3	
型　枠 小型	(0.90×0.75+0.60×0.60)×4 = 4.14m2	
基礎砕石 RC-40 t=150	1.00×1.00 = 1.00m2	
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 (T-2) □600用	1.0枚	

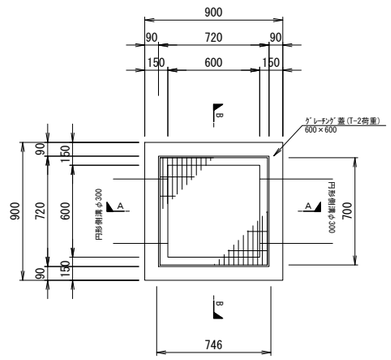
土　工 一箇所当り

ﾊﾞｯｸﾎｰ床掘	0.9×1.90 = 1.71 ≒ 1.7m3
埋　戻 (1.0m未満)	0.4×1.90 = 0.76 ≒ 0.8m3
残土処理	1.7-0.8×1/0.9 = 0.81 ≒ 0.8m3

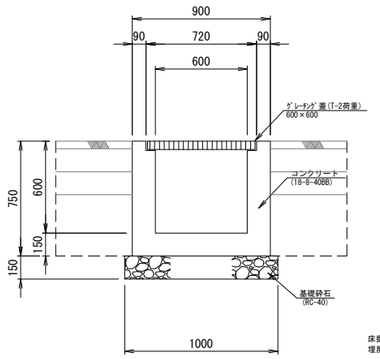
5号　集水桝

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

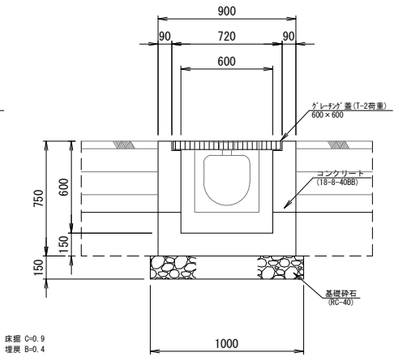
平　面　図



A-A 断面図



B-B 断面図



5号 集水桝W600×600 H=600

数量計算 一箇所当り

コンクリート 18-8-40BB	0.90×0.90×0.75-0.60×0.60×0.60 = 0.392 ≒ 0.39m3	
型　枠 小型	(0.90×0.75+0.60×0.60)×4 = 4.14m2	
基礎砕石 RC-40 t=150	1.00×1.00 = 1.00m2	
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 (T-2) □600用	1.0枚	

土　工 一箇所当り

ﾊﾞｯｸﾎｰ床掘	0.9×1.90 = 1.71 ≒ 1.7m3
埋　戻 (1.0m未満)	0.4×1.90 = 0.76 ≒ 0.8m3
残土処理	1.7-0.8×1/0.9 = 0.81 ≒ 0.8m3

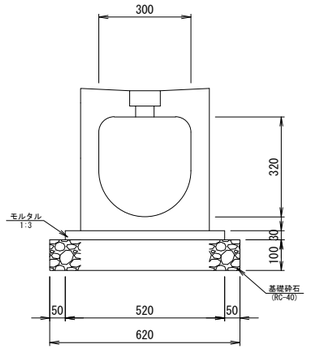
工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	雨水排水構造図(2)	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮　尺	図　示	白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録 第217145号　齋　藤　正　明				R08.10	A-100

雨水排水構造図(3)

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

円形型側溝敷設図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



＜円形型側溝10.0m当り数量＞

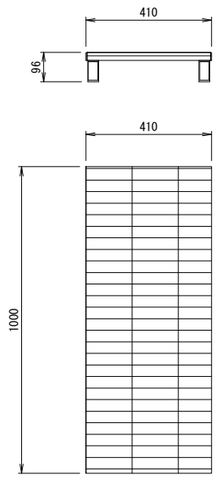
材　料：　円形型側溝(幅300)　：　5.0本

敷モルタル(1:3)　：　0.52X0.03X10.00 = 0.156m3

基礎砕石(RC-40)　：　0.62X10.00 = 6.20m2

既設側溝掛蓋工
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ落蓋型側溝用かさ上げ

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



W300用ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋

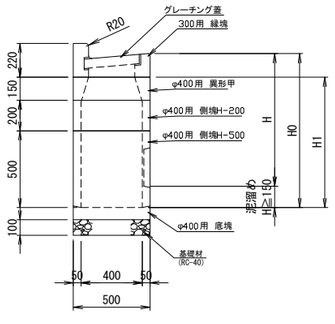
数量計算　一箇所当り

ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋
T-25 L=1000　　4.0 枚

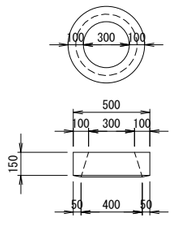
L型集水桝構造図

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

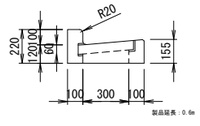
一般部断面図



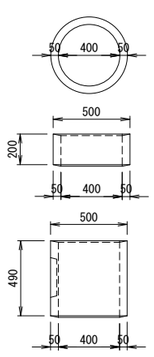
⌀400用　異形甲



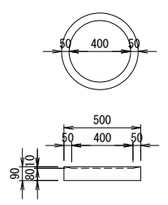
⌀300用　縁塊



⌀400用　側塊H-200・500



⌀400用　底塊



桝組み合わせ一覧表

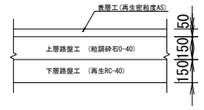
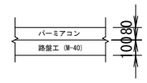
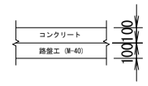
形式	番号	H(m)	泥ため (mm)	H0 (mm)	300用縁塊 155(mm)	φ400用異形甲 150(mm)	φ400用側塊 200(mm)	φ400用側塊 490(mm)	φ400用底塊	H1 (mm)
L型集水桝	UM-1	0.62	175	795	1	1		1	1	640
	UM-2	0.62	175	795	1	1		1	1	640

工事名　まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称　雨水排水構造図(3)	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE
		縮尺　図示	白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録 第217145号　齋　藤　正　明				R08.10

NO A-101

舗装計画平面図

S=1/200(A1)
S=1/400(A3)

構内道路舗装	歩道舗装	コンクリート舗装
		

数量計算

舗装工

車道舗装工

表層工 t=5cm 再生密粒度As	1182.1m2	
上層路盤工 t=15cm 粒調砕石0~40	1182.1m2	
下層路盤工 t=15cm 再生RC-40	1182.1m2	

透水性コンクリート舗装

表層工 t=8cm パーミアコン	787.5m2	
路盤工 t=10cm M-40	787.5m2	

コンクリート舗装

表層工 t=10cm コンクリート	39.4m2	
路盤工 t=10cm M-40	39.4m2	

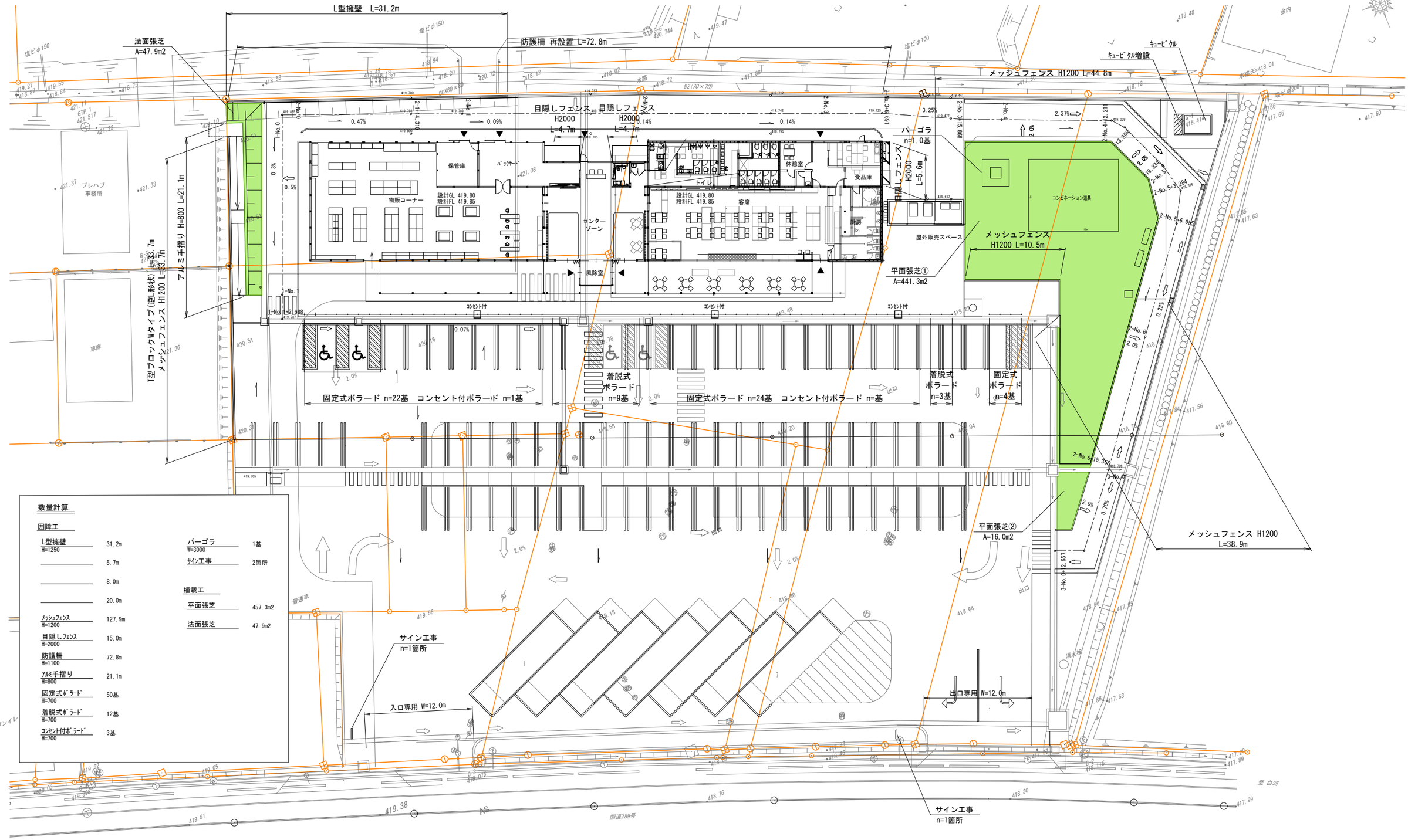
区画線工

白色 実線 W=15cm	487.9m	
白色 実線 W=45cm	65.5m	
白色 実線 矢印・マーク 15cm換算長	28.2m	

工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	舗装計画平面図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13(101)0002号	承認 / CHECK / DRAW / DATE R08.10 / NO A-102
			縮尺	A1=1:200 A3=1:400	白河市愛宕町25番地 TEL 0248(23)2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明	

囲障計画平面図

S=1/200(A1)
S=1/400(A3)



数量計算

囲障工

L型擁壁 H=1250	31.2m	パーゴラ W=3000	1基
	5.7m	サイン工事	2箇所
	8.0m		
	20.0m		
メッシュフェンス H=1200	127.9m		
目隠しフェンス H=2000	15.0m		
防護柵 H=1100	72.8m		
アルミ手摺り H=800	21.1m		
固定式ボラード H=700	50基		
着脱式ボラード H=700	12基		
コンセント付ボラード H=700	3基		

植栽工

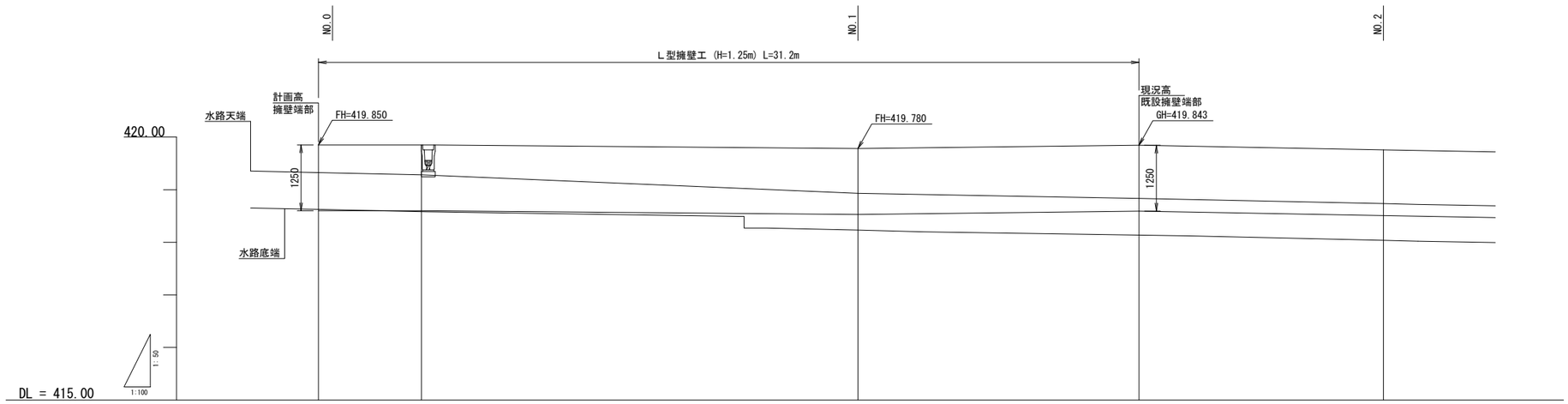
平面張芝	457.3m2
法面張芝	47.9m2

工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	囲障計画平面図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:200 A3=1:400	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08. 10	A-103

L型擁壁工詳細図

北側新設道路部

V=1/ 50(A1)　H=1/100(A1)
V=1/100(A3)　H=1/200(A3)

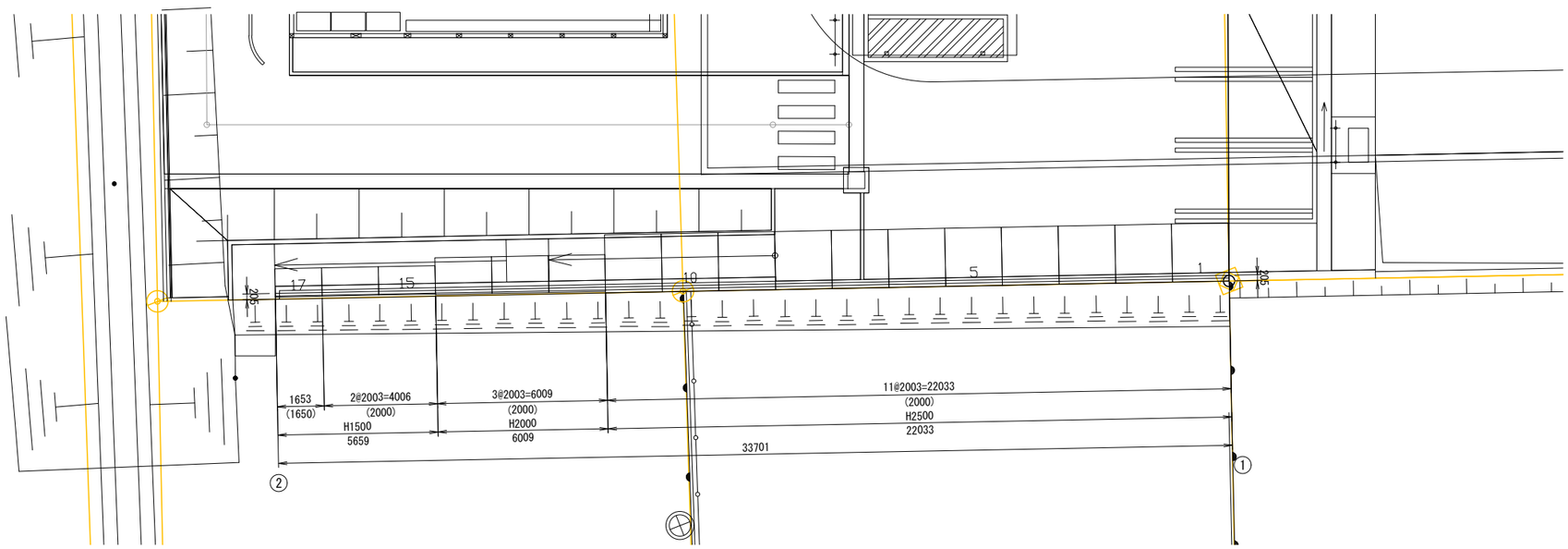


| | | |

逆L型擁壁工詳細図

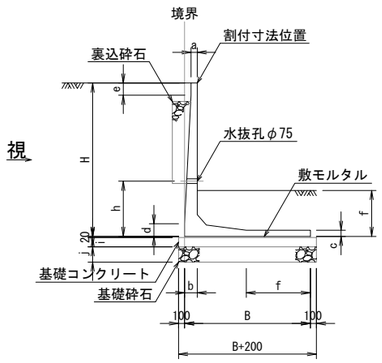
西側隣地境界部

逆Ｌ型擁壁割付平面図　S=1/100



形 状 図　S=1/50

（参考）



寸 法 表

CLP-CN

H	B	a	b	c	d	e	f	ハンチ	i	j	必要地耐力
1530	1000	100	130	100	150	400	350	120	100	200	45 kN/m2
2030	1300		155	100	175	500		150	200	250	54 kN/m2
2550	2050		205	150	255	300	1045				41 kN/m2

数 量 表

CLP-CN

H	B	製品タイプ	製 品 長	本数	製品番号
1530	1000	標 準 品	L=2000	2	15,16
		調 整 品	L=1650	1	17
2030	1300	標 準 品	L=2000	3	12-14
2550	2050	標 準 品	L=2000	11	1-11
		合 計		17	

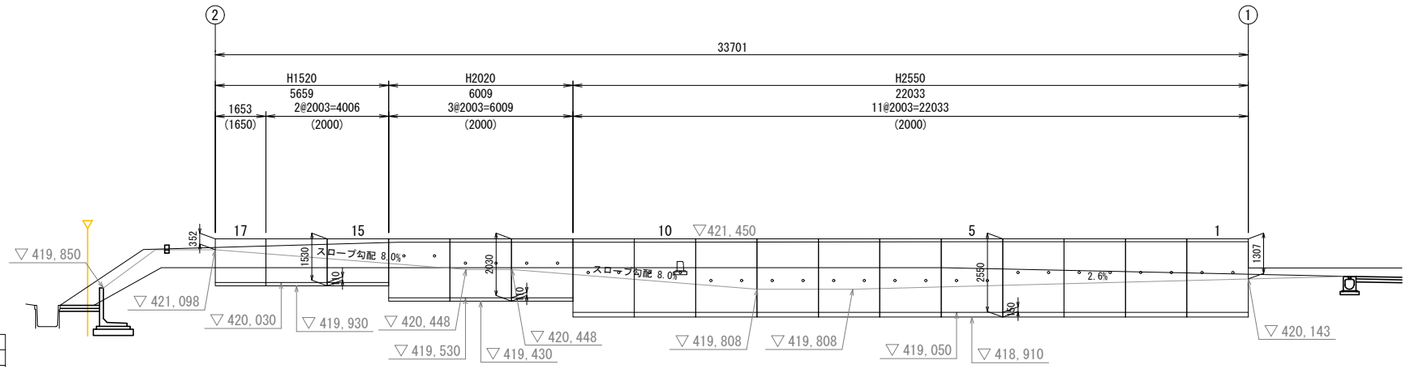
※（ ）内は、製品寸法を示す。

※ 視点方向に注意すること。

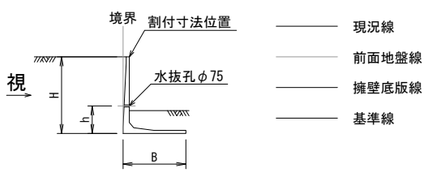
逆Ｌ型擁壁割付展開図　V=1/50 H=1/100

西側隣地境界部

※視点方向に注意すること。



凡 例



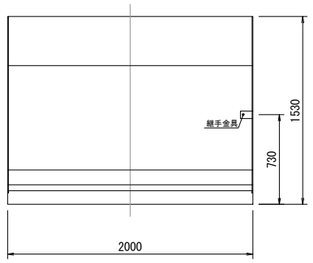
工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	逆L型擁壁工詳細図	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮　尺	図　示	白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録 第217145号　齋　藤　正　明				R08.10	A-105

逆L型擁壁工構造図

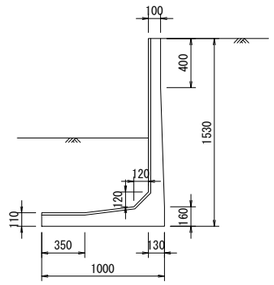
(H)1530×(B)1000×(L)2000

S=1/25(A1)
S=1/50(A3)

正面図　背面図



側面図



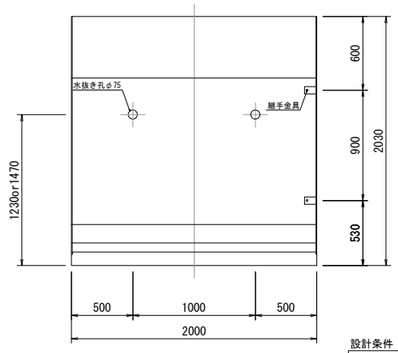
設計条件

項目		単位	数値
側載荷重		kN/m²	10.0
単位体積重量	鉄筋コンクリート	kN/m³	24.5
	土	kN/m³	18.0
土のせん断抵抗角		—	30°
コンクリート設計基準強度		N/mm²	30.0
許容応力度	コンクリート曲げ圧縮応力度	N/mm²	10.0
	コンクリートせん断応力度	N/mm²	0.79
	鉄筋引張応力度	N/mm²	195
製品質量		kg	1,400

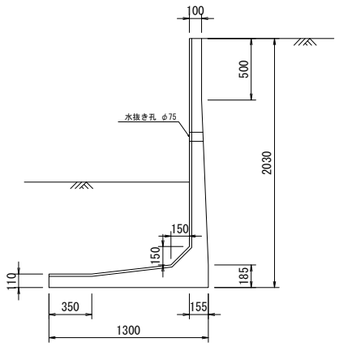
(H)2030×(B)1300×(L)2000

S=1/25(A1)
S=1/50(A3)

正面図　背面図



側面図



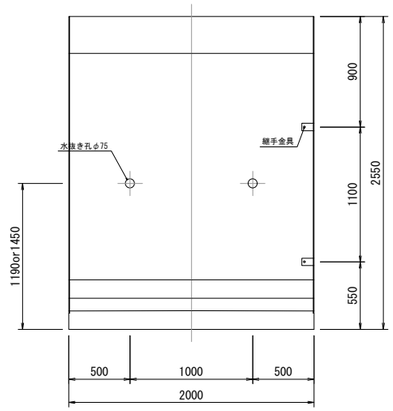
設計条件

項目		単位	数値
側載荷重		kN/m²	10.0
単位体積重量	鉄筋コンクリート	kN/m³	24.5
	土	kN/m³	18.0
土のせん断抵抗角		—	30°
コンクリート設計基準強度		N/mm²	30.0
許容応力度	コンクリート曲げ圧縮応力度	N/mm²	10.0
	コンクリートせん断応力度	N/mm²	0.79
	鉄筋引張応力度	N/mm²	195
製品質量		kg	2,040

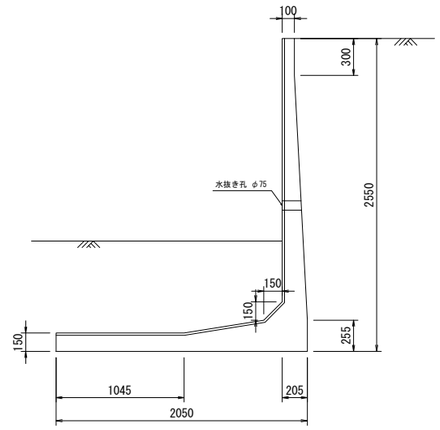
(H)2550×(B)2050×(L)2000

S=1/25(A1)
S=1/50(A3)

正面図　背面図



側面図

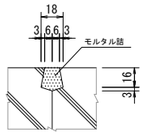


設計条件

項目		単位	数値
側載荷重		kN/m²	10.0
単位体積重量	鉄筋コンクリート	kN/m³	24.5
	土	kN/m³	18.0
土のせん断抵抗角		—	30°
コンクリート設計基準強度		N/mm²	30.0
許容応力度	コンクリート曲げ圧縮応力度	N/mm²	10.0
	コンクリートせん断応力度	N/mm²	0.79
	鉄筋引張応力度	N/mm²	195
製品質量		kg	3,490

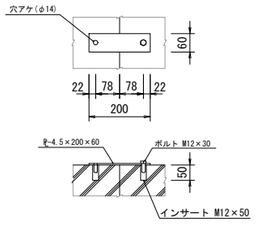
目地部詳細図

s=1/2.5



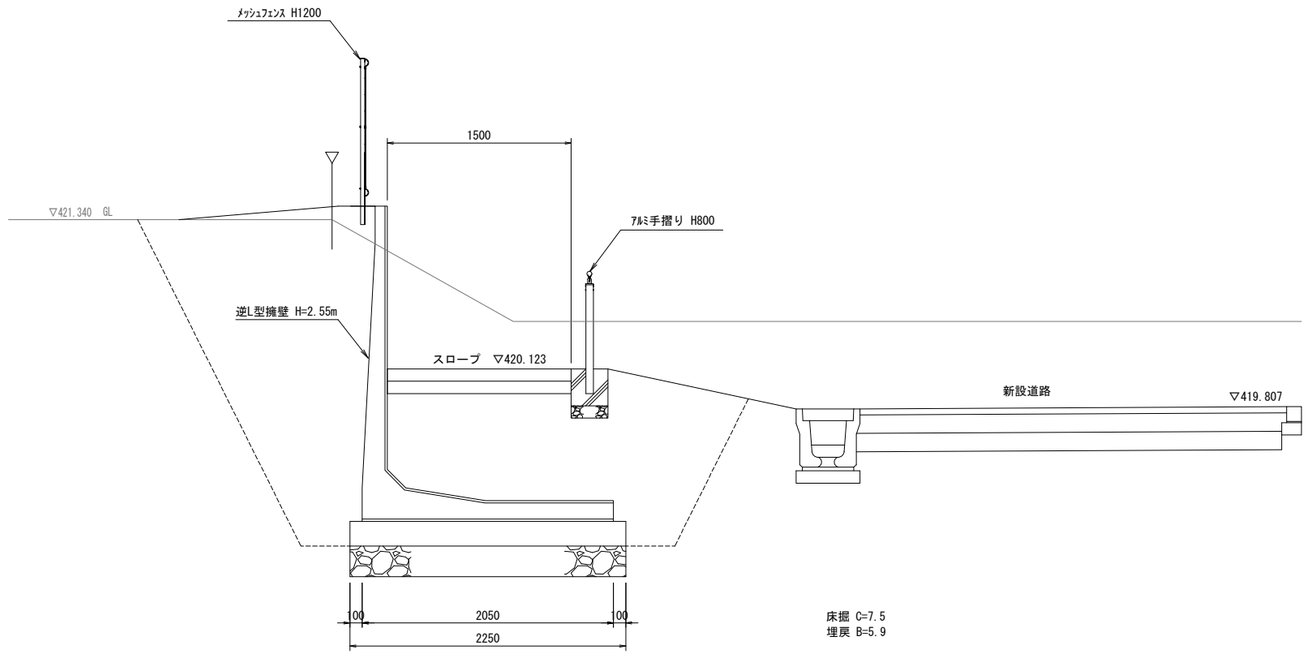
継手金具詳細図

s=1/20



標準断面図

逆L型擁壁 (H=2.55m)　S=1/25(A1)　S=1/50(A3)



逆L型擁壁工

逆L型擁壁 (H=1.53m)	5.70m
逆L型擁壁 (H=2.03m)	6.00m
逆L型擁壁 (H=2.55m)	22.00m

土工

ﾊﾞｯｸﾎｰ床掘	7.5×33.70 = 252.75 ≒ 252.8m3
埋戻	5.9×33.70 = 198.83 ≒ 198.8m3
残土処理	252.8-198.8×1/0.9 = 31.91 ≒ 31.9m3

工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	逆L型擁壁工構造図	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	図示	白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録 第217145号　齋藤正明				R08.10	A-106

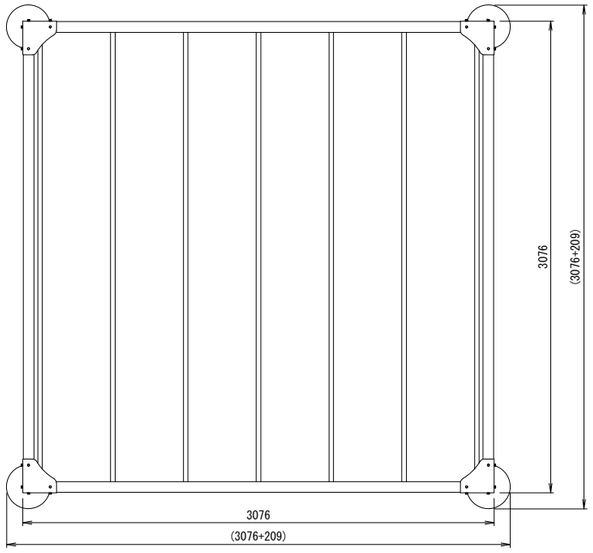
囲障工構造図(1)

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

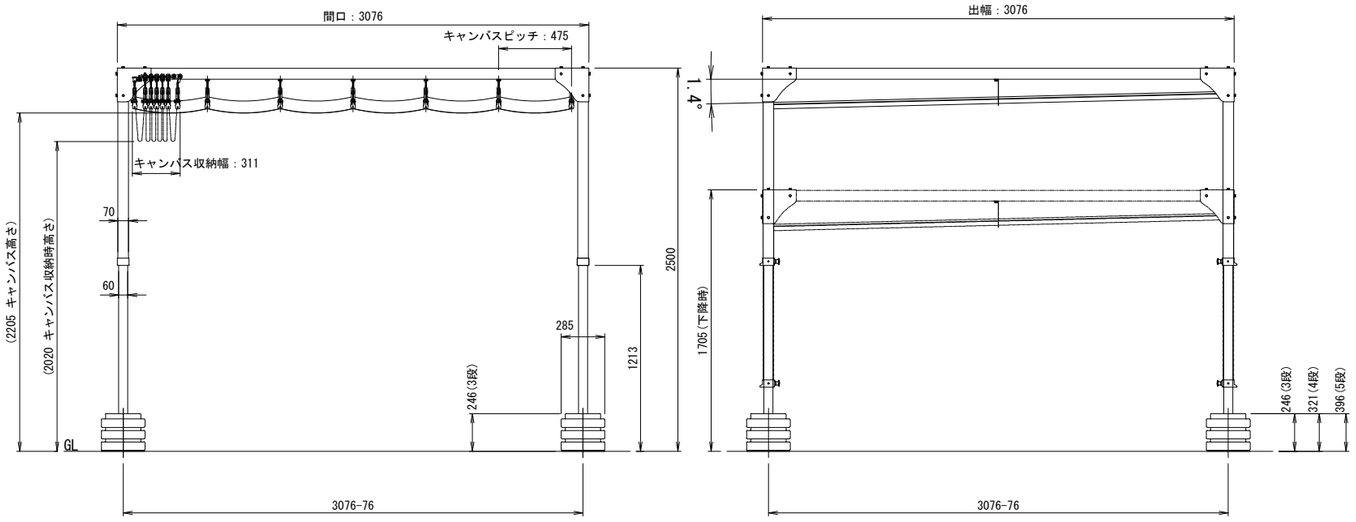
パーゴラ（伸縮柱）

W=3.0m H=2.2m S=1/20(A1) S=1/40(A3)

平面図



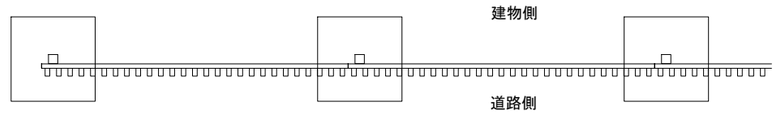
立面図



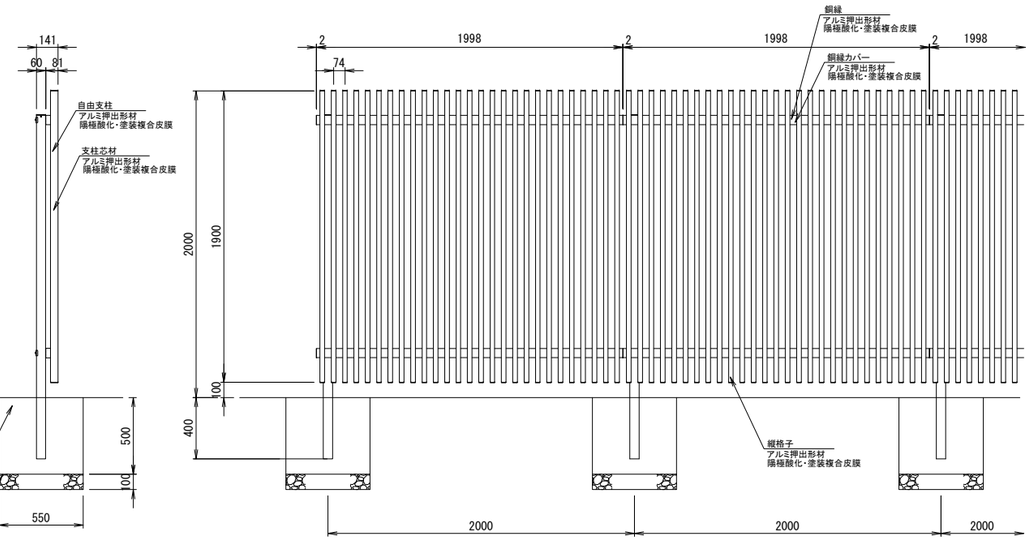
目隠しフェンス

H=2.0m S=1/20(A1) S=1/40(A3)

平面図



立面図



主要部材断面図

S=1/ 5(A1)
S=1/10(A3)

自由支柱・支柱芯材



銅縁



銅縁カバー



縦格子



工事名 まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称 囲障工構造図(1)	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE R08.10	NO A-107
		縮尺 図示	白河市愛宕町２５番地 ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤 正明					

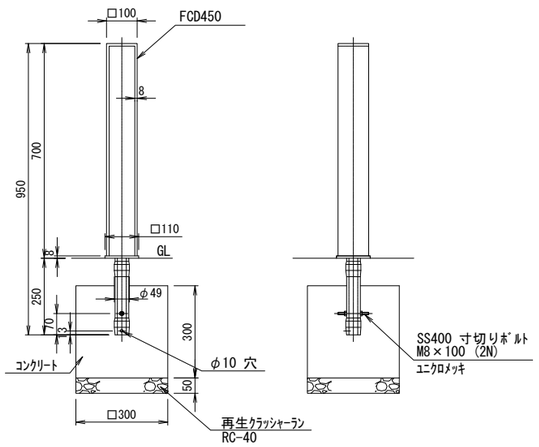
囲障工構造図(2)

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)

ボラード（固定式）

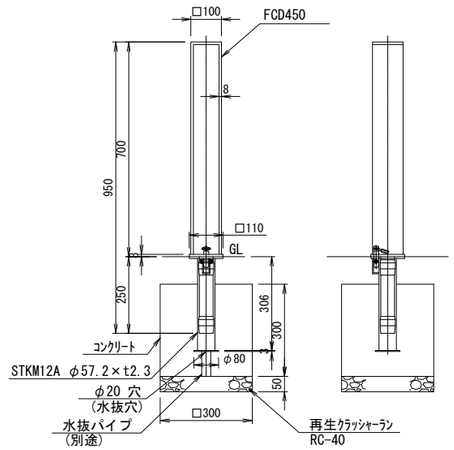
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)

立 面 図

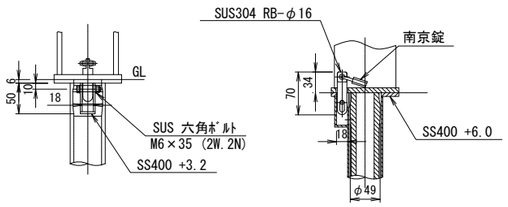


ボラード（着脱式）

立 面 図 S=1/10(A1) S=1/20(A3)

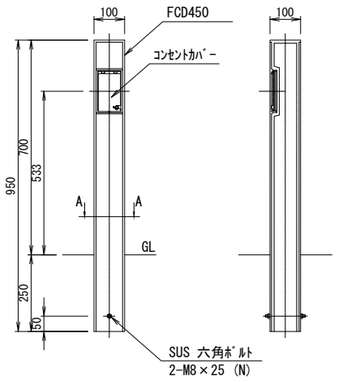


A-A 断面詳細図 S=1/5(A1) S=1/10(A3)

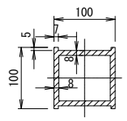


ボラード（コンセント内臓）

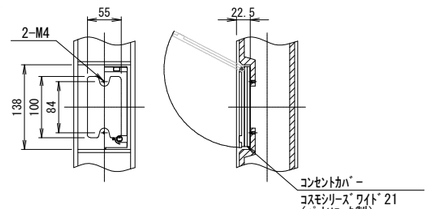
立 面 図 S=1/10(A1) S=1/20(A3)



A-A 断面詳細図 S=1/5(A1) S=1/10(A3)

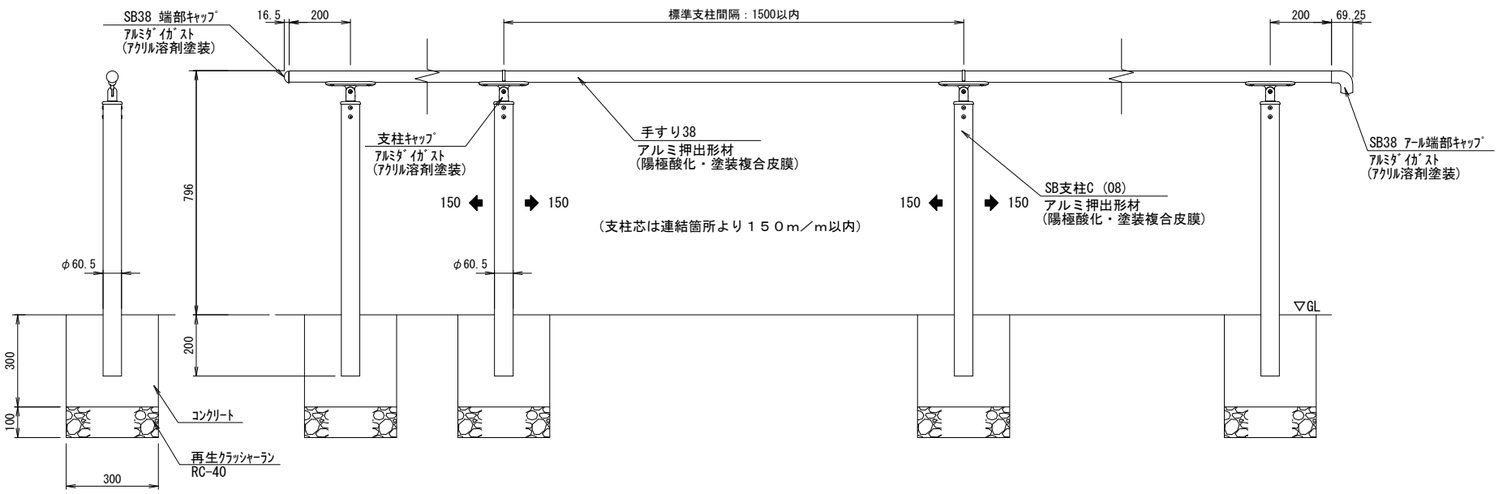


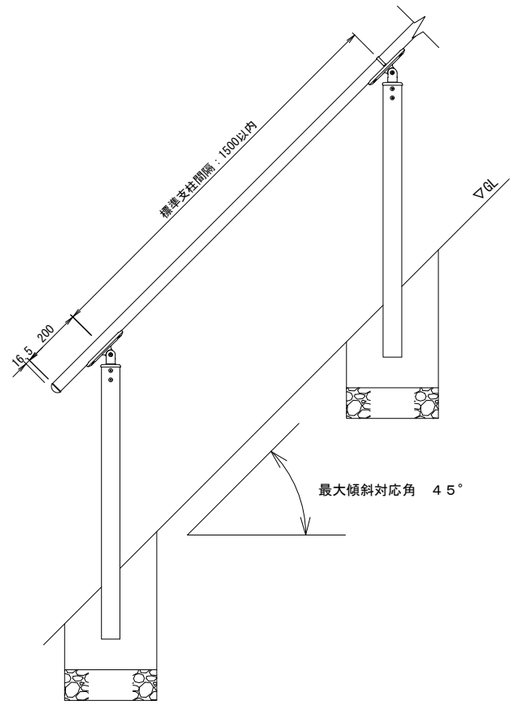
コンセント部詳細図 S=1/5(A1) S=1/10(A3)



アルミ手摺り H=800

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)





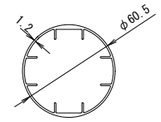
主要部材断面図

S=1/2(A1)
S=1/4(A3)

手すり38



SB支柱C



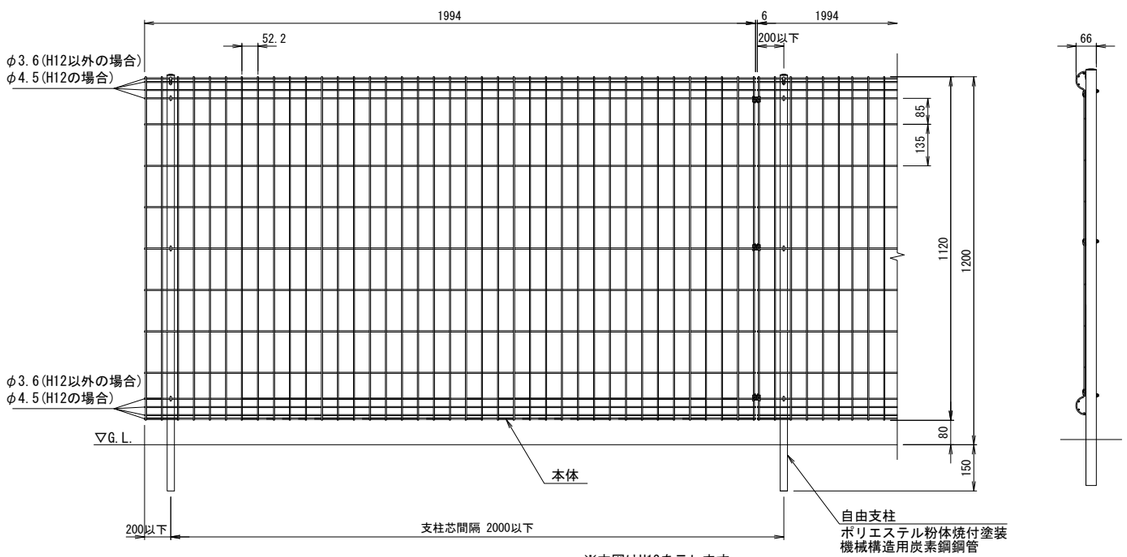
工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	囲障工構造図(2)	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW
			縮尺	図示	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明			

DATE	NO
R08．10	A-108

囲障工構造図(3)

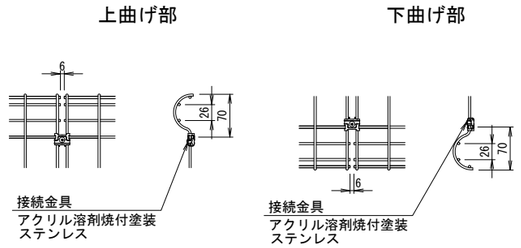
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)

メッシュフェンス
H=1.2m　S=1/10(A1) S=1/20(A3)

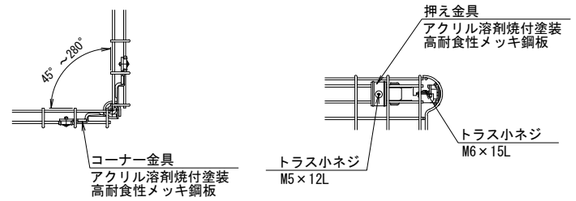


※本図はH12を示します。

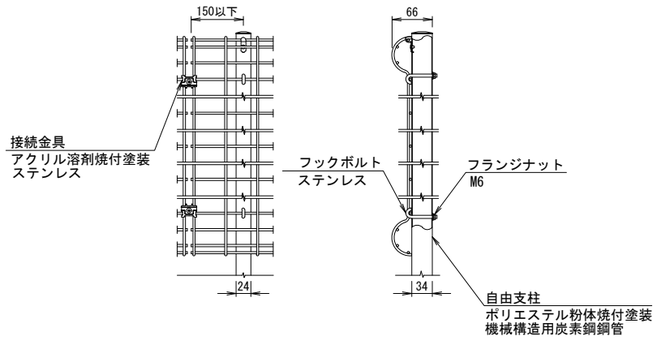
接続金具詳細図
S=1/ 5(A1)
S=1/10(A3)



コーナー部詳細図
S=1/ 5(A1)
S=1/10(A3)



本体取付部詳細図
S=1/ 5(A1)
S=1/10(A3)



主要部材断面 自由支柱

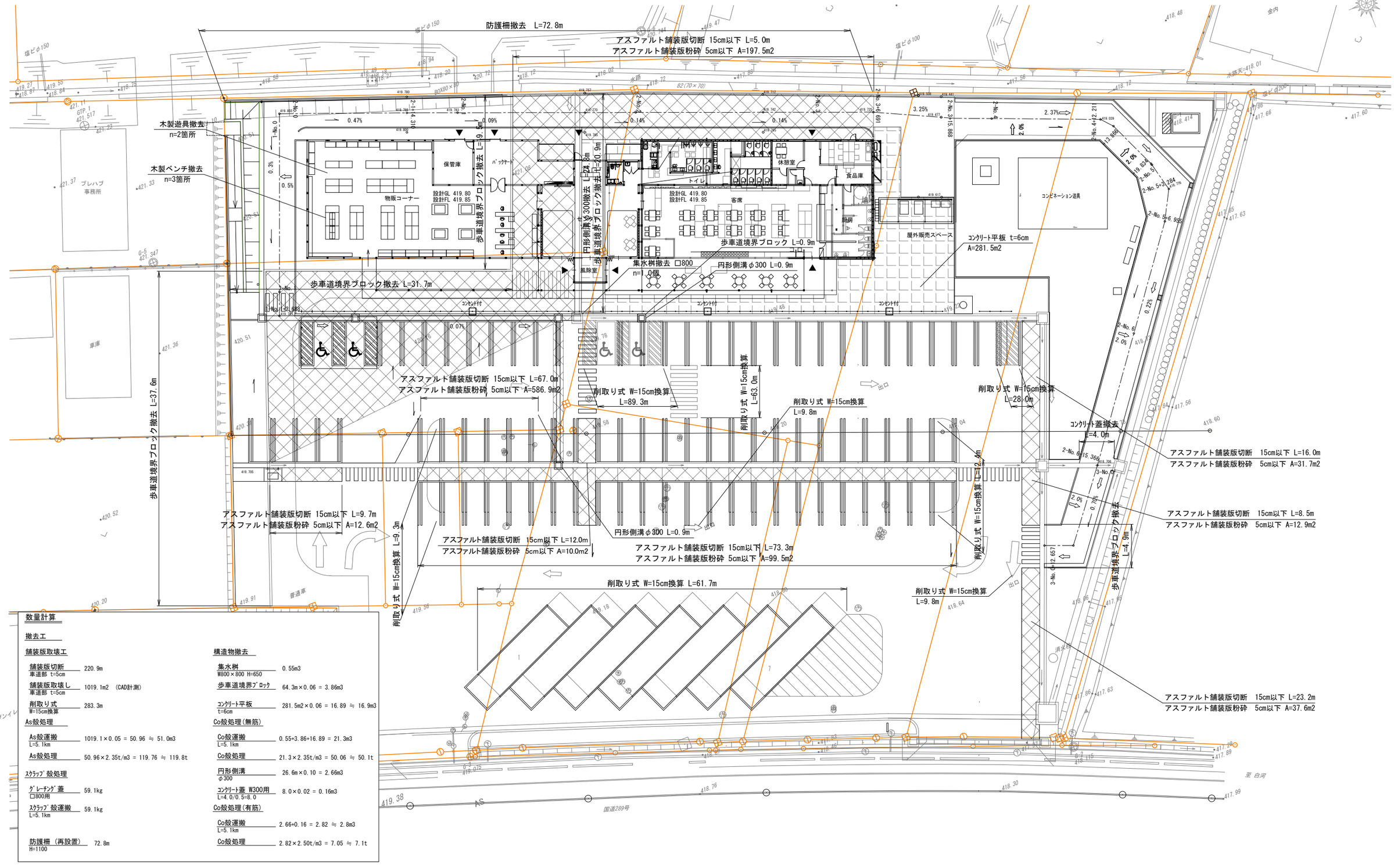


工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	囲障工構造図(3)	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE
			縮尺	図示	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08．10

NO A-109

撤去工平面図

S=1/200(A1)
S=1/400(A3)



数量計算

撤去工

舗装版取壊工

舗装版切断 車道部 t=5cm	220.9m	
舗装版取壊し 車道部 t=5cm	1019.1m2 (CAD計測)	
削取り式 W=15cm換算	283.3m	

As殻処理

As殻運搬 L=5.1km	1019.1×0.05 = 50.96 ≒ 51.0m3
As殻処理	50.96×2.35t/m3 = 119.76 ≒ 119.8t

ｽｸﾗｯﾌﾟ殻処理

ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 □800用	59.1kg
ｽｸﾗｯﾌﾟ殻運搬 L=5.1km	59.1kg

防護柵 (再設置) H=1100	72.8m

構造物撤去

集水桝 W800×800 H=650	0.55m3
歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ	64.3m×0.06 = 3.86m3
ｺﾝｸﾘｰﾄ平板 t=6cm	281.5m2×0.06 = 16.89 ≒ 16.9m3

Co殻処理(無筋)

Co殻運搬 L=5.1km	0.55+3.86+16.89 = 21.3m3
Co殻処理	21.3×2.35t/m3 = 50.06 ≒ 50.1t
円形側溝 φ300	26.6m×0.10 = 2.66m3
ｺﾝｸﾘｰﾄ蓋 W300用 L=4.0/0.5=8.0	8.0×0.02 = 0.16m3

Co殻処理(有筋)

Co殻運搬 L=5.1km	2.66+0.16 = 2.82 ≒ 2.8m3
Co殻処理	2.82×2.50t/m3 = 7.05 ≒ 7.1t

工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	撤去工平面図	株式会社 斎藤建築設計事務所	承認	
			縮尺	A1=1:200 A3=1:400	白河市愛宕町25番地 TEL 0248 (23) 2724	CHECK	
					一級建築士事務所登録 第13 (101) 0002号	DRAW	
					管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明	DATE	R08. 10
						NO	A-110

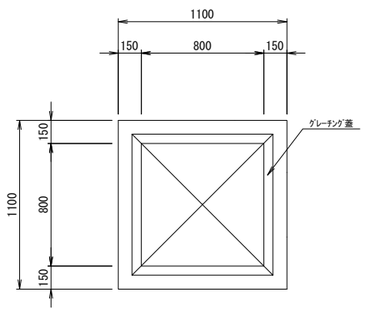
撤去工構造図

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

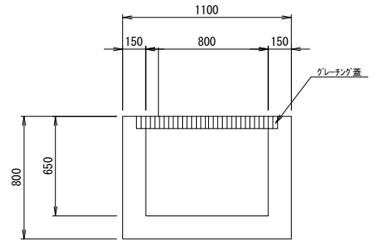
集　水　桝

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

平 面 図



断 面 図

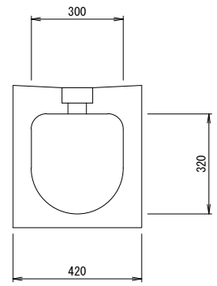


コンクリート量　V=0.55 m3

(1.10×1.10×0.80)-(0.80×0.80×0.65) = 0.552 ≒ 0.55m3

円形側溝 φ300

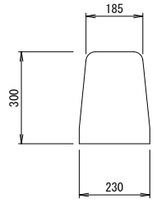
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



コンクリート量　V=0.10 m3/m

歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ

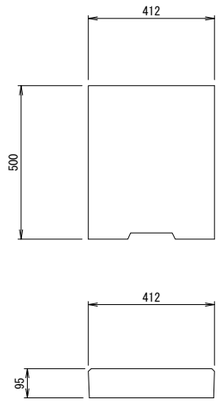
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



コンクリート量　V=0.06 m3/m

ｺﾝｸﾘｰﾄ蓋 W300用

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)

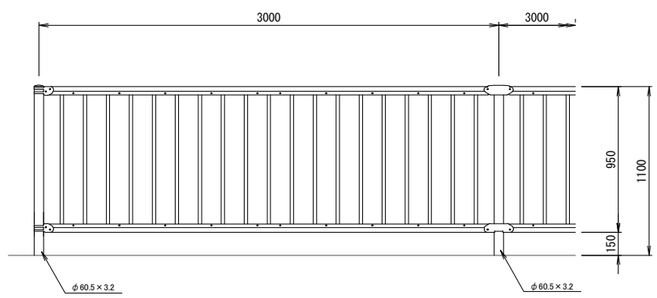


300用 ｺﾝｸﾘｰﾄ量 V=0.02m3/枚

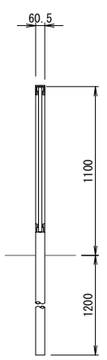
防　護　柵

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

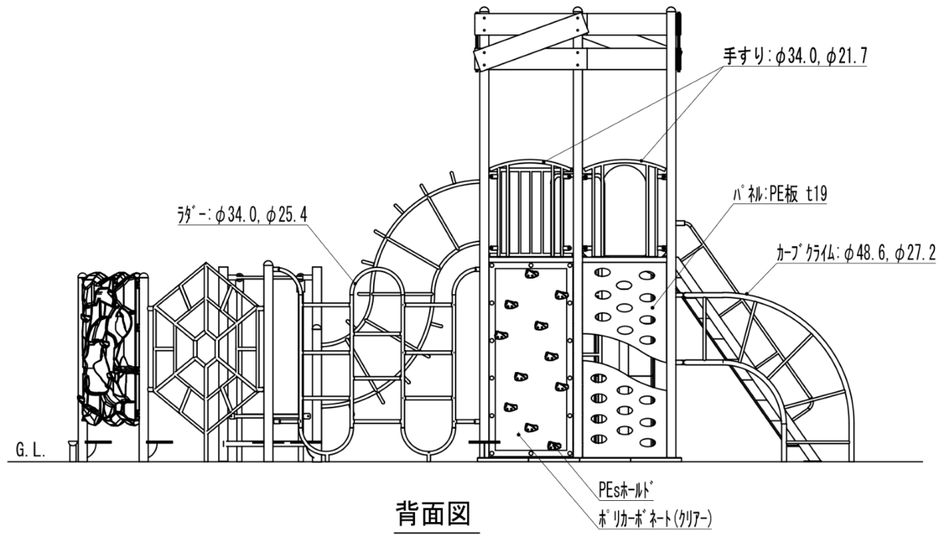
立 面 図



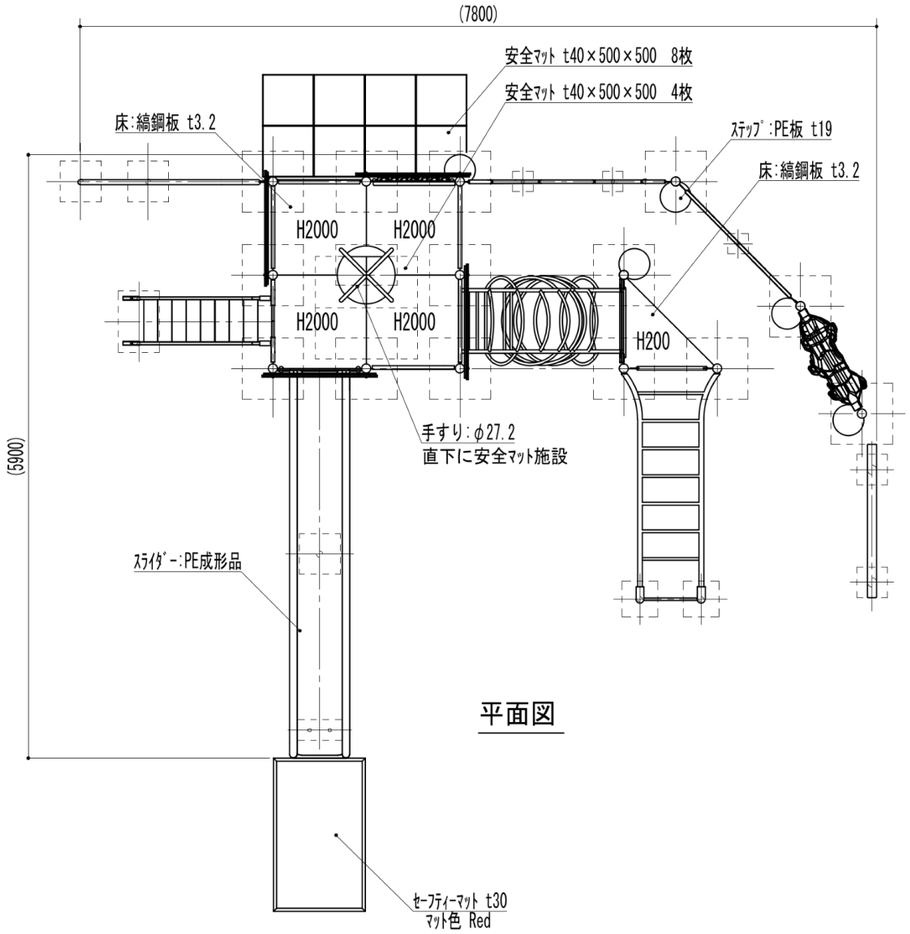
断 面 図



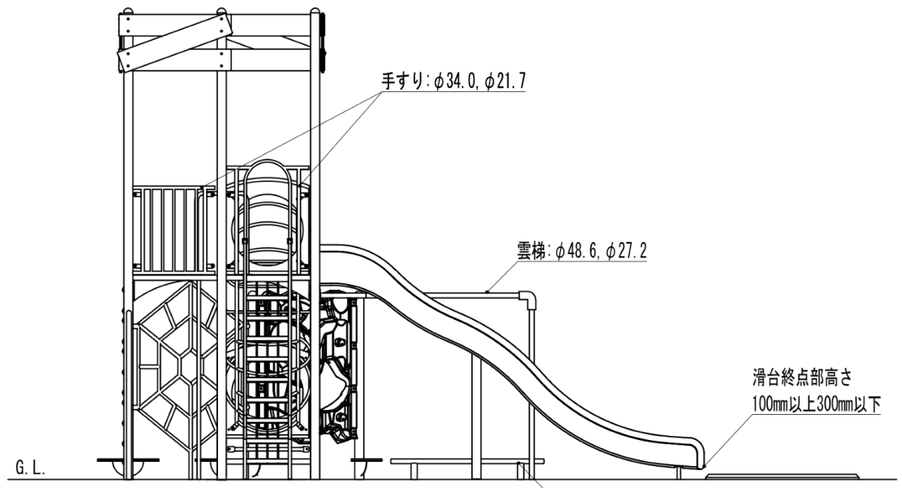
工事名	まるごと西郷館増改築等工事	工事設計図	図面名称	撤去工構造図	株式会社　斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮　尺	図　示	白河市愛宕町２５番地　ＴＥＬ 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録 第217145号　齋　藤　正　明				R08.10	A-111



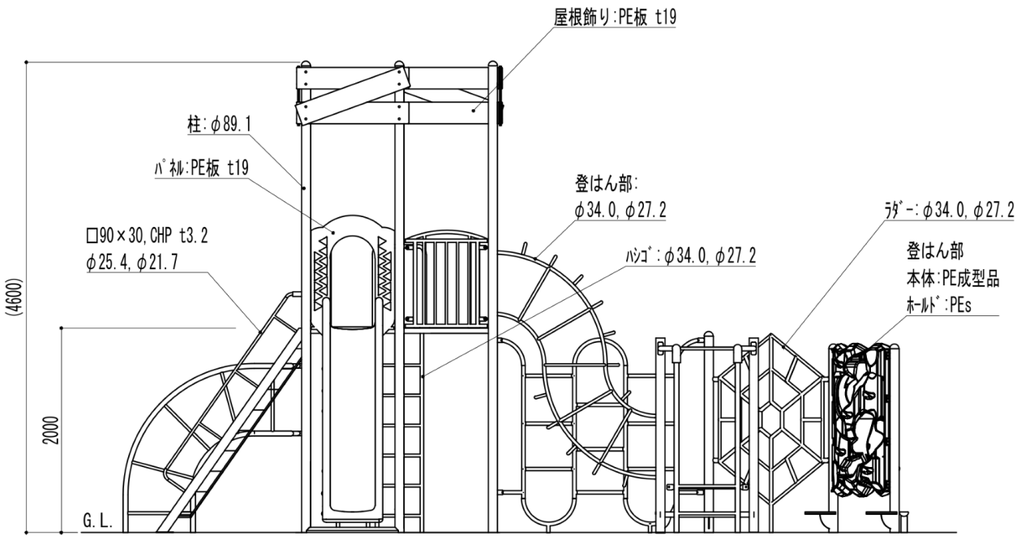
背面図



平面図



右側面図

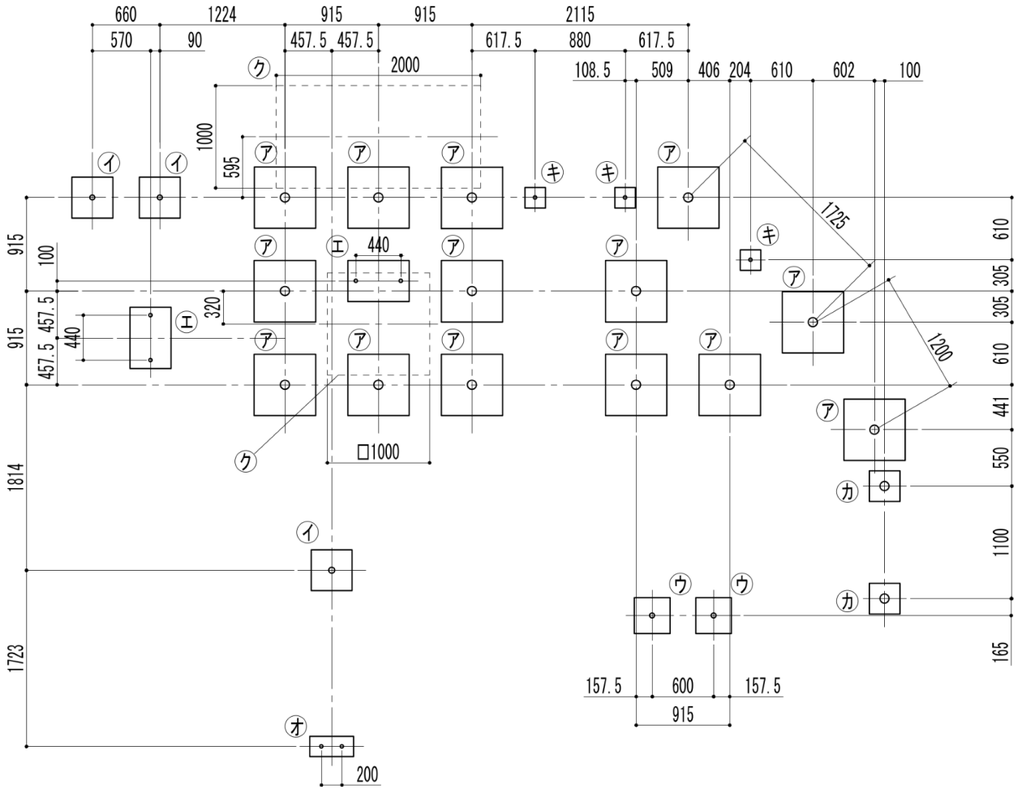


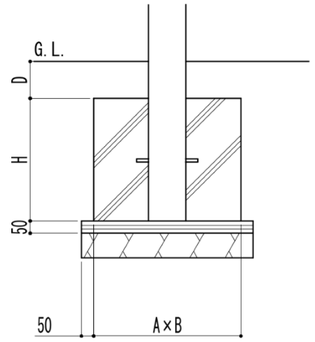
正面図

工事名 まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称 複合遊具（１）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE
		縮尺 A1=1:30 A3=1:60	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09

NO A-112

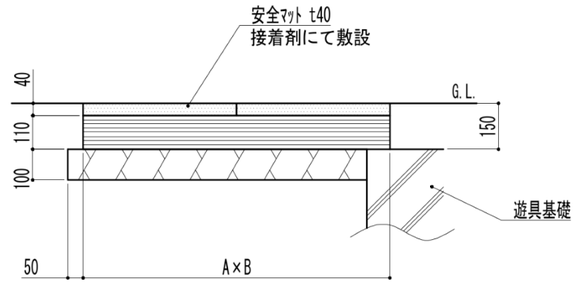
A1=100% A3=50%縮小



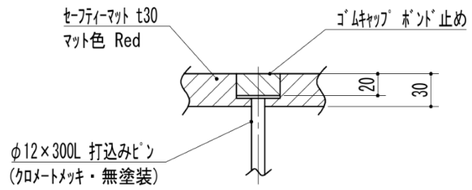


基礎詳細図

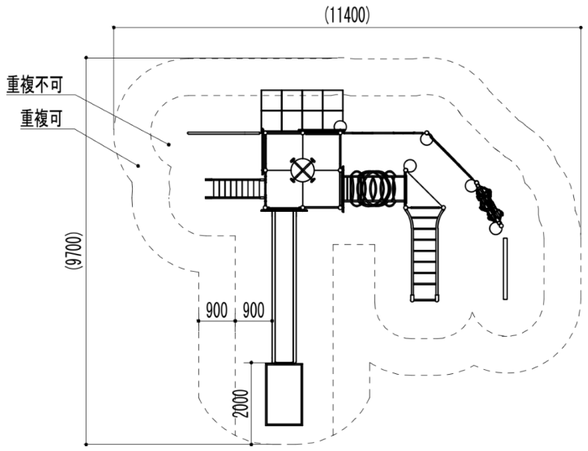
基礎数量表					
	A	B	D	H	数
ア	600	600	150	450	14
イ	400	400	150	450	3
ウ	350	350	150	450	2
エ	600	400	150	450	2
オ	200	430	150	200	1
カ	300	300	150	450	2
キ	200	200	150	450	3
ク	捨てｺﾝ・砕石のみ				2



安全ﾏｯﾄ部 基礎詳細図 S=1/20



ｾｰﾌﾃｨｰﾏｯﾄ詳細図



安全領域図 S=1/150

1） 製品は、（一社）日本公園施設業協会の発行する「遊具の安全に関する規準ＪＰＦＡ－ＳＰ－Ｓ：２０２４」に適合した製品である事。
2） 製品は、幼児（３歳から６歳）を対象に設計されたものである。利用者がこれを認識できる様、製品に１ヶ所以上表記する事。
3） 図に示す安全領域は（一社）日本公園施設業協会の発行する「遊具の安全に関する規準ＪＰＦＡ－ＳＰ－Ｓ：２０２４」に基づくものである。
4） 製品は、（一社）日本公園施設業協会の認定する「ＳＰ表示認定企業」の管理下で製作されたものである事。
5） 製品は、（一社）日本公園施設業協会の公園施設団体賠償責任保険に加入した製造者の製品とする事。
6） 製品は、国際品質保証規格　ＩＳＯ９００１　認証登録企業の管理下で製作されたものとする。
7） 製品は（株）三英、型番：ＺＳ３－２２１４と同等品以上とする。
8） 指示無き使用鋼材・鋼管はスチール製とし、メッキ処理を施す事。
9） メッキ見え掛かり部は、合成樹脂塗装仕上げとする事。
10） 指示無きボルト・ナットはステンレス製とする事。
11） ナットはゆるみ止付きの処置を施す事。
12） 本製品の設計図面の変更、模倣を禁止いたします。

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	複合遊具（２）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:30 A3=1:60	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08.09	A-113

A1=100%　A3=50%縮小



案内図 S= N・S

建設場所　福島県西白河郡西郷村大字熊倉字折口原　地内

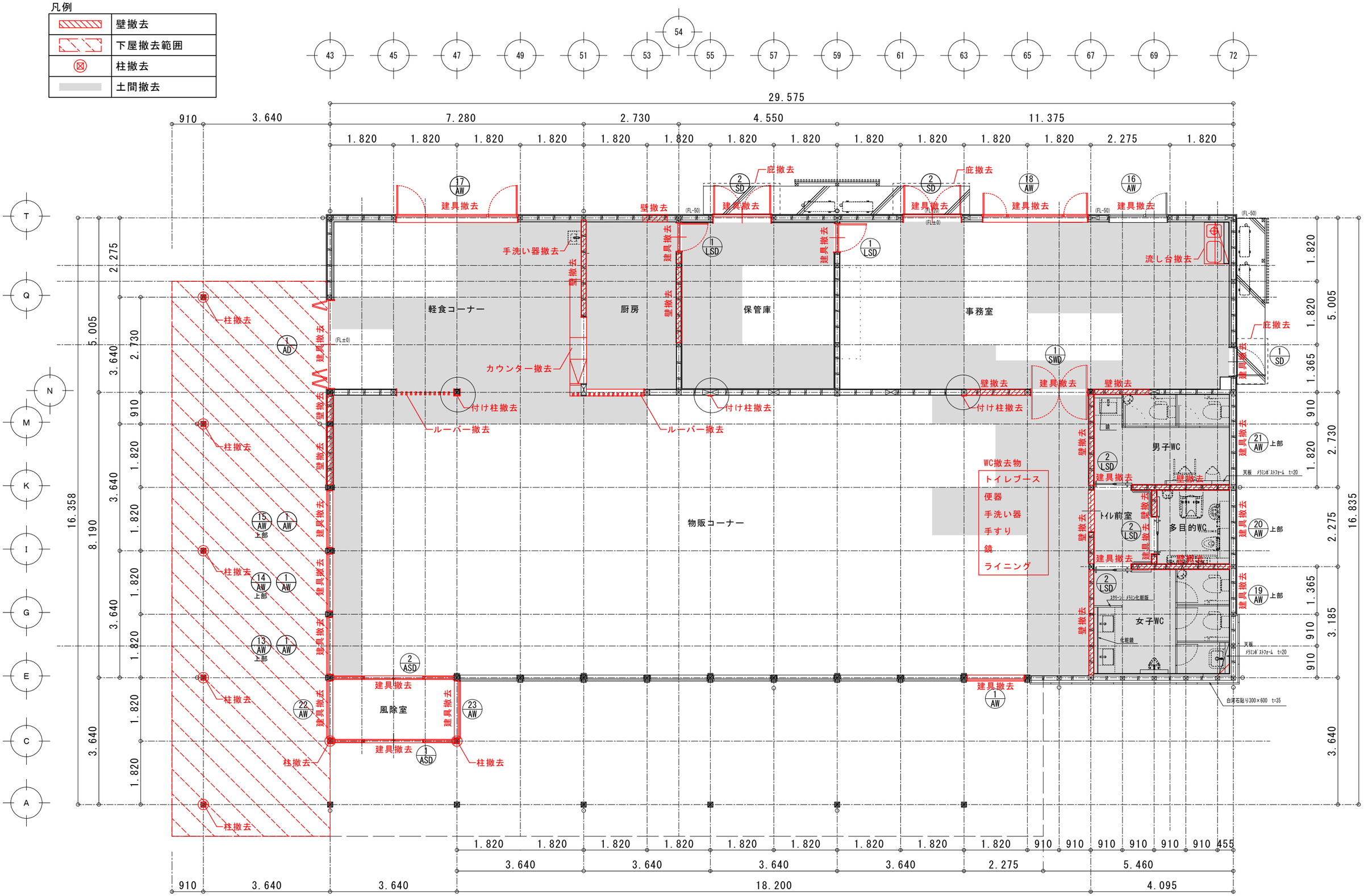
配　置　図　　A3=1:600

工事名　まるごと西郷館増改築等　工事設計図	図面名称　解体撤去　既存配置図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	縮尺　A1=1:300 A3=1:600	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明				R08.09	A-114

A1=100%　A3=50%縮小

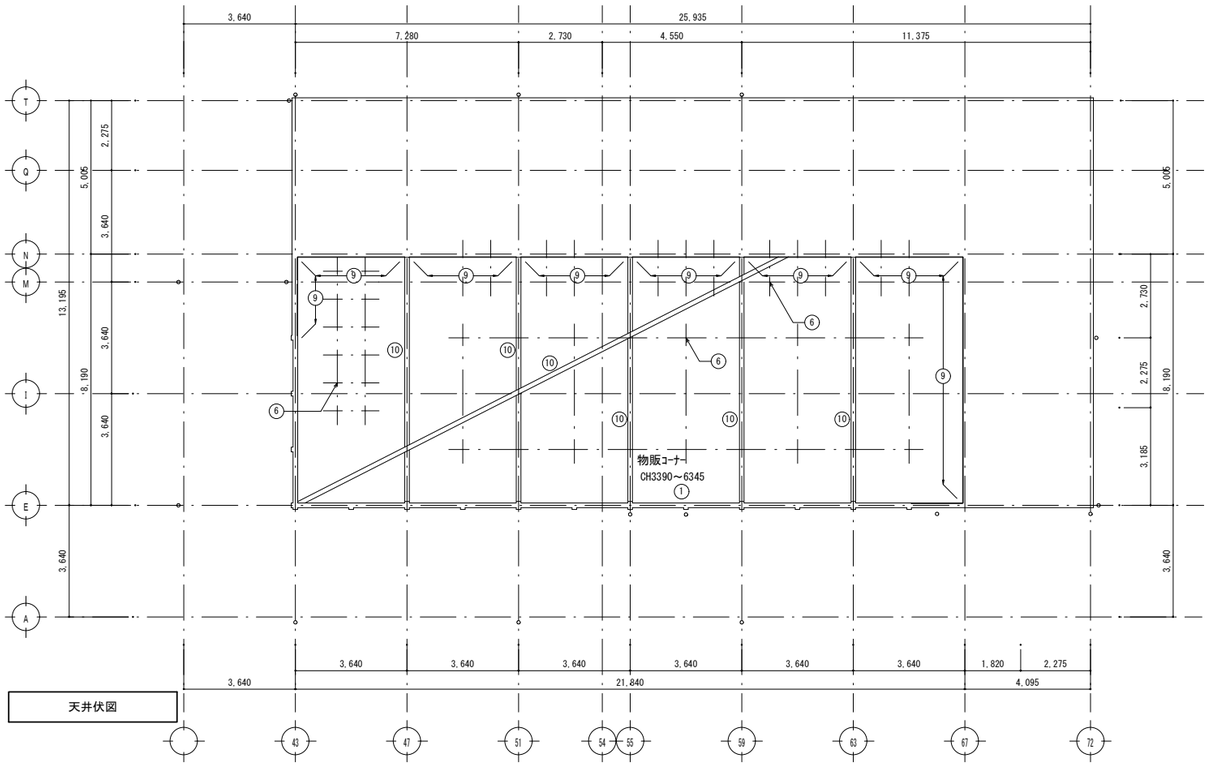
凡例

	壁撤去
	下屋撤去範囲
	柱撤去
	土間撤去



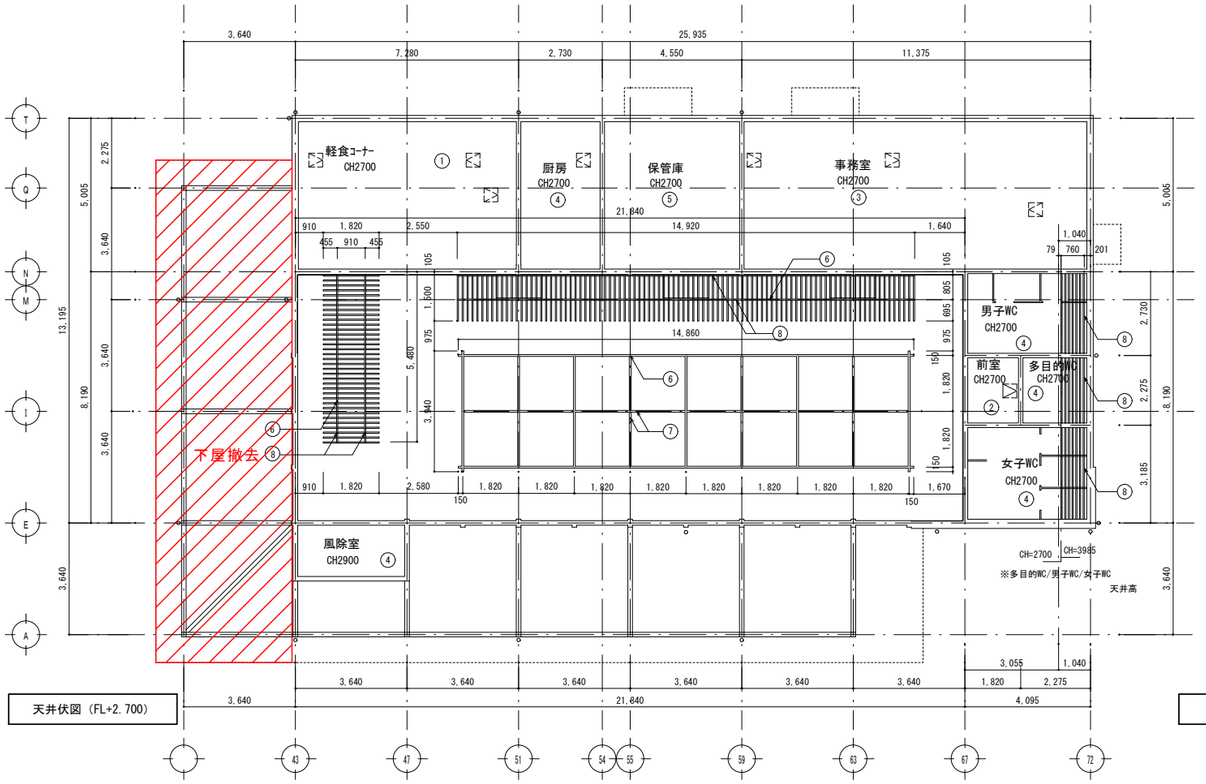
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	解体撤去 既存平面詳細図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1: 50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08.09	A-115

A1=100% A3=50%縮小

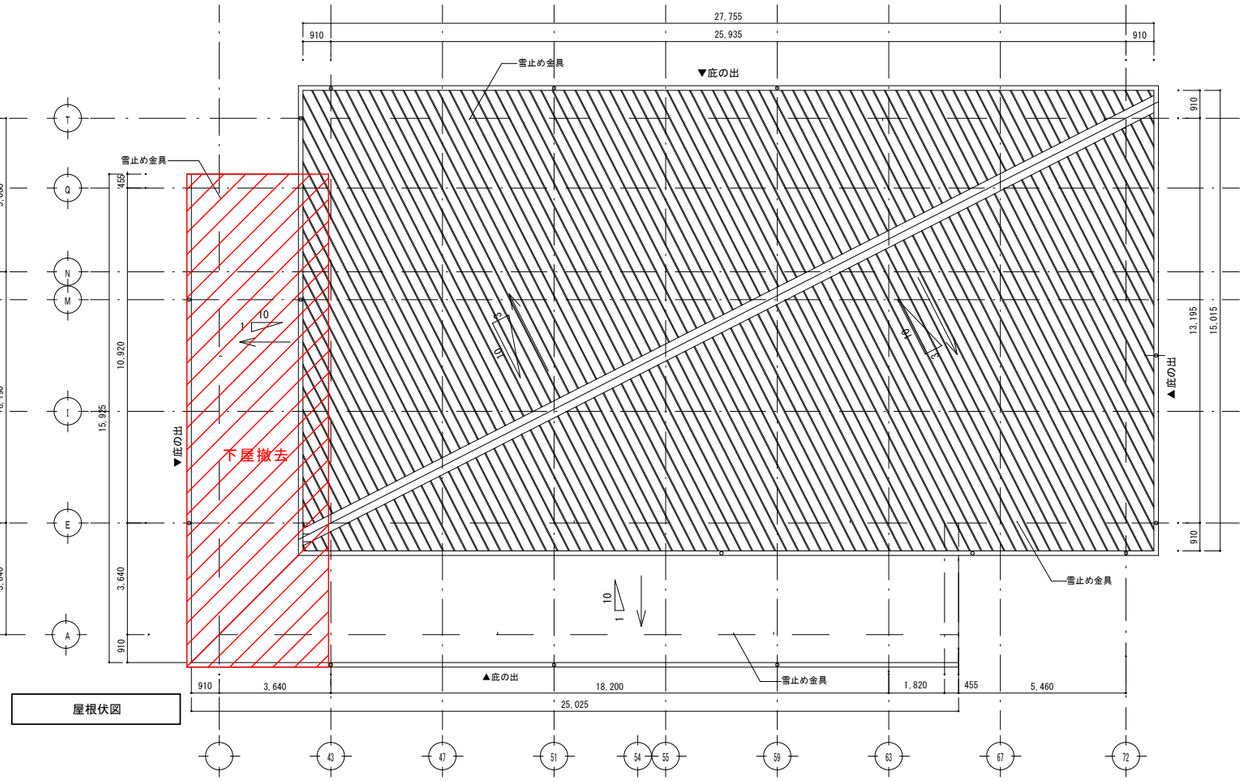


天井伏図

	仕上凡例	改修概要
①	GB-R　t 12.5　ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	撤去
②	GB-R　t 9.5　ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	撤去
③	GB-NC　t 9.5　ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	撤去
④	ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板　t 6.0 目透し張り EP塗装	撤去
⑤	複合板：ｹｲｶﾙ板　t 6.0 +硬質ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ t 20	撤去
⑥	丸鋼9φ@910、1820	撤去
⑦	ｶﾗﾏﾂ集成材60×120　WP塗装	撤去
⑧	ｶﾗﾏﾂ集成材40×80@160　WP塗装	撤去
⑨	廻り縁　17.5×30	撤去
⑩	GB-R　t 12.5　ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	撤去



天井伏図（FL+2,700）



屋根伏図

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	解体撤去　既存天井伏図・屋根伏図	承認	CHECK	DRAW
			縮尺	A1=1:100 A3=1:200			

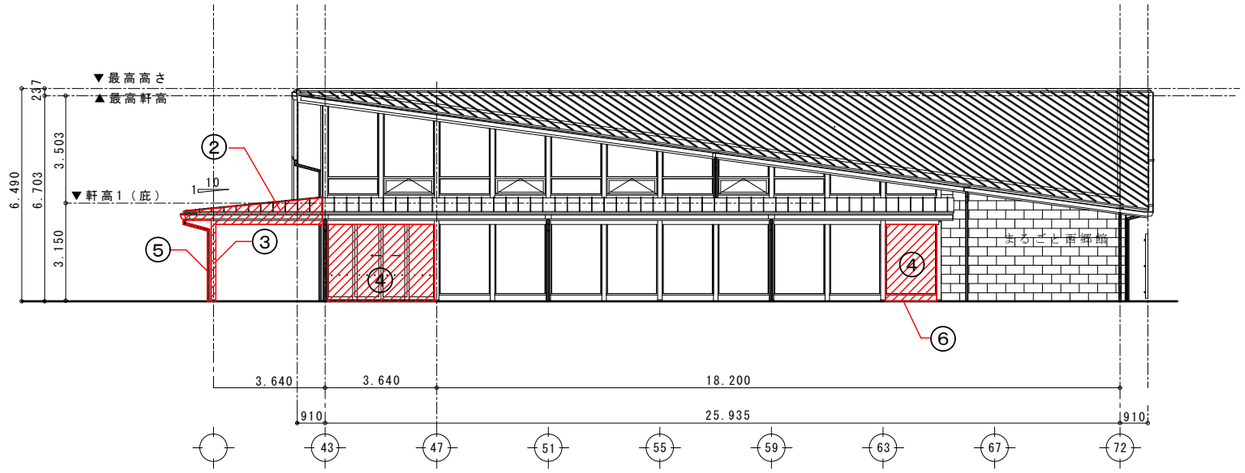
株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤 正明

DATE	NO
R08.09	A-116

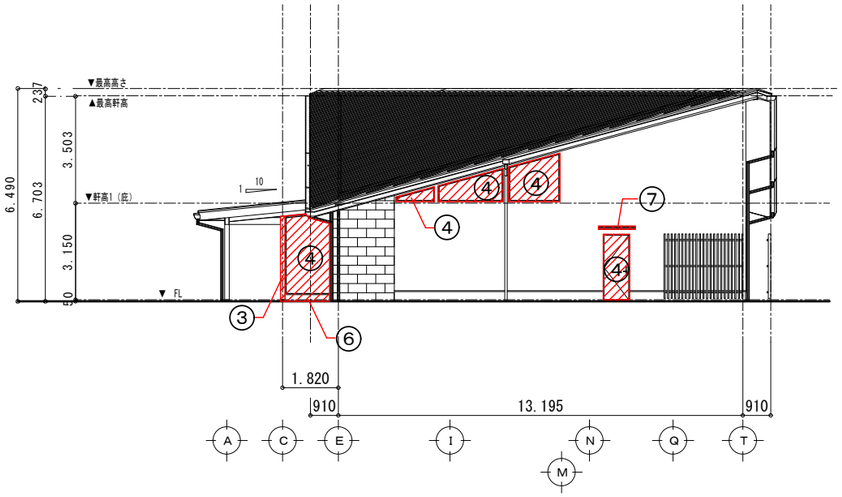
A1=100%　A3=50%縮小

凡例

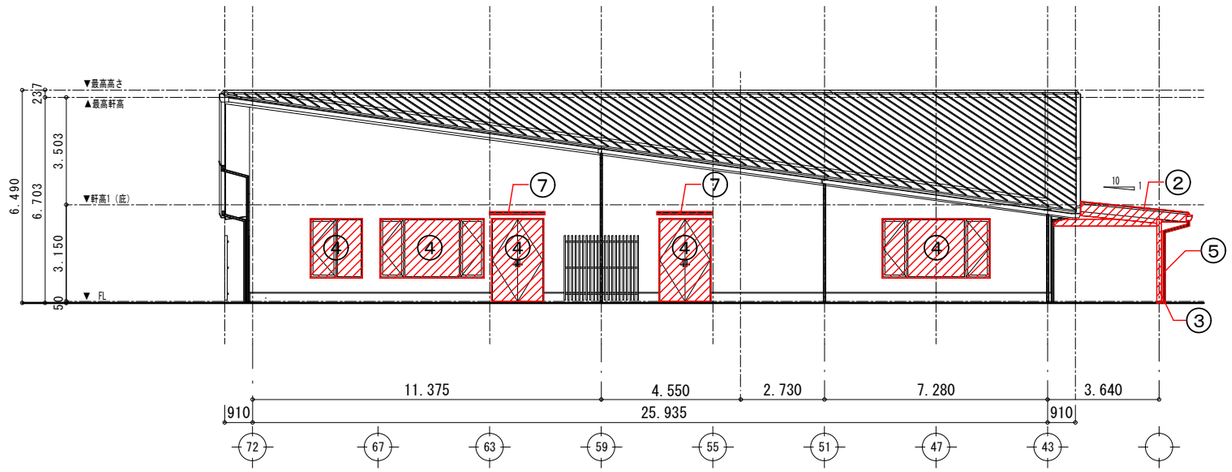
①	壁撤去
②	下屋撤去
③	柱撤去
④	建具撤去
⑤	軒樋・竪樋撤去
⑥	基礎解体
⑦	庇解体



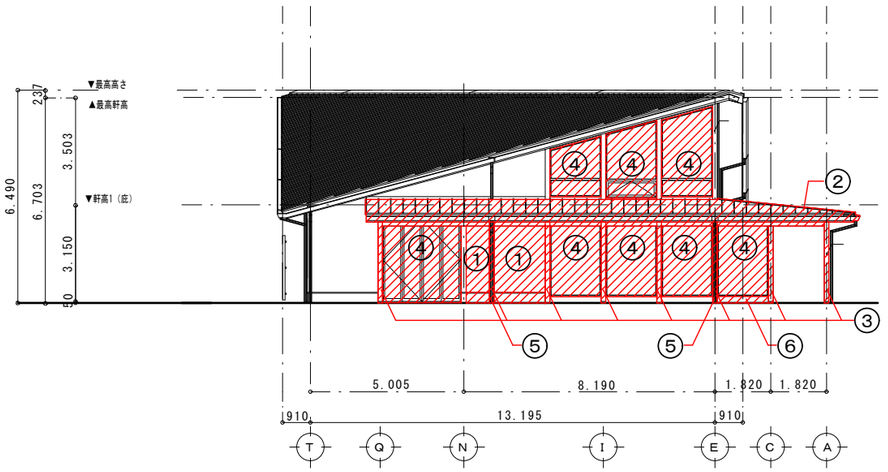
南側立面図　S=1:100



東側立面図　S=1:100



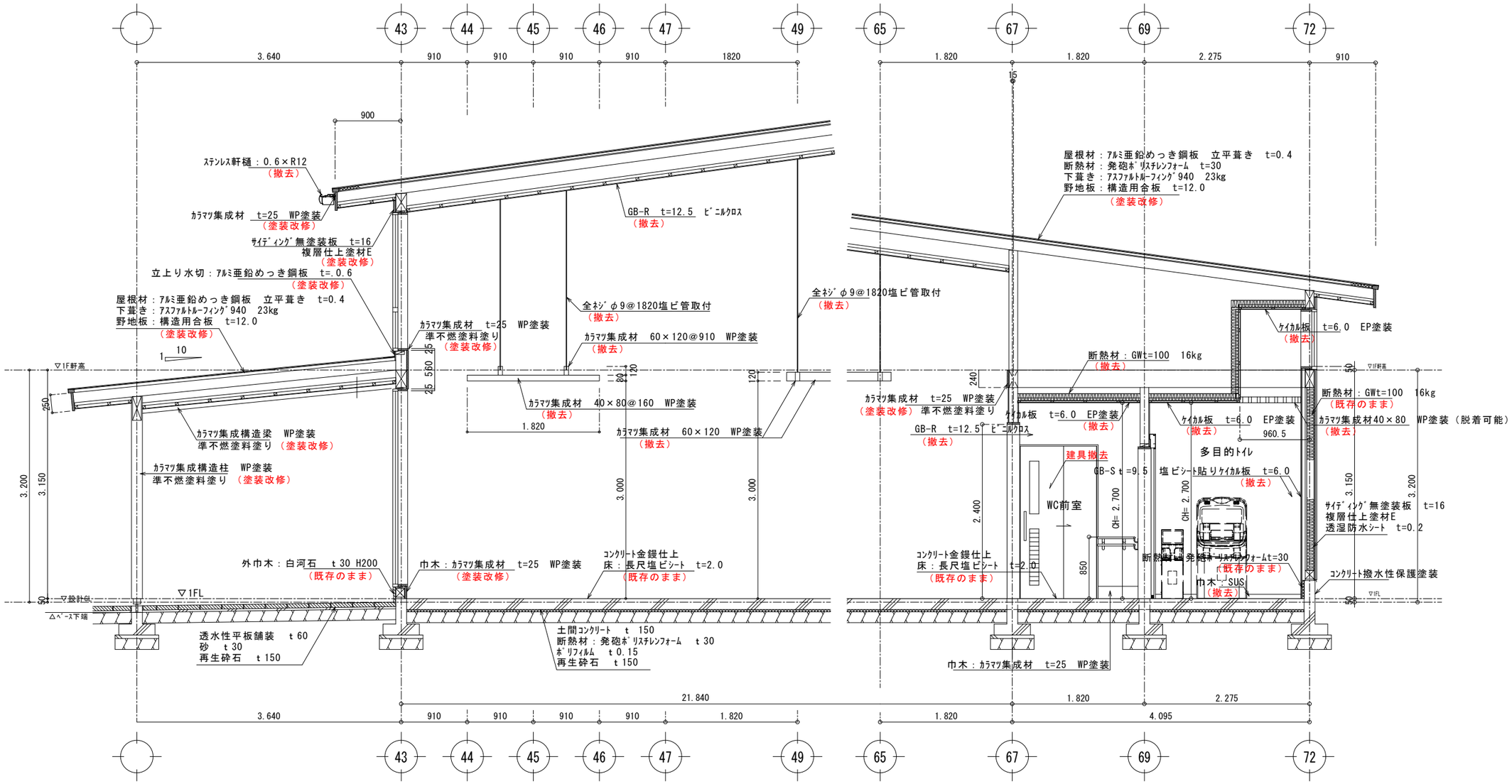
北側立面図　S=1:100



西側立面図　S=1:100

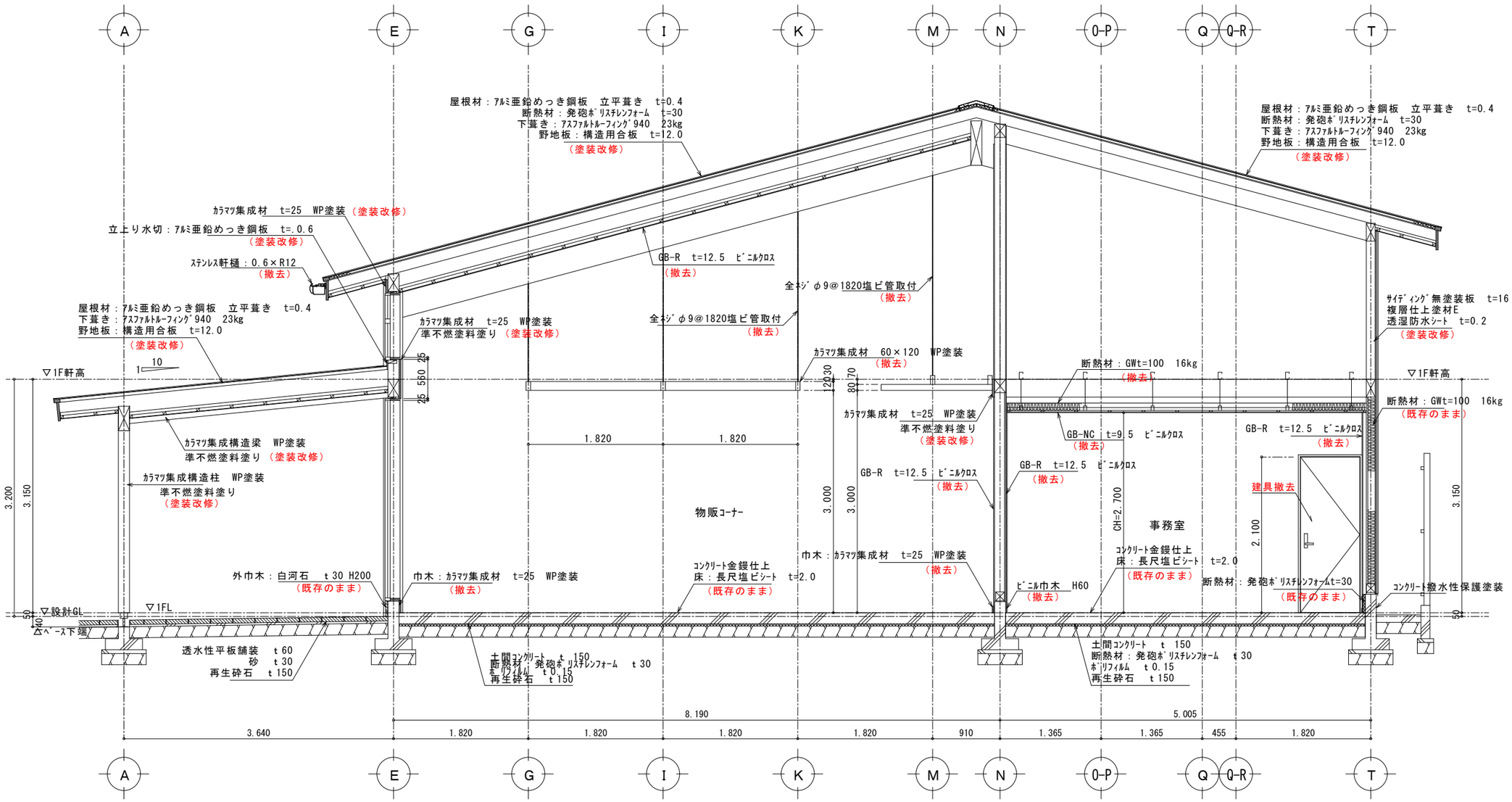
工事名　まるごと西郷館増改築等　工事設計図	図面名称　解体撤去　既存立面図 縮尺　A1=1:100 A3=1:200	株式会社 斎藤建築設計事務所 白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号 管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明	承認	CHECK	DRAW	DATE R08.09 / NO A-117

A1=100%　A3=50%縮小



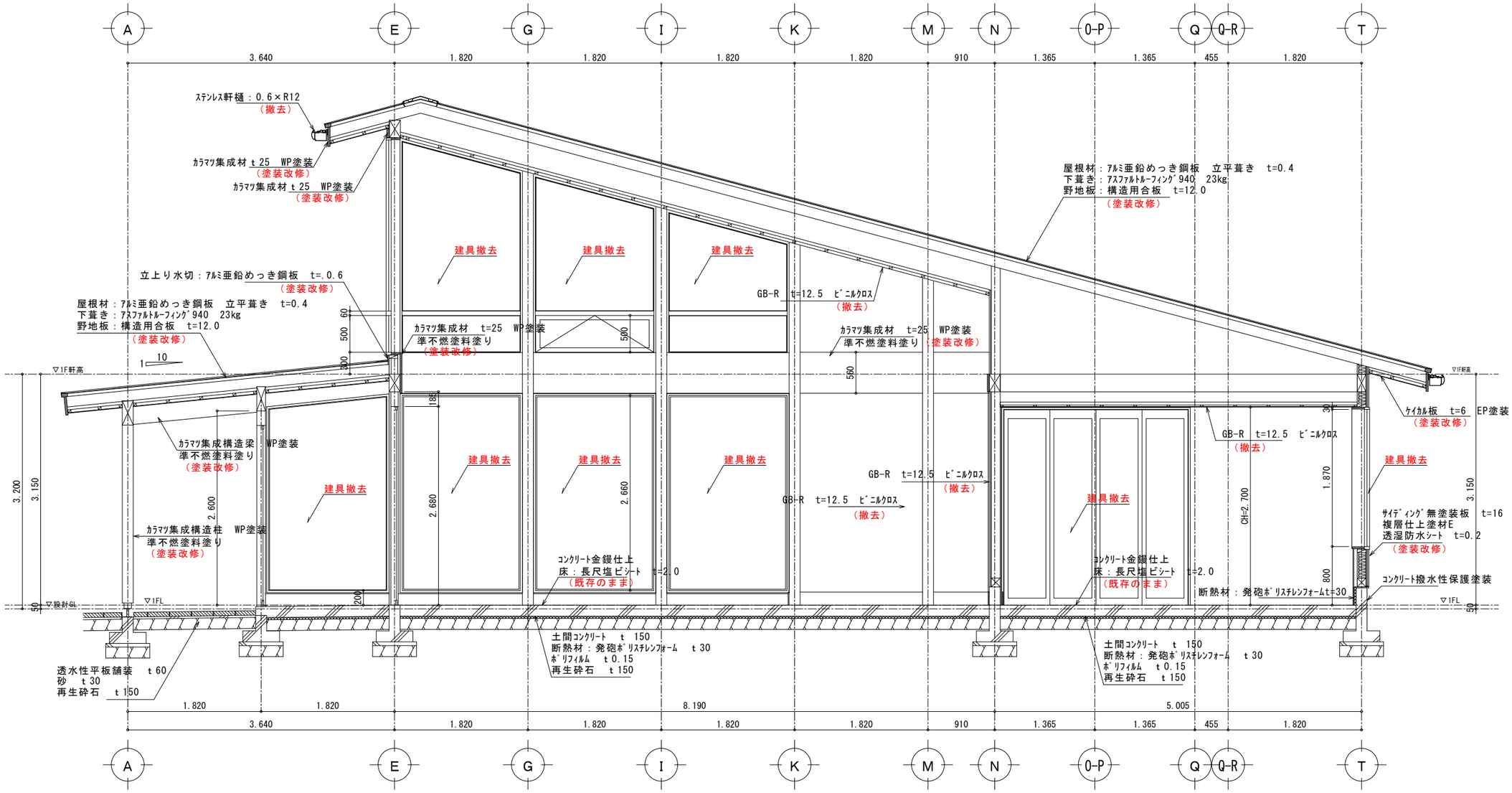
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	解体撤去 既存矩計図（1）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:30 A3=1:60	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	A-118

A1=100% A3=50%縮小



工事名　まるごと西郷館増改築等　工事設計図	図面名称　解体撤去　既存矩計図（2）	株式会社　斎藤建築設計事務所　一級建築士事務所登録　第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	縮尺　A1=1：30　A3=1：60	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724　管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.09	A-119

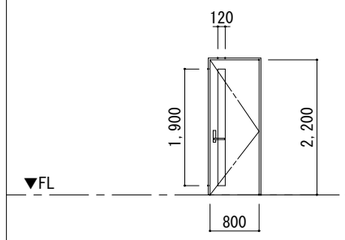
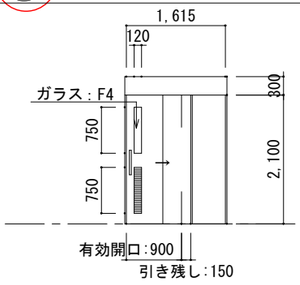
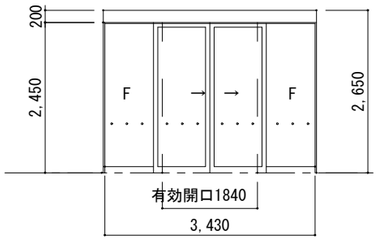
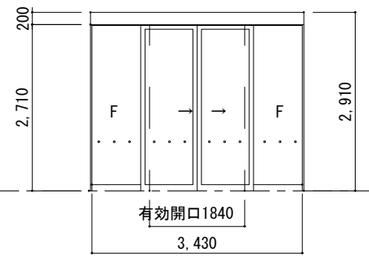
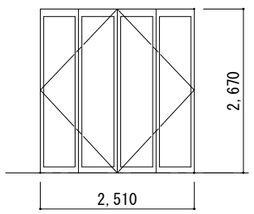
A1=100%　A3=50%縮小

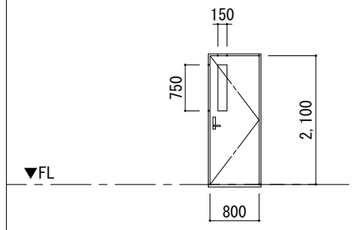
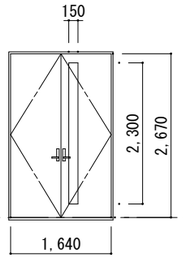
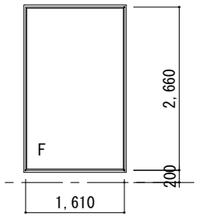


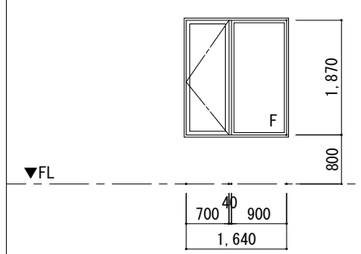
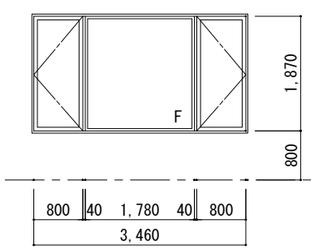
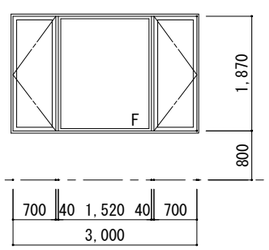
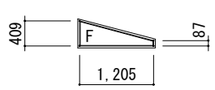
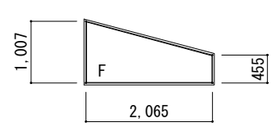
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	解体撤去 既存矩計図（3）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW
			縮尺	A1=1：30 A3=1：60	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明			

DATE	NO
R08.09	A-120

A1=100% A3=50%縮小

記号	LSD 1	LSD 2	ASD 1	ASD 2	AD 1
	2ヶ所	3ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
姿図					
部屋名	厨房、保管庫	男子WC、女子WC、多目的WC	風除室	風除室	軽食コーナー
型式	片開(内芯)	ハンガー2連片引き戸 自閉式)	両袖FIX引分け自動ドア	両袖FIX引分け自動ドア	折戸(半外)
材質	溶融亜鉛メッキ鋼板(両面) t06	溶融亜鉛メッキ鋼板(両面) t.06	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製
見込	86	86	100	100	70
仕上	焼付け塗装	焼付け塗装	-	-	
ガラス	F4	F4、スチールガラリー	T5	T5	FL5+A12+FL5
金物	SUSレバーハンドル、シリンダー錠、SUSくつずり、DC	バーハンドル、ハンガーレール、附属金物一式	ﾄﾞｱｴﾝｼﾞﾝ、ｻﾑﾀｰﾝ錠、ﾊﾟﾆｯｸｵｰﾌﾟﾝ、ﾀｯﾁｾﾝｻｰ、付属金物一式	ﾄﾞｱｴﾝｼﾞﾝ、ｻﾑﾀｰﾝ錠、ﾊﾟﾆｯｸｵｰﾌﾟﾝ、ﾀｯﾁｾﾝｻｰ、付属金物一式	グレモンハンドル錠、SUS段付きレール附属金物一式
備考	付属金物一式 気密等級A4	多目的WC :トイレ表示錠	衝突防止マーク、アルミ製三方枠	衝突防止マーク、アルミ製三方枠	

記号	SD 1	SD 2		AW 1	
	1ヶ所	2ヶ所		4 ヶ所	
姿図					
部屋名	事務室	倉庫、事務室		物販スペース	
型式	片開(内外) 85	両開(半外)		Fix(半外)	
材質	溶融亜鉛メッキ鋼板(両面) t1.6	溶融亜鉛メッキ鋼板(両面) t1.6		ｱﾙﾐ製	
見込	86	86		70	
仕上	サビ止め塗装	サビ止め塗装		ステンカラー	
ガラス	F4	F4		FL5+A6+FL5	
金物	SUSレバーハンドル、シリンダー錠、SUSくつずり、DC(ストッパー付)	SUSレバーハンドル、シリンダー錠、フランス落し、DC(ストッパー付)		付属金物一式、水切り板	
備考	付属金物一式	順位調整金物、SUSくつずり、附属金物一式			

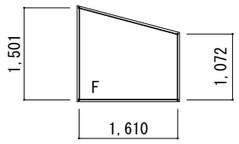
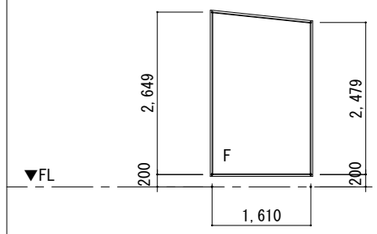
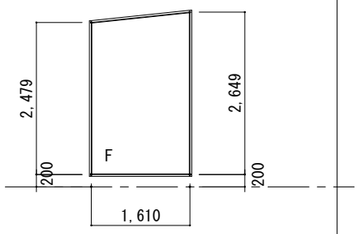
記号	AW 16	AW 17	AW 18	AW 19	AW 20
	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
姿図					
部屋名	事務室	飲食コーナー	事務室	女子WC	多目的WC
型式	複合戸(半外)	複合戸(半外)	複合戸(半外)	Fix(半外)	Fix(半外)
材質	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製
見込	70	70	70	70	70
仕上	グレー	グレー	グレー	グレー	グレー
ガラス	FL5+A12+FL5	FL5+A12+FL5	FL5+A12+FL5	FL3+A12+FL3	FL3+A12+FL3
金物	附属金物一式、網戸	附属金物一式、網戸	附属金物一式、網戸	付属金物一式、水切り板	付属金物一式、水切り板
備考					

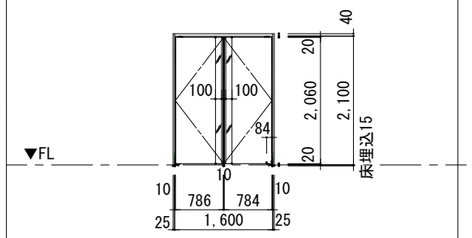
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	解体撤去 既存建具図（1）	縮尺	A1=1：50 A3=1:100

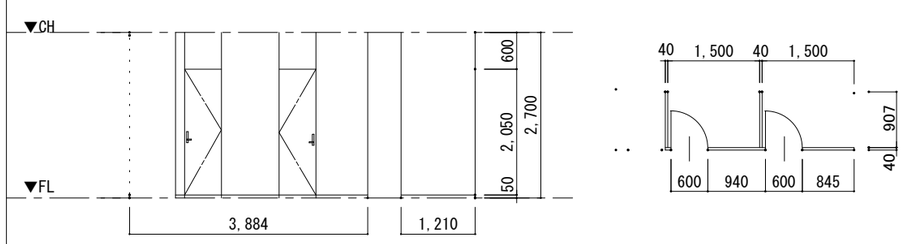
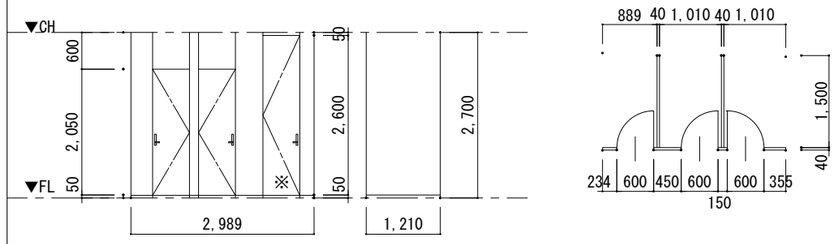
株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			R08.09	A-121

A1=100% A3=50%縮小

記号	AW 21	AW 22	AW 23		
	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所		
姿図					
部屋名	男子WC	風除室	風除室		
型式	Fix(半外)	Fix(半外)	Fix(半外)		
材質	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製		
見込	70	70	70		
仕上	グレー	ステンカラー	ステンカラー		
ガラス	FL3+A12+FL3	FL5+A12+FL5	FL5+A12+FL5		
金物	付属金物一式、水切り板	付属金物一式、水切り板	付属金物一式、水切り板		
備考					

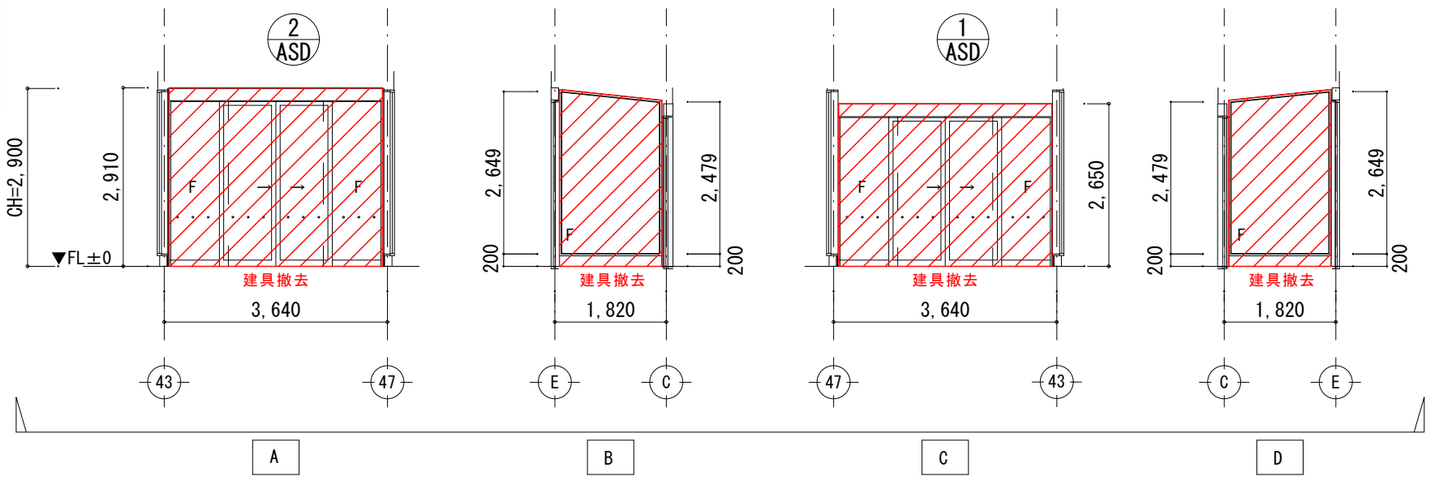
記号	SWD 1				
	1ヶ所				
姿図					
部屋名	事務室				
型式	両開きスイングドア				
材質	カラーアルミ				
見込	28				
仕上					
ガラス					
金物	附属金物一式				
備考	ユニフロー・SMT(両開き)同等品				

記号	TB 1	TB 2
	1ヶ所	1ヶ所
姿図		
部屋名	男子WC	女子WC
型式	トイレブース	トイレブース
材質	メラミン化粧合板	メラミン化粧合板
見込	40	40
仕上		
ガラス		
金物	附属金物一式,一部鍵付き※	附属金物一式、一部鍵付き※
備考		

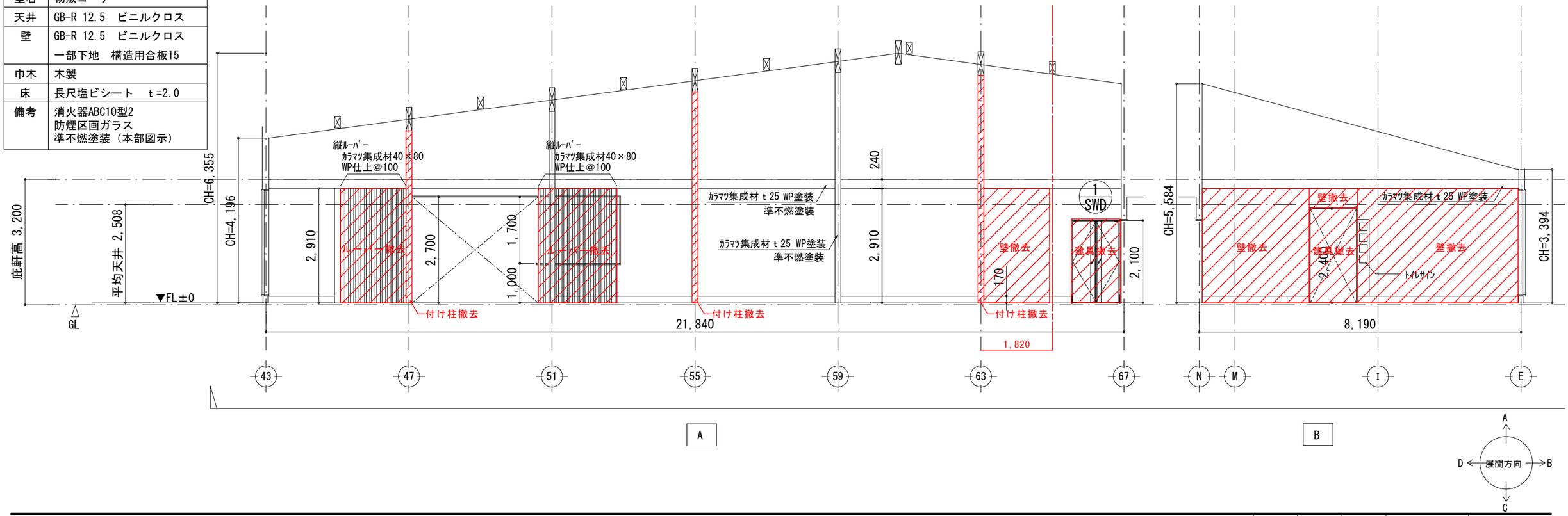
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	解体撤去 既存建具図（2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	A-122

A1=100% A3=50%縮小

室名	風除室
天井	ケイカル板　6.0　EP塗装
壁	−
巾木	−
床	長尺塩ビシート　t =2.0
備考	−

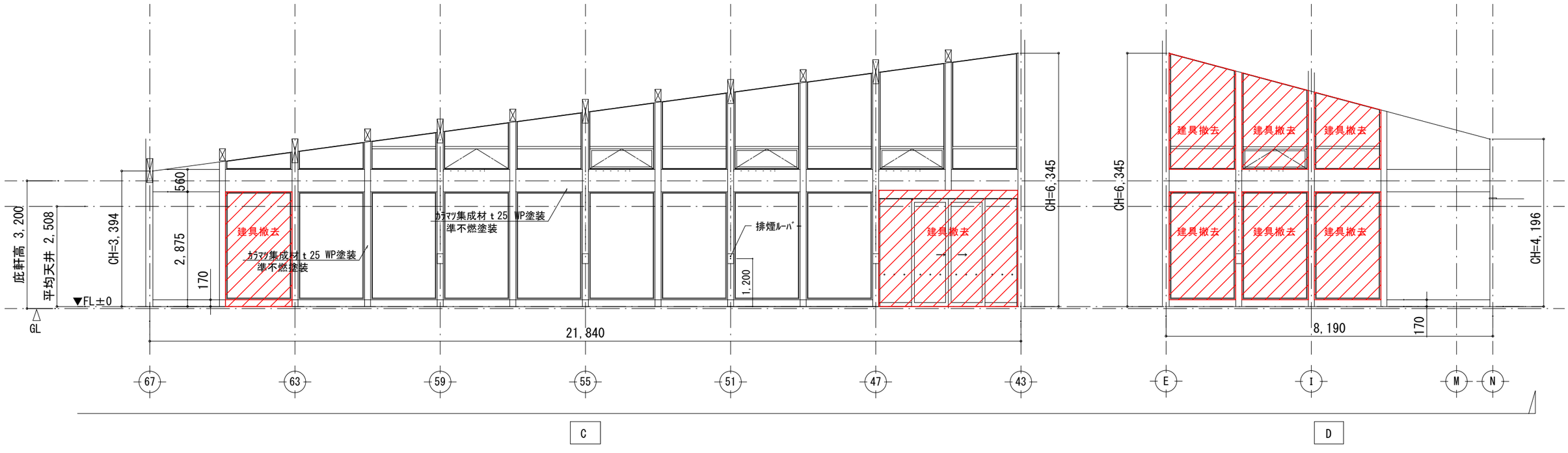


室名	物販コーナー
天井	GB-R 12.5　ビニルクロス
壁	GB-R 12.5　ビニルクロス 一部下地　構造用合板15
巾木	木製
床	長尺塩ビシート　t =2.0
備考	消火器ABC10型2 防煙区画ガラス 準不燃塗装（本部図示）

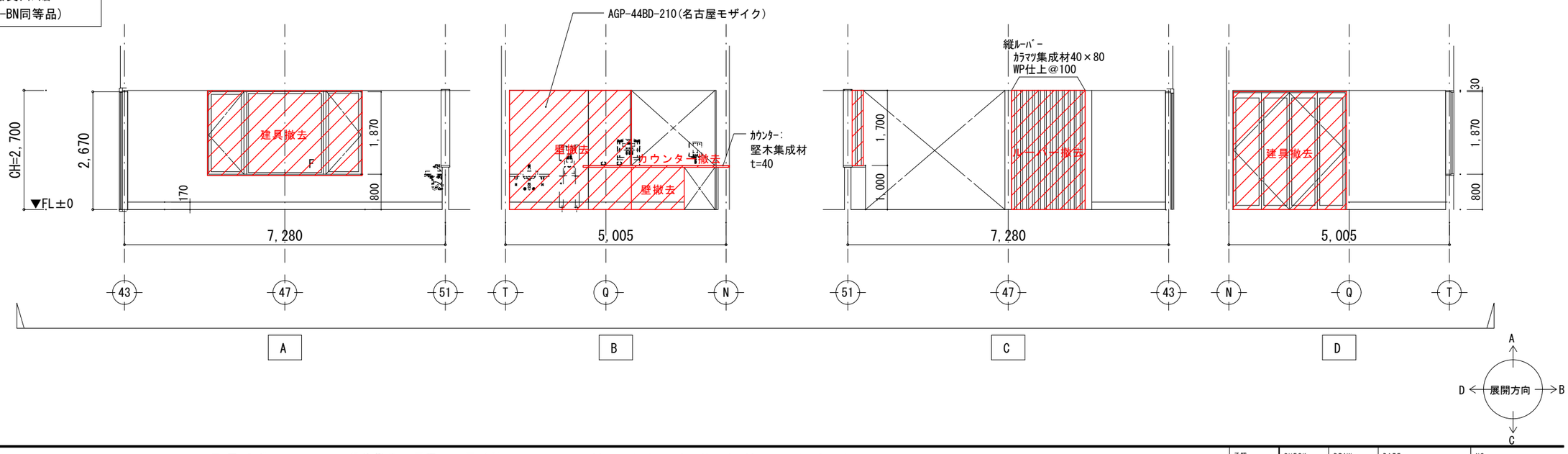


工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	解体撤去　既存展開図（1）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.09	A-123

A1=100%　A3=50%縮小



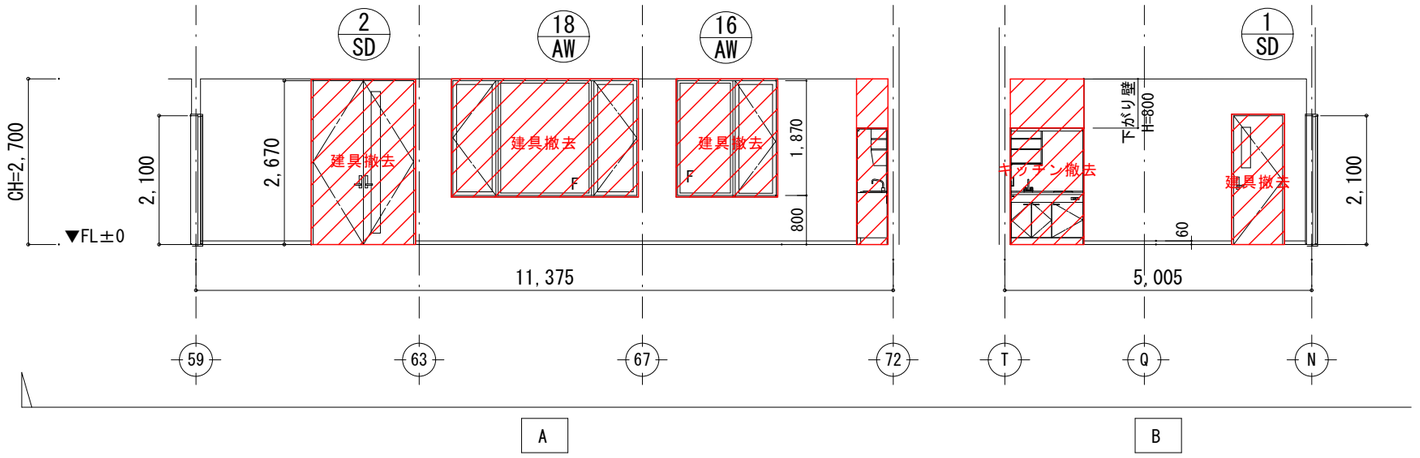
室名	軽食コーナー
天井	GB-R 12.5　ビニルクロス
壁	GB-R 12.5　ビニルクロス
巾木	木製
床	長尺塩ビシート　t=2.0
備考	一部壁：磁器質ﾀｲﾙ貼 (DN-100B/KS-BN同等品)

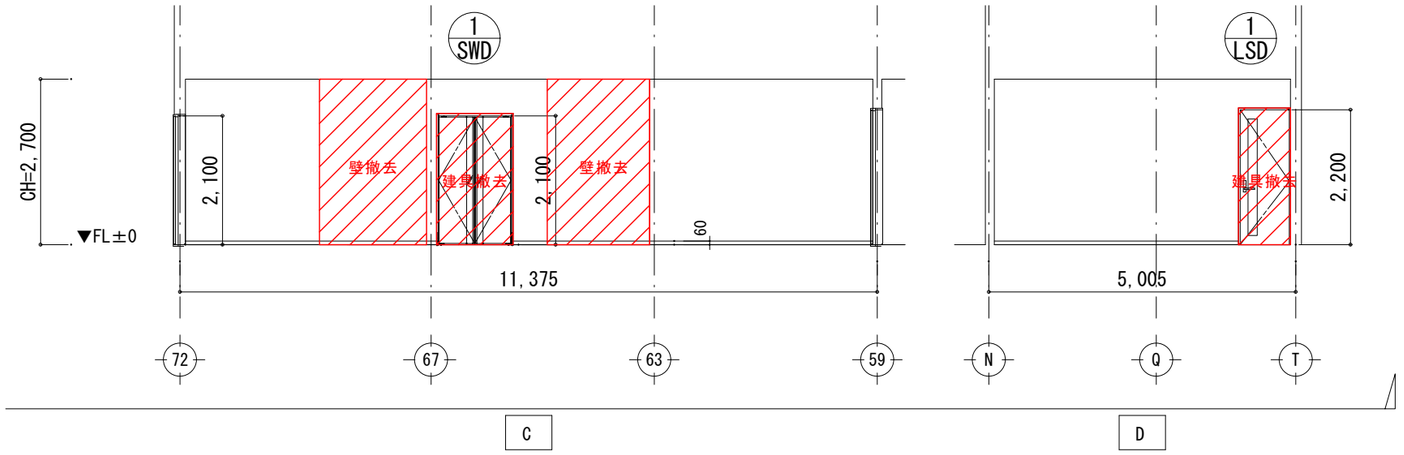


工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	解体撤去　既存展開図（2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1：50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明				R08.09	A-124

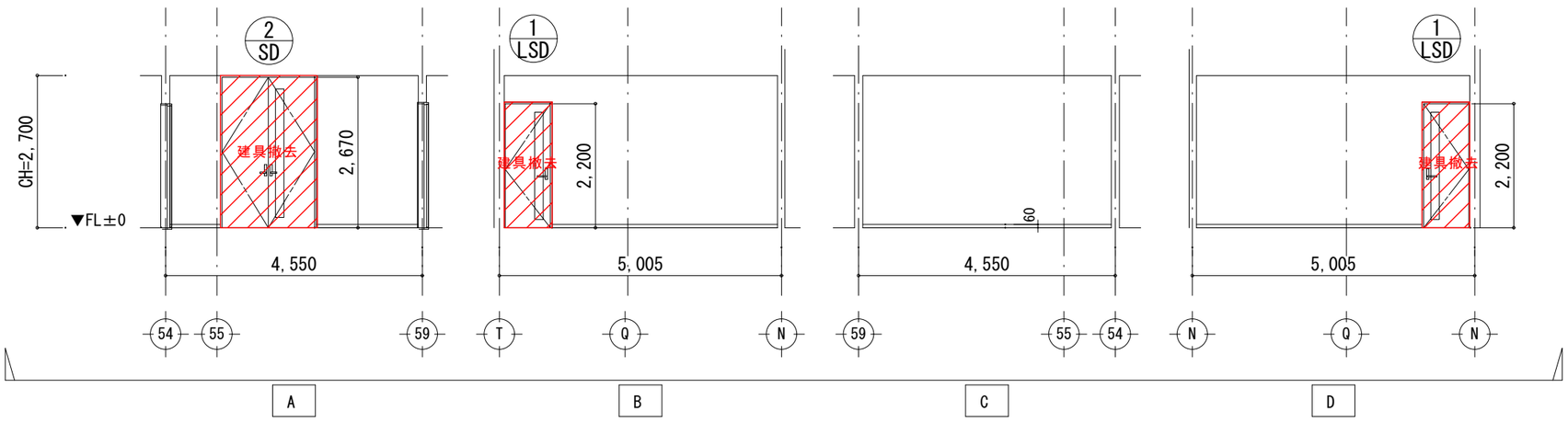
A1=100%　A3=50%縮小

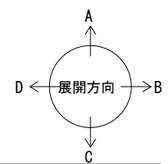
室名	事務室
天井	GB-NC　9.5
壁	GB-R 12.5　ビニルクロス
巾木	ビニル巾木
床	長尺塩ビシート　t=2.0
備考	





室名	保管庫
天井	複合板：ケイカル板 t=6 +硬質ポリウレタンフォーム t=20
壁	GB-S 9.5 複合板：ケイカル板 t=6 +硬質ポリウレタンフォーム t=20
巾木	ビニル巾木
床	長尺塩ビシート　t=2.0
備考	-

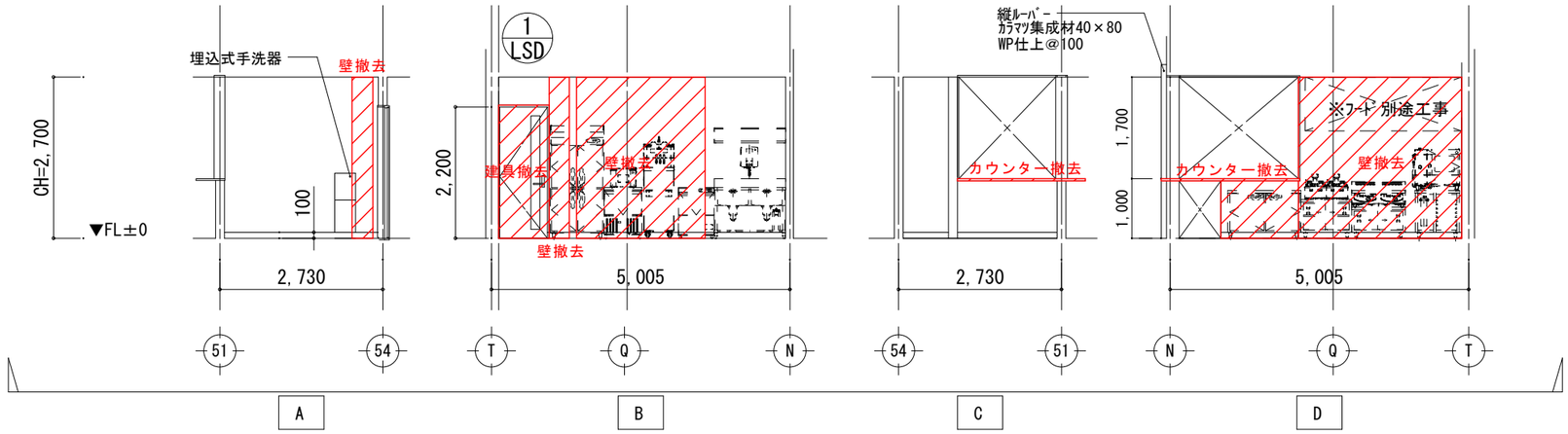




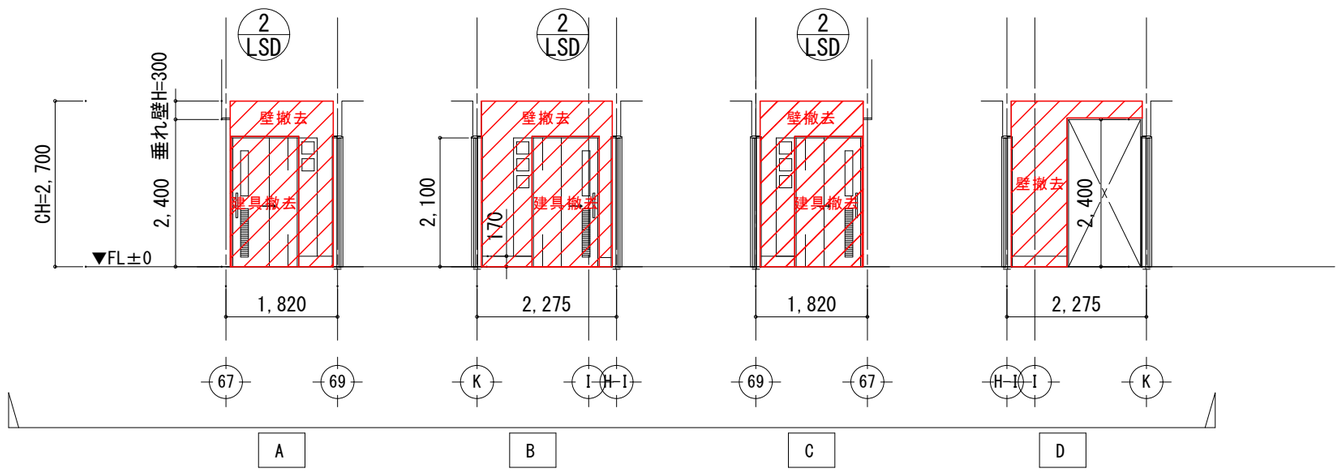
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	解体撤去　既存展開図（3）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1：50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.09	A-125

A1=100%　A3=50%縮小

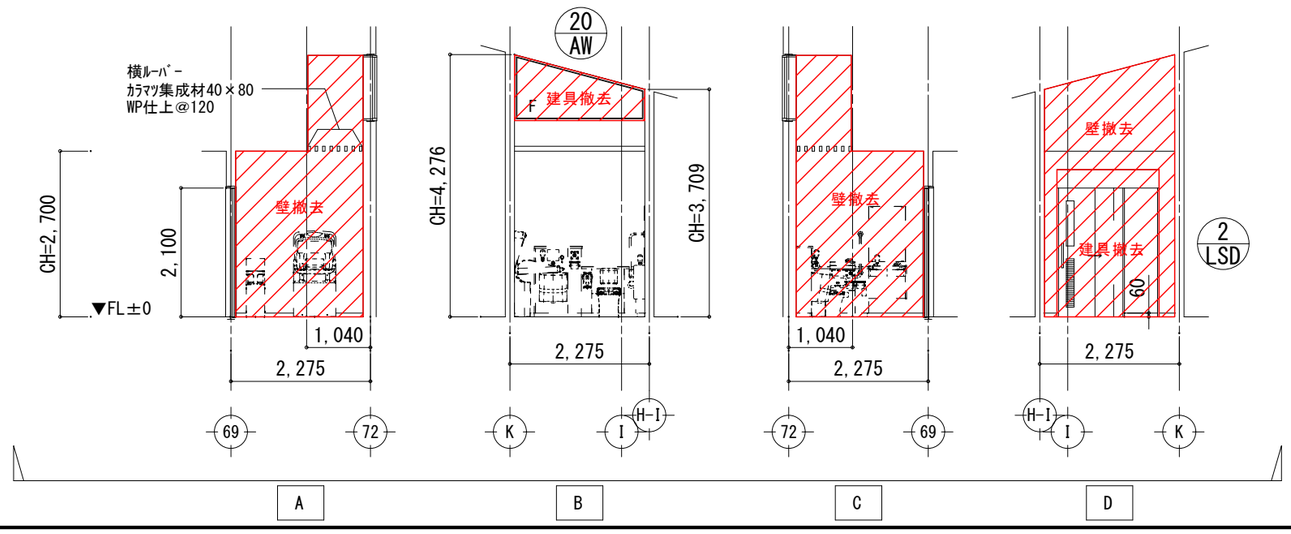
室名	厨房
天井	ケイカル板 t=6　EP塗装
壁	化粧ケイカル板 t=6
巾木	SUS　HL
床	長尺塩ビシート　t=2.0
備考	ガラス：F3

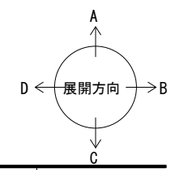


室名	トイレ前室
天井	GB-R　9.5　ビニルクロス
壁	GB-R 12.5　ビニルクロス
巾木	木製
床	長尺塩ビシート　t=2.0
備考	サイン



室名	多目的トイレ
天井	ケイカル板 t=6　EP塗装
壁	GB-S 9.5 塩ビシート貼ケイカル板t=6
巾木	SUS　HL
床	長尺塩ビシート　t=2.0
備考	鏡、手摺、フック、ﾍﾞﾋﾞｰﾁｪｱ、 ﾍﾞﾋﾞｰﾍﾞｯﾄﾞ、背もたれ

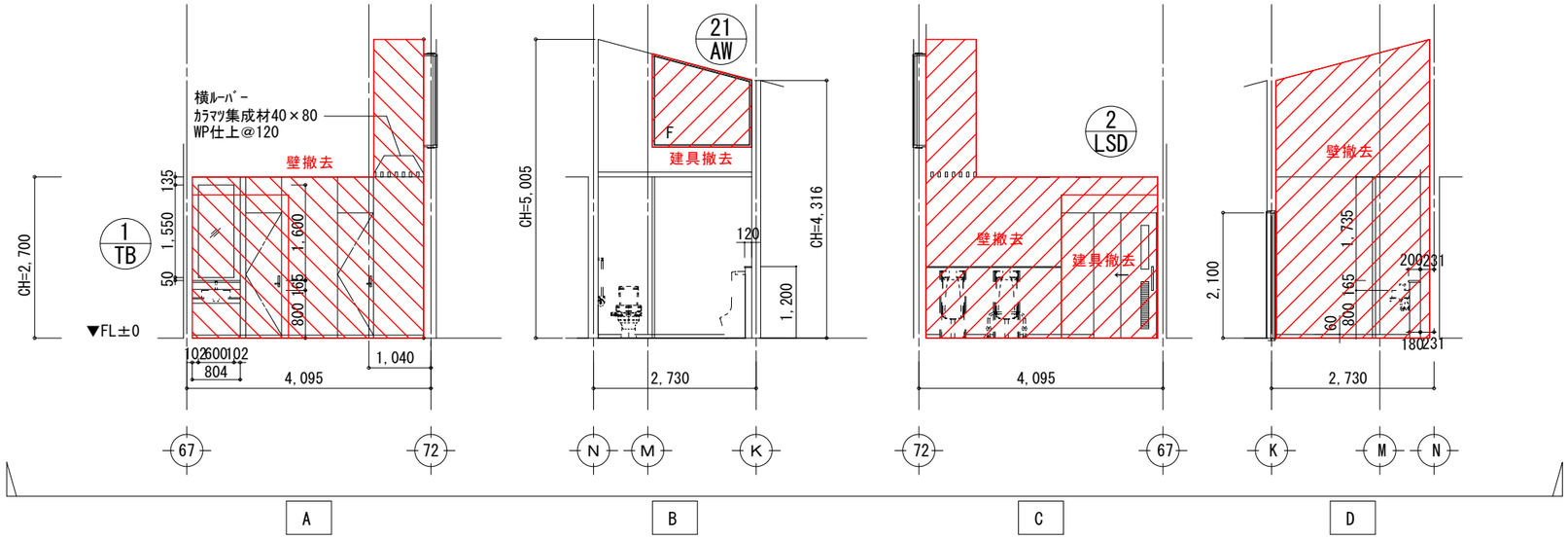




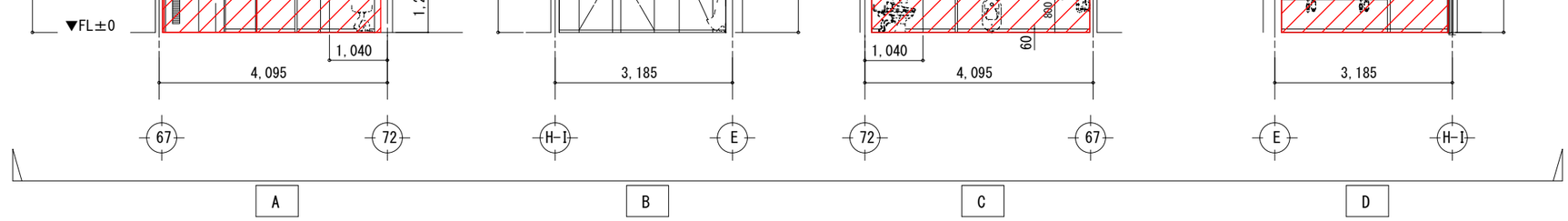
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	解体撤去　既存展開図（4）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1：50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.09	A-126

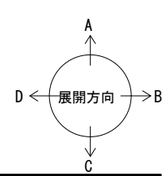
A1=100%　A3=50%縮小

室名	男子トイレ
天井	ケイカル板 t=6　EP塗装
壁	GB-S 9.5 塩ビシート貼ケイカル板 t=6
巾木	SUS　HL
床	長尺塩ビシート　t=2.0
備考	洗面ｶｳﾝﾀｰ、鏡850*1800、 ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ（一部鍵付き）、 ﾌｯｸ、手摺 、ﾍﾞﾋﾞｰﾁｪｱ、棚



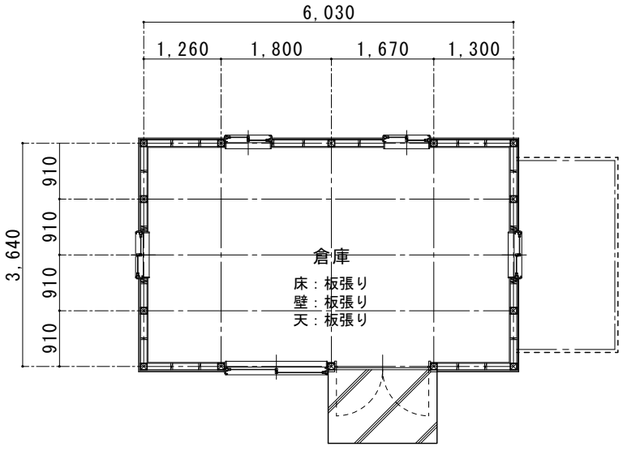
室名	女子トイレ
天井	ケイカル板 t=6　EP塗装
壁	GB-S 9.5 塩ビシート貼ケイカル板 t=6
巾木	SUS　HL
床	長尺塩ビシート　t=2.0
備考	洗面ｶｳﾝﾀｰ、鏡、ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ、 ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ（一部鍵付き）、 ﾌｯｸ、手摺 、ﾍﾞﾋﾞｰﾁｪｱ、棚



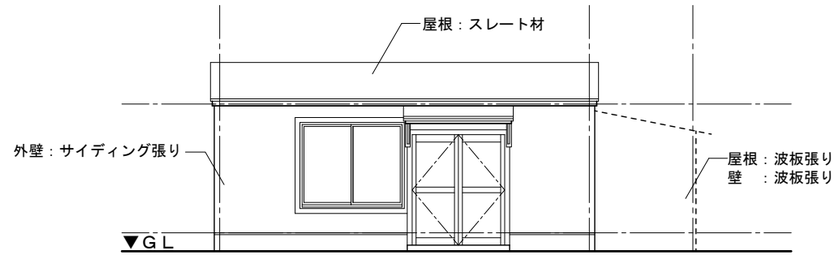


工事名　まるごと西郷館増改築等　工事設計図	図面名称　解体撤去　既存展開図（5）	株式会社 斎藤建築設計事務所　一級建築士事務所登録 第13（601）0002号		承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
	縮尺　A1=1: 50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.09	A-127

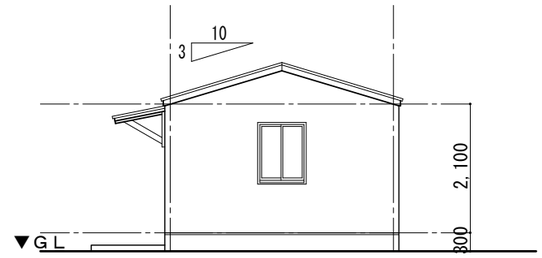
A1=100%　A3=50%縮小



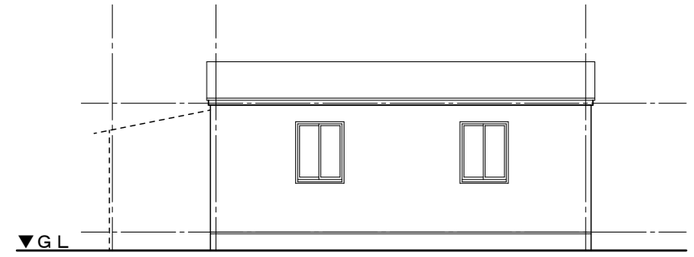
倉庫　平面図　S=1:50



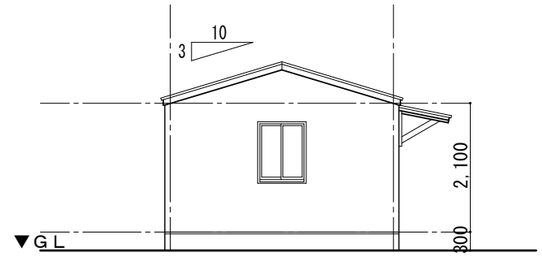
南立面図　S=1:50



東立面図　S=1:50



北立面図　S=1:50



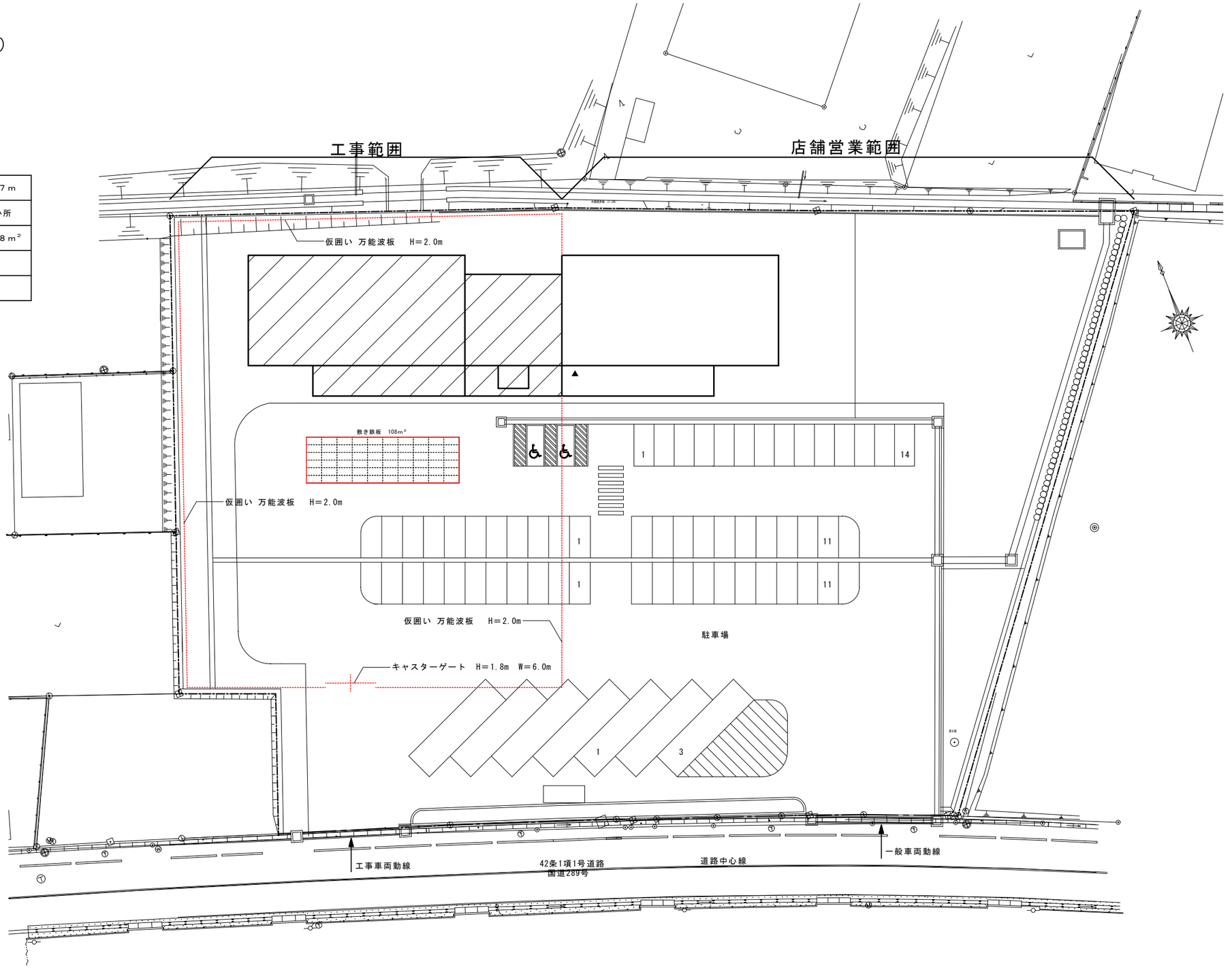
西立面図　S=1:50

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	解体撤去　既存倉庫平面図・立面図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1: 50 A3=1:100	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.09	A-128

A1=100%　A3=50%縮小

１期工事
8か月
（R08.12～R09.07）

仮囲い 万能波板　H＝2.0m	１９７ｍ
キャスターゲート　H=1.8m　W=6.0m	１か所
敷き鉄板	１０８ｍ²

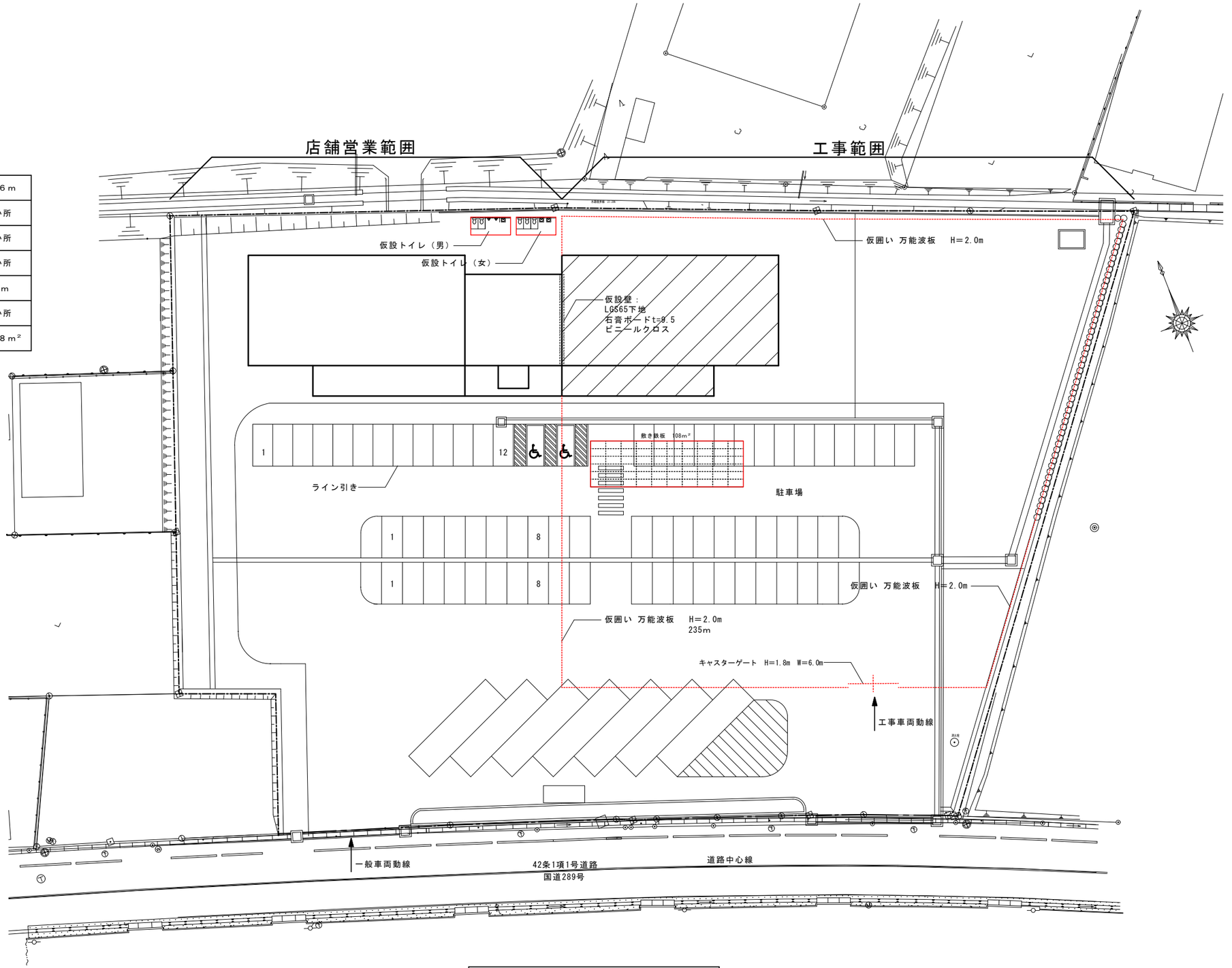


仮設計画図（１期工事）　S=1:250

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	仮設計画図（１期工事）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:250 A3=1:500	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明				R08.09	A-129

２期工事
6か月
（R09.8～R10.01）

仮囲い 万能波板　H＝2.0m	２２６ｍ
キャスターゲート　H=1.8m　W=6.0m	１か所
仮設トイレ（男） 【三協ﾌﾛﾝﾃｱ男性用５型同等】	１か所
仮設トイレ（女） 【三協ﾌﾛﾝﾃｱ女性用５型同等】	１か所
ライン引き	127m
仮設壁	１か所
敷き鉄板	１０８ｍ²



仮設計画図（２期工事）　S=1:250

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	仮設計画図（２期工事）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:250 A3=1:500	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　斎藤正明				R08.09	A-130